

取扱説明書

4K 対応
プレミアムサービスチューナー
(衛星/光 両対応)

品番 **TZ-WR4KP**



困った時は、リモコンの「ヘルプ」ボタンを PUSH!

テレビ画面で基本的な操作方法や解決策を確認できます。

- このたびは、お申し込みいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.22~25ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

スカパー!
プレミアムサービス

スカパー!
プレミアムサービス 光



TQBX0408-3
S0417-3129

はじめに

確認

第1章

設置・接続・
かんたん設定

第2章

視聴する

第3章

録画・再生

第4章

録画番組を
移動する

第5章

情報を見る
便利な機能

第6章

設定

第7章

必要なとき

もくじ

はじめに 確認

- | | | | |
|----|---------------------|----|-----------------|
| 2 | もくじ | 14 | ヘルプガイド(電子取扱説明書) |
| 6 | 付属品 | 15 | HOME |
| 7 | 各部のはたらき | 16 | 簡単メニュー |
| 7 | リモコン | 17 | 設定メニュー 一覧 |
| 8 | 本体前面 | 18 | こんなとき、おすすめの機能 |
| 9 | 本体背面 | 22 | 安全上のご注意 |
| 10 | 本機の特長など | 26 | 使用上のご注意 |
| 12 | 「プレミアムサービスLink」について | | |

第1章 設置・接続・かんたん設定

- | | | | |
|----|----------------------------|----|----------------------|
| 32 | アンテナの設置 | 46 | ICカードの挿入 |
| 32 | 4K・8K対応スカパー!マルチアンテナの設置について | 46 | スカパー!/ICカードについて |
| 39 | アンテナ微調整のしかた | 46 | スカパー!/ICカードを挿入する |
| 40 | 本機とアンテナとの接続 | 47 | スカパー!/ICカードを抜くとき |
| 40 | アンテナとの接続 | 47 | スカパー!/ICカードのテストをするとき |
| 41 | ダブルチューナー/シングルチューナーモードの比較 | 48 | ネットワーク機器の接続 |
| 42 | 共聴方式でご利用の場合 | 48 | 接続方法の種類について |
| 43 | プレミアムサービス光について | 49 | 無線LANで接続する |
| 43 | 放送システムのご紹介 | 50 | 有線LANで接続する |
| 44 | 同軸ケーブルの接続 | 51 | ネットワーク接続環境について |
| 44 | 録画機器を接続する場合 | 51 | ネットワーク接続時のご注意 |
| 45 | テレビとの接続 | 52 | かんたん受信設定 |
| | | 58 | かんたんネットワーク設定 |

第2章 視聴する

- | | | | |
|----|-----------------------|----|-------------------------|
| 63 | 番組を視聴する | 71 | オフタイマー |
| 63 | チャンネルを選ぶ | | 字幕を画面表示する |
| | さらにプレミアムサービスを楽しむ | 72 | 番組表を使う |
| | 便利な機能を使う | | 番組内容を見る/今すぐ番組を見る |
| 64 | チャンネルの選びかた(選局) | 73 | 番組表で録画予約する |
| 65 | 視聴年齢制限のある番組を見る | | 番組表で簡単予約する |
| | 4K/HDR放送を見る | | 関連番組を見る |
| 66 | PPV(ペイ・パー・ビュー)番組を見る | | チャンネル別に表示する |
| 67 | デジタルラジオ放送を聴く | 74 | 番組表の日時を変える |
| 68 | 見るだけ予約する | | 番組表の表示チャンネル数を変える |
| 69 | 番組の内容を見る | | 表示チャンネル種別/表示チャンネル対象を変える |
| | 多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき | 75 | 視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する |
| | 番組のタイトルなどを表示する | | 番組データを取得する |
| 70 | サブメニューを表示する | | アイコンガイドを表示する |
| | 信号切換 | | 録画済みの過去番組を再生する |
| | 受信状況 | | |
| | 画面モード切換(画面の黒帯を消す) | | |

- 76 見たい番組を探す
- 76 放送中の番組から探す
- 裏番組表
- 77 番組を探す
- 78 文字を入力して検索
- 79 ジャンル検索
- 80 キーワード一覧から文字入力する
- 81 検索履歴から再検索する

- 82 文字を入力する
- 82 リモコンボタン(携帯電話)入力方法
- 83 画面キーボード入力方法
- 84 文字の入力方法や変換方式を設定する
- リモコンボタン方式での入力文字一覧表

第3章 録画・再生

- 85 録画・再生について
- 85 録画の種類について
- 86 各録画の特徴について
- 87 録画方法別の機能一覧
- 88 録画予約の優先順位
- 89 USBハードディスク録画について
- 89 USBハードディスクの接続
- 90 機器登録する
- 機器登録を確認する
- 91 USB ハードディスクの起動設定
- 表示名を変える
- 詳細情報を表示する
- 機器登録を削除する
- 92 LAN録画について
- 92 本機とLAN録画対応機器をブロードバンドルーター経由で接続する
- 93 本機とLAN録画対応機器を直接接続する
- 94 ネットワーク関連設定をする
- 95 設定する
- 96 録画予約する
- 96 録画予約の前に
- 番組表で簡単予約する
- 97 番組表から録画予約する
- 99 PPV(ペイ・パー・ビュー)番組のとき
- 視聴年齢制限のある番組のとき
- 番組検索結果から録画予約するとき
- 100 「探して毎回予約」機能で録画予約をする
- 102 日時を指定して録画予約する
- 103 録画予約の詳細設定
- 104 予約録画時のまとめ番組設定をする
- 105 予約重複通知
- 106 録画予約の確認・変更・取り消し
- 108 予約履歴
- 109 追跡予約登録

- 110 録画する
- 110 見ている番組を録画する
- 録画を停止する
- 111 おこのみ自動録画の設定
- 112 おこのみ自動録画の優先順位
- 113 録画一覧から再生する
- 113 録画した番組を再生する
- 114 番組の詳細内容を表示する
- 再生開始位置を設定する
- 3D番組を再生する
- 再生中の操作
- 115 録画番組を探す
- 録画番組を並べ替える
- 116 視聴年齢制限のある番組を表示する
- 録画した番組を消去する
- 録画した番組のプロテクトを設定/解除する
- 117 まとめ番組の作成・解除・
- まとめ番組から外す・タイトル変更
- 118 録画一覧を便利に使う
- 接続機器選択
- 録画モード変換登録する
- 119 持ち出し番組を作成する
- 120 モード変換一覧
- 変換優先設定
- モード変換を解除する
- 121 DLNA対応機器の番組を再生する
- 122 再生する／再生時の操作
- 123 視聴年齢制限のある番組を再生する
- 3D番組を再生する
- 録画番組を並べ替える
- 124 チャンネル録画機能
- 125 チャンネル録画設定の表示
- 127 チャンネル録画一覧からの再生
- 128 チャンネル録画のご注意

もくじ(つづき)

第4章 録画番組を移動する

- | | | | |
|-----|---------------------------------------|-----|------------------------------------|
| 129 | 本機に録画した番組を持ち出す
(LANダビング) | 141 | 本機操作による、とるダビの中止
持ち出し番組事前作成 |
| 129 | LANダビングで持ち出す | 142 | ダビング履歴 |
| 130 | LANダビング機能について | 142 | ダビング履歴の確認・削除 |
| 130 | LANダビング機能とは | | 視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する |
| | ダビングの種類について | | ダビング履歴の詳細を表示する |
| 131 | 設定する(ダビング) | 143 | 別の部屋で視聴する・再生する
(家じゅう視聴) |
| 132 | 録画一覧(ダビング関連アイコン、操作) | 143 | 本機とネットワーク接続した別の機器で
番組を視聴・再生する |
| 133 | USBハードディスクに録画した番組の
プロテクトを解除する | 144 | LAN視聴できる機器について |
| | 視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する | 145 | リモート視聴 |
| | ダビング可能回数を確認する | 145 | リモート視聴について |
| 134 | いますぐダビング | | 本機の設定 |
| 134 | 「いますぐダビング」を登録・実行する | 146 | アプリの準備 |
| 135 | 「いますぐダビング」実行中の画面表示 | | スマートフォン/タブレット側の設定 |
| 136 | 「いますぐダビング」を停止する | 147 | アプリのリモコン機能 |
| 137 | あとからダビング | | リモート視聴アプリの操作方法などについて |
| 137 | 「あとからダビング」を登録する | | |
| 139 | 「あとからダビング」の確認・取り消し | | |
| 140 | スマートフォンなどで、とるダビをする | | |
| 140 | ホームサーバー機能を「入」にする | | |
| | とるダビ対応機器(スマートフォン、アプリ
など)における操作について | | |

第5章 情報を見る/便利な機能

- | | | | |
|-----|---------------|-----|--------------|
| 148 | 情報を見る | 151 | 便利な機能 |
| 148 | お知らせを見る | 151 | 音声ガイド |
| 149 | ネットワーク設定一覧を見る | 152 | 3D番組を見る |
| 150 | 番組購入履歴などを見る | 153 | テレビのメーカー設定 |

第6章 設定

- 154 設定メニュー
- 158 家じゅう視聴設定
 - 158 LAN接続機器を設定する
 - 159 ホームサーバー機能を設定する
 - 160 リモートプレーヤー設定
 - 持ち出し・放送転送の音声を設定する
- 161 システム設定
 - 161 チャンネルの選びかたを設定する
 - おこのみチャンネルを設定する／リモコンCH(短縮)を設定する
 - 162 字幕や文字スーパーを設定する
 - 購入限度額や視聴年齢制限を設定する
 - 163 文字の入力方法や変換方式を設定する
 - 録画時の設定を変える
 - 164 チャンネル種別絞込みを設定する／チャンネル対象絞込みを設定する
 - 二重音声の設定を変える
 - 番組タイトルなどの表示を消す
 - ノイズやちらつきを低減する
 - 165 本体表示窓の明るさを変える
 - 音声ガイドを設定する
 - おこのみ自動録画設定を設定する
 - チャンネル録画機能を設定する
- 166 設置設定
 - 166 受信設定(衛星)
 - 169 受信設定(光)
 - 170 クイックスタート
 - 前面パネル時計表示
 - 無操作自動オフ
 - ICカードテスト
 - 171 リモコンモードの設定
 - 172 接続テレビ設定
 - 173 本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について
- 174 ビエラリンク設定
 - 174 本機とテレビ(ビエラ)を連動させる本機の設定
 - 175 テレビの電源と連動するオートサウンド連携を使う
 - ビエラリモコンで操作する
- 176 オーディオ機器の接続と設定
 - 177 音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)
- 178 ネットワーク関連設定
 - 178 LAN接続方法の設定
 - 179 無線LAN接続設定
 - 180 IPアドレス/DNSを設定する
 - 181 プロキシサーバーを設定する
- 182 接続機器設定
 - 182 機器登録を確認する
 - USB ハードディスクの起動設定
- 183 「スカパー！みてみてサポーター」の設定
- 184 ダウンロード設定
 - 184 ダウンロード方法を設定する
- 185 設定リセット
 - 185 設定情報をリセットする
 - 185 番組情報をリセットする

第7章 必要なとき

- 186 番組情報(アイコン一覧)
- 188 録画時間のめやす
- 189 動作確認機器について
- 190 同時動作について
- 192 故障かな!?
- 197 メッセージ表示一覧
- 206 Quick Reference Guide
- 207 アフターサービス
- 208 仕様
- 209 お手入れについて
- 210 さくいん

録画番組を移動する
第4章

情報を見る／便利な機能
第5章

設定
第6章

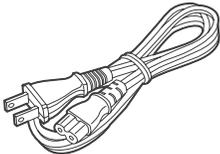
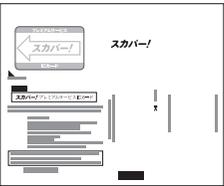
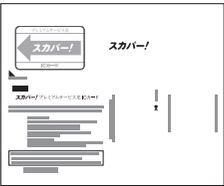
必要なとき
第7章

付属品

付属品の確認

設置、接続の前に付属品をお確かめください。

●イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。〈 〉は個数です。

	取扱説明書〈1〉		HDMI ケーブル.....〈1〉
リモコン.....〈1〉			電源コード.....〈1〉
	かんたん操作 ガイド.....〈1〉		
単3形 乾電池.....〈1〉			
スカパー! ICカード (プレミアムサービス対応)〈1〉	スカパー! ICカード (プレミアムサービス光対応)〈1〉		接続ガイドチラシ.....〈1〉

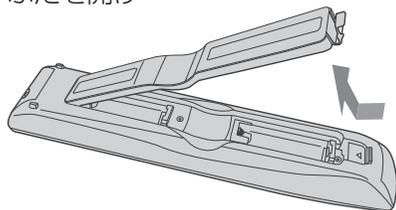
※ご契約されるサービスによって、どちらかのスカパー! ICカードが付属されます。

●電源コードやHDMIケーブルの端子キャップや結束バンド、梱包材料などは、本機や付属品を取り出したあと乳幼児の手の届かないところに適切に処理をしてください。

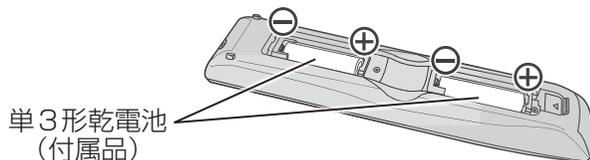
※付属のケーブル類によっては、端子キャップのない場合があります。

リモコンの電池の入れかた

ふたを開け



電池を入れ、ふたを閉める
(⊖側から先に入れます)



- 電池の交換でテレビのメーカー設定が「パナソニック(新1)」に戻ることがありますので再設定をしてください。(P.153ページ)
- 乾電池の液漏れを防ぐためリモコンの乾電池は単3形マンガン乾電池をご使用ください。

各部のはたらき

リモコン

電源を「入」「切」する

4Kチャンネルを選局する

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う

テレビチャンネルと
ラジオチャンネル
を切り換える (P. 67ページ)

チャンネルを順送りで選ぶ

見ている番組のタイトルなどを
表示する (P. 69ページ)

番組内容を表示する (P. 69ページ)

見ている番組を即時録画する
(P. 110ページ)

録画一覧画面を表示する
(P. 113ページ)

チャンネル録画一覧を表示する
(P. 127ページ)

見ている画面に関連した機能を
表示する (P. 70ページ)

USBハードディスク、
DLNA対応機器の再生操作を行う
(P. 114ページ)

ステレオ/2カ国語など音声
を切り換える (P. 69ページ)

押すごとに字幕のオン・オフ
を切り換える
(P. 71ページ)

テレビの操作をする

テレビのメーカー設定が必要です
(P. 153ページ)

- 電源を「入」「切」する
- 入力を切り換える
- チャンネル選局する

視聴中の番組を静止画で表示する

USBハードディスクの再生中に押
すと再生開始位置を変えられます。
(P. 114ページ)

テレビの音量を調整する

おこのみチャンネル選局の画面を
表示する (P. 64ページ)

リモコンチャンネル(短縮)と
3桁チャンネル番号選局で選局する
(P. 64ページ)

簡単メニューを表示する
(P. 16ページ)

番組表を表示する (P. 72ページ)

予約一覧を表示する
(P. 106ページ)

1つ前の画面に戻す

HOME画面を表示する
(P. 15ページ)

番組を検索する (P. 77ページ)

画面上の指示に応じてさまざまな
用途に使用します(カラーボタン)

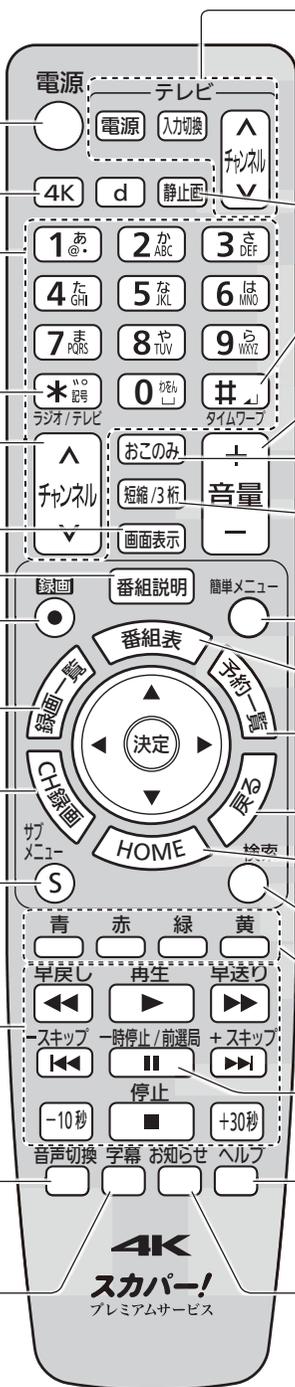
前に見えていたチャンネルに戻る

ヘルプガイドを表示する

お知らせ画面を表示

はじめに
確認

●各部のはたらき
●付属品



ご注意

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。
- 本機を2台お使いになる場合、それぞれの誤操作を防ぐために、リモコンモードを変更することができます。(P. 171ページ)

各部のはたらき

本体前面

扉の左上端を押し、扉の上部を手前に開ける



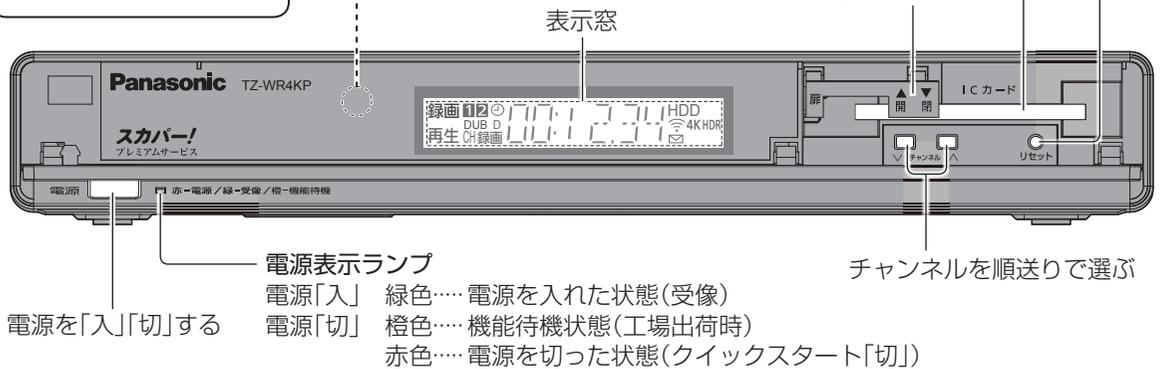
リモコン受信部



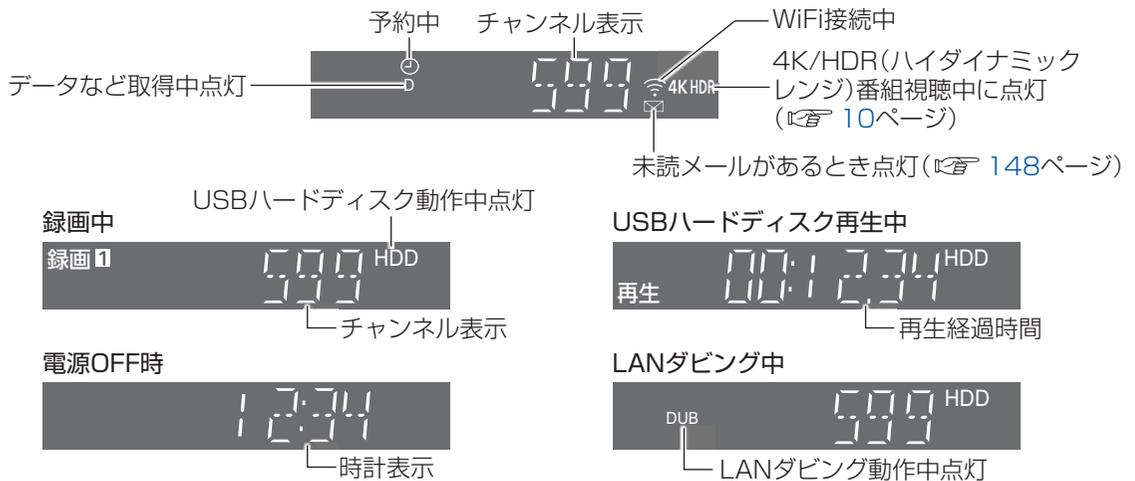
上下各約15°以内
リモコン受信部に向
けて操作してく
ださい。

リセット

リモコンによる操作ができなくなるなど正常に動作しなくなった場合に押してください。ペン先などの先がとがった物で押すと傷や故障の原因となりますので、指以外では押さないでください。



本体表示窓



※時計表示するには設定が必要です。
(☞ 170ページ)

その他の表示

画面 / 動作内容	表示窓
HOME 画面表示中	HOME
設定画面表示中	SETUP
チャンネル録画一覧表示中	CHREC
録画一覧表示中	VIDEO
番組表表示中	EPG

画面 / 動作内容	表示窓
予約一覧表示中	RSVLST
検索画面表示中	SEARCH
お知らせ画面表示中	INFO
DLNA 一覧表示中 / 再生中	LAN
ダビング一覧表示中	DUBLST
リモコンモードエラー	RM01/RM02

本体背面

プレミアムサービスのアンテナ同軸ケーブルを接続してください。(☞ 40ページ)

プレミアムサービス光の同軸ケーブルを接続してください。(☞ 44ページ)

テレビの地上D入力へ接続してください。(☞ 44ページ)

光デジタル音声入力端子のあるオーディオ機器を接続してください。(☞ 176ページ)

HDMI入力端子のあるテレビへ接続してください。(☞ 45ページ)

LANケーブルを接続してください。(☞ 50, 92, 93ページ)

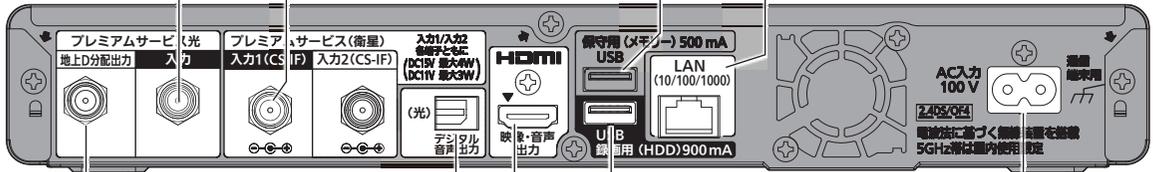
※「スカパー！プレミアムサービスLink」対応機器、ネットワーク機器を使用する場合

USB保守用(メモリー)端子は使用できません。

USB録画用端子
USBハードディスク(推奨品)を接続してください。(☞ 89, 189ページ)

付属の電源コードを接続してください。電源を切っても、デジタル放送からの情報受信や視聴記録の送信を自動的に行っていますので、スカパー！ICカードの抜き差し時や異常時以外は抜かないでください。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。



ご注意

- 電源「切」時(電源表示ランプが赤色の状態)でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行います。電源コードは抜かないでください。
- 最新の番組情報の取得とダウンロード(☞ 184ページ)を実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本機の特長など

本機は、プレミアムサービス(124/128度CSデジタル放送)およびプレミアムサービス光の両方式に対応した、4K放送および2K放送が視聴できる受信機です。

■ 4K/HDR放送を視聴

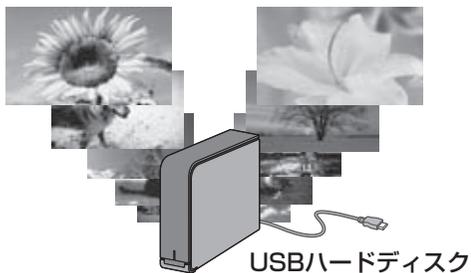
4K対応テレビに接続すると、フルハイビジョン映像の4倍(約829万画素)の解像度を持つ4K放送を視聴できます。また、本機はHDR^{*}放送に対応しています。HDR対応テレビに接続することで、よりリアルな明るさの再現により迫力のある映像をお楽しみいただけます。
※HDR(ハイダイナミックレンジ)とは4K映像の明るさの表現範囲を拡大した技術です。

■ 見たい番組に出会える

HOME画面でいろいろな番組情報(放送中/録画済番組)や、番組を探すための入口が表示され、新しい番組への出会いが提供されます。

■ 番組を録画・再生する

本体背面のUSB録画端子にUSBハードディスク(別売品)を接続することで、4K放送と2K放送を録画・再生できます。さらに録画モード変換機能を搭載していますので、録画容量を節約することもできます。(☞ 85、89、118ページ)



USBハードディスクは最大8台まで登録できます。(同時接続は4台まで)
(☞ 89ページ)

■ 見たい番組が重なっても安心!

ダブルチューナー搭載なので、2番組同時録画だけではなく、見たい番組が重なったときでも、裏番組を録画しながら、放送中の別番組をお楽しみいただけます。(☞ 110ページ)

2番組同時録画



ダブルチューナーを利用するための準備は(☞ 40ページ)をご確認ください。



■ LAN配線もすっきり!

無線LAN搭載なので、わずらわしい配線は不要です。(☞ 48ページ)



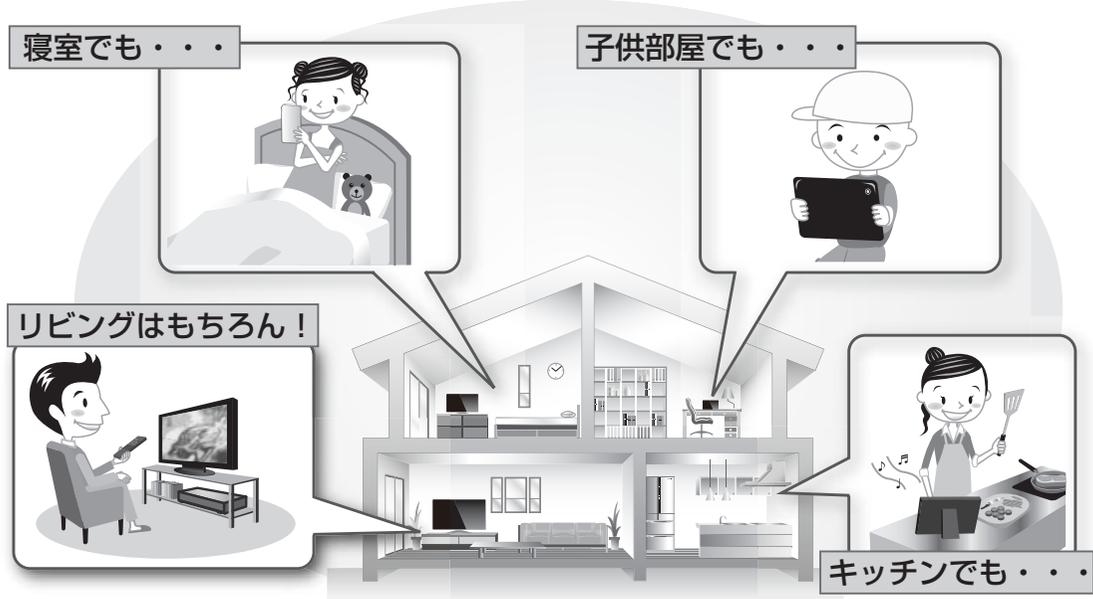
「スカパー!プレミアムサービスLink」
対応機器、DLNA対応機器など

無線LANルーターをお持ちの場合は「無線LAN」(☞ 49ページ)、
LAN録画をご利用いただく場合は「有線LAN」(☞ 50ページ)というように、
ご利用の環境・ケースに応じて接続方法が選べます。

プレミアムサービスを家じゅうで楽しむ 「家じゅう視聴」

本機をホームネットワークへ接続することで、家じゅうどの部屋でもプレミアムサービスの番組をお楽しみいただけます。

- 接続方法(☞ 48ページ)、設定方法(☞ 158ページ)
- 「プレミアムサービスLinkについて」も合わせてご確認ください。(☞ 12ページ)



プレミアムサービスを家の外でも楽しむ 「とるダビ」

本機に録画した番組を「スカパー!プレミアムサービスLink」(とるダビ)に対応したスマートフォンやアプリへLANダビング(☞ 140ページ)することで、家の外でもプレミアムサービスの番組を楽しむことができます。

「リモート視聴」

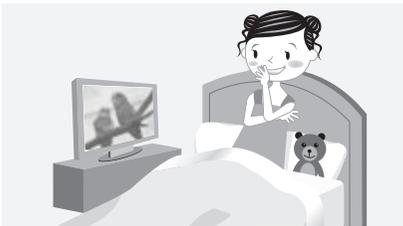
リモート視聴アプリを使うと、インターネット接続されたスマートフォン/タブレットで宅内/宅外どこからでも、スカパー!プレミアムサービスの番組をお楽しみいただけます。(☞ 145ページ)



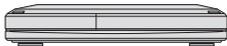
「プレミアムサービスLink」について

- 本機と「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器をホームネットワークに接続することで、家中どこでも、プレミアムサービスで放送中の番組や録画番組を楽しめます。
- さらにとるダビ対応機器で、録画番組を持ち出して外出先でも視聴できます。
※とるダビ対応機器をホームネットワークへ接続するには無線LAN環境が必要です。

寝室



- 本機から対応機器へLAN録画/ LANダビングすれば、対応機器にてブルーレイディスクやDVDディスクへ保存もできます。
※対応機器の機能・仕様によりです。



対応機器 (BDレコーダー)

LAN視聴 (受信)
(対応機器のホームサーバー機能)

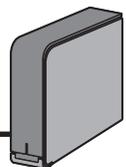
(☞ 121ページ)

- 対応機器にLAN録画/LANダビングした番組を本機で再生できます

リビング

LAN録画 (☞ 92ページ)

LANダビング (☞ 129ページ)



USBハードディスク

LANダビング
(☞ 129ページ)



持ち出し視聴

- とるダビ対応機器の操作により、本機に録画した番組をとるダビ対応機器へLANダビングできます。

キッチン



- 別の部屋でも対応機器で、本機で受信している放送中の番組や本機に録画した番組を対応機器で視聴・再生できます

LAN視聴
(本機のホームサーバー機能)
(☞ 143ページ)

外出先



- 本機からとるダビ対応機器へLANダビングした録画番組を持ち出して再生できます

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器のホームネットワーク機能について

「スカパー!プレミアムサービスLink」には、対応機器によって利用可能な機能が異なります。対応機能については、以下の対応ロゴ表示で、ご確認ください。

※対応機器がお手元に無い場合は、別途お買い求めください。

対応機器、メーカーについては、以下のスカパー!公式サイトで紹介しています。

<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/> ※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応ロゴ

スカパー!

プレミアムサービス

Link

視聴 とるダビ

例:「視聴」「とるダビ」に対応している場合

機能表示…対応している機能のみ表示

とるダビ	本機からの「とるダビ」に対応します。
ダビング	本機からの「ダビング」に対応します。
視聴	本機からの「LAN視聴」に対応します。 ※一部の機器には、「再生」表記が付いています。
録画	本機からの「LAN録画」に対応します。

■LAN録画(📖 92ページ)

ホームネットワークを利用して本機から対応機器へ録画ができる機能です。

■LANダビング(📖 129ページ)

本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して対応機器へダビング(ムーブ/コピー)ができる機能です。

【とるダビ】: とるダビ対応機器の操作により、本機からとるダビ対応機器へLANダビングする機能です。

【ダビング】: 本機の操作により、ダビング対応機器へLANダビングする機能です。

■LAN視聴(受信)(📖 121ページ)

本機で受信している放送中の番組、および本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して対応機器で視聴・再生できる機能です。

※本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して対応機器で再生できる「LAN再生」機能を含みます。

本機から「スカパー!プレミアムサービスLink」対応機器へのホームネットワーク機能について

本機は以下の機能に対応しています。

■LAN録画(送信)(📖 92ページ)

ホームネットワークを利用して **録画** 機能表示がある対応機器へ本機から録画することができます。

■ダビング(送信)(📖 130ページ)

・ホームネットワークを利用して **ダビング** 機能表示がある対応機器へ本機からダビング(ムーブ/コピー)することができます。

■家じゅう視聴(ホームサーバー)(📖 143ページ)

ホームネットワーク内に放送中の番組を転送したり、本機の録画番組を配信する機能です。

この機能を「入」にすると、**視聴** 機能表示がある対応機器やDLNA対応機器(📖 28ページ)で放送中の番組や本機の録画番組を再生・視聴できるようになります。

また、**とるダビ** 機能表示がある対応機器の操作で、本機に録画された番組をとるダビ対応機器にダビング(ムーブ/コピー)することができます。(📖 140ページ)

※ **視聴** 機能表示のない機器では、視聴年齢制限のある番組は再生・視聴できません。

その他の番組も機器により再生できない場合があります。

■LAN視聴(受信)(📖 121ページ)

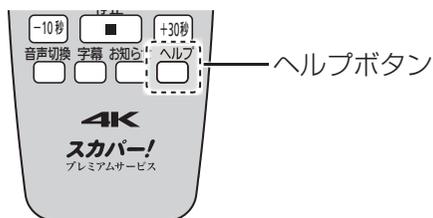
ホームサーバー機能を持つ機器に録画されている番組をホームネットワークを利用して、本機で再生することができます。

※録画機器に **録画** や **ダビング**、またはDLNAの機能表示がされている必要があります。

ヘルプガイド (電子取扱説明書)

「ヘルプガイド」はリモコンのヘルプボタンを押すだけで、基本的な操作方法や、困った時の対策方法を確認できます。

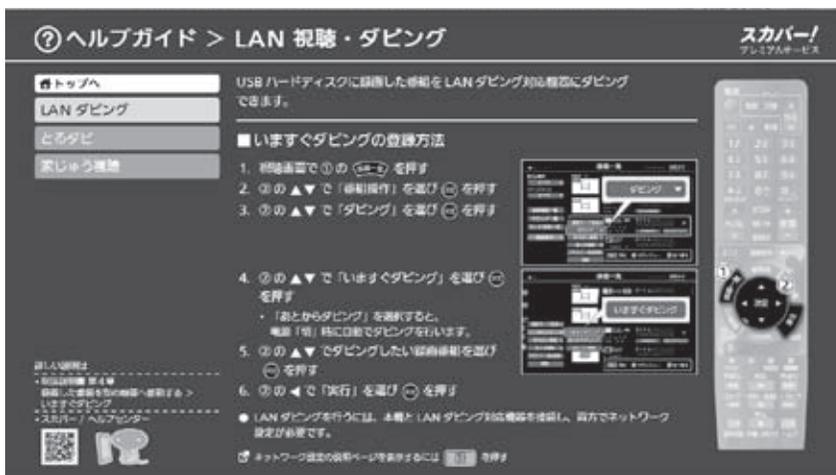
① 視聴画面で  を押す



ヘルプガイドのトップページが表示されます。



② 知りたい項目を、▲▼◀▶で選び、 を押す

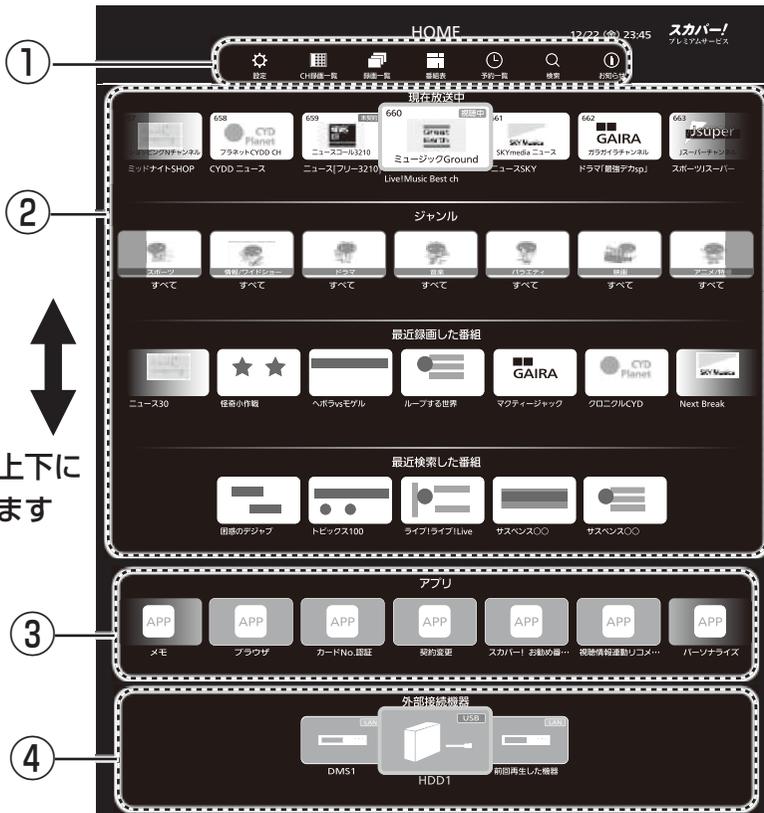


● ヘルプガイドを終了するには  または、 を押す

HOME

「HOME画面」は新しい番組を見つけたり、よく利用する機能や便利な機能への導線を提供しています。

- 1 視聴画面で **HOME** を押す
- 2 ▲▼◀▶で使用する機能を選び、**決定** を押す



▲▼を押すと上下にスクロールします

①機能を使う

よく使う機能が表示されます。

- ・設定 (📖 166 ページ)
- ・チャンネル録画一覧 (📖 127 ページ)
- ・録画一覧 (📖 113 ページ)
- ・番組表 (📖 72 ページ)
- ・予約一覧 (📖 106 ページ)
- ・検索 (📖 77 ページ)
- ・お知らせ (📖 148 ページ)

③アプリ

スカパー！サービスをより快適にお楽しみいただくための様々な機能をご利用いただけます。

②番組を見つける

いろいろな番組情報が表示され、新しい番組への出会いが提供されます。

- ・現在放送中の番組 (📖 76 ページ)
- ・指定したジャンルでジャンル検索を行う (📖 79 ページ)
- ・最近録画した番組
- ・最近検索した番組

④外部機器の録画一覧を表示する

外部録画機器が表示されます。選択すると録画一覧が表示されます。

● HOME画面を終了するには **戻る** または、**HOME** を押す

はじめに
確認

● HOME
ヘルプガイド

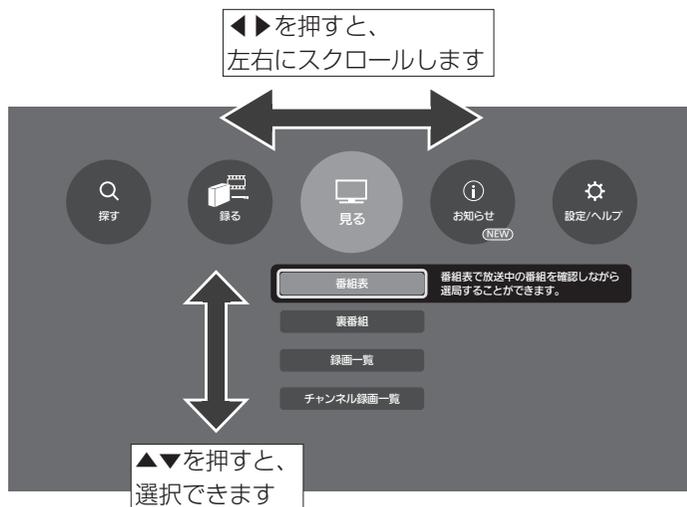
簡単メニュー

「簡単メニュー画面」では「探す」「録る」「見る」「お知らせ」「設定／ヘルプ」が横一列にメニュー表示されており、中央位置にあるメニューの各機能を選択・起動できるようになっています。

1 視聴画面で 簡単メニュー を押す

2 ◀▶でメニューを選び、
決定 を押す

3 ▲▼で機能項目を選び、
決定 を押す



メニュー	機能項目	機能内容	ページ
探す	検索	検索画面を表示	77
録る	番組表	番組表を表示	72
	予約一覧	予約一覧を表示	106
	チャンネル録画設定	チャンネル録画設定画面を表示	125
	おこのみ自動録画	おこのみ自動録画設定画面を表示	111
見る	番組表	番組表を表示	72
	裏番組	裏番組表を表示	76
	録画一覧	録画一覧画面を表示	113
	チャンネル録画一覧	チャンネル録画一覧画面を表示	127
お知らせ	お知らせ	お知らせ画面を表示	148
	メール	お知らせ(メール) 画面を表示	148
	番組購入履歴	番組購入履歴画面を表示	150
	情報表示	情報表示画面を表示	150
設定/ヘルプ	設定	設定一覧画面を表示	166
	ソフトウェア更新確認	ソフトウェアの更新確認画面を表示	184
	おこのみチャンネル設定	おこのみ&リモコンチャンネル設定画面を表示	161
	音声ガイド	音声ガイドの設定画面を表示	151
	ヘルプ	ヘルプガイドを表示	14

● 簡単メニューを終了するには  または、簡単メニュー を押す

設定メニュー一覧

●設定メニューはリモコンの  ボタン→「設定／ヘルプ」→「設定」を押すと表示されます。

はじめに
確認

●設定メニュー
●簡単メニュー
●一覧

設定項目	詳細設定項目	ページ
かんたん設定	かんたん受信設定	52
	かんたんネットワーク設定	58
家じゅう視聴設定	LAN 接続機器設定	158
	ホームサーバー機器設定	159
	リモートプレーヤー設定	160
	持ち出し・放送転送 音声設定	160
システム設定	選局入力方式	161
	おこのみ&リモコンCH設定	161
	字幕設定	162
	制限項目設定	162
	文字入力設定	163
	録画・視聴設定	163
	絞り込み設定	164
	二重音声設定	164
	タイトル表示	164
	前面パネル輝度	165
	ノイズリダクション	164
	音声ガイド設定	151
	おこのみ自動録画設定	111
	チャンネル録画設定	124
設置設定	受信設定	166
	クイックスタート	170
	前面パネル時計表示	170
	無操作自動オフ	170
	ICカードテスト	170
	リモコンモード	171
	接続テレビ設定	172
	ピエラリンク設定	174
	デジタル音声出力	176
ネットワーク関連設定	ネットワーク接続方法	178
	無線LAN接続設定	179
	IPアドレス／DNS設定	180
	プロキシサーバー設定	181
	LAN 接続機器設定	158
	ホームサーバー機器設定	159
	リモートプレーヤー設定	160
USB接続機器設定	USBハードディスク機器一覧	90
	USBハードディスク起動設定	91
みてみてサポーター設定		183
ダウンロード設定	ダウンロード	184
	ソフトウェアの更新確認	184
設定リセット	設定情報リセット	185
	番組情報リセット	185



お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

こんなとき、おすすめの機能

選 局

契約しているチャンネルだけ番組表に表示
したい！



絞り込み設定で、番組表に表示される
チャンネルや、選局できるチャンネルを
設定できます。

詳しい説明は [164ページ](#)

いつも見るチャンネルを簡単に選局したい！



「おこのみ&リモコンチャンネル設定」で
リモコンCH(短縮)を設定すると、数字ボタン
に登録されてワンタッチで選局できます。

詳しい説明は [64、162ページ](#)

検 索

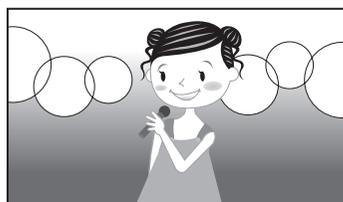
サッカーや野球の試合がどのチャンネルで
放送されているか知りたい！



チーム名や球団名で検索すると、
見たい試合の放送チャンネルを
調べることができます。

詳しい説明は [78ページ](#)

お気に入りの歌手が出ている番組を知りたい！



歌手名を検索して、出演している番組を
調べることができます。

詳しい説明は [78ページ](#)

録画

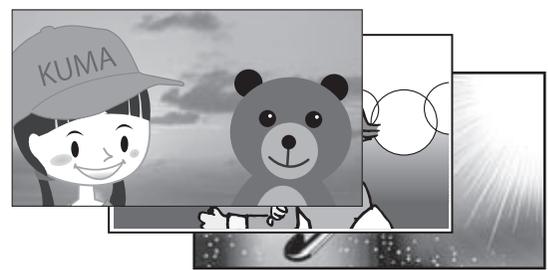
好きなアーティストの番組を忘れずに録画したい！



おこのみ自動録画で、設定した条件に合う番組を自動検索して録画できます。

詳しい説明は 111ページ

アニメ・ドラマを全話録画したい！



探して毎回予約で、次回以降の放送を自動で検索して録画できます。

詳しい説明は 100ページ

録画

ハードディスクの容量がすぐにいっぱいになってしまう

録画モード	標準 ⇄ モード1 ⇄ モード2
画質	← 画質が良い → 画質が悪い →
容量	← 大 → 小 →

画質が劣化しますが、録画モード変換することで、録画番組の容量を減らすことができます。

または容量に余裕がある USB ハードディスクに録画先を切り換えて録画してください。USB ハブ経由で同時に最大 4 台接続することができます。

詳しい説明は 85、118、119ページ

録画した番組をディスクに保存したい！



BD レコーダーに LAN ダビングして、BD レコーダーでディスクにダビング保存できます。
※別途 BD レコーダーの用意が必要です。



詳しい説明は 129ページ

こんなとき、おすすめの機能

録画

スマホに番組を手早く持ち出したい！



持ち出し番組作成で、持ち出し用の番組データを事前に作成しておくことで、持ち出しにかかる時間を大幅に短縮できます。



詳しい説明は 98ページ

雨で録画が失敗してしまった



追跡予約登録で、録画に失敗した番組の再放送を探し続け、見つかった場合は自動で録画予約します。

詳しい説明は 109ページ

録画

お気に入りのチャンネルの番組を忘れずに録画したい！



チャンネル録画機能で、設定したチャンネルの全番組を録画できます。

詳しい説明は 124ページ

録画時間を細かく調整したい！



時間指定予約設定で、録画時間（開始時刻・終了時刻）を細かく予約設定できます。

詳しい説明は 102ページ

便利

ちょっと画面を止めたい！



リモコンの「静止画」ボタンで、視聴画面の静止画を表示できます。

詳しい説明は 63ページ

チューナーのリモコンでテレビを操作したい！

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック(新1)	1番 → 1番	シャープ(4)	4番 → 8番
パナソニック(新2)	1番 → 2番	東芝(1)	2番 → 5番
パナソニック(旧)	1番 → 3番	東芝(2)	2番 → 6番
シャープ(1)	4番 → 5番	東芝(3)	2番 → 7番
シャープ(2)	4番 → 6番	SONY(1)	3番 → 5番
シャープ(3)	4番 → 7番	SONY(2)	3番 → 6番

テレビメーカー設定で、本機のリモコンからお手持ちのテレビの基本操作ができます。

詳しい説明は 153ページ

はじめに
確認

●こんなとき、おすすめの機能

便利

番組表が見づらい



表示チャンネル数の変更で、文字を拡大できます。音声ガイドを設定すると、番組表や番組内容などを自動で読み上げます。

表示チャンネル数、文字拡大 74ページ
音声ガイドの詳しい説明は 151ページ

アプリのリモコン機能



スマートフォン/タブレットにリモート視聴アプリをインストールすることで、アプリから本機を操作したり、文字列を入力することもできます。

詳しい説明は 147ページ

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



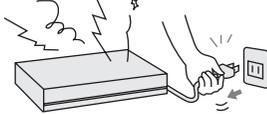
警告

電源コード・電源プラグの取り扱いについて



電源プラグを抜く

■異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く



- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水などの液体や異物が入った
- ・本機に変形や破損した部分がある

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- すぐに電源プラグをコンセントから抜いてスカパー!カスタマーセンターにご相談ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。



ぬれ手禁止

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。



■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。



■傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない

■電源コードは本機に付属のもの以外は使用しない

■破損するようなことはしない

- ・傷つける
- ・加工する
- ・熱器具に近づける
- ・ねじる
- ・無理に曲げる
- ・引っ張る
- ・重い物を載せる
- ・束ねる など

感電やショートによる火災の原因になります。

- 修理は、スカパー!カスタマーセンターにご相談ください。



■交流100V以外で使用しない

■コンセント・配線器具の定格を超えて使わない

■たこ足配線などをしない

発熱による火災の原因になります。



■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。



- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

警告

本体の取り扱いについて



水ぬれ禁止

- 本機の上に液体の入った容器などを置かない
液体が内部に入ると火災・感電の原因になります。



水場使用禁止

- 風呂場などで使用しない
火災・感電の原因になります。



接触禁止

- 雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない
感電の原因になります。



分解禁止

- カバーを外したり、本機を改造しない
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
●内部の点検・調整は、スカパー！カスタマーセンターにご相談ください。



- 内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れない
火災・感電の原因になります。
●特にお子様にはご注意ください。



- 不安定な場所に置かない
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

電池の取り扱いについて

- 電池は誤った使いかたをしない



- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内など高温の場所で充電・使用・放置しない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しない
- 被覆のはがれた電池は使わない
取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。



- 電池の液がもれたときは、素手でさわらない
●液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
●液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。



- 使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

無線機能について



■本機を医療機関や医療機器のある場所には設置しない
本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



■本機は心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す
本機からの電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



■自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

注意

電源コード・電源プラグの取り扱いについて



電源プラグを抜く

■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。



■電源プラグを持って抜く
電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。



電源プラグを抜く

■お手入れのときは、安全のため、まず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になることがあります。

本体の取り扱いについて



■通風孔をふさがない
■風通しの悪い狭い所で使用しない
■あおむけや、横倒し、逆さまにして使用しない
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かない
火災・感電の原因になることがあります。

⚠ 注意



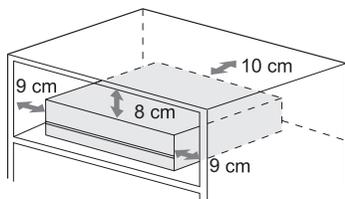
- 本機の上に物を置かない、乗らない
倒れたり、壊れたり、落下してけがの原因になることがあります。



- 接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない
火災・感電の原因になることがあります。



- 本機の上面、左右、後面は間隔をおいて据え付ける
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
 - テレビ台などに設置した場合、上側が8 cm以上、左右が9 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。



- 接続ケーブルを壁面に挟んだり、足を引っ掛けたりしないように処理を行う
火災・感電・けがの原因になることがあります。



- 移動させる前に接続線などを外す(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線)
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。



- 放熱を妨げない
内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。
 - 通風孔をふさがないでください。
 - また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。



- 異常に温度が高くなる場所に置かない
温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。
 - 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
 - また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

電池の取り扱いについて



- 長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す
液もれ・発熱・発火・破壊などを起こし、火災や周囲を汚損する原因になることがあります。

使用上のご注意

本機に関するご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。この場合は、本体前面(扉内)のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

本機の受信周波数帯域(衛星：950 MHz～2150 MHz、光：90 MHz～770 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください。

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなる場合があります。内部温度の上昇をおさえるため通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

番組視聴履歴の送信について

スカパー!ICカードに記録されている視聴記録データは、インターネット回線を通じて定期的に自動送信されます。

本機は性能向上のためソフトウェアダウンロードを行う場合があります。自動でダウンロードを実行するにはダウンロード設定を「自動」にして、本機の電源をリモコンで「切」にしてください。

手動でダウンロードすることもできます。(ダウンロード設定  184ページ)

電源プラグを抜いたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。

ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

長時間動かない画像を映さないでください。

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、TiVo社が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや番組購入履歴などのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■ レンタル契約について

- 「スカパー!プレミアムサービス受信機レンタル約款」または「スカパー!プレミアムサービス光用受信機等レンタル約款」に基づき本機をレンタルされている場合、レンタル料金を滞納またはレンタル契約を解約すると、本機の録画・再生・LANダビングおよび、LAN再生が使用できなくなります。画面上に契約が必要な旨が表示された場合には、スカパー!カスタマーセンターまでお問い合わせください。

USBハードディスクに関するご注意

- 録画用として使用できるのは容量が500 GBから4.0 TBまでのUSBハードディスクです。
- 本機で動作確認済のUSB機器(推奨品)については、「USBハードディスク動作確認一覧(推奨品)」(☞ 189ページ)をご確認ください。
- 本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(☞ 90ページ)最大8台まで登録できます。
- USBハブを使って最大4台のUSBハードディスクを同時に接続することができますが、一度に操作できるUSBハードディスクは1台です。再生・録画するUSBハードディスクを切り換えてご使用ください。(☞ 89,96ページ)
- USBハブを複数台経由して接続しないでください。USBハードディスクを認識しない場合があります。(☞ 89ページ)
- USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(☞ 91ページ)
- USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、本機の電源プラグをコンセントから抜かないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、機器選択(☞ 96ページ)でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上り動作に時間がかかります。(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USBハードディスクの起動設定」☞ 91ページ)
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- 接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、スカパー!またはパナソニックは一切責任を負いません。

- 初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたん受信設定(☞ 52ページ)を終了後、USBハードディスクの機器登録(☞ 90ページ)を行います。
- USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)します。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(☞ 90ページ)
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて削除されます。(☞ 90ページ)
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(☞ 90,91ページ)

USBハードディスクの動作/制限事項について

■動作について

- 本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、下記のスカパー!公式サイトでご覧いただけます。
スカパー!受信機器ラインナップ
<https://www.skyperfectv.co.jp/service/kiki/>
※または「スカパー 受信機器ラインナップ」で検索してください。

■制限事項

- USB録画用端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。

使用上のご注意

LAN録画・LANダビング・LAN視聴に関するご注意

- 対応機器の機能制限によって、各対応機器には録画動作に関する機能制限があります。詳しくは各録画機器メーカーにご確認ください。
- 各対応機器の仕様によって、本機からの録画後に電源「切」となる場合があります。詳しくは各録画機器メーカーへお問い合わせください。
- 録画中は、本機や接続されている機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。録画されているデータが破損するおそれがあります。
- ネットワークに無線やPLC(高速電力線通信)を使った場合は、正常に録画・再生できない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応機器への録画・再生は、ネットワークのトラフィック(ネットワーク上の情報量)などにより正常に行えない場合があります。
- ブロードバンドルーターにつないだ対応機器への録画・再生中は、ネットワークのトラフィック増加などにより、インターネットへのアクセス速度が低下する場合があります。
- LAN録画・LANダビング対応機器側の仕様により、LAN録画の最長予約時間や、LAN録画した番組の記録方法、LANダビングできる番組の最長時間などが制限される場合があります。
- LAN録画・LANダビング・LAN視聴は、ご利用になる機器の動作により、本機の動作に関係なく、転送が中断または中止される場合があります。
- 対応機器の動作仕様については、対応機器の取扱説明書を参照してください。

LAN録画・LANダビング・LAN視聴の動作／制限事項について

■動作について

- 本機の動作は、予告なく変更される場合があります。また、すべての環境下での動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、下記のスカパー!公式サイトでご覧いただけます。
「スカパー!プレミアムサービスLink」サイト
<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/>
※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。
スカパー!受信機器ラインナップ
<https://www.skyperfectv.co.jp/service/kiki/>
※または「スカパー 受信機器ラインナップ」で検索してください。

■制限事項

- LAN録画・LANダビング・LAN視聴の対応機器では録画再生動作を確認しておりますが、一般的なDTCP-IP^(注1)対応のDLNA^(注2)機器(本書ではDLNA対応機器と表記)でのLAN録画・LANダビング・LAN視聴を保証するものではありません。

(注1)DTCP-IPについて

Digital Transmission Content Protection for IP の略称。
ホームネットワークなどにおいて、コンテンツを保護し伝送する技術仕様です。
DTLA(Digital Transmission Licensing Administrator)により管理運用されています。

(注2)DLNAについて

Digital Living Network Allianceの略称。
ホームネットワークを用いてAV機器やパソコン、情報家電を相互に接続し、連携して利用するための技術仕様を策定する業界団体です。策定仕様はDLNAガイドラインとして規定されています。

■LAN録画・LANダビング・LAN視聴に関する免責事項について

- 本機を接続したことによって他の機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、スカパー!またはパナソニックは一切の責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、スカパー!またはパナソニックは一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(記録内容の変化・消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など)に関して、スカパー!またはパナソニックは一切責任を負いません。
- 接続した機器などから生じた損害に関して、スカパー!またはパナソニックは一切責任を負いません。
- 本機を使用中、万一何らかの不具合によって、LAN録画・LANダビングされなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、スカパー!またはパナソニックは一切の責任を負いません。
- 録画した映像や音声を個人で楽しむ以外の目的で使用された場合には罰せられる場合があります。

録画に関するご注意

■USBハードディスク録画・LAN録画共通のご注意

- シングルチューナーモードの場合は、予約録画時、録画開始時刻の数秒前になるとご視聴のチャンネルから録画するチャンネルへ切り換わり、録画待機状態となります。
- 予約番組が始まる2分前までに、予約操作を完了してください。
- 最大予約件数は128件です。
- 未契約の番組やチャンネルは録画できません。
- 番組によってはコピー制御情報により、録画できない場合があります。
- 録画中の受信障害(強風や降雨など)、休止明けの放送開始直後の録画により、録画が途切れたり、録画開始が遅れるなどの場合があります。

■USBハードディスク録画のご注意

- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、録画した機器でのみ再生できます。他のチューナー(故障交換時含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。
- USBハードディスクの録画できる時間が無くなったとき、録画を停止します。停止する直前までの番組は録画されていますが、それ以後は上書き録画されません。USBハードディスクに新たに録画できる時間を確保してから録画してください。録画番組の自動消去機能(古い録画番組から自動的に消去して録画する [P.163](#)ページ)を有効にすると、プロテクト(上書き禁止 [P.116](#)ページ)がされていない録画番組は自動的に消去されます。
- 時間を連続して録画予約する場合(前の予約終了時間が23:00まで、次の予約開始時間が23:00から)のように、予約された番組の終了時間と開始時間を同じに設定した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数秒(15秒程度)切れることがあります。)

■LAN録画のご注意

- シングルチューナーモードの場合は、予約録画時、録画開始時刻の約1分前になるとご視聴のチャンネルから録画するチャンネルへ切り換わり、録画待機状態となります。
- 時間を連続して録画予約をする場合(前の予約終了時間が23:00まで、次の予約開始時間が23:00から)のように、予約された番組の終了時間と開始時間を同じに設定した場合、対応機器の仕様によっては次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が1~3分程度切れることがあります。
- インターネット経由での録画・再生はできません。
- 本機から録画モードは変更できません。
- 受信障害時の録画は、対応機器の仕様によっては録画が中断される場合があります。
- 放送電波の状態やネットワークの接続状況などによって、録画・再生できない場合があります。
- 本機から録画したものの以外は正常に再生できない、または再生できない場合があります。

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、スカパー!またはパナソニックは一切の責任を負いません。本機を交換した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

無線LAN使用上のご注意

■ 使用周波数帯

無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。

他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：スカパー! カスタマーセンターへ
ご相談ください。

■ 無線LANの周波数表示の見かた (本機裏面のモデル銘板に記載)



2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 分解/改造する
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがす

■ 使用制限

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ 電波法により本機の5.2 GHz帯および5.3 GHz帯(W52/W53)無線装置を屋外で使用することは禁止されています。

■ 無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/ac/b/g/n
使用周波数範囲/ チャンネル (中心周波数)	2.412 GHz～2.472 GHz /1～13ch 5.180 GHz～5.240 GHz /W52: 36, 40, 44, 48ch 5.260 GHz～5.320 GHz /W53: 52, 56, 60, 64ch 5.500 GHz～5.700 GHz /W56: 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES) WPA-PSK(TKIP/AES) WEP(64bit/128bit)

無線LAN使用上のご注意（つづき）

- 本機を良好な電波状態が確保できる場所に設置してください。
- 本機を無線LANで接続する場合の無線方式は、11ac、11n、11a(5GHz)をおすすめします。11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなる場合があります。
- 本機と他の無線機器との接続環境によっては、通信速度が遅くなる場合があります。
- 無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LAN(Wi-Fi)の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、スカパー!またはパナソニックではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。
- 電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
 - 電子レンジ
 - 他の無線LAN機器
 - Bluetooth® 対応機器
 - その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器
(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
- 無線LAN接続でのLAN録画は動作保証をしていません。
LAN視聴・LANダビングおよび本機のLAN再生は動作が不安定になる場合があります。
うまく動作できない場合は、有線LANで接続してください。

アンテナの設置

4K・8K対応スカパー！マルチアンテナの設置について

4K・8K対応スカパー！マルチアンテナは別売品です。

アンテナ本体や設置に関することは、スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）へお問い合わせください。

下記のスカパー！公式サイトで、製品に関する最新情報をご覧ください。

スカパー！受信機器ラインナップ

<https://www.skyperfectv.co.jp/service/kiki/>

※または「スカパー 受信機器ラインナップ」で検索してください。

アンテナの調節で
困ったら…
お電話ください！



スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

電話：0120-039-888

受付時間：10：00～20：00<年中無休>
(番号はお間違いのないようお願いいたします)



※お電話いただく前に、プライバシーポリシー(<https://www.skyperfectv.co.jp/privacypolicy/>)の内容をご確認いただき、同意の上ご連絡ください。

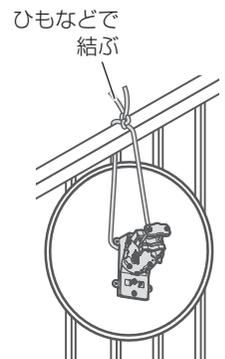
ご注意

- 設置後はアンテナの微調整(※39ページ)が必要です。
- 安全のため、次に記載されている注意事項をよくお読みになり、正しい設置場所、取付方法で設置してください。

警告 作業のまえに…必ずお読みください

アンテナを取り付ける際のご注意

- 2階以上のマンションやアパートなど、ベランダの外側に取り付ける際は、部品などの落下防止のため網やシートなどを張り、部品などの落下には十分注意して作業してください。
- 部品や取付工具は落下防止のため、丈夫なひもなどで手すりなどに結んで作業してください。
- ベランダの手すりなど、取付部分に十分な強度があるかあらかじめ確認してください。
- 屋根に取り付ける場合は専門業者に依頼してください。
- ねじやボルトを取り付ける際は必ず、先に手で少しねじ込んでから、めがねレンチなどで締めつけるようにしてください。ドライバーなどで作業すると、ボルトに傷をつけるなど正しく設置できないことがあります。

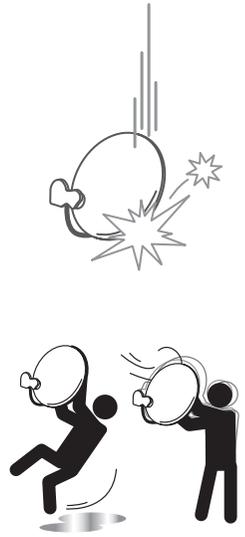




警告 作業のまえに…必ずお読みください

アンテナを取り付ける際のご注意(つづき)

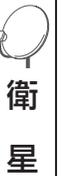
- アンテナは風などの影響を受けやすいため、各固定ボルトをしっかりと締めつけてください。取り付けが不完全な場合、落下してけがの原因となることがあります。
- 作業中はアンテナ、部品、工具などを落としたり、ぶついたりしないようご注意ください。
- 安全のため、取付作業は成人が必ず2人以上で行ってください。
- 取付金具のふち、部品、工具等で手や指を切ったり、挟んだりしないようご注意ください。
- 雨や雪、強風などの悪天候の際は危険ですので取付作業を行わないでください。また、晴天時であっても、作業場所が濡れていて滑りやすいなど、足場の悪い場所での作業は行わないでください。
- 付属の取付金具がご使用頂けない場合は、別途市販の金具が必要になります。取付場所の状況をご確認後、お近くの販売店、電器店にご相談ください。



第1章

設置・接続・
かんたん設定・

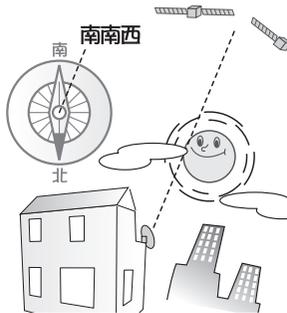
●アンテナの設置



1 取付場所を選ぶ

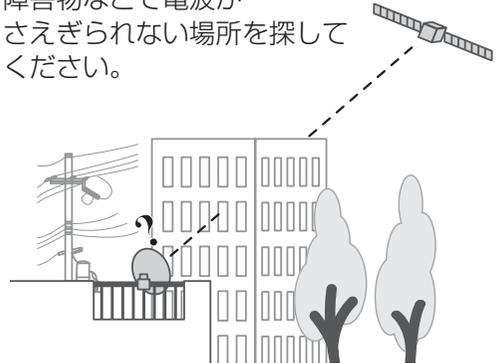
(下記の条件を目安に取付場所を選んでください。)

アンテナを南南西に向けて取り付け可能な場所。



電波が来る方向(南南西)でアンテナのすぐ前にビルなどの建築物・樹木・電線などの障害物がない。

障害物などで電波がさえぎられない場所を探してください。



人の通行の妨げにならない。

ぶつかったり、落下して人にケガなどをさせない場所を選んでください。



アンテナの設置

<南南西って…どっちなの？>

スカパー！公式サイトでも簡単に確認できます！

<https://map.skyperfectv.co.jp/>

※または「スカパー アンテナ方向チェック」で検索してください。



住所を入力して…



マップでカンタン確認！

4K・8K対応スカパー！マルチアンテナ(SP-SHV100D)の場合

2 取付金具をベランダの柵に固定する

4K・8K対応スカパー！マルチアンテナ(SP-SHV100D)の場合の設置方法です。

詳細は各アンテナに同柵の取扱説明書をご参照ください。

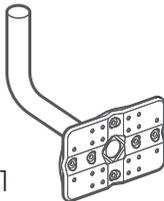
設置に必要な工具

- ・スパナ【11 mm】
- ・めがねレンチ【10 mm/13 mm】
(モンキーレンチは使用できません)



用意するもの

ベランダ・壁面
取付金具 × 1



当て板 × 1

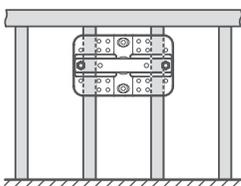
ベランダ取付用
ボルト × 2

1 付属のベランダ取付用ボルト2本でベランダ・壁面取付金具をベランダの柵に仮止めします。

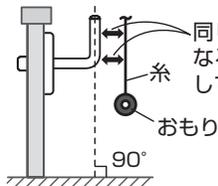
糸におもり(5円玉など)をぶら下げ、ベランダ・壁面取付金具のマスト部分が垂直になっていることを確認してください。



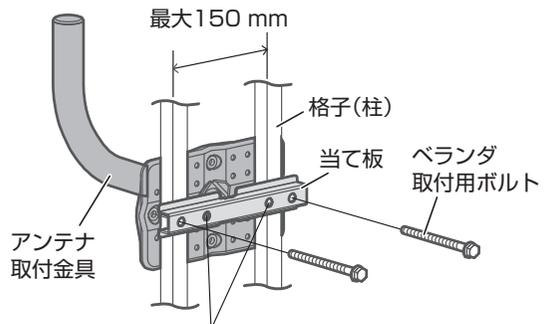
取付金具が地面と水平・垂直になるよう取り付けてください。角度がずれていると、正しく受信できません。



水平を確認



垂直を確認

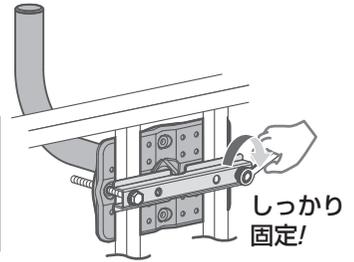


マスト(ポール)に取付ける際は、内側の穴を使用してください。(適合径：φ34～70 mm)

2 水平・垂直を確認したら、めがねレンチ(13 mm)でボルトをしっかりと締めつけます。

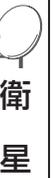
ベランダ柵が垂直に立っていない場合やコンクリート製の場合、市販の挟み込み金具などが必要になる場合があります。

推奨トルク値
8 N・m
(82 kgf・cm)



第1章
かんたん設置・接続・設定

● アンテナの設置

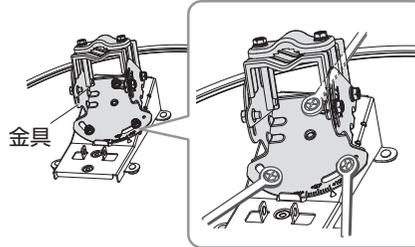


衛星

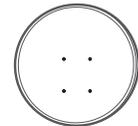
3 ディッシュの傾斜角を調整する

(反射鏡の裏面の金具)

1 金具が回る程度に固定ボルト3本をめがねレンチ(10 mm)でゆるめます。

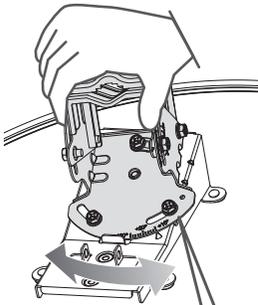


用意するもの

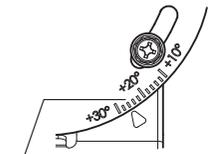


アンテナ・ディッシュ
(反射鏡)

2 下記の表<各都市の傾斜角・上下角・左右角>を参照し、ディッシュを机の上などの平らな面に置いて金具を左右に回し、傾斜角の目盛りを該当する地域の数値に合わせます。



例：東京(22.2°)の場合



目盛りを該当する地域の数値に合わせます。
(金具をいっぱいまで回した位置が+30°/+10°です。)

<各都市の傾斜角・上下角・左右角> (地域や場所によって異なります)

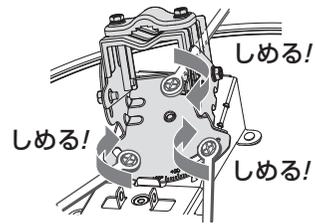
都市名	傾斜角(°)	上下角(°)	左右角(°)	都市名	傾斜角(°)	上下角(°)	左右角(°)
稚内	16.8	33.0	210.3	前橋	20.9	42.7	211.5
旭川	18.4	34.3	211.9	土浦	22.4	42.5	213.3
根室	21.3	33.3	216.0	さいたま	21.9	42.9	212.6
釧路	20.6	34.1	214.7	千葉	22.3	43.0	213.1
札幌	18.1	35.4	210.9	東京	22.2	43.1	212.8
函館	18.5	36.8	210.8	甲府	21.0	43.6	211.3
青森	19.2	37.7	211.3	厚木	22.0	43.5	212.5
盛岡	20.4	38.6	212.4	横浜	22.3	43.3	212.9
秋田	19.4	39.1	211.0	長野	19.8	42.8	210.1
仙台	21.2	40.1	212.9	静岡	21.4	44.4	211.5
山形	20.7	40.3	212.2	浜松	20.8	44.9	210.7
福島	21.2	40.7	212.6	富山	18.7	43.2	208.7
新潟	19.7	41.2	210.6	金沢	18.2	43.6	208.0
郡山	21.4	41.1	212.7	岐阜	19.2	44.7	208.9
宇都宮	21.6	42.2	212.5	豊橋	20.4	45.0	210.2
水戸	22.4	42.0	213.4	名古屋	19.6	44.8	209.3

都市名	傾斜角(°)	上下角(°)	左右角(°)	都市名	傾斜角(°)	上下角(°)	左右角(°)
津	19.4	45.5	208.9	松山	15.6	47.9	203.7
福井	18.1	44.3	207.7	高知	16.7	47.9	205.1
大津	18.5	45.5	207.8	山口	13.1	48.2	200.7
京都	18.3	45.5	207.5	北九州	13.1	48.5	200.6
奈良	18.5	45.9	207.7	福岡	12.6	49.0	200.0
大阪	18.4	46.0	207.5	大分	14.5	49.0	202.1
堺	18.4	46.1	207.4	熊本	13.5	49.7	200.9
神戸	17.9	46.1	206.9	佐賀	12.7	49.4	199.9
姫路	17.2	46.2	206.1	長崎	12.4	50.1	199.5
和歌山	18.2	46.5	207.2	宮崎	15.1	50.4	202.5
鳥取	16.1	45.6	204.9	鹿児島	14.1	51.1	201.2
松江	14.6	45.9	203.1	大隅半島	14.6	51.6	201.8
岡山	16.4	46.6	205.0	奄美大島	14.7	54.9	201.2
広島	14.8	47.5	202.8	那覇	13.1	57.8	199.0
徳島	17.6	47.0	206.4				
高松	16.8	46.9	205.4				

アンテナの設置

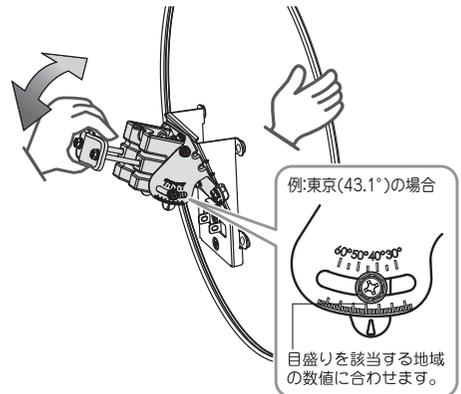
- 3 ゆめめた固定ボルト3本をめがねレンチ(10 mm)で締めつけてください。

推奨トルク値 6 N・m(62 kgf・cm)



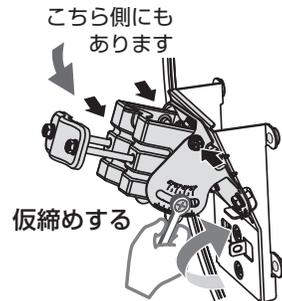
4 アンテナマウント部のセットアップ

- 1 上下角の目盛を合わせます。前ページの<各都市の傾斜角・上下角・左右角>を参照して、該当する地域の数値に合わせます。



- 2 合わせた角度がずれないように固定ボルト4本をめがねレンチ(10 mm)で仮締めします。

あとで微調整します。きつく締め付けないでください。



- 3 コンバーターをコンバーターアームに差し込み、コンバーター固定用ボルトを使用し、めがねレンチ(10 mm)で締め付けて固定します。

推奨トルク値 3 N・m(31 kgf・cm)

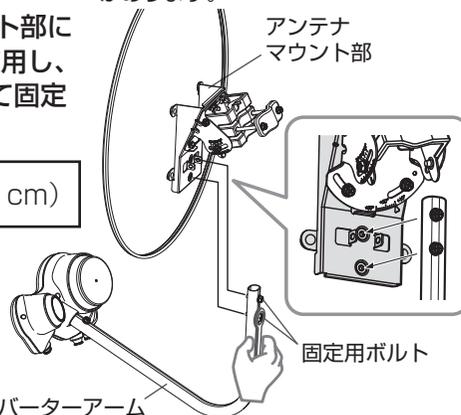
締め付け後はコンバーターを軽く引っ張り、固定されているか確認してください。



コンバーターを差し入れる際、ボルトは持ち上げるだけにしてください。回すと抜け落ちることがあります。

- 4 コンバーターアームを反射鏡マウント部に右図のように、固定用ボルト2本を使用し、めがねレンチ(10 mm)で締め付けて固定します。

推奨トルク値 3 N・m(31 kgf・cm)

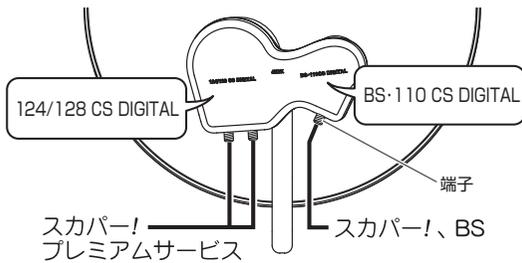


使用しない
禁止
インパクト
レンチ、
インパクト
ドライバー
トルク設定
できない電動
工具

5 コンバーターに同軸ケーブルをつなぐ

接続端子をご確認ください

接続の際はつなぐ端子と同軸ケーブルを間違えないよう十分ご確認ください。

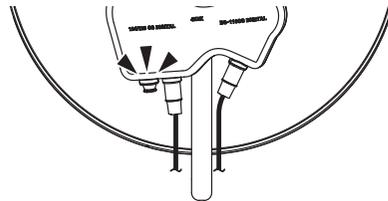


スカパー! プレミアムサービスチューナーを1台だけ接続する場合は、2つある端子のうちどちらに接続してもかまいません。

ダブルチューナーモードの場合
([P.40](#)ページ)

使わない端子の保護キャップは、はずさないでください

同軸ケーブルを接続しない端子がある場合は、必ずその端子に保護キャップを取り付けてください。



シングルチューナーモードの場合
([P.40](#)ページ)

- 1 使用する端子の保護キャップをはずします。
※はずした保護キャップはなくさないように注意してください。

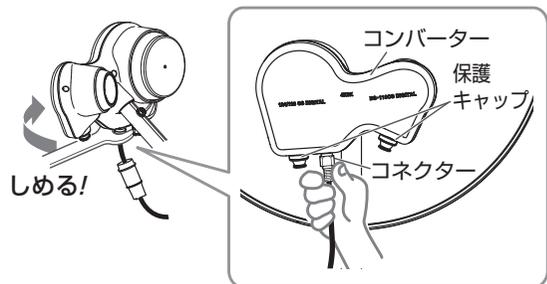
- 2 同軸ケーブルのコネクターをコンバーターの端子に差し込み、手で回してしっかりと止まるところまで締めつけた後、スパナ(11 mm)で固定します。

推奨トルク値
2 N・m(21 kgf・cm)

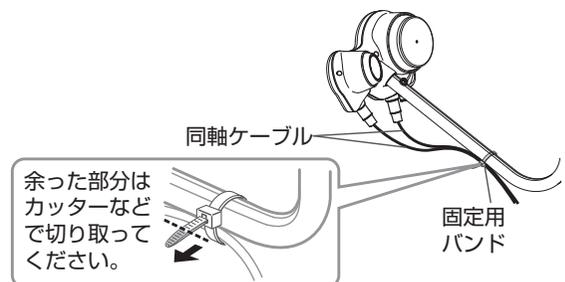
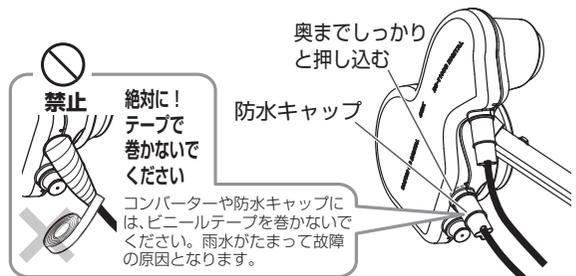
- 3 同軸ケーブルの防水キャップをコンバーター側に確実に押し込んでください。

防水キャップがずれていると、雨水が入って受信不良になります。

- 4 付属の固定用バンドで同軸ケーブルをコンバーターアームに固定します。



コネクターは無理に強く締め付けしないでください。コンバーター端子が破損するおそれがあります。

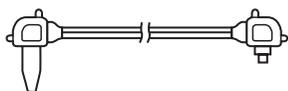


アンテナの設置

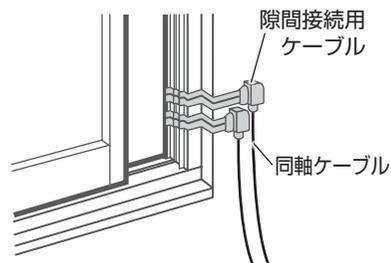
- 4 チューナーへつなぐ側の同軸ケーブルは、エアコンダクトなどを通して部屋に引き込みます。
(市販の隙間ケーブルの使用も可能です。4K・8K BS/CSデジタル放送をご覧いただく場合は、4K・8K対応隙間ケーブルをご使用ください。)



隙間接続用ケーブル(市販)



- ※お近くの電器店などでお買いもとめください。
- ※隙間接続用ケーブルは断線しやすいため、なるべく通常開け閉めをしない側に設置してください。



ご注意

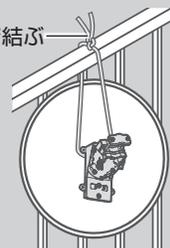
- 同軸ケーブルをエアコンダクトなどに通した際、穴にすきまなどができた場合は、市販のすきまパテなどでふさいでください。すきまがあるままですと、室内に雨が入るなど家屋に損傷が発生する場合がありますので、必ずすきをふさいでください。
- 同軸ケーブルにはコンバーターの電流が流れます。同軸ケーブルの中央芯線と外側網線が絶対にショートしないように注意してください。

6 アンテナを取付金具に固定する

ご注意

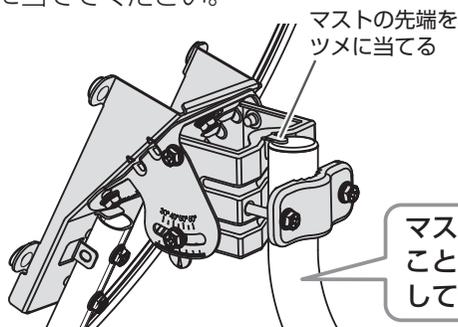
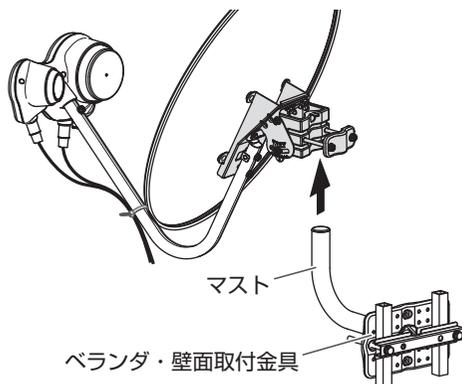
- 部品や工具の落下にご注意ください！
落下防止のため、図のようにアンテナのマウント部に丈夫なひもなどを通し、手すりなどに結び付けてください。

ひもなどで結ぶ



- 1 アンテナをベランダ・壁面取付金具のマスト先端に差し込みます。

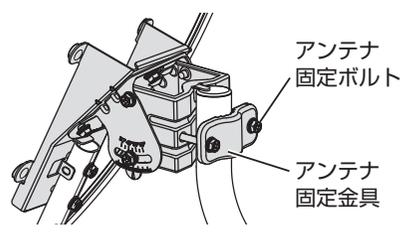
図のようにマストの先端をツメに確実に当ててください。



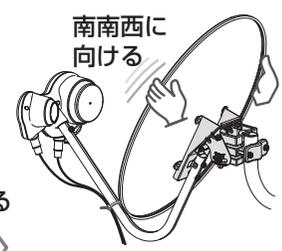
マストが鉛直であることをもう一度確認してください。

(※アンテナをマストの中間に設置する際は、ペンチ等を使用してツメを折ってください。)

2 アンテナ固定ボルト2本を締めて、アンテナが左右に動く程度に仮固定します。



3 アンテナがおおよそ南南西の方角を向くように方向を調整します。南南西のおおよその方角をお知りになりたいときは、スカパー！公式サイトをご利用ください(☎ 34ページ)。住所を入力するだけで簡単にアンテナの向きが分かります。



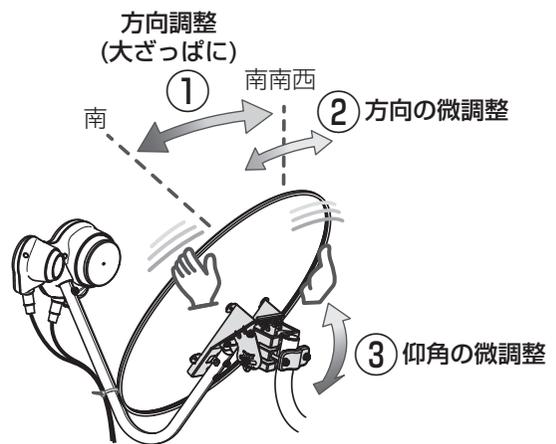
4 合わせた方向がずれない程度に2本のボルトをめがねレンチ(10 mm)で仮締めします。あとで微調整しますので、あまりきつく締め付けしないでください。



アンテナ微調整のしかた

テレビ画面で受信レベルを確認しながら、アンテナの方向を調整する(☎ 53、167ページ)

- ① アンテナをいったん南に向け、ゆっくりと南南西に回します。
- ② おおよその方向が決まったら、南南西のあたりでさらにゆっくりと動かし、受信レベルが最大となる場所でボルトを仮固定します。
- ③ 上下にゆっくりと動かして仰角の微調を行い、受信レベルが最大となる場所でボルトを仮固定します。

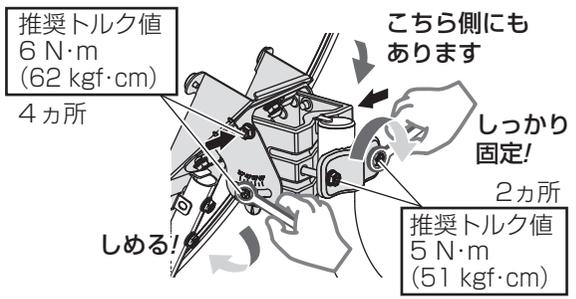


②と③を交互に行い、JCSAT3とJCSAT4の受信レベルがそれぞれ緑色の範囲になるように調整してください。

②、③は数ミリずつゆっくり動かすのがコツです！
1回動かしたら数秒待って受信レベルを確認してください。

※わずかなアンテナ角度のズレでも受信レベルは大幅に変化します。ゆっくりと慎重に行ってください。

④ 受調整が完了したら、アンテナが動かないように押さえながら各固定ボルト(6カ所)をめがねレンチ(10 mm)でしっかりと締めつけます。



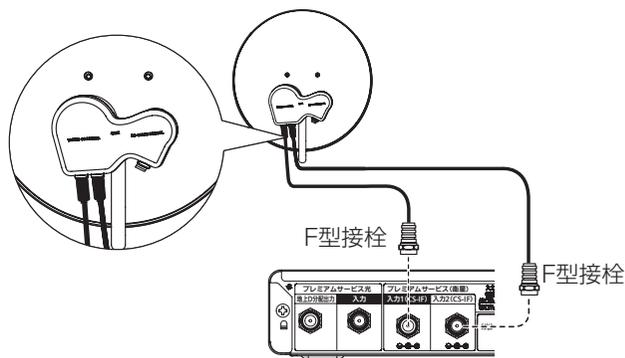
本機とアンテナとの接続

本機でプレミアムサービスを視聴・録画いただくためにはダブルチューナーモードでの使用をおすすめします。シングルチューナーモードでもお楽しみいただけますが、ダブルチューナーモードの方がより一層、視聴・録画をお楽しみいただけます。

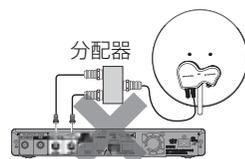
アンテナとの接続

4K・8K対応スカパー!マルチアンテナ(SP-SHV100Dの場合)

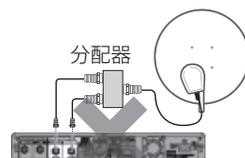
ダブル チューナー モード接続



- 2番組同時録画ができる
- 1番組録画しながら、裏番組が視聴できる

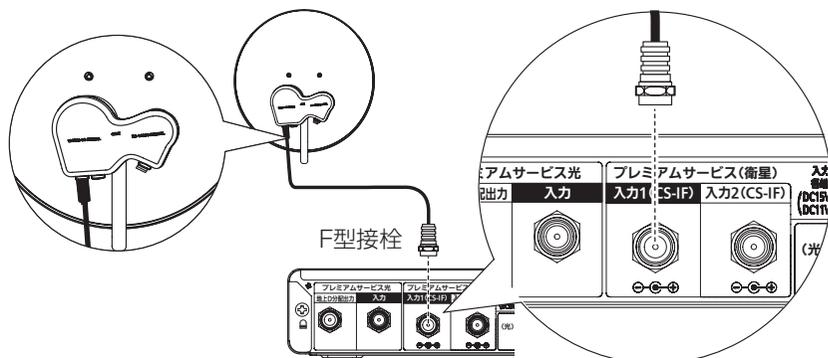


2出力アンテナの1出力を2分配することはできません。



1出力アンテナの出力を2分配することはできません。

シングル チューナー モード接続



「CS-IF入力1」へ

- 1番組しか録画できない
- アンテナ1出力でご利用の場合は、必ず「CS-IF入力1」に接続してください。

ご注意

- アンテナケーブルの接続は、必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。
- CS-IF端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- 「アンテナとの接続に不具合があり、受信できません。」のメッセージが出たときコンバーター電源がショートしています。本機の電源コードを抜いた状態でアンテナケーブルの接続をご確認ください。

ダブルチューナー／シングルチューナーモードの比較

ダブルチューナーモードとシングルチューナーモードの違いは次のとおりです。

		ダブルチューナーモード	シングルチューナーモード
USBハードディスク録画	89ページ	○	○
LAN録画	92ページ	○	○
2番組同時録画	110 ページ	○	×
おこのみ自動録画	111 ページ	○	×
裏番組録画	76ページ	○	×
探して毎回予約	100 ページ	○	○
家じゅう視聴	143 ページ	○	○
チャンネル録画	124 ページ	○	×

※「プレミアムサービス 光」での接続時は、ダブルチューナーモードになります。
 (👉 43、44ページ)

第1章
 かんたん
 設定・
 接続・
 設定

● 本機とアンテナとの接続



本機とアンテナとの接続

共聴方式でご利用の場合

アンテナやマンションなどの共聴方式は、建物の設備により異なります。受信可能な共聴方式のタイプを建物の管理者(管理会社、管理人または管理組合など)へお問合せください。マンションなどにお住まいで共同受信設備をご利用の場合、一部のチャンネルをご視聴いただけない場合があります。

詳しくは共同受信設備用サイトをご覧ください。

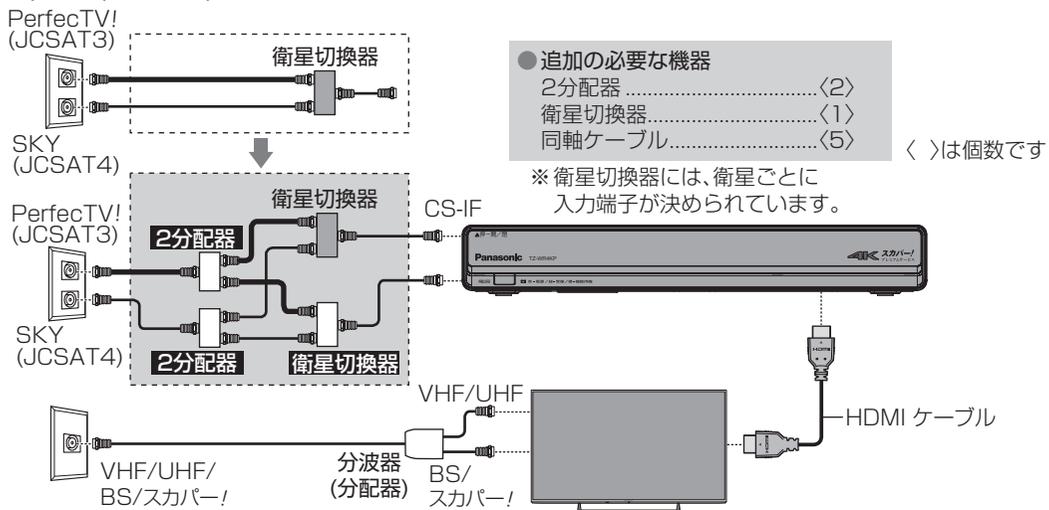
<https://www.skyperfectv.co.jp/premium/mansion/>

※または「スカパー 共同受信設備」で検索してください。

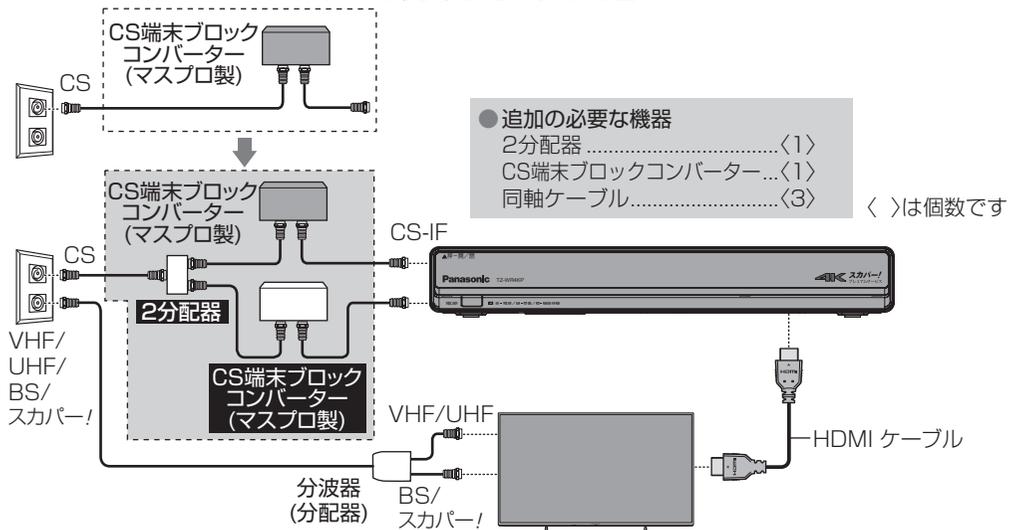
プレミアムサービスを視聴するために必要な接続例

既存の共聴設備を使用して、ダブルチューナーでプレミアムサービスを視聴・録画いただくためには機器の追加が必要です。建物の管理者(管理会社、管理人または管理組合など)へお問合せください。

(例1) 2軸(タイプ2)を使用した共聴の場合



(例2) マスプロ2600 MHzシステムを使用した共聴の場合

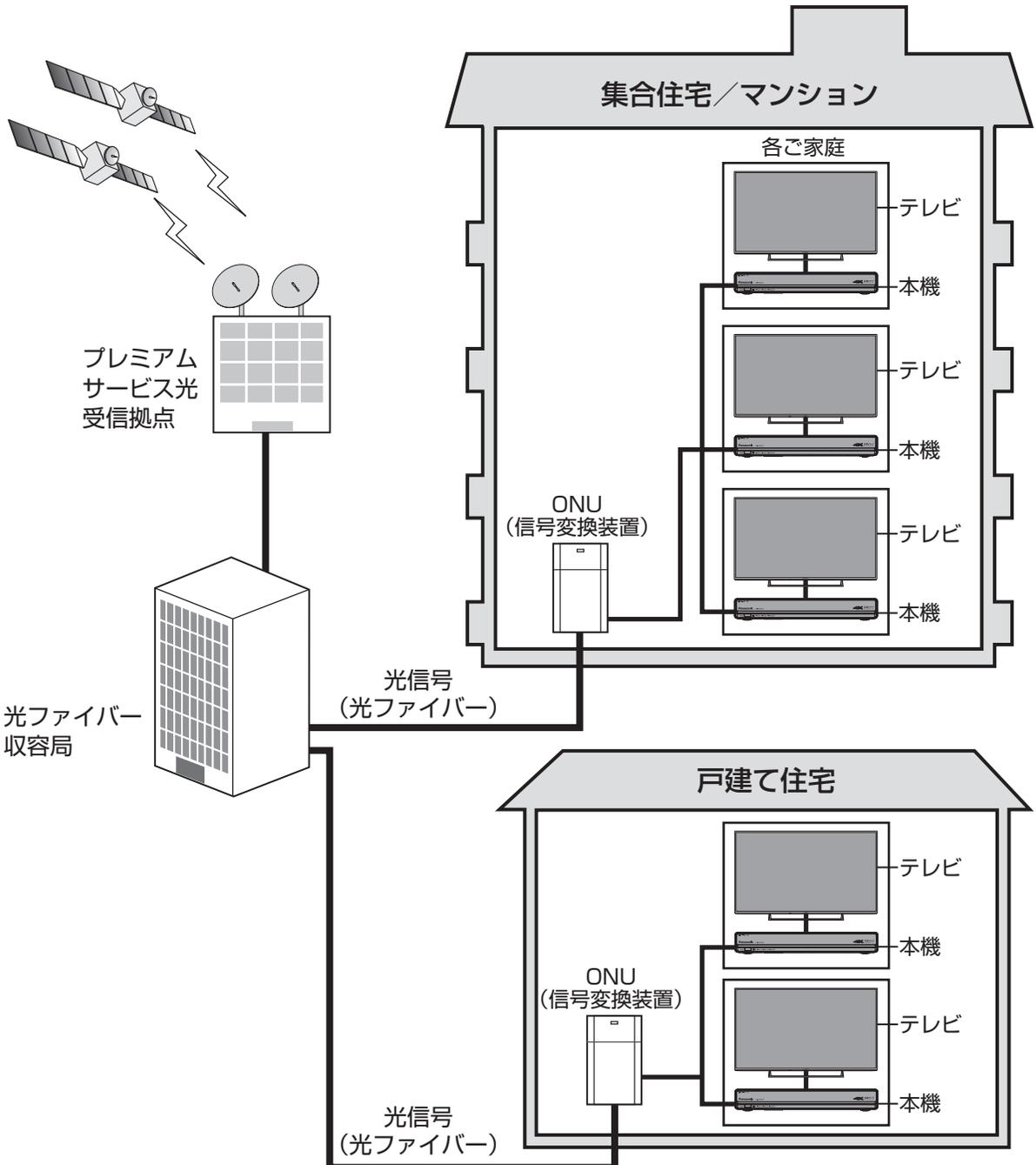


プレミアムサービス光 について

プレミアムサービス光 は、受信拠点でプレミアムサービス光 放送を受信して、光ファイバー収容局で放送の電気信号を光信号に変換して、光ファイバーで各家庭へ伝送されます。伝送された光信号は、ONU(信号変換装置)で電気信号に再変換されて、同軸ケーブルを通して本機に入力していただくことでプレミアムサービス光 をお楽しみいただけます。

光ファイバーを通じて、プレミアムサービス光 放送以外に地上デジタル放送、BSデジタル放送などの映像信号も同時に伝送されます。

放送システムのご紹介



第1章

か設置・
かんたん
たん接続・
設定・

● ●
本機とアンテナとの接続
プレミアムサービス光について

衛星

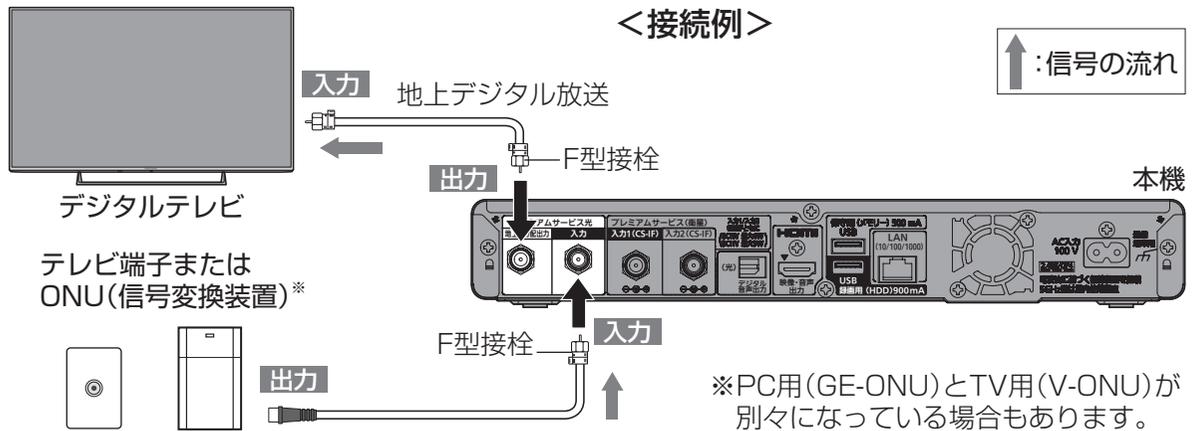
光

プレミアムサービス光について



放送の電気信号が伝送されたテレビ端子または直接ONU(信号変換装置)より同軸ケーブルで本機に接続してください。

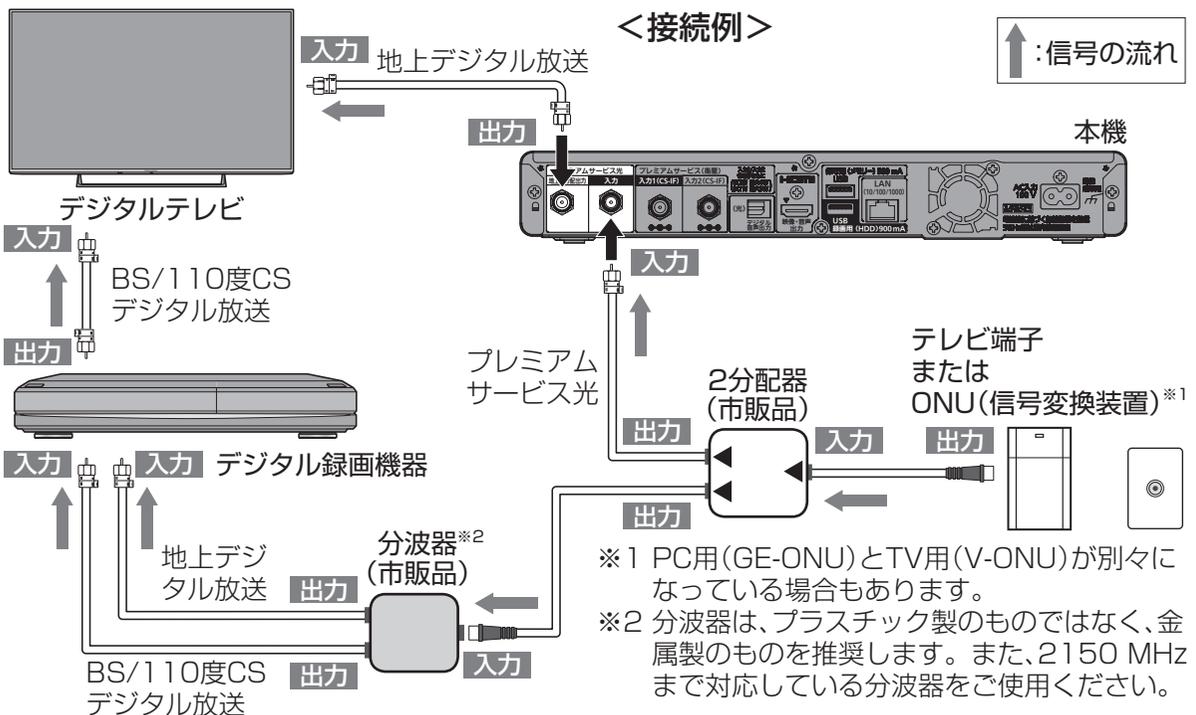
同軸ケーブルの接続



ご注意

- 入力端子・地上デジタル分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- 入力端子には、プレミアムサービス光の同軸ケーブル以外を接続しないでください。
- 入力端子・地上デジタル分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。
- 本機の電源ケーブルは、同軸ケーブルや他の機器との接続が終了してからコンセントに接続してください。
- CS-IF端子をONUに接続しないで下さい。誤って接続すると電圧が出力されるので壊れる恐れがあります。

録画機器を接続する場合



テレビとの接続

ご注意

- 本機の電源プラグは、すべての接続が終わってからコンセントに接続してください。

用意するもの



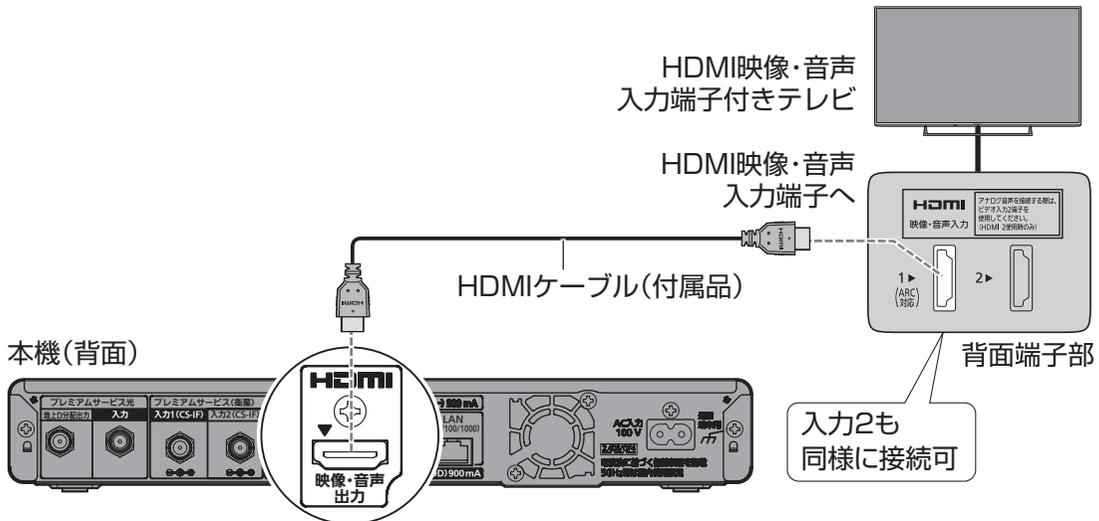
HDMI ケーブル
<付属品>

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」(☞ 172ページ)を行ってください。テレビ以外のモニターなどには接続しないでください。

4K放送を視聴するためには、4K入力に対応した4K対応テレビ(HDMI2.0、HDCP2.2対応)が必要です。

4K /HDR放送を視聴するためには、HLG(Hybrid Log Gamma)方式に対応した4K対応テレビが必要です。テレビ側の設定方法については、接続するテレビの取扱説明書を参照してください。

HDMIケーブルで接続する



ご注意

- 付属のHDMIケーブルをご使用ください。
- HDMI連携については(☞ 174ページ)

ICカードの挿入

スカパー!ICカードについて



(プレミアムサービス)



(プレミアムサービス 光)

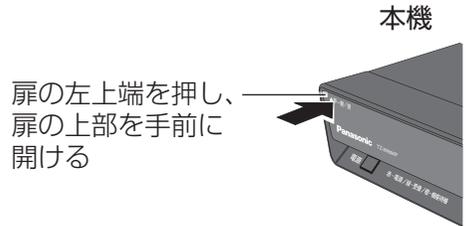
- 付属のスカパー!ICカードを台紙から取り出します。スカパー!ICカードのパッケージを開封すると、パッケージに添付されている使用許諾契約約款に同意したものとみなされます。開封前に契約約款をお読みください。
- 本機と付属のスカパー!ICカードは対(ペアリング)になっており、本機以外のセットに使用することはできません。また、プレミアムサービス対応以外のスカパー!ICカードは本機には使用できません。
- スカパー!ICカードには、お客様のID番号や番組の契約・購入状況が記録されています。
- スカパー!ICカードを入れないと、スカパー!のチャンネルを正しく視聴できませんので、常に本機に挿入しておいてください。
- スカパー!ICカードの所有権はスカパーJSAT株式会社にあり、本機をご使用のお客様に貸与されたもので、無断で他人に譲渡することはできません。
- スカパー!ICカードの紛失・盗難・破損の場合、すぐにスカパー!カスタマーセンターにお問い合わせください。なお、お客様の過失により再発行が必要な場合は、再発行手数料がかかります。
- 使用できなくなったスカパー!ICカードは、スカパーJSAT株式会社にご返却ください。
- スカパー!ICカードに、記録された内容は定期的に本機からスカパー!インターネット接続回線を通じて自動転送されます。

スカパー!ICカード取り扱い上の留意点

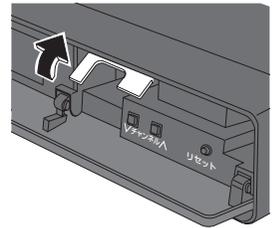
- 折り曲げたり、変形させない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- 分解加工は行わない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 電子レンジなどへは入れない。

スカパー!ICカードを挿入する

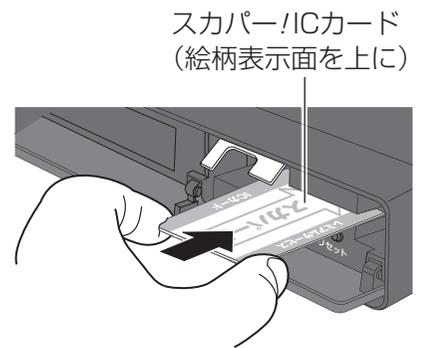
1 前面の扉を開ける



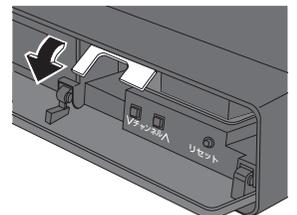
2 ICカードロック扉を上げる



3 スカパー!ICカードを奥に突き当るまでしっかりと差し込む



4 ICカードロック扉を元に戻し、扉を閉める



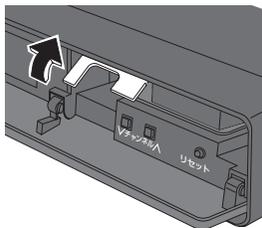
スカパー!ICカードを抜くとき

スカパー!ICカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、電源が入った状態では画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差しをしないでください。(P.197~205ページ)

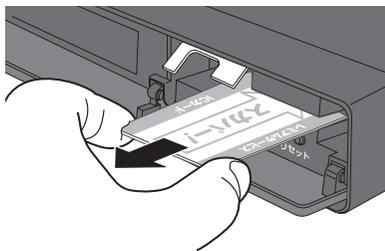
1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
(電源プラグを抜いた状態)

2 前面の扉を開ける

3 ICカードロック扉を上げる



4 スカパー!ICカードの両端を持って、ゆっくりと引き出します。



スカパー!ICカードのテストをするとき

スカパー!ICカードを挿入後、3秒以上経ってから、ICカードテストを行ってください。
(P.55、170ページ)

ご注意

- ICカードロック扉を必ず閉めてください。リモコン操作ができません。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 本機専用のスカパー!ICカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとスカパー!ICカードは機能しません。

第1章

か設置
たん・接
設定・

● ICカードの挿入

ネットワーク機器の接続

本機をホームネットワーク(家庭内LAN)に接続することで、「家じゅう視聴」(☞ 143、144ページ)や、「スカパー！プレミアムサービスLink」(☞ 12ページ)が楽しめます。

さらにインターネット接続することで、PPV(ペイ・パー・ビュー)、PPD(ペイ・パー・デイ)などの有料番組を視聴できます。

ネットワーク接続するには、回線の接続および設定が必要です。(☞ 58、178ページ)

接続方法の種類について

本機をネットワークに接続するには、以下の2つの接続方法があります。

■無線LAN環境をお持ちの場合 (☞ 49ページ)

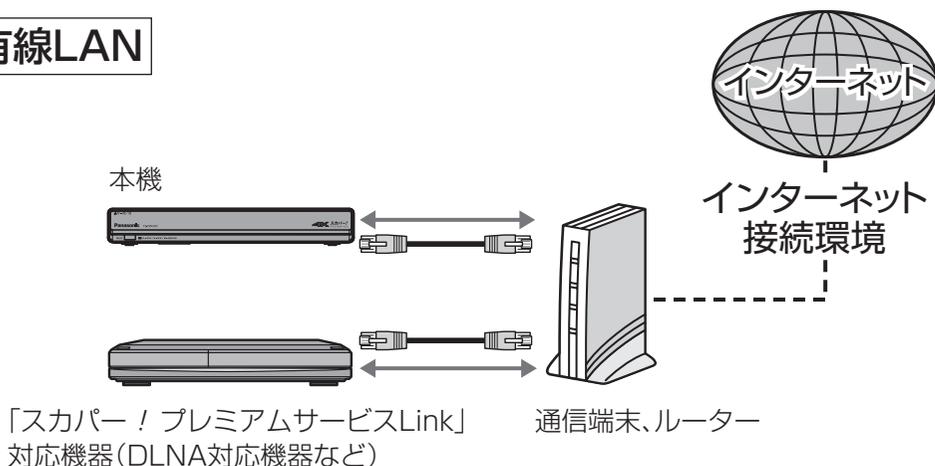
ネットワークに無線LANで接続してください。

■無線LAN環境をお持ちでない場合やLAN録画を利用される場合 (☞ 50ページ)

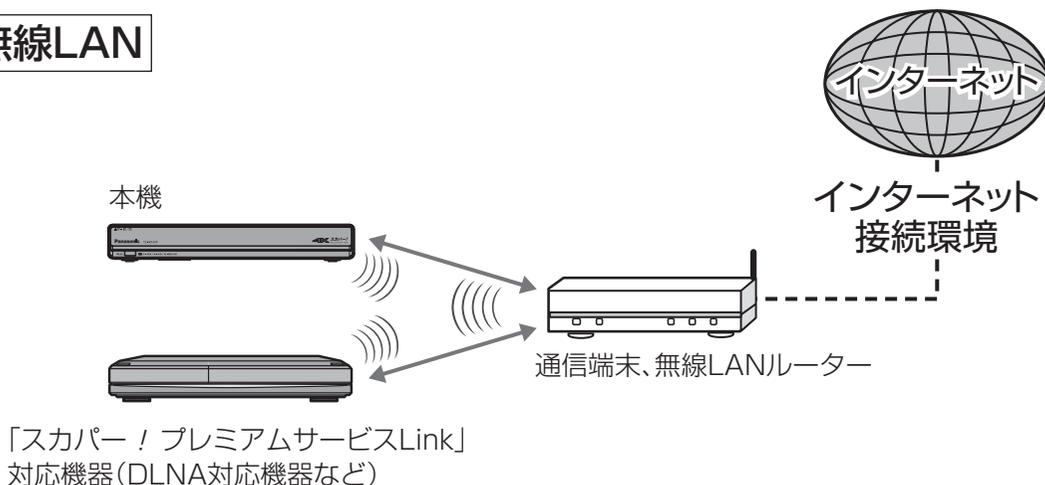
ネットワークに有線LANで接続してください。

●LAN録画・LANダビング・LAN視聴は、インターネット環境がなくてもご利用いただけます。

有線LAN



無線LAN



インターネット接続環境により必要な機器と接続方法が異なります。

●プロバイダーや回線業者とは、別途ご契約(有料)が必要な場合があります。

※詳しくはご契約の回線の利用規約などに従い接続・設定してください。

無線LANで接続する

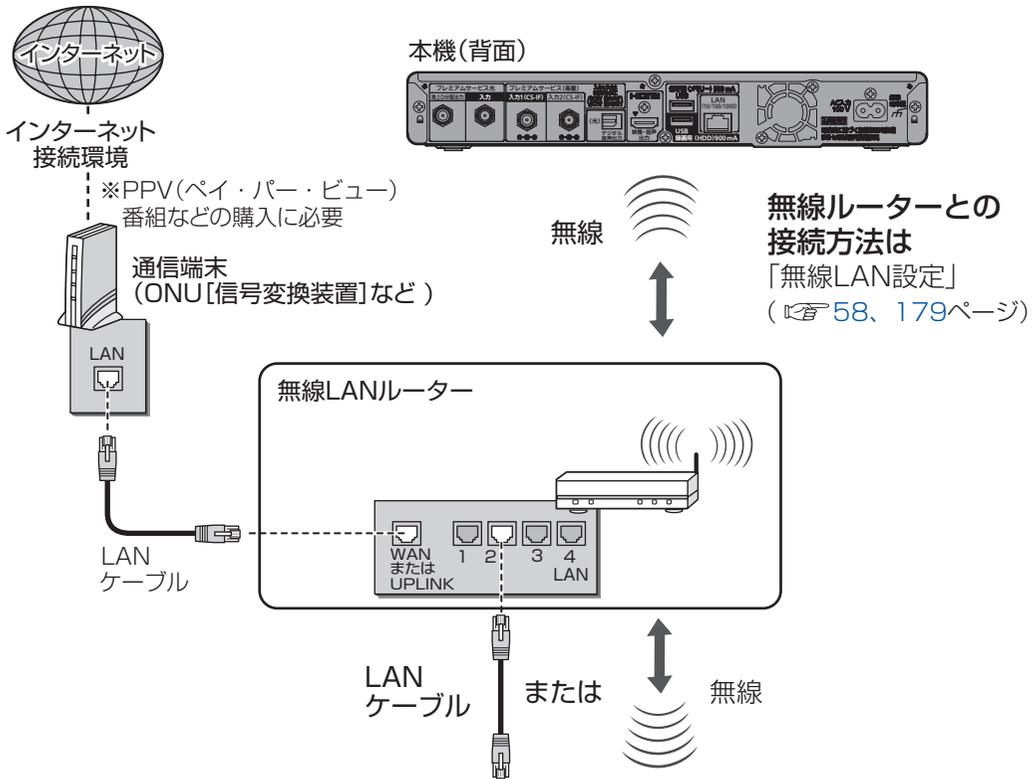
無線LANルーターがある場合には、本機の無線LANで接続することにより、家じゅうどこでもプレミアムサービスの番組を楽しむことができます。

●LAN視聴に対応した機器、アプリまたはDLNA対応機器が別途必要です。

LAN視聴に対応する機器およびアプリは以下のサイトでご確認ください。

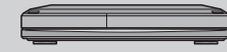
<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/>

※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。



LANダビング(☞ 129ページ)
(ダビング、とるダビ)

LAN視聴(☞ 143ページ)



「スカパー！プレミアムサービスLink」
対応機器



DLNA対応機器など

●LANダビング・LAN視聴時のネットワーク接続環境に関する共通の注意事項を
28ページにまとめて記載しています。ご利用の前に必ず、28ページをご確認ください。



お知らせ

●「LAN録画」を使用する場合は有線LANで接続してください。

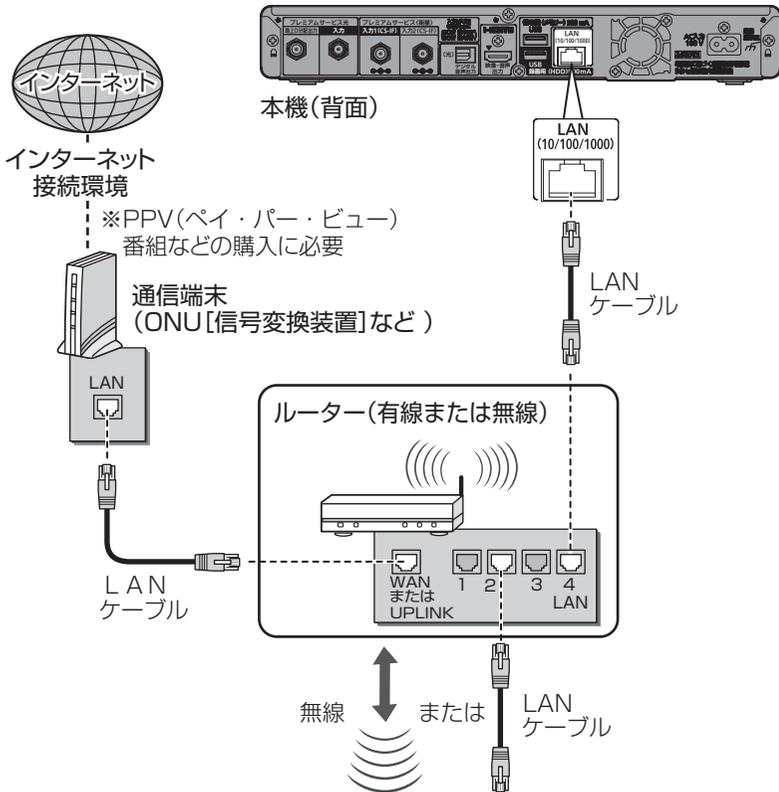
■無線LAN使用時の注意事項は、30、31ページをご確認ください。

ネットワーク機器の接続

有線LANで接続する

本機を有線LANで接続した場合でも、無線LANルーターをご使用いただければ家じゅうどこでもプレミアムサービスの番組を楽しめます。さらに、LAN録画もご利用になれます。

- LAN視聴に対応した機器、アプリまたはDLNA対応機器が別途必要です。
LAN視聴に対応する機器およびアプリは以下のサイトでご確認ください。
<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/>
※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。



LAN録画 (📖 92ページ)

LANダビング (📖 129ページ)
(ダビング、とるダビ)

LAN視聴 (📖 143ページ)



「スカパー！プレミアムサービスLink」
対応機器

DLNA対応機器など

- LAN録画・LANダビング・LAN視聴時のネットワーク接続環境に関する共通の注意事項を28ページにまとめて記載しています。ご利用の前に必ず、28ページをご確認ください。



お知らせ

- LAN録画の接続方法は92ページも合わせてご確認ください。

インターネット接続環境により必要な機器と接続方法が異なります。

- プロバイダーや回線業者とは、別途ご契約(有料)が必要な場合があります。
- ※詳しくはご契約の回線の利用規約などに従い接続・設定してください。

ネットワーク接続環境について

- LAN録画・LANダビング・LAN視聴は、インターネット環境がなくてもご利用いただけます。(各機能をスマートフォン等のアプリによってご利用される場合は、インターネット環境が必要な場合もあります。詳しくはご使用のアプリの取扱説明書またはホームページをご覧ください。)
- 直接接続またはブロードバンドルーター経由で接続する場合
 - ・接続環境に合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境下での動作を保証するものではありません。
 - ・ブロードバンドルーターはスイッチングハブ機能がありDHCP機能搭載のものをご使用ください。100BASE-TX対応以上でない場合は、データ伝送速度が十分でないため、LAN録画・LANダビング・LAN視聴を正常に行うことができません。
- インターネットにも接続している場合
 - ・通信事業者やインターネットサービスプロバイダー(インターネット接続事業者)またはご使用されているブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能において、IPアドレス付与に制限がある場合、IPアドレス自動取得機能による使用ができない場合があります。
 - ・インターネットサービスプロバイダーとの契約費用、および通信に使用される通信費用はお客様ご自身でご負担ください。なお、プロバイダー指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)にLANポートがない場合は接続できません。

ネットワーク接続時のご注意

■ブロードバンドルーターおよびスイッチングハブで使用上のご注意

- 本機に接続したDHCP*でのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、スイッチングハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
※サーバーやブロードバンドルーターなどが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みです。
- 本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないスイッチングハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間(約3分間)をおいて再度試してください。

ご注意

- ブロードバンドルーターやスイッチングハブはLAN端子が100BASE-TX以上のものをご使用ください。
- 100BASE-TX以上の機器を接続するには「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。
- 無線LANまたはPLC*を使った場合は、番組の録画・再生・視聴が正常に行えない場合があります。
※家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。
- 電話用のテレホンコードを、LAN端子に接続しないでください。故障の原因になります。

かんたん受信設定

放送を受信するための設定を行います。

はじめにご確認ください。

(衛星)

- アンテナの取り付け、仮調整はお済みですか？ (☞ 32~39ページ)
- 本機とテレビ、アンテナ、外部機器の接続はお済みですか？ (☞ 40、45、48、89、92ページ)

(光)

- 本機とテレビ、同軸ケーブル、外部機器の接続はお済みですか？ (☞ 44、45、48、89、92ページ)

(共通)

- スカパー!ICカードを正しく挿入して、ICカードロック扉は閉じられていますか？ (☞ 46ページ)
- リモコンの乾電池は入っていますか？ (☞ 6ページ)
- 各機器の電源プラグをコンセントにつなぎ、電源を「入」にします。

かんたん受信設定の内容



かんたんネットワーク設定へ (☞ 58ページ)

※かんたんネットワーク設定を行わずに終了することもできます。

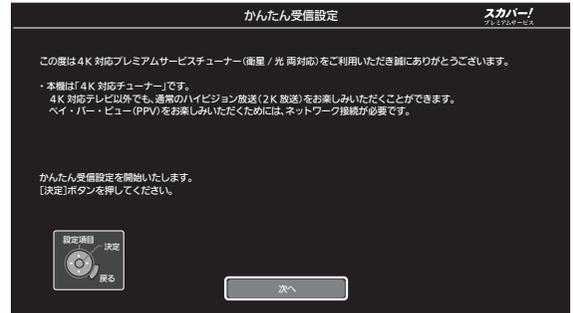
準備

お買い上げ後、初めて電源を入れるとかんたん受信設定の画面を表示します。

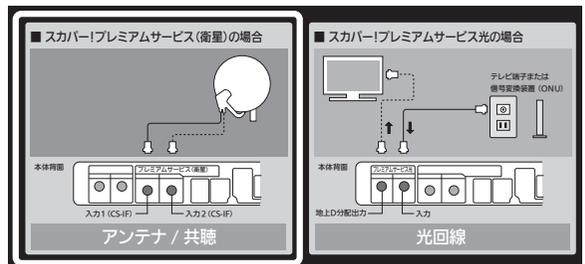
(本体前面窓表示)



初回のかんたん受信設定のときに表示します。



- ① **決定** を押し、次に進む
- ② お使いの受信方法を設定する
◀▶で「アンテナ／共聴」(衛星)または「光回線」(光)を選び **決定** を押す
- ③ **決定** を押し、次に進む



- 受信方法により入力端子が異なりますのでご注意ください。

「アンテナ／共聴」(衛星)のとき

受信設定(衛星のみ)に進む (☞ 53ページ) ①

「光回線」(光)のとき

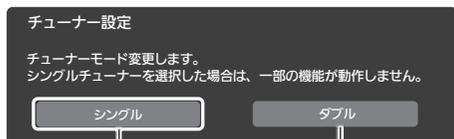
チャンネルスキャンに進む (☞ 55ページ) ②

1

受信設定 (衛星のみ)

設置されているアンテナに合わせて、プレミアムサービスが受信できるように設定します。

- a** ご使用のチューナーモードに合わせて、◀▶で「シングル」「ダブル」を選び、**(決定)**を押す

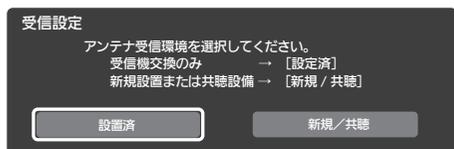


「CS-IF入力1と2」に接続
「CS-IF入力1」のみに接続

- 「CS-IF入力1」のみに接続の場合は、必ずシングルチューナーモードを選択してください。ダブルチューナーモードを選択すると、視聴・録画機能が正しく動作しません。(参照 40ページ)
- 受信方法やチューナーモードを変更した場合、再起動が必要になります。

- b** 設置設定を行う環境に合わせて

◀▶で選び、**(決定)**を押す



- アンテナを新規に設置する場合

新規/共聴 を選択(参照 右記 **c**)

- 共聴アンテナをご使用の場合

新規/共聴 を選択(参照 54ページ **c**)

- アンテナ設置済の場合

設置済 を選択(下記)



2 チャンネルスキャンに進む

(参照 55ページ)

- 受信レベルが低い、または受信できないため、再設定確認画面が表示された場合は、画面の指示に従ってアンテナ調整を行ってください。

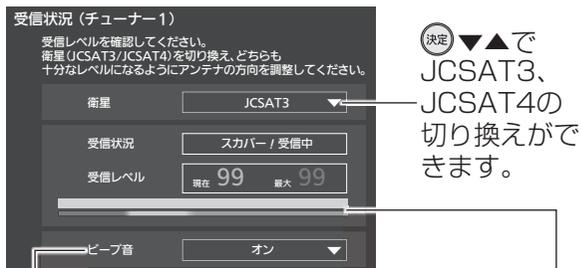
アンテナを新規に設置する場合

- c** ◀▶で「標準アンテナ」を選び、**(決定)**を押す



- d** 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

- 受信レベルバーが緑の範囲になるように調整してください。(参照 39ページ)



(決定) ▼▲で
JCSAT3、
JCSAT4の
切り換えがで
きます。

「オン」のとき、ピープ音で受信レベルをお知らせします。**(決定)** ▼▲で設定できます。

受信
レベルバー ◀赤▶黄▶緑▶

アンテナ調整が完了したら、JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

- e** アンテナ調整が完了したら、▼▲で「次へ」を選び、**(決定)**を押す

- 「チューナー設定」を「ダブル」に設定したときチューナー2の設定を行いますので、**c** 項に戻ります。続けて同じ設定を行います。2出力のアンテナをご使用の場合、再度の方向調整は不要です。受信レベルをご確認ください。
- プレミアムサービスが受信できないとき受信レベルが十分得られない場合(受信レベルが赤の場合)は、アンテナのディッシュ傾斜角や仰角、方向、接続をご確認ください。(参照 35ページ)



2 チャンネルスキャンに進む

(参照 55ページ)



かんたん受信設定

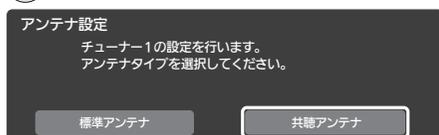
1

受信設定 (衛星のみ)

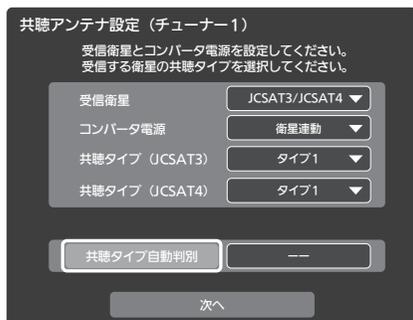
共聴アンテナの場合

共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただくことをおすすめします。

c ◀▶で「共聴アンテナ」を選び、**決定**を押す

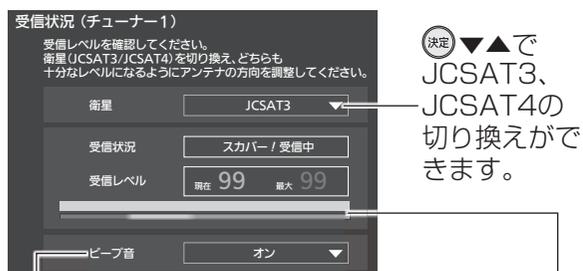


d ▼▲で「共聴タイプ自動判別」を選び、**決定**を押す



- 「NG」と表示されたとき
建物の管理会社などで、受信衛星および共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただき「受信衛星」および「共聴タイプ」を設定してください。
※結果がでるまで時間がかかる場合があります。

e ▼▲で「次へ」を選び、**決定**を押し、受信レベルを確認する



「オン」のとき、ビーブ音で受信レベルをお知らせします。**決定** ▼▲で設定できます。

受信レベルバー ←赤→黄→緑→
JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

- 「チューナー設定」を「ダブル」に設定したときチューナー2の設定を行いますので、**c** 項に戻ります。再度、受信レベルをご確認ください。
- プレミアムサービスが受信できないとき **d** 項に戻って、「共聴タイプ」を共聴アンテナの共聴タイプに合わせて設定してください。共聴については、42ページをご確認ください。受信レベルが十分得られない場合(受信レベルバーが赤の場合)は、本機への接続をご確認ください。それでも状況が変わらない場合は、建物の管理会社にお問い合わせください。

f 受信レベルが確認できたら、▼▲で「次へ」を選び、**決定**を押す



2 チャンネルスキャンに進む
(55ページ)

お知らせ

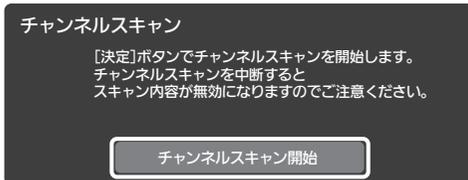
- アンテナの詳細な設定が必要なときは、かんたん受信設定終了後に「受信設定」の「詳細な設定が必要なとき」の設定を行ってください。
(168ページ)
※チャンネルスキャンに3回失敗すると「ICカードテスト」に進みます。

2

チャンネルスキャン

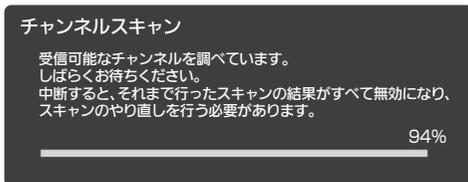
受信可能なチャンネルを調べ、プレミアムサービスが受信できるように設定します。

④ を押し「チャンネルスキャン」を行う



- 衛星受信の場合は自動的にチャンネルスキャンを開始します。

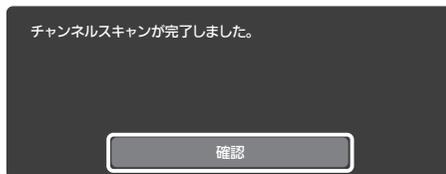
チャンネルスキャン画面が表示されます



- チャンネルスキャンを中断すると、それまで行ったチャンネルスキャンの結果がすべて無効になり、チャンネルスキャンのやり直しを行う必要があります。

■チャンネルスキャン終了後、チャンネルスキャンの結果が表示されます。

- チャンネルスキャン完了



- チャンネルスキャンが失敗した場合



チャンネルスキャンが失敗の場合、同軸ケーブルの接続を確認してください。(44ページ)



3

ICカードテストに進む

(右記)

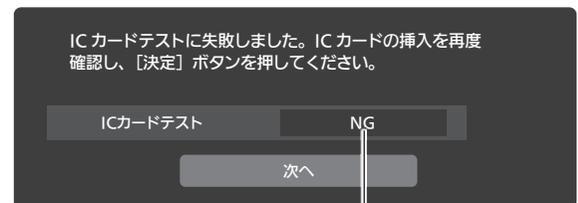
3

ICカードテスト

自動的にICカードテストが行われます。ICカードに問題なければ以下の「ICカードテスト」画面は表示されません。

④接続テレビ設定へ (56ページ)

④ を押し「ICカードテスト」を行う



- 「NG」と表示されたときは、カード挿入を確認し、再度ICカードテストを行ってください。(46ページ)



ICカードテストが成功したとき、次に進む

第1章

か
設
置
た
ん
接
続
定
・

●
かん
たん
受
信
設
定

衛
星

光

かんたん受信設定

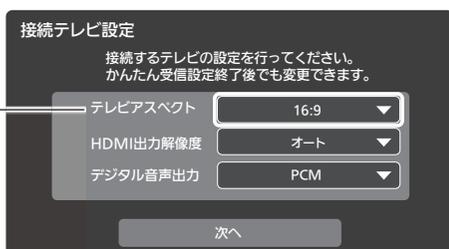
4

接続テレビ設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力形式を切り換えます。正常に放送が受信できている場合、接続テレビ設定画面を表示中に、スカパー!プロモが表示されます。

a テレビアスペクト

▼▲で「テレビアスペクト」を選び、
決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す

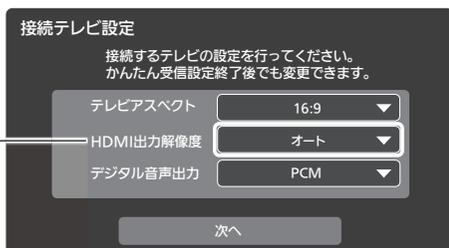


- 16:9** ワイドテレビのとき (工場出荷時)
- 16:9フル** 4:3設定された番組をワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき

b HDMI出力解像度

HDMI出力の解像度を設定します。

▼▲で「HDMI出力解像度」を選び、決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す

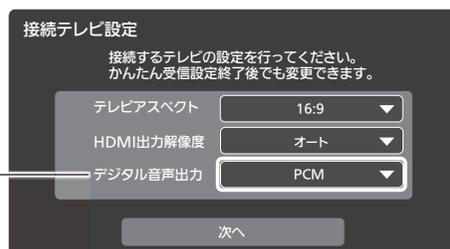


- HDMI出力解像度**
「オート」(工場出荷時)「480p」「1080i」「720p」「1080p」「2160p」から選ぶ
- 「オート」は、2160p、1080p、720p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。
 - 「オート」に設定しているとき、接続先のテレビが4K対応の場合に4K出力ができます。

c デジタル音声出力

デジタル音声出力端子(光)やHDMI端子に接続するオーディオ機器に合わせて、デジタル音声方式を設定します。

▼▲で「デジタル音声出力」を選び、決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す



- PCM** オーディオ機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」に対応していないとき (工場出荷時)
- 自動** サラウンド・ステレオ(5.1ch)のときのみ自動的に「AAC」や「ドルビーデジタル」出力に切り換える
- AAC** AACのときは「AAC」出力、ドルビーデジタルのときは「ドルビーデジタル出力」、それ以外は、「PCM」出力

●オーディオ機器の接続と設定について (P.176ページ)

■「接続テレビ設定」の設定変更後、▼▲で「次へ」を選び、決定を押す
◀▶で「はい」を選び、決定を押す

●「はい」を選ぶと設定した映像信号が約15秒間出力されます。表示されない場合は元の設定に戻ります。



次に進む

5

暗証番号入力

視聴年齢制限などの制限項目を設定するために暗証番号を入力します。

画面の指示に従って、暗証番号を2回入力する

- すでに暗証番号を登録している場合は、1回の入力になります。



- 暗証番号は必ず下欄にメモしておください。忘れたときはスカパー!カスタマーセンターに暗証番号の解除をご依頼ください。



- 暗証番号の変更(🔗 163ページ)



正常入力後、(決定) を押し、次に進む

- 暗証番号を入力しないで(赤) を押した場合は、暗証番号なしで「7 かんたん受信設定の確認」へ進みます。

6

制限項目設定

視聴年齢制限のある番組が視聴できる年齢の下限を設定します。

- ▼▲で「視聴可能年齢」を選び、(決定) を押し、▼▲で設定し、(決定) を押す



「4才」(工場出荷時)～「19才」(1才単位)、「無制限」を設定します。



- ▼▲で「次へ」を選び、(決定) を押し、次に進む

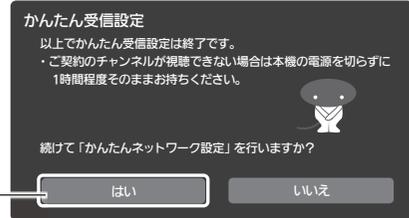
7

かんたん受信設定の確認

かんたん受信設定を終了します。続けて「かんたんネットワーク設定」を行なうことができます。

確認画面が表示されたら、

- ◀▶で選択し、(決定) を押す



- はい かんたんネットワーク設定へ進む (🔗 58ページ)

「家じゅう視聴」(🔗 143ページ)などのネットワークを利用した機能を利用される場合は、かんたんネットワーク設定を行ってください。

- いいえ 「かんたん受信設定」は終了です。



スカパー!プロモが表示されます。

- プレミアムサービスの放送が正しく受信できることを確認してください。

契約されたチャンネルが全てご覧いただけるようになるまで、約1時間程度かかる場合があります。

第1章

か設置
たん・接
設定・

●かんたん受信設定

衛星

光



お知らせ

- かんたん受信設定は、はじめにお使いいただく場合に表示されます。また「設定」→「かんたん設定」→「かんたん受信設定」で、かんたん受信設定を行うこともできます。

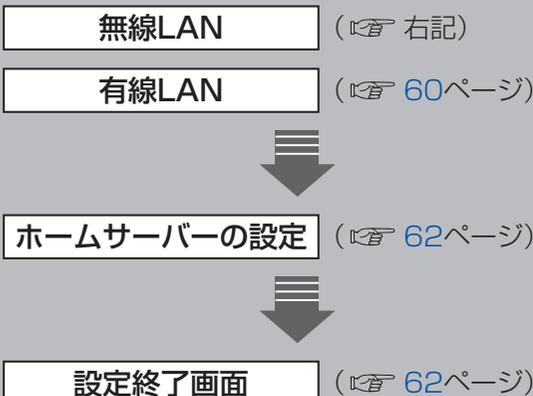
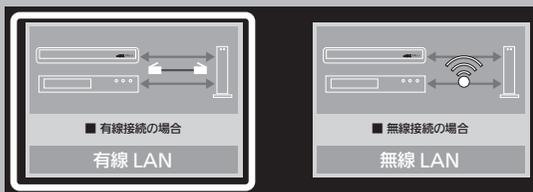
かんたんネットワーク設定

「家じゅう視聴」(☞ 143ページ)などネットワークを使用する機能を利用する場合の設定を行います。

かんたんネットワーク設定画面の進めかた

設置時の初期設定の場合は、手順⑥からはじめます。

- 1 視聴画面で 簡単メニュー を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び
決定 を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び 決定 を押す
- 4 ▼▲で「かんたん設定」を選び
決定 を押す
- 5 ▼▲で「かんたんネットワーク
設定」を選び 決定 を押す
- 6 接続方法が決まったら、
◀▶で「有線LAN」または
「無線LAN」を選び 決定 を押す
(設定画面が表示されます)



無線LANの設定

本機を無線LANでルーターに接続します。

左記手順①～⑥の操作後、
無線LAN設定画面を表示します。



無線LAN設定画面

- 過去に設定済みの場合は、現在の接続設定と接続状態の確認画面が表示されます。

WPS(プッシュボタン)方式で接続する

無線LANルーターにWPSボタンがある場合、簡単に無線接続することができます。

- 7 青 を押す

- 8 無線LANルーターの「WPS」ボタンを押す



- 9 決定 を押す

- WPSの接続設定がはじまります。

※無線LANルーターによって操作方法・ボタンの名称/形状などは異なります。ボタンの名称がAOSS、らくらくスタートなどと表記されていても、WPS(プッシュボタン)に対応している場合があります。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。

ネットワーク(SSID)への接続が完了したら、無線LAN設定確認画面が表示されます。決定 を押す。

接続する機器の取扱説明書で接続方式などを確認してから設定してください。

無線LANの設定

暗号化キーを入力して接続する

無線LAN ルーターに貼付されているシールなどに、記載されているネットワーク(SSID)、暗号化キー(パスワード、キーと記載されている場合もあります)を確認し暗号化キーを入力する設定方法です。

- 7** ▼▲で接続したい無線LANルーターを選び、**決定**を押す
- 暗号化キーの入力画面が表示されます。

- 8** 接続する無線LANルーターの暗号化キー(パスワード)を入力し、**決定**を押す
- 文字を入力する(☞ 82ページ)



ネットワーク(SSID)への接続が完了したら、無線LAN設定確認画面が表示されます。**決定**を押す。

WPS(PINコード)方式で接続する

無線LAN ルーターの設定画面をパソコンなどのブラウザで表示し、「PIN コード」を入力する接続方法です。

- 7** ▼▲で接続したい無線LANルーターを選び、**赤**を押す
- PINコードが表示されます。
PINコードを接続したい無線LANルーターに入力してください。
 - 無線LANルーターへのPINコードの入力については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

- 8** **決定**を押す
- WPSの接続設定がはじまります。



ネットワーク(SSID)への接続が完了したら、無線LAN設定確認画面が表示されます。**決定**を押す。

SSIDを指定して手動で接続する

無線LAN ルーターのネットワーク(SSID)や、暗号化キー(パスワード)、認証方式、暗号化方式など、すべて入力・選択する接続方法です。

- 7** **緑**を押す
- 接続する無線LANルーターなどのネットワーク(SSID)、認証方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。誤った入力を行うと接続できません。



ネットワーク(SSID)への接続が完了したら、無線LAN設定確認画面が表示されます。**決定**を押す。

無線LANルーターを再検索するときは

- 7** **黄**を押す
- もう一度、無線LANルーターをスキャンして一覧表を再表示します。

無線LANルーターとの接続が完了したら、ホームサーバー設定へ(☞ 62ページ)

第1章

かんたん設置・かんたん接続・かんたん設定

かんたんネットワーク設定

かんたんネットワーク設定

有線LANの設定

以下は、58ページ手順 ①～⑥で「有線LAN設定」画面を表示させてから行ってください。

■自動取得の場合

IPアドレスを自動取得します。

▼▲で「接続テスト」を選び、を押す



OK インターネットへの接続が完了

宅内機器使用可 本機とホームネットワーク回線の接続が完了
(インターネットには接続されていません)

▼▲で「次へ」を選び、を押す

ホームサーバー設定 に進む

(62ページ)

NG 接続に失敗

LANケーブルの接続やネットワーク機器をご確認ください。また、IPアドレスが自動取得できていない場合があります。「手動取得」でIPアドレス/DNS設定を手動で入力する方法もあります。
(右記)

※ 結果が出るまで時間がかかる場合があります。

お知らせ

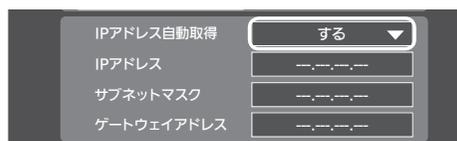
- IPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスについては、ご加入のプロバイダーにご確認ください。

a IPアドレスを手動で入力する

■手動設定の場合

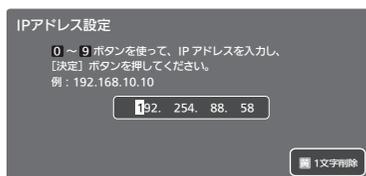
ネットワーク機器のIPアドレスを個別に管理する場合の設定方法です。

- ① ▼▲で「IPアドレス自動取得」を選び、 を押し、▼▲で「しない」を選び、 を押す

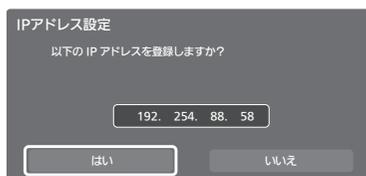


- ② 確認画面が表示され、▼▲で「自動取得しない」を選び、 を押す
- ③ ▼▲で「IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、 を押す
- ④ ブロードバンドルーターの設定を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>



IPアドレスを修正するときは (1文字削除) で消去後に入力してください。



IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。

b に進む

有線LANの設定

b DNSアドレスを手動で入力する

- ① ▼▲で「DNS-IP自動取得」を選び、
決定 を押し、▼▲で「しない」を選び、
決定 を押す

- ② 確認画面が表示され、▼▲で「自動取得しない」を選び、決定 を押す
- ③ ▼▲で「プライマリDNS」「セカンダリDNS」をそれぞれ選び、決定 を押す
- ④ ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(プライマリDNS)>

IPアドレスを修正するときは^黄 (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。
- MACアドレスが表示されます。

c 接続テストをする

- ① ▼▲で「接続テスト」を選び、決定 を押す

- | | |
|---------|--|
| OK | インターネットへの接続が完了 |
| 宅内機器使用可 | 本機とホームネットワーク回線の接続が完了
(インターネットとは接続されていません) |
| NG | インターネットへの接続やネットワーク機器をご確認ください。
(48ページ) |



- ▼▲で「次へ」を選び、決定 を押す

ホームサーバー設定 に進む

([62ページ](#))

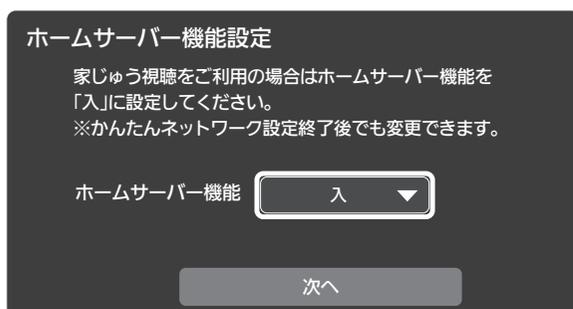
かんたんネットワーク設定

ホームサーバーの設定

ホームサーバー機能を使う場合

「家じゅう視聴」(P.143ページ)、「とるダビ」(P.140ページ)をご利用になる場合には「入」を選択して下さい。

- 1 ▼▲で「ホームサーバー機能」を選び(決定)を押し、▼▲で「入」を選び、(決定)を押す



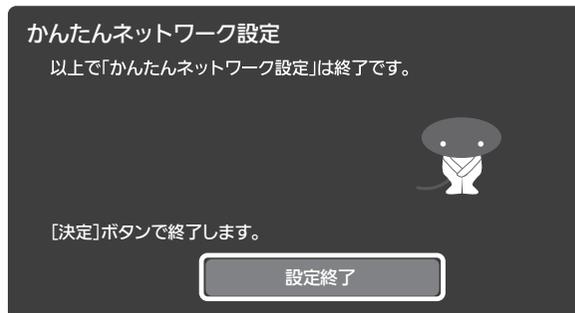
- クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。



- ▼▲で「次へ」を選び(決定)を押し、次に進む

かんたんネットワーク設定の終了

- 1 かんたんネットワーク設定の終了を確認し、(決定)を押す



設定終了です。

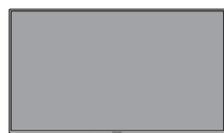


お知らせ

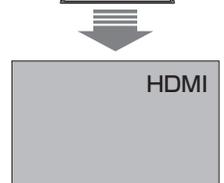
- 初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたんネットワーク設定を終了後、USBハードディスクの機器登録(P.90ページ)を行います。

番組を視聴する

■ 準備



テレビの電源を入れる



入力画面*を切り換える

※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切り換えを行うことができます。
([👉 7、153ページ](#))

チャンネルを選ぶ

3桁チャンネル番号で選ぶ

([👉 64ページ](#))

番組表で選ぶ

([👉 72ページ](#))

おこのみチャンネル選局で選ぶ

([👉 64ページ](#))

リモコンCH(短縮)で選ぶ

([👉 64ページ](#))

順送りで選ぶ

([👉 64ページ](#))

さらにプレミアムサービスを楽しむ

PPV(ペイ・パー・ビュー)番組を見る

([👉 66ページ](#))

視聴年齢制限のある番組を見る

([👉 65ページ](#))

3D番組を見る

([👉 152ページ](#))

見るだけ予約する

([👉 68ページ](#))

便利な機能を使う

番組内容を見る

番組説明

見ている番組の内容が表示されます。
([👉 69ページ](#))

音声(主/副)を切り換える

音声切換



押すごとに主/副/主+副/マルチ音声に切り換わります。
([👉 69ページ](#))

字幕を表示する

字幕



押すごとに字幕「オン」「オフ」が切り換わります。
([👉 71ページ](#))

番組のタイトルなどを表示する

画面表示

チャンネルや番組の情報が表示されます。
([👉 69ページ](#))

一つ前に見ていたチャンネルに戻る(前選局)

一時停止/前選局



番組視聴中に押すと一つ前のチャンネルに戻ります。

4Kチャンネルを選局する

4K

前回視聴した4Kチャンネルが選局されます。4Kチャンネルを視聴中のときは、押すごとに別の4Kチャンネルに切り換わります。

放送中の視聴画面を静止する

静止画

放送中の視聴画面を静止します。もう一度押すと、放送中の画面にもどります。

番組を視聴する

チャンネルの選びかた(選局)

3桁チャンネル番号で選ぶ

- 1 **0** 0% 0 ~ **9** 9% 9 の数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力する

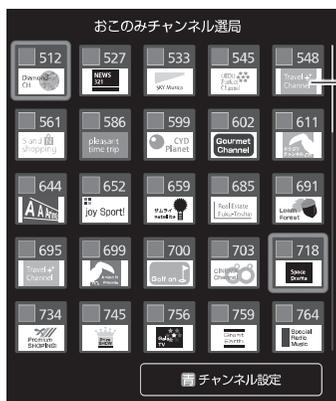
例) Ch.599を選局する場合

5 5% 5 → **9** 9% 9 → **9** 9% 9

おこのみチャンネル選局で選ぶ

おこのみチャンネルの設定が必要です。
([161](#)ページ)

- 1 **おこのみ** を押す



- **青** ボタンを押すとおこのみチャンネル設定ができます。
([161](#)ページ)

- 2 **▼▲◀▶** で見たいチャンネルを選び、**決定** を押す

リモコンCH(短縮)で選ぶ

リモコンCH(短縮)の設定が必要です。
([162](#)ページ)

- 1 **短縮/3桁** を押す



- 2 **1あ** ~ **0** の数字ボタンでリモコンチャンネルを入力して選ぶ

押すとボタンに登録したチャンネルを選局します。

- システム設定の選局入力方式を「プリセット」に設定すると、**1**の操作を省略できます。([161](#)ページ)
このとき **短縮/3桁** を押すと、3桁チャンネルの番号で選局できます。
([161](#) 左上記)

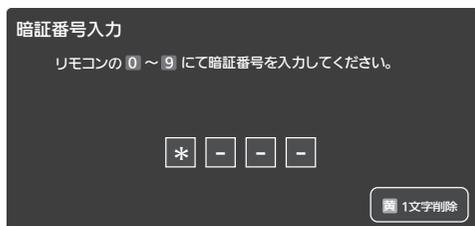
順送りで選ぶ

- 1 **チャンネル** を押して、選局する

- 押すたびに、選局対象のチャンネルを順々に選局します。
- 絞り込み設定で選局対象とするチャンネルを設定できます。
([164](#)ページ)

視聴年齢制限のある番組を見る

- 1 見たい番組を選局する
 - 暗証番号の入力画面が表示されます。
- 2 **0** DELT ~ **9** WAVE を押して、暗証番号を入力する。



(黄 **0** を押すごとに最後の桁を削除します)

■番組表から選ぶときは…

- 視聴年齢制限のある番組は番組表に「…」と表示されます。
- 見たい番組を選んで決定すると暗証番号入力画面が表示されます。
- または番組表表示中に **S** を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、**決定** を押して、暗証番号を入力することができます。



お知らせ

- 視聴年齢制限の設定は、システム設定メニューの「制限項目設定」の「視聴可能年齢」をご覧ください。(P.162ページ)
- 成人向け番組
放送局で20歳設定されて放送されている成人向け番組を視聴するにはスカパー!カスタマーセンターへ事前手続き(年齢を証明する書類のコピー送付)が必要です。
手続きが完了していないと画面上に「視聴条件によりご覧いただけません。」などのメッセージが表示されます。成人向けチャンネル以外のチャンネルでも一部深夜帯に成人向け番組を放送する場合があります。これらの視聴にも事前手続きが必要です。成人視聴手続きについてはスカパー!公式サイトまたは「サポート&プレゼントBOOK」をご覧ください。

4K/HDR放送を見る

4K放送を最適にお楽しみいただくため

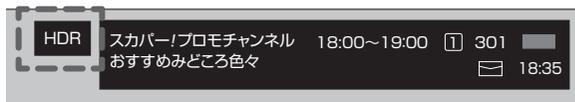
4K放送を視聴するためには、HDMI2.0/HDCP2.2、4K/60Pに対応したテレビを接続してください。

- HDCP2.2に対応していないテレビでは4K放送を視聴いただくことはできません。
- HLG(Hybrid Log Gamma)方式のHDR信号に対応している4K対応テレビに接続した場合は、HDR番組をHDR品質で視聴いただけます。

※対応状況については、テレビの取扱説明書を参照してください。

- HDR番組視聴中またはHDR録画番組再生中は、「HDR」表示が本体表示窓に表示されます。(P.8ページ)
- HLG方式で本機が信号出力している場合は、テレビ画面に「HDR」と表示されます。(P.下記)

画面表示 を押す



- 4K対応テレビがHLG方式に対応していない場合、本体表示窓に「HDR」と表示されていても、テレビ画面には「HDR」と表示されません。

番組を視聴する

PPV(ペイ・パー・ビュー)番組を見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)番組は購入操作をしてから視聴できる番組です。番組単位で購入することができます。PPV番組は番組表に料金が表示されています。PPV番組の中には、1日単位で契約するPPD(ペイ・パー・デイ)もあります。詳しくは番組表でそれぞれの番組説明をご覧ください。

- PPV(番組単位で購入できる)の番組を視聴、録画するには、PPVの画面上で購入操作が必要です。
- インターネット回線の接続が必要です。(☞ 48ページ)

1 見たい番組を選局する

2 (番組によっては、プレビュー*が表示)

プレビュー中 [決定]キーで番組購入案内を表示します

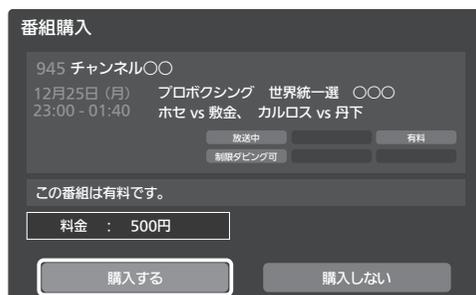
※一部のPPV番組では、一定時間プレビューとして番組を視聴することができます。番組により見られる回数、時間が異なります。一定時間が過ぎるとプレビューは終了します。プレビューが終了しても購入可能時間内であれば購入操作は可能です。

お知らせ

- コピー制限について
本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、放送される番組に付加されている「コピーフリー」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の各信号によって録画が制限される場合があります。
 - 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
 - PPV番組は一度購入するとキャンセルできません。
 - 4K放送のPPV番組を視聴するには、最新のソフトウェアが必要な場合があります。
- ソフトウェアの更新確認(☞ 184ページ)でご確認ください。

3 ◀で「購入する」を選び、(決定)を押す

購入しない場合は「購入しない」を選びます。



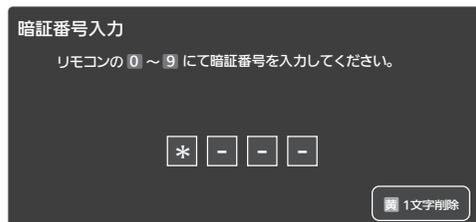
※下記アイコンが表示されている番組は録画できません。

録画不可

4 購入確認画面が表示され、◀で「はい」を選び、(決定)を押す

お知らせ

- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。(☞ 163ページ)



- 購入した有料番組を確認するとき(☞ 150ページ)

デジタルラジオ放送※を聴く

デジタルラジオ放送の選局方法はテレビ番組と同じです。

※ デジタルラジオ放送とは、スターデジオ(100ch音楽ラジオ)です。(2017年4月現在)

テレビ視聴中にラジオ放送に切り換える

視聴中に  を押す

ラジオ/テレビ

最後に受信していたデジタルラジオチャンネルに切り換わります。テレビ放送に切り換えるには、再度  を押してください。

ラジオ/テレビ

サウンドナビについて

サウンドナビは、スターデジオ(100ch音楽ラジオ)の曲名やアーティスト名などの情報を表示します。

「サウンドナビ」が表示されます。

曲の経過時間 / 演奏時間

曲名



アーティスト

-  を押すとサウンドナビ画面が消えます。

第2章

視聴する

● 番組を視聴する



お知らせ

- 「チャンネル種別絞込」が「テレビ/ラジオ」「ラジオ」に設定されていないと番組表からの選局はできませんが、3桁チャンネルを入力するとデジタルラジオ放送が選局できます。( 64ページ)
- ラジオ放送はテレビ放送の録画操作と同様に録音できます。他にも以下の方法で録音できます。
 - ・ デジタル音声出力(光)端子での録音
 - ・ 「スカパー!プレミアムサービスLink」でのLAN録画を利用した録音

番組を視聴する

見るだけ予約する

指定した番組の視聴を予約します。

開始時刻になると、視聴中の番組から、指定した番組(チャンネル)に選局します。

見るだけ予約は、本機の電源を「切」にしている場合、無効になります。

1 **番組表** を押す

2 ▼▲◀▶で**見たい番組を選び、**
決定を押す

- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(P.65ページ)



● 番組内容と選択ボタンが表示されます。

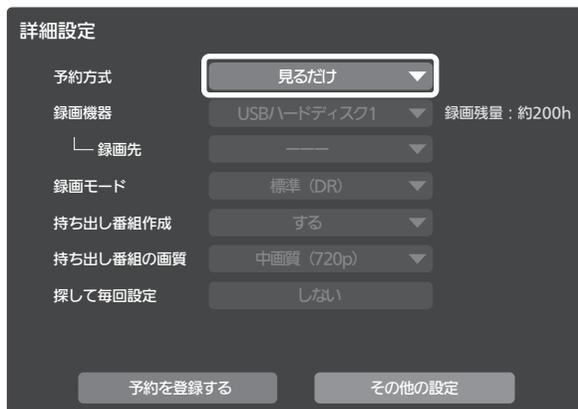
3 ▼▲で「予約操作」を選び、決定を押し、▼▲で「予約登録」を選び、決定を押す



4 ◀▶で「詳細設定」を選び、
決定を押す



5 ▼▲で「予約方式」を選び、
決定を押し、▼▲で「見るだけ」を選び、決定を押す



6 ▼▲で「予約を登録する」を選び、
決定を押す

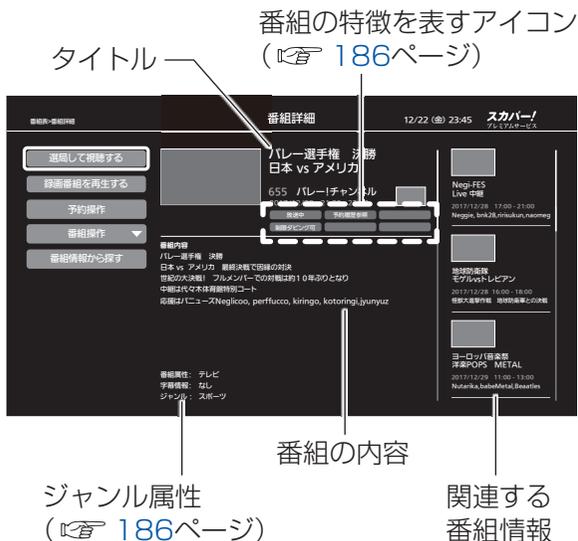
- 予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて128件までです。

番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに

番組説明 を押す

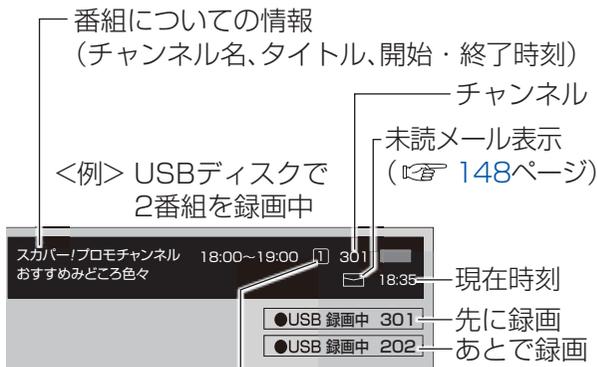
番組詳細画面が表示されます。



番組のタイトルなどを表示する

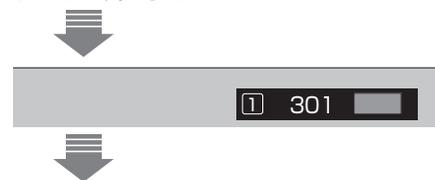
番組を見ているときは…

画面表示 を押す



リモコンCH(短縮) (64ページ)

しばらくすると…



再度、画面表示 を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…

画面表示 を押す



しばらくすると…



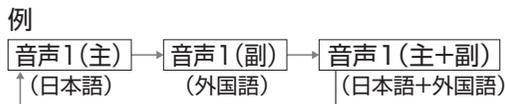
しばらくすると表示は消えます。
(画面表示 を押ししても表示は消えます。)

多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき

多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

音声切換 ●押すたびに音声切り換わります。

■二重音声 (1つの音声に主音声と副音声が含まれる)



■マルチ音声 (複数の音声が含まれる)



- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- 番組の音声情報は、番組詳細画面(上記)の「属性」で確認できます。

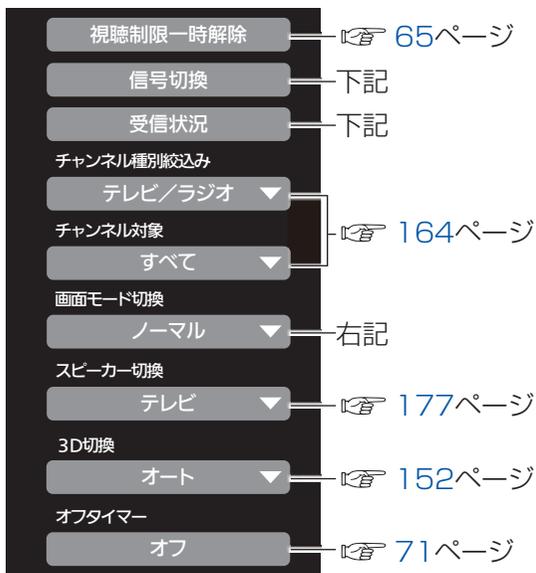
番組を視聴する

サブメニューを表示する

- 1 **Ⓢ**を押す
●現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

- 2 ▼▲で項目を選び、**決定**を押す

<例:番組視聴中のとき>



信号切換

1つの番組に複数の映像や音声のある放送の場合、切り換えができる信号の選択画面になります。

- 3 ▼▲で「信号切換」を選び、**決定**を押す

- 4 ▼▲で切り換えたい項目を選び、**決定**を押し、▼▲で設定し、**決定**を押す

受信状況

受信している信号の強さなどを表示します。

- 3 ▼▲で「受信状況」を選び、**決定**を押す

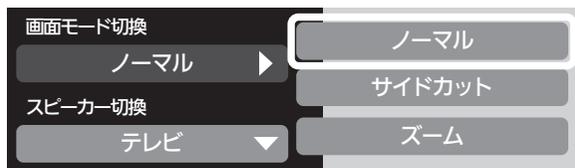


画面モード切換(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

- 3 ▼▲で「画面モード切換」を選び、**決定**を押す

- 4 ▼▲で画面モードを選び、**決定**を押す



ノーマル

通常の出画面です。

サイドカット

ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示(ワイド放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



左右に黒帯のある1080i (16:9)の放送

ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態

サイドカットで帯部分を消して拡大表示

ズーム

ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



上下に黒帯のあるレターボックス (4:3)の放送

ワイドテレビ画面では額縁表示された状態

ズームで帯部分を消して拡大表示



お知らせ

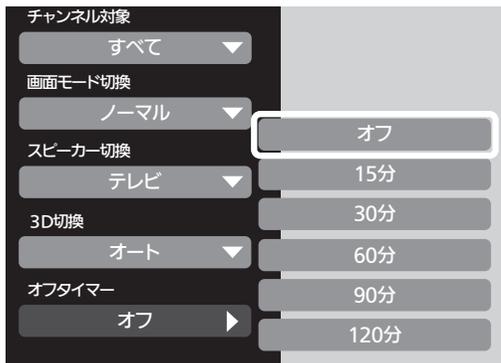
- 選局操作や電源を「切」「入」したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

オフタイマー

設定した時間で電源が切れます。

- 3 ▼▲で「オフタイマー」を選び、
 を押す

- 4 ▼▲で時間を選び、 を押す



- 電源が切れる3分前から「3分」「2分」「1分」と表示します。
- 残り時間を知りたいときは を押す。

字幕を画面表示する

字幕がある番組では、リモコンの**字幕**ボタンで字幕をオン・オフすることができます。字幕の有無は番組詳細画面の「属性」で確認できます。(P.69ページ)

字幕 を押す



字幕 を押すたびに字幕のオン・オフが切り換わります。



お知らせ

- 番組の中に組み込まれた字幕は消すことができません。

第2章

視聴する

●番組を視聴する

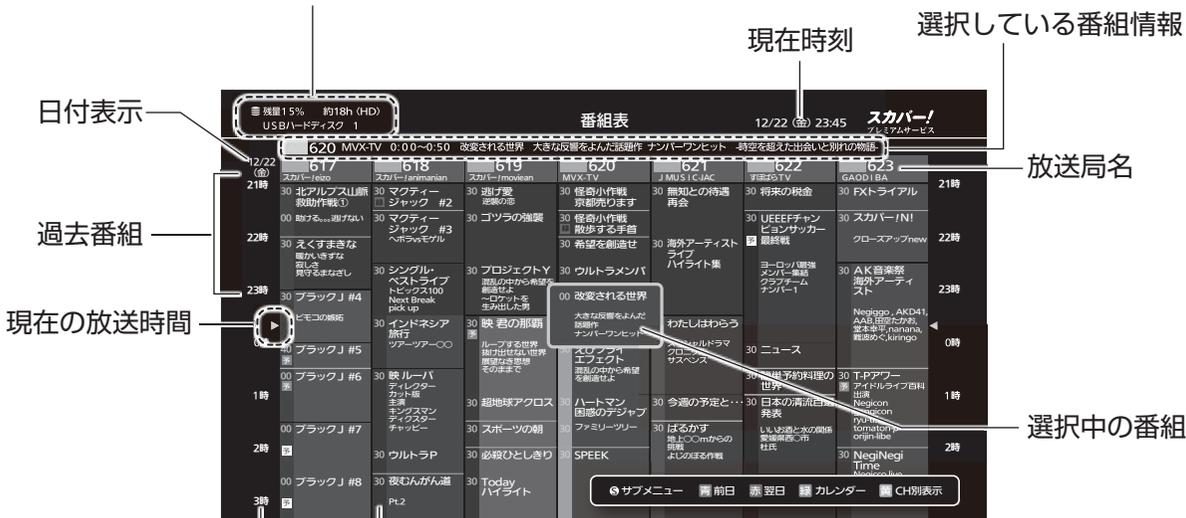
番組表を使う

番組表を使う

番組表は、放送終了した過去3日間の番組や現在放送中の番組、この先1週間の放送予定番組を表示します。見たい番組を探したり、録画予約や見るだけ予約に便利です。

番組を見ているときに… **番組表** を押す

録画先として接続されているUSBハードディスク名と録画可能時間目安です。残量が32 GB以下になったら表示が「-h」となります。



- タイムテーブル
 - 予(白色) : LAN録画予約 (☞ 92、96ページ)
 - 予(赤色) : USBハードディスク録画予約 (☞ 89、96ページ)
 - 予(青色) : 見るだけ予約 (☞ 68ページ)
 - 予(緑色) : 追跡予約 (☞ 109ページ)
 - 予 : 探して毎回予約 (☞ 101ページ)
 - 録 : 録画済み

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、時間がかかる場合があります。

●番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

番組内容を見る/今すぐ番組を見る

1 ▼▲◀▶で現在放送中の番組から見たい番組を選び、**決定** を押す

●番組詳細画面が表示されます。

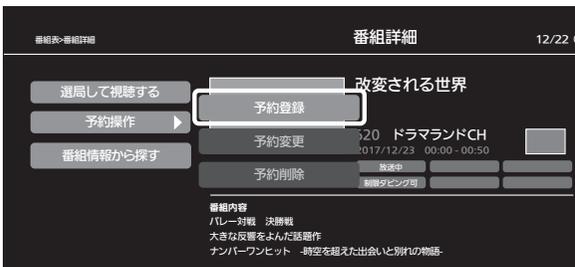
2 ▼▲で「選局して視聴する」を選び、**決定** を押す

番組の内容を紹介



番組表で録画予約する

- 1 ▼▲◀▶で見たい番組を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「予約操作」を選び、**決定**を押す



- 3 ▼▲で「予約登録」を選び、**決定**を押す
- 4 ◀▶で「予約する」を選び、**決定**を押す

番組表で簡単予約する

- 1 ▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、**録画**を押す
→録画予約が完了です。

- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(📖 65ページ)
- 簡単予約の取り消し(📖 107ページ)
- PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組は簡単予約できません。放送中の購入済番組は簡単予約ができます。
- 録画機器と録画先を変更できます。(📖 96ページ)

関連番組を見る

関連番組を表示します。

- 1 ▼▲◀▶で見たい番組を選び、**決定**を押す
●番組詳細画面が表示されます。
- 2 ◀▶▼▲で関連番組を選び、**決定**を押す



関連番組

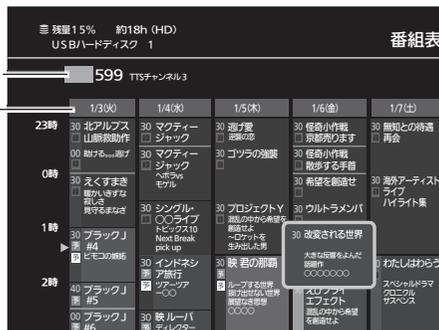
- 選択した関連番組の番組詳細画面に切り換わります。

チャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大9日分を表示します。

- 1 **黄**を押す
●サブメニューで「表示日数」を選び、「3」「5」「9」から選ぶことができます。

チャンネル日付



第2章

視聴する

●番組表を使う
●番組を視聴する

番組表を使う

以下は、72ページ「番組表を使う」で番組表を表示してから操作してください。

番組表の日時を変える

1 青、赤 または 緑 を押す

青：前日の番組表

赤：翌日の番組表

緑：カレンダー表示

■カレンダー表示の操作

▼▲◀▶で表示したい日付を
カーソルで選び、決定 を押す

●カーソルで選んだ日付の番組表を
表示します。



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

番組表で表示
中の日付

カーソル

選択できない
日付(グレー)

現在日

番組表の表示チャンネル数を変える

1 番組表を表示中に ^{メニュー} を押す

2 ▼▲で「表示チャンネル数」を選び、
決定 を押す

3 ▼▲で表示させたいチャンネル数
を選び、決定 を押す

●「3」「5」「7」「11」「15」から選ぶこと
ができます。

●表示チャンネル数により、番組表の文
字サイズが替わります。

表示チャンネル種別/ 表示チャンネル対象を変える

表示される「表示チャンネル種別絞込」「表示
チャンネル対象絞込」を一時的に変更すること
ができます。番組表を閉じると、元の設定内容
に戻ります。(参照 164ページ)

1 ^{メニュー} を押し、▼▲で「表示チャンネル
種別絞込」または、「表示チャンネル
対象絞込」を選び、決定 を押し、▼▲
で設定し、決定 を押す

■チャンネル種別絞込み:

- ・テレビ/ラジオ
- ・テレビ
- ・ラジオ

■チャンネル対象絞込み:

- ・すべて
- ・おこのみCH
- ・契約CHプラス
- ・視聴可能CH
- ・リモコンCH

以下は、72ページ「番組表を使う」で番組表を表示してから操作してください。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴制限のある番組は、番組表には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。

- 1 **⑤** を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、**Ⓢ** を押す
- 2 **0** ~ **9** を押して、暗証番号を入力する
(**黄** を押すごとに最後の桁を取り消します)

番組データを取得する

- 1 **⑤** を押し、▼▲で「番組データ取得」を選び、**Ⓢ** を押す
 - 番組データを取得するチャンネルに選局されます。

アイコンガイドを表示する

- 1 **ヘルプ** を押す

アイコンガイド

- 視聴予約
- 録画予約 (USB録画)
- 録画予約 (LAN録画)
- 追跡予約
- 探して毎回予約
- 録画済

[ヘルプ]キーを押すと電子取扱説明書のヘルプページを表示します。

番組表

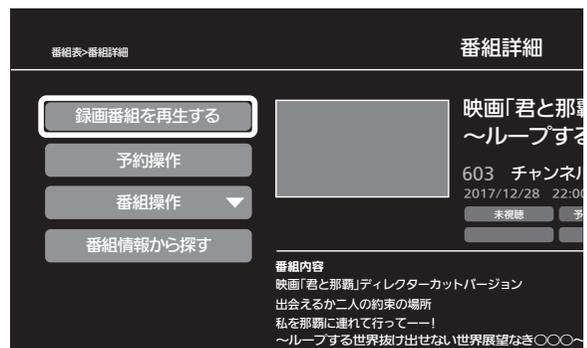
0~0:50	619	620
animanian	スカパー! moviean	MVX-TV
ティーツク #2	逃げ愛 逆巻の恋	30 怪奇小作戦 京都売りま
ティーツク #3	ゴツラの強襲	30 怪奇小作戦 散歩する手
アヌモケル		30 希望を創造
グル・ドライブ	プロジェクトY	30 ウルトラメ
カス100 Break up	混乱の中から希望を 創出せよ ~ロケットを 生み出した男	00 変えられる
ドネシア	映 君の那覇	大きな反響をよ 録制作 ナンバーワンヒ
ツアー〇〇	ループする世界 抜け出せない世界 展望なき思想 そのままで	30 スロップア イエフェクト 混乱の中から希 望を創造せよ
アーバクスター		30 ハートマン 困惑のデジ
ガスマン	30 超地球アクロス	30 ファミリーツ
スタービー	30 スポーツの朝	

録画済みの過去番組を再生する

すでに放送を終了した過去3日間の番組表を表示します。

録画済み番組は「録」アイコンが表示されており、番組表から再生操作ができます。

- 番組表からの再生操作
 - ① 録画済み番組を選び、**Ⓢ** を押す。
 - ② 番組詳細画面で「録画番組を再生する」を選び、**Ⓢ** を押す。(再生でも再生できます)



追跡予約登録機能(109ページ)で、過去番組から見逃した番組を検索し、録画予約することができます。「予約操作」から予約登録ができます。

見たい番組を探す

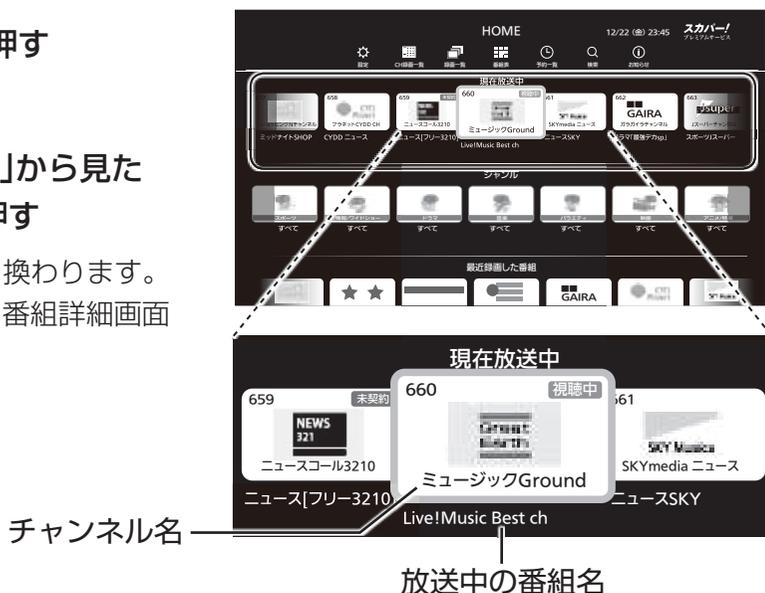
放送中の番組から探す

HOMEの「現在放送中」から、放送中の番組を探して選局できます。

1 視聴画面で **HOME** を押す

2 ▲▼◀▶で「現在放送中」から見たい番組を選び、**再生** を押す

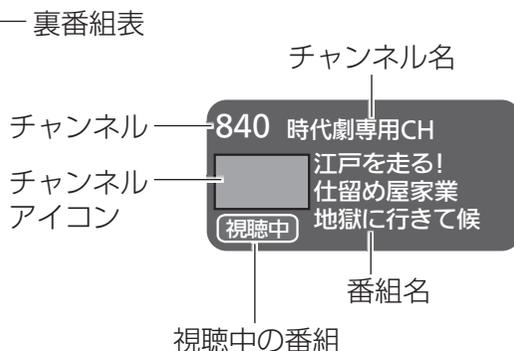
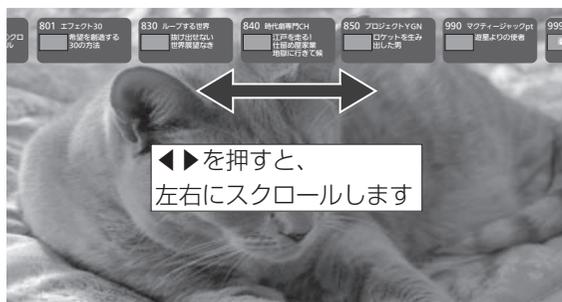
- 選択した番組画面に切り換わります。
- 番組を選び、**決定**を押すと番組詳細画面が表示されます。



裏番組表

視聴画面に現在放送中の番組(裏番組)を一覧表示します。
表示された裏番組表から見たい番組を探して選局できます。

1 視聴中に▲を押す
● 視聴画面に裏番組表が表示されます。



2 ◀▶で番組を選び、**決定**を押す
● 選択した番組画面に切り換わります。

お知らせ

簡単メニュー

- ○ → 「見る」 → 「裏番組」でも裏番組表を表示できます。

番組を探す

本機は、番組情報によって番組を探ることができます。
検索したい言葉を指定したりジャンルを絞るなど、いろいろな条件での検索ができます。

検索画面の出しかた

検索画面は次の3つの方法で呼び出すことができます。

検索ボタンから呼び出す

- 1 検索  を押す

メニューから呼び出す

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2  で「探す」を選び、 を押す
- 3  で「検索」を選び、 を押す

番組詳細から呼び出す

- 1  を押す
 - 2  を選び、 を押す
- 番組表から番組を選び、 を押すことでも番組詳細を表示できます。



● 検索画面が表示されます。

- 文字を入力して検索 ( 78ページ)
- ジャンル検索 ( 79ページ)
- キーワード一覧から文字入力する ( 80ページ)
- 検索履歴から再検索 ( 81ページ)

お知らせ

- 実際の放送に該当する項目(キーワードなど)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

見たい番組を探す

以下は、77ページ「番組を探す」で「検索画面」を表示してから操作してください。

文字を入力して検索

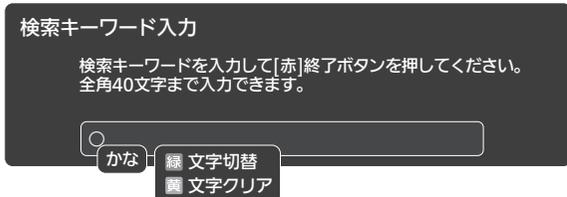
番組情報(出演者も含む)を元に文字で番組を検索します。検索したいジャンル対象やチャンネル対象を設定することで(☞ 79ページ)、検索結果を絞り込むことができ、検索時間を短縮できます。また、登録したキーワードから文字入力を行うこともできます。(☞ 80ページ)

1 ▼▲で「文字を入力して検索」欄を選び、**決定**を押す



2 検索したい文字を入力する

● 文字を入力する(☞ 82ページ)



3 ▼▲で「検索実行」を選び、**決定**を押す

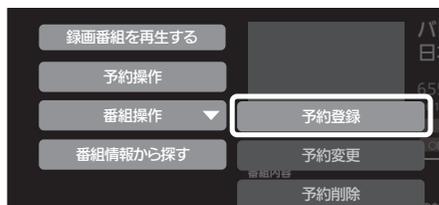
● 検索結果画面が表示されます。

4 ▼▲で検索結果の番組を選び、**決定**を押す



● 番組詳細画面が表示されます。次の操作が行えます。

- ・番組を予約(☞ 97ページ)
- ・放送中の番組を見る(☞ 72ページ)
- ・録画番組を再生する(☞ 113ページ)



お知らせ

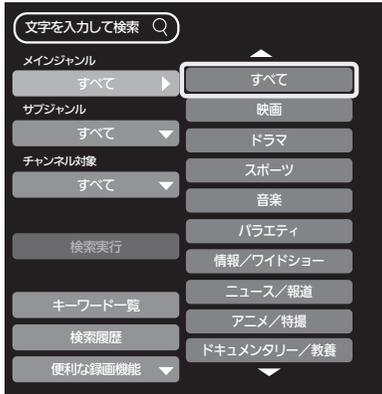
- 検索結果は最大150件まで表示します。各放送の番組情報の取得状況によって変わります。
- 英字は大文字、小文字を区別します。

以下は、77ページ「番組を探す」で「検索画面」を表示してから操作してください。

ジャンル検索

映画やスポーツなどジャンル別で番組を探します。

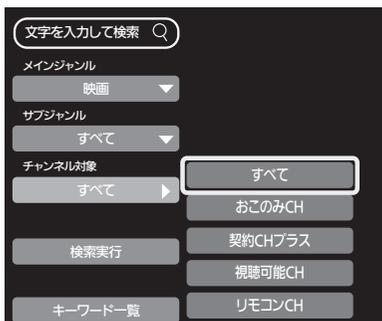
- 1 ▼▲で「メインジャンル」を選び、
 (決定) を押し、▼▲で項目を選び、
 (決定) を押す



- 2 ▼▲で「サブジャンル」を選び、
 (決定) を押し、▼▲で項目を選び、
 (決定) を押す



- 3 ▼▲で「チャンネル対象」を選び、
 (決定) を押し、▼▲で項目を選び、
 (決定) を押す

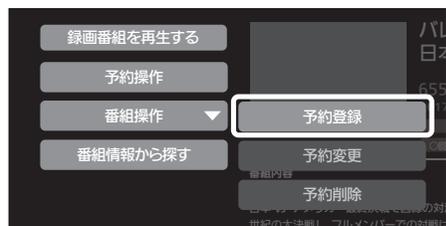


- 4 ▼▲で「検索実行」を選び、
 (決定) を押す
 ● 検索結果画面が表示されます。

- 5 ▼▲で検索結果の番組を選び、
 (決定) を押す



- 番組詳細画面が表示します。
 次の操作が行えます。
 ・番組を予約 (☞ 97ページ)
 ・放送中の番組を見る (☞ 72ページ)
 ・録画番組を再生する (☞ 113ページ)



見たい番組を探す

以下は、77ページ「番組を探す」で「検索画面」を表示してから操作してください。

キーワード一覧から文字入力する

頻繁に利用するキーワードを登録することで、かんたんに文字入力を行うことができます。

- 1 ▼▲で「キーワード一覧」を選び、
決定を押す



キーワードを編集する

- 2 ▼▲で編集するキーワードを選び、
赤を押す



- 3 文字を編集し、決定を押す
● 文字を入力する (☞ 82ページ)

キーワードを登録する

- 2 緑を押し、キーワードを新規登録する
● 文字を入力する (☞ 82ページ)

検索キーワード入力

検索キーワードを入力して[赤]終了ボタンを押してください。
全角40文字まで入力できます。



- 3 決定を押す

キーワードを削除する

- 2 ▼▲で削除するキーワードを選び、
黄を押す

- 3 ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

キーワード一覧から文字入力する

- 2 ▼▲で検索したいキーワードを選び、決定を押す
● 選択したキーワードが「文字を入力して検索」欄に入力されます。



以下は、77ページ「番組を探す」で「検索画面」を表示してから操作してください。

検索履歴から再検索する

過去に行った検索と同じ条件で再検索します。
検索履歴は最大10件まで記録されます。10件を超えた場合は、古いものから自動消去します。

1 ▼▲で「検索履歴」を選び、
決定を押す



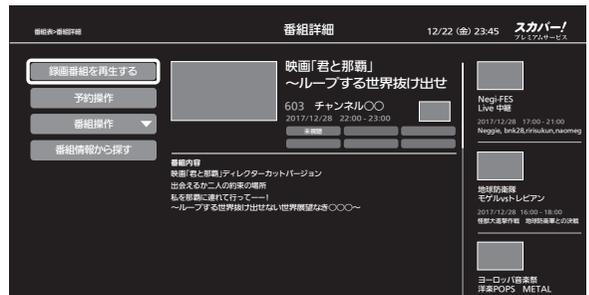
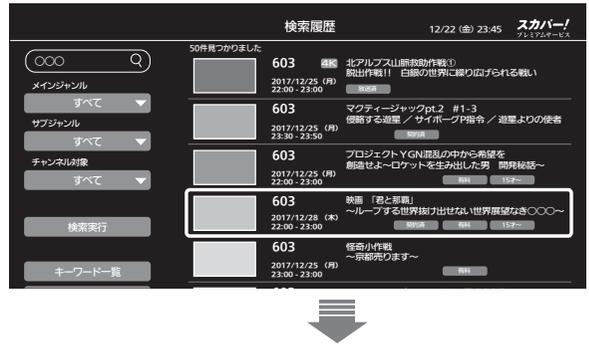
2 ▼▲で再検索したい検索履歴を選び、決定を押す
●検索画面が表示されます。



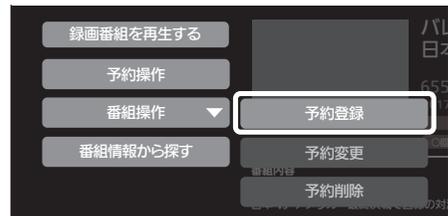
選択した履歴の「キーワード」「メインジャンル」「サブジャンル」「チャンネル対象」が自動的に設定されます。

3 ▼▲で「検索実行」を選び、決定を押す
●検索結果画面が表示されます。

4 ▼▲で検索結果の番組を選び、
決定を押す



- 番組詳細画面が表示されます。
次の操作が行えます。
 - ・番組を予約 (☞ 97ページ)
 - ・放送中の番組を見る (☞ 72ページ)
 - ・録画番組を再生する (☞ 113ページ)



検索履歴をプロテクト設定/解除する

2 ▼▲でプロテクト設定/解除したい履歴を選び、青を押す
プロテクト設定が変更されます。
プロテクトされるとプロテクト欄に🔒のアイコンが表示され、消去ができなくなります。

文字を入力する

リモコンからの文字入力方法には2種類あります。(入力方法の切り換えは  84ページ) スマートフォン/タブレットにリモート視聴アプリをインストールすることで、アプリから文字列を入力することもできます。( 147ページ)

リモコンボタン(携帯電話)入力方法 (工場出荷時)

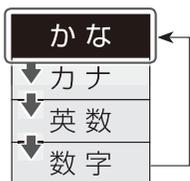
リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(84ページ)

例: 「映画」と入力するとき

1  を押して、入力文字を切り換え
 を押す。

●  を押すたびに切り換わる。



2 入力する



(4回) (2回) (1回) (1回)

え い か っ

えいが

●同じボタンの文字を続けて入力するには、▶でカーソルを右へ移動させる。

3 文字を変換する(通常方式の変換)

▼▲を押して漢字を選ぶ。



4  を押して、確定する

映画

カーソル

■文節を分けて変換するとき

▼▲で変換中に◀▶で文節を切り換え、▼▲で変換する。



■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▼▲を押して記号を選び、 を押す。

■**予測方式** のとき

- 1文字入力するたびに候補を表示。
- ▼▲で選び、 を押す。

●  を押すと、一時的に通常方式の変換に戻る。



(**予測方式** / **通常方式**) の切り換えは  84ページ)

■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、文字を入力する。

■文字を削除するとき

削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、 を押す。

●文字入力エリアから文字がはみ出して、見えなくなる場合があります。表示されていない文字を表示するには、◀▶でカーソルを移動させてください。

画面キーボード入力方法 (文字入力方法の選択 84 ページ)

	一	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
改行	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 終了
空白	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 文字切替
入力位置移動	!	っ	え	、	れ	”	め	へ	ね	て	せ	け	え	緑 文字クリア
	?	わ	お	。	ろ	。	も	ほ	の	と	そ	こ	お	

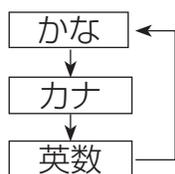
画面上にキーボードを表示して
▼▲◀▶で文字や項目を選び、
入力します。

●キーボードを消すときは、
赤 を押す。

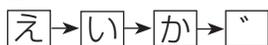
例:「映画」と入力するとき

1 緑 を押して、入力文字を「かな」に切り換える

●押すたびに
キーボードが
切り換わる。



2 ▼▲◀▶で、キーボードから文字を選び、決定 を押す



3 青 を押し、▼▲で漢字を選び、決定 を押す
(通常方式の変換)

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

文字変換しないとき 赤 を押す

4 文字入力が終了したら 赤 を押し、キーボードを消す

■文節を分けて変換するとき

青 で変換中に◀▶で文節を切り換え、
▼▲で変換する。

えいが

■記号を入力するとき

「きごう」と入力して 青 を押し、▼▲で記号を選び、決定 を押す。

■予測方式 のとき

(予測方式 / 通常方式) の切り換えは 84 ページ)

- ① 文字を選び、決定 を押すたびに、キーボード上に候補を表示。
- ② ▼▲◀▶で選び、決定 を押す。

手	テレビ	予測変換												
天気	てっきり													
改行	一	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青 決定
入力位置移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤 緑 文字クリア
	!	っ	え	、	れ	”	め	へ	ね	て	せ	け	え	
	?	わ	お	。	ろ	。	も	ほ	の	と	そ	こ	お	

● 青 を押すと、一時的に通常方式の変換ができます。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、青 を押して変換する。

■文字を追加するとき

- ① キーボードの 入力位置移動 を選び、決定 を押す。
- ② 追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、決定 を押す。
- ③ 文字を入力する。

■文字を削除するとき

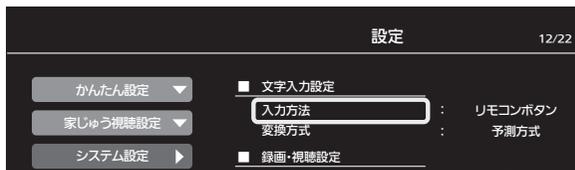
上記「文字を追加するとき」①のあと、削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、黄 を押す。

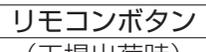
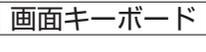
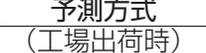
文字を入力する

文字の入力方法や変換方式を設定する

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▼▲で「設定」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「システム設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「文字入力設定」を選び、 を押す

- 6 ▼▲で「入力方法」または「変換方式」を選び、 を押し、▼▲で設定し、 を押す



- 入力方法：
 -  リモコンボタン 携帯電話方式で入力 (工場出荷時)
 -  画面キーボード 画面上のキーボードで入力
- 変換方式：
 -  通常方式 入力した文字から変換候補を表示
 -  予測方式 1文字の入力で変換候補を表示

リモコンボタン方式での入力文字一覧表

入力モード ボタン	かな	カナ	英数	数字
 1あ	あいうえお	アイウエオ	@ . / : ; ~ _ # \$ % * ' ^ `	1
 2か	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C	2
 3さ	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F	3
 4た	たちつてと	タチツテト	g h i G H I	4
 5な	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L	5
 6は	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O	6
 7ま	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S	7
 8や	やゆよ	ヤユヨ	t u v T U V	8
 9ら	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z	9
 0わ	わをんわ	ワヲンワ	スペース	0
 *	、。？！・（）	、。？！・（）	一、：”？！（）& ¥	*
 #	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例：「い」を入力するときは  を2回押す)
- 未確定の文字があるときに  を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。
- 濁点(゛)や半濁点(゜)を入力するときは→文字に続けて  を押す

録画・再生について

録画の種類について

プレミアムサービスの番組を本機から録画する場合、2つの方法があります。
放送画質のままに録画・再生します。



■録画対応機器について

- 本機で動作確認済のUSB機器(推奨品)については、「USBハードディスク動作確認一覧(推奨品)」(☞ 189ページ)をご確認ください。
- LAN録画に対応する、「スカパー！プレミアムサービスLink」(録画)対応機器につきましては、<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/> をご確認ください。
※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。

■録画／録画予約について

- リモコンの^{録画} (録画ボタン)で見ている番組を即時録画できます。(☞ 110ページ)
- 録画実行中に、別の番組を同時録画することができます。
(2番組同時録画に必要な機器 ☞ 87ページ)
- 予約できるのは最大で128件です。(探して毎回予約で自動登録された番組を含む。)
- 本機の電源を「切」にしたままでも録画予約は実行されます。
- 番組表から録画予約、簡単予約^{*1}できます。(☞ 73ページ)
- 視聴年齢制限のある番組を録画予約できます。(☞ 99ページ)
- 「探して毎回予約」機能^{*2}で録画予約できます。(☞ 101ページ)
- 日時を指定して録画予約できます。(☞ 102ページ)

※1 リモコンの^{録画} (録画ボタン)ひとつで予約が可能です。
PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組は簡単予約できません。放送中の購入済番組は簡単予約ができます。

※2 PPV(ペイ・パー・ビュー)番組は検索しません。

■録画モードについて

- USBハードディスク録画では、録画後に録画モードを変換することができます。
(☞ 118ページ)
録画予約時に番組ごとに録画モードを指定することができます。(☞ 103ページ)
(LAN録画の場合は、録画モード[標準(DR)のみ]を変更することはできません。)

■再生について

- 録画実行中に、録画済みの別の番組を再生することができます。
- USBハードディスクで録画実行中に、録画中の番組を再生することができます。
(LAN録画の場合は、録画中の番組を再生することができません。)

■ダビングについて

- USBハードディスクに録画した番組を「スカパー！プレミアムサービスLink」対応機器へダビング(コピー／ムーブ)することができます。(LANダビング機能について ☞ 130ページ)

■コピー制限について

- 本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、各信号によって録画が制限されています。(放送される番組に付加されている「コピーフリー」「1回だけ録画可能」「録画禁止」など)

録画・再生について

各録画の特徴について

USBハードディスク録画とは（接続・設定は89～91ページ）

- 市販のUSBハードディスクを使って録画する方法です。（別途、対応機器の接続が必要です）
本機で動作確認済機器については、「USBハードディスク動作確認一覧（推奨品）」
（ 189ページ）をご確認ください。

USB HDD 録画



- 本機に初めて接続する際は、機器登録が必要です。（最大8台まで8台のうち4台までを録画・再生に利用できます。）
- 録画用として使用できるのは容量が500 GBから4.0 TBまでのUSBハードディスクです。
- 本機で録画した番組は本機でのみ再生できます。（USBハードディスクを別の機器に接続しても再生できません。）

LAN録画とは（接続・設定は92～95ページ）

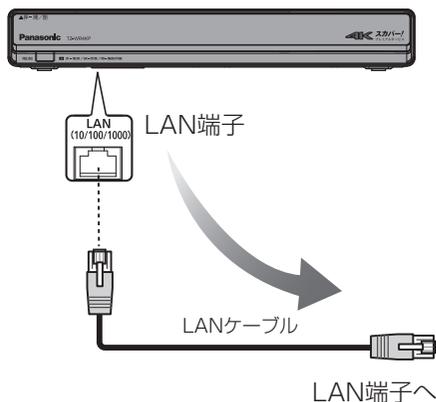
- 市販の「スカパー！プレミアムサービスLink」（録画）対応機器を使って録画する方法です。（別途、対応機器の接続が必要です）

スカパー！ プレミアムサービス Link

録画

- LAN録画機能を使用するには、「スカパー！プレミアムサービスLink」（録画）対応ロゴマークのついている録画機器が必要となります。
- 本機に最大6台まで録画機器として登録できます。
- 本機で録画した番組を別の対応機器で再生できます。

本機

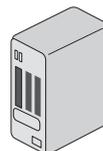


- ホームネットワークを利用して本機から対応機器へ録画ができます。

スカパー！
プレミアムサービス
Link
対応機器



レコーダー



NAS (LAN対応ハードディスク)

録画方法別の機能一覧

お持ちの録画機器やご利用環境によって、録画画質や使用できる録画機能が異なります。

録画方法 録画機能		USBハードディスク	「スカパー!プレミアムサービス Link」(録画)対応機器
		 接続：89 ページ 設定：90、91 ページ	 接続：92、93 ページ 設定：94、95 ページ
録 画	見ている番組を即時録画する※1	○	×※4
	デジタルラジオ放送の録音※2	○	○※5
	2番組を同時録画※3	○	○※6
	おこのみ自動録画※1※3	○	×
	チャンネル録画※3	○	×
	4K 放送の録画	○	×

※1 録画先は「優先録画先」に設定されたUSBハードディスクになります。(P.90、110ページ)

※2 時間指定予約でのみ録音できます。

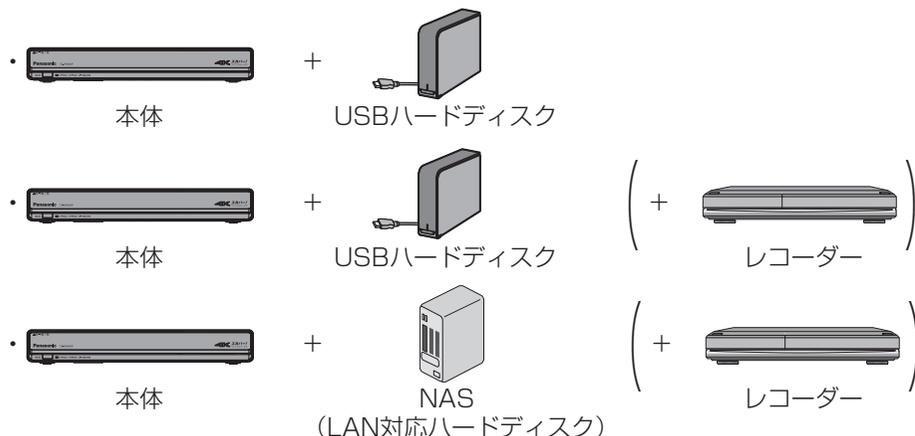
※3 シングルチューナーモードでは使用できません。

※4 番組表から録画予約可能です。

※5 デジタルラジオ放送に対応したLAN録画対応機器(LAN対応ハードディスクのみ)が必要です。

※6 対応機器の仕様により2つの番組を同時に録画できない場合があります。対応機器の取扱説明書をご確認ください。

●2番組同時録画機能を使うためには、以下の録画機器が必要です。



2番組同時録画の対応機器、メーカーについては、以下のスカパー!公式サイトにて紹介しています。

<http://sptvhd.jp/wr4kp/>

※または「WR4KP」で検索してください。

※一部のNAS(LAN対応ハードディスク)は2番組同時録画に対応していません。

録画・再生について

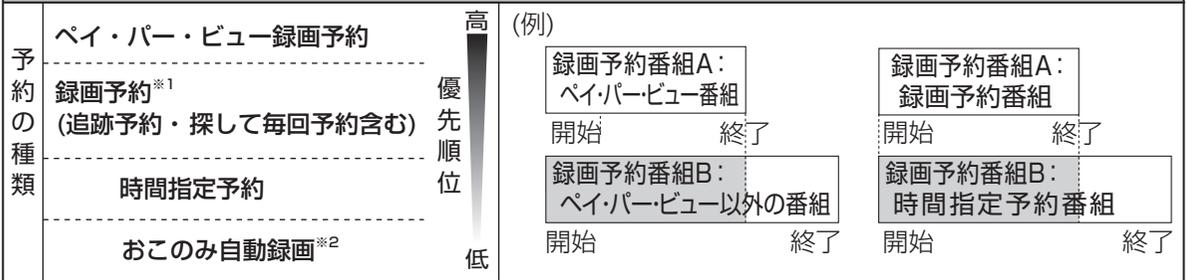
録画予約の優先順位

録画予約で重複の状態になった場合、次のような優先順位があります。  部分は録画されません。

開始時間が早い番組が優先されます



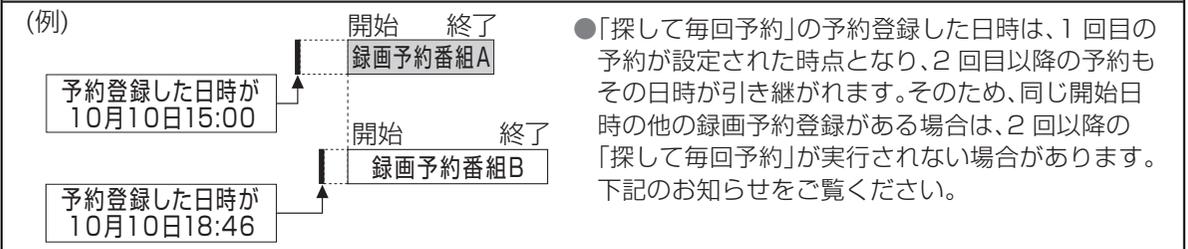
開始時間が同じ場合、予約の種類で優先順位が決まります



※1 追跡予約の優先順位が一番高くなります。( 109 ページ)

※2 おこのみ自動録画は、録画予約や即時録画が実行されていないとき行われます。( 111 ページ)

開始時間と予約の種類が同じ場合、予約登録した日時が新しい(現在時間に近い)番組が優先されます



お知らせ



予約一覧を押す

予約一覧では、予約した番組、日時などが確認・変更できます。アイコン表示に  が出ている場合は、録画予約が実行されない場合や途中から実行される場合があります。不要な録画予約を削除してください。( 107ページ)

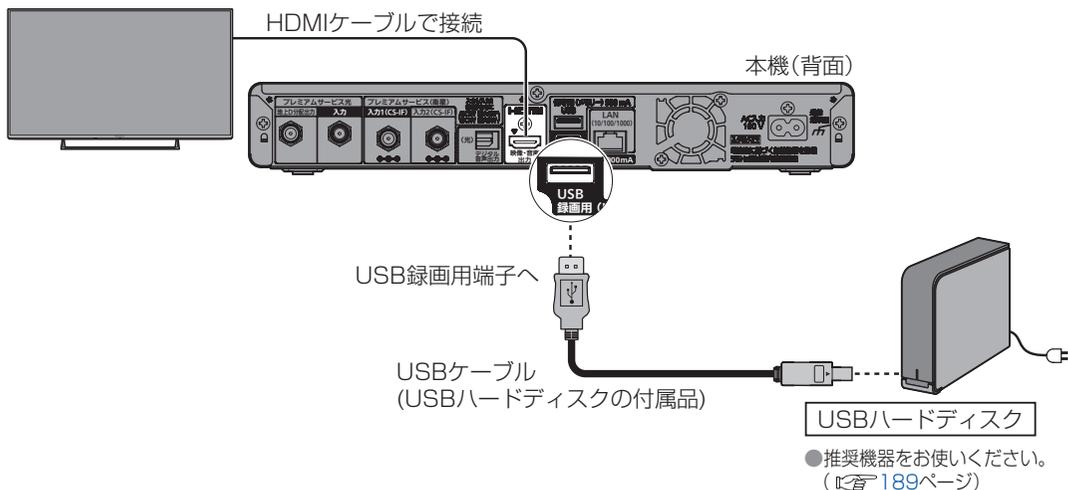
USBハードディスク録画について

USBハードディスクの接続

本機で動作確認済のUSB機器(推奨品)については、「動作確認機器について」(P.189ページ)をご確認ください。

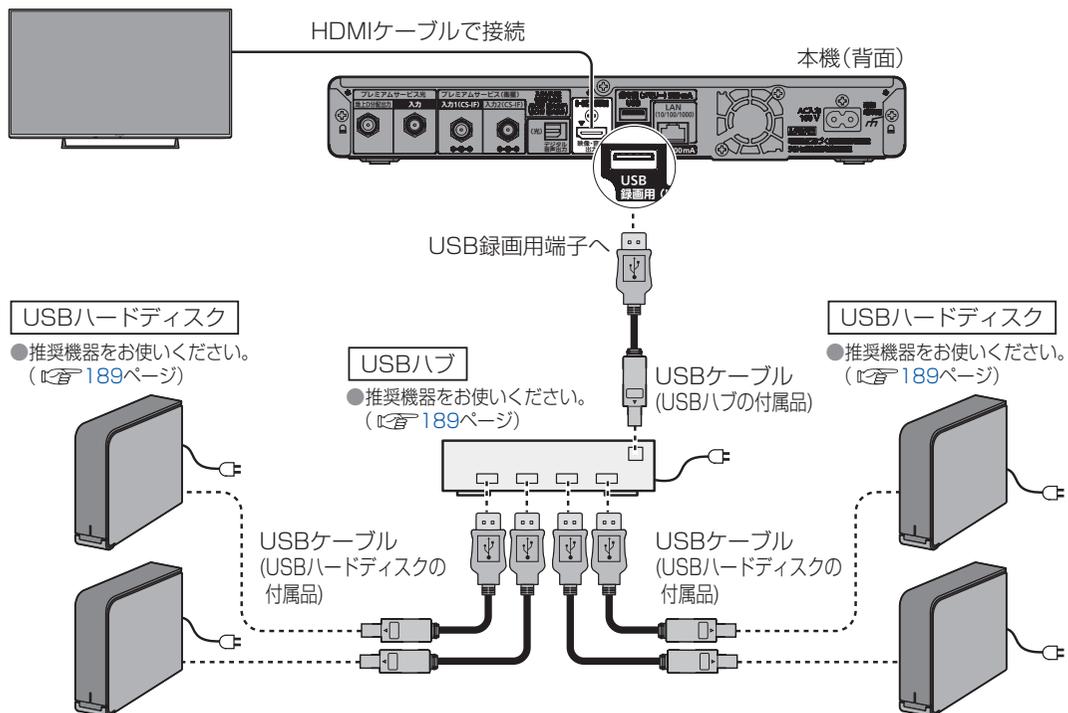
本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



本機とUSBハードディスクをUSBハブ経由で接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブルでUSBハブに接続し、録画・再生する場合の接続方法です。最大4台までのUSBハードディスクを接続できます。



USBハードディスク録画について

機器登録する

本機に初めて接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。

※初回起動時に、USBハードディスクを接続している場合は、かんたん受信設定(☞ 52 ページ)を終了後、機器登録が実行されます。
※機器登録中は、電源を切ったりUSBケーブルを抜いたりしないでください。

- 1 USBハードディスクを接続すると確認画面が表示され、◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

新しいUSBハードディスクが見つかりました。
録画・再生用として登録します。
よろしいですか？

- 2 USBハードディスクフォーマットに関する確認画面が2回表示されますので内容をよく確認し、◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でのみ再生できます。故障等により本機を交換した場合は、USBハードディスクに録画した番組の再生ができません。
USBハードディスクを登録します。
よろしいですか？

「はい」を選び、
(決定)を押す

USBハードディスクを登録するには、フォーマットを行う必要があります。フォーマットを行うとUSBハードディスク内の全てのデータが消去されます。
USBハードディスクをフォーマットします。
よろしいですか？

「はい」を選び、
(決定)を押す

フォーマット中です。しばらくお待ちください。

フォーマットが始まります。

- 3 表示名を変える場合、◀▶で「はい」を選び、(決定)を押す

USBハードディスクの表示名を変更します。
よろしいですか？

- 4 表示名を入力し、(決定)を押す
●文字を入力する(☞ 82ページ)

USBハードディスク表示名

変更したいUSBハードディスク表示名を入力し、[決定]ボタンを押してください。全角12文字まで入力できます。

USBハードディスク 11
かな 文字切替
文字クリア

「確認」を選び、
(決定)を押す

機器登録終了です。

USB接続機器設定の出しかた

- 1 画面メニュー (決定)を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び (決定)を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び (決定)を押す
- 4 ▲▼で「USB接続機器設定」を選び、(決定)を押す

機器登録を確認する

- 5 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、(決定)を押す

接続状態	モデル名	表示名	登録済	録画可能時間
接続中	USB HDD	USBハードディスク 1	登録	302h
接続中	USB △△△△△	USBハードディスク 2	未登録	302h

優先録画先 : 優先録画先

「登録状態」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、(決定)を押すと機器登録が実行されます。(☞ 左記)

- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。(同時接続は4台まで ☞ 86ページ)すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。
- 「即時録画」(☞ 110ページ)、「おこのみ自動録画」(☞ 111ページ)は、優先録画先に登録されたUSBハードディスクに、録画されます。

録画用のUSBハードディスクを変更する

録画用のUSBハードディスクを変更できます。

- 6 ▲▼で録画用にしたいUSBハードディスクを選び、(決定)を押す

- 優先録画先として登録されます。

優先録画先 アイコンが表示されます。

USBハードディスクを取り外す

USBハードディスクを取り外すときに行います。

- 6** ▲▼で取り外すUSBハードディスクを選び、を押す

●優先録画先に設定されている場合は確認画面が表示されます。

◀▶で「はい」を選び、を押す

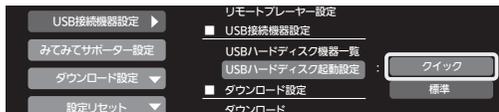
USBハードディスクは安全に取り外すことができます。

●左記の画面が表示されてから取り外してください。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

- 5** ▲▼で「USBハードディスク起動設定」を選び、▲▼で「クイック」を選び、を押す



クイック 録画・再生の起動動作を早くする

標準 USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる(工場出荷)
●USBハードディスクの操作をする
と休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

- 5** ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、を押す
- 6** ▲▼で表示名を変えるUSBハードディスクを選び、を押す
- 7** 表示名を変更して、を押す
●文字を入力する(☞ 82ページ)

USBハードディスク表示名

変更したいUSBハードディスク表示名を入力し、
[決定]ボタンを押してください。全角12文字まで入力できます。

USBハードディスク 1 |

かな

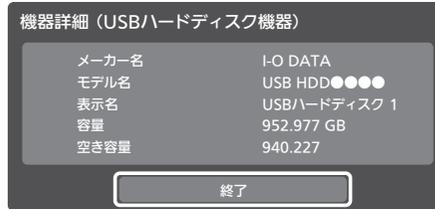
文字切替

文字クリア

詳細情報を表示する

USBハードディスクの詳細情報を表示します。

- 5** ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、を押す
- 6** ▲▼で詳細情報を表示させるUSBハードディスクを選び、を押す



機器登録を削除する

USBハードディスクの機器登録を削除します。

登録削除するとUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生できなくなります。

- 5** ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、を押す
- 6** ▲▼で機器登録削除するUSBハードディスクを選び、を押す
- 7** 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、を押す

登録削除を行うと、USBハードディスクの番組は再生できなくなります。
USBハードディスクに予約を登録している場合は、予約を削除するか、登録削除後に予約を再登録してください。
登録を削除しますか？

はい

いいえ

「はい」を選び、を押す

削除したUSBハードディスクを再度登録するには、フォーマットを行う必要があります。
フォーマットを行うと、USBハードディスク内の全ての録画番組が消去されます。
登録を削除しますか？

はい

いいえ

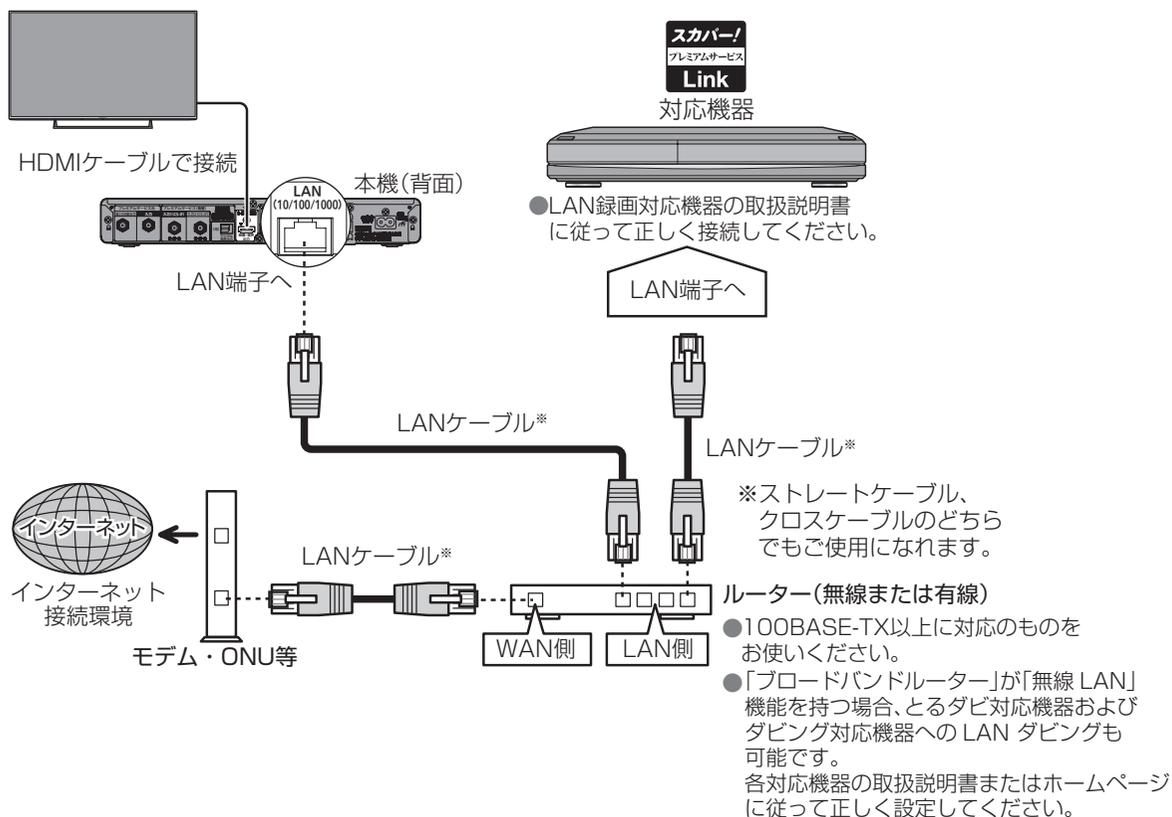
「はい」を選び、を押す

機器登録削除完了です。

LAN録画について

本機とLAN録画対応機器をブロードバンドルーター経由で接続する

この接続では、本機がブロードバンドルーターを経由してインターネットへ接続したり、インターネット経由でPPV(ペイ・パー・ビュー)の視聴情報を伝送することができます。

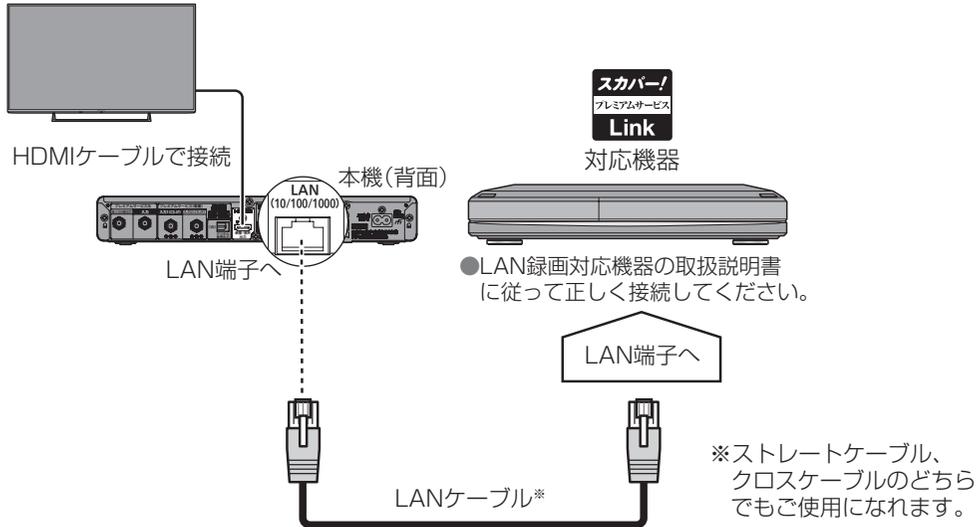


お知らせ

- 本機とLAN録画対応機器の接続は有線LANでの接続を推奨します。無線LANを利用した場合、LAN録画はうまくできない場合があります。また、同一のセグメント内に接続されている必要があります。
- 通信事業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って接続・設定をしてください。また契約内容によっては本機やPCなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要となる場合があります。
- ブロードバンドルーターのDHCPサーバー機能は「有効」(IPアドレスを自動で割り当てる)に設定されることをおすすめ致します。(通常は「有効」に設定されています。「無効」にした場合は、固定IPアドレスの設定が必要となります。)
- LAN録画対応機器の接続とネットワーク機能の設定については、LAN録画対応機器の取扱説明書を参照してください。
- 4K放送はLAN録画できません。

本機とLAN録画対応機器を直接接続する

この接続の場合、PPV(ペイ・パー・ビュー)番組購入の際に必要な視聴情報をインターネット回線を通じて伝送することができません。



第3章

録画・再生

●LAN録画について

■ネットワーク接続環境について

- ネットワーク接続環境に関する共通の注意事項は28ページにまとめて記載しています。

LAN録画やLANダビングをご利用の前に必ず、28ページをご確認ください。

各接続共通のご注意

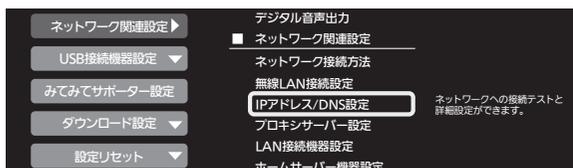
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルと同軸ケーブルを離してみてください。それでも改善されない場合は、シールドタイプのLANケーブルを使用されることをおすすめします。
- 録画中は、本機や接続されている対応機器の電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。録画されているデータが破損するおそれがあります。

LAN録画について

ネットワーク関連設定をする

本機とLAN録画対応機器の接続が終わったら、以下の設定をしてください。

- 1 簡単メニューの **決定** を押す
- 2 **決定** を押す
- 3 **決定** を押す
- 4 **決定** を押す
- 5 **決定** を押す



接続テスト

「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

- 6 **決定** を押す



- | | |
|----------------|---|
| OK | インターネットへの接続が完了 |
| 宅内機器使用可 | 本機とホームネットワーク回線の接続が完了
(インターネットとは接続されていません。) |
| テスト中 | テスト中 |
| NG | 接続と設定を確認してください |

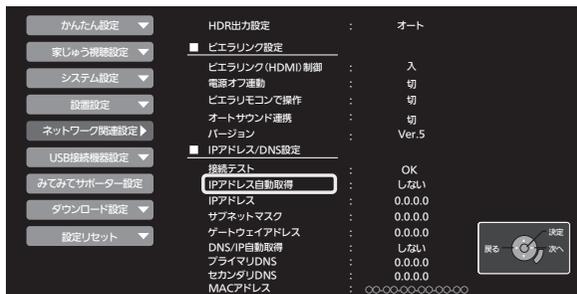


お知らせ

- 「接続テスト」が「NG」になった場合は、LAN録画対応機器やネットワーク機器の説明書で接続や設定をご確認ください。

IPアドレス/DNS設定

IPアドレスを個別に設定されている場合、手動でIPアドレスなどを設定してください。



IPアドレス自動取得(「しない」に設定)

- 1 **決定** を押す
- 2 確認画面が表示され、**決定** を押す

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

- 1 **決定** を押す
- 2 ネットワーク環境に合わせて、IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスを設定する

DNS/IP自動取得(「しない」に設定)

IPアドレス自動取得「する」の場合に設定できません。

- 1 **決定** を押す
- 2 確認画面が表示され、**決定** を押す

プライマリDNS/セカンダリDNS

- 1 **決定** を押す
- 2 ネットワーク環境に合わせて、プライマリDNS/セカンダリDNSを設定する

設定する

LAN録画を行うには本機とLAN録画対応機器の両方に設定が必要です。
LAN接続機器設定に「録画」と表示されている機器はLAN録画を実行できます。

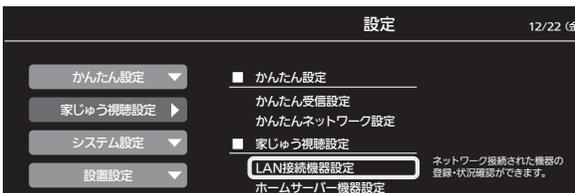
1 LAN録画対応機器を設定する

- 設定時は必ずLAN録画対応機器の電源を入れておいてください。
- 設定方法や注意事項など、詳しくはLAN録画対応機器の取扱説明書をご覧ください。

2 本機を設定する

※6台まで自動で登録されます。

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2  で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3  で「設定」を選び、 を押す
- 4  で「家じゅう視聴設定」を選び、 を押す
- 5  で「LAN接続機器設定」を選び、 を押す



- 6  で使用する録画機器を選び、 を押し、「機器一覧表示」欄を「表示する」にする

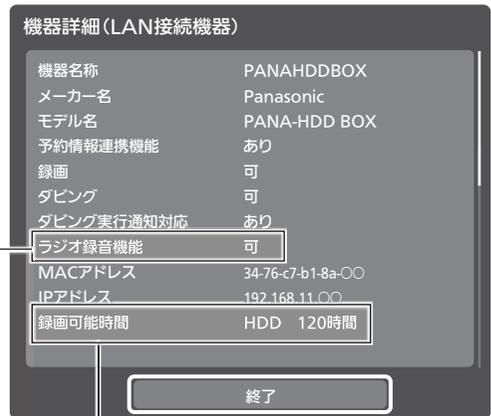


- 対応機能欄が「録画」の機器を選ぶ。

- LAN録画およびDLNA対応機器など対応機器の設定は、6台までです。
- 「機器一覧表示」欄を「表示しない」に設定または、LAN録画・再生機器一覧から削除した場合、すでに設定した録画予約の情報は残りますが録画は実行されません。録画機器側にも録画予約情報が残ります。録画予約情報の削除をしてください。
-  : 選択した機器の登録を削除する。

機器の内容を確認する

-  を押して機器の内容を確認する



LAN録画対応機器の
HDD残量

ラジオ録音機能の対応

- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や録画対応機器の設定を確認してください。
- 詳細情報内容は機器によって異なります。

録画予約する

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 視聴年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されない場合があります。
- PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組を録画される時は、表示画面に従って操作してください。
- PPV(ペイ・パー・ビュー)の番組を予約し、録画に失敗しても購入代金は徴収されます。
- 録画先に指定しているハードディスクの録画できる残り時間(残量)([P.113](#))を確認してください。残量が十分でない場合は録画一覧で不要な番組を消去してください。(P.116)
- LAN録画予約については、LAN録画対応機器の仕様により、電源オフ時に本機からの録画予約・変更・削除ができない場合があります。

録画中のご注意

- 録画時に録画先(USBハードディスク)の空き容量が十分でない場合に、自動消去機能を無効にしていると、録画に失敗します。録画番組の自動消去機能(古い録画番組から自動的に消去して録画する([P.163](#)ページ)を有効にすると、プロテクト(上書き禁止([P.116](#)ページ)がされていない録画番組は自動的に消去されることがあります。

番組表で簡単予約する

1 **番組表** を押す

2 **録画** を押す
→録画予約が完了です。

- 放送中の番組は、即時に録画を開始します。
- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(P.65)

<番組表> 選んでいる番組



録画先として接続されているUSBハードディスクの録画可能時間目安です。残量が32GB以下になったら表示が「-h」となります。録画できる時間を確保してから録画してください。

録画機器/録画先を変更する場合

番組表を表示中に **設定** を押すと、録画機器と録画先が変更できます。



- ① ▼▲で「簡単予約の録画機器」を選び **決定** を押す
- ② ▼▲で録画したい機器を選び **決定** を押す
- ③ ▼▲で「簡単予約の録画先」を選び **決定** を押す
- ④ ▼▲で録画先を選び **決定** を押す

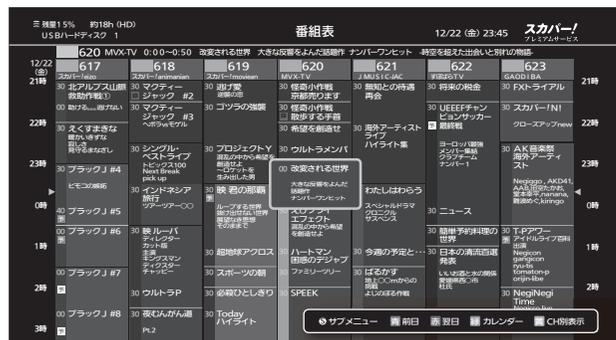
接続・登録しているUSBハードディスク、LAN録画対応機器を選択できます。

- 変更後に簡単予約すると、選んだ録画先で予約設定されます。
- 録画機器や録画先を変更すると、次回以降の簡単予約にも反映されます。
- 「簡単予約の録画先」は「簡単予約の録画機器」にLAN録画対応機器を設定しているときに選択できます。LAN録画対応機器によっては「録画先」を選択できない場合もあります。

番組表から録画予約する

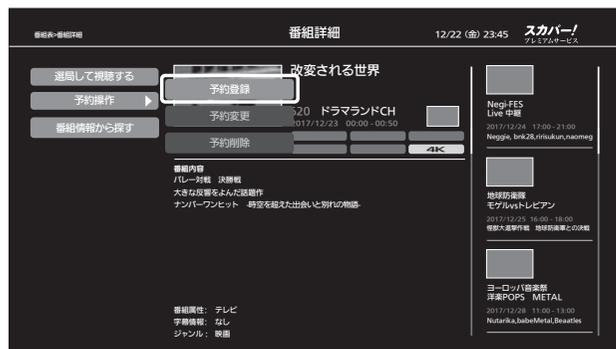
- 1 **番組表** を押す
- 2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、**決定** を押す

番組詳細画面が表示されます。



- 視聴年齢制限のある番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。
(☞ 65ページ)

- 3 ▼▲で「予約操作」を選び、**決定** を押し、▼▲で「予約登録」を選び、**決定** を押す
- 番組予約の確認画面が表示されます。



- 4 設定内容を確認したら、◀▶で「予約する」を選び、**決定** を押す

予約登録の完了画面が表示されます。

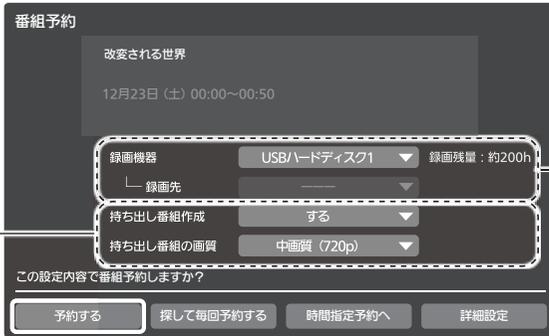


- 番組内容
- 録画機器/録画先の設定 (☞ 98ページ)
- 録画残量
- 持ち出し番組の設定 (☞ 98ページ)
- 詳細設定 (☞ 103ページ)
- 時間指定予約へ (☞ 102ページ)
- 探して毎回予約する (☞ 101ページ)

録画予約する

番組表から録画予約する（つづき）

設定内容を変更する場合



接続・登録しているUSBハードディスク、LAN録画対応機器を選択できます。（☞ 下記）

録画予約時に持ち出し番組の作成登録ができます。

持ち出し番組は、録画が完了してから変換できるときに作成します。

●あとから持ち出し番組を作成することもできます。（☞ 119ページ）

録画機器／録画先

- ① ▼▲で「録画機器」を選び、**決定** を押す
- ② ▼▲で録画したい機器を選び、**決定** を押す
- ③ ▼▲で「録画先」を選び、**決定** を押す
- ④ ▼▲で録画先を選び、**決定** を押す

●設定した内容は、次回以降の録画の設定に引き継がれます。

●「録画先」は「録画機器」にLAN録画対応機器を設定しているときに選択できます。LAN録画対応機器によっては「録画先」を選択できない場合もあります。

●設定できないとき

- ・録画機器と本機が正常に接続されているかご確認ください。（☞ 89、92ページ）
- ・録画機器が事前に機器登録・録画先として設定されているか、ご確認ください。（☞ 90、95ページ）
- ・録画機器の電源が入っているかご確認ください。

持ち出し番組作成

とるダビで持ち出し番組をダビングするとき、事前に持ち出し番組のデータを作成しておくことにより、短時間をとるダビができます。

- ① ▼▲で「持ち出し番組作成」を選び、**決定** を押す
- ② ▼▲で「する」を選び、**決定** を押す



持ち出し番組の画質

- ① ▼▲で「持ち出し番組の画質」を選び、**決定** を押す
- ② ▼▲で画質を選び、**決定** を押す



中画質(720p)

低画質(VGA)

PPV(ペイ・パー・ビュー)番組のとき

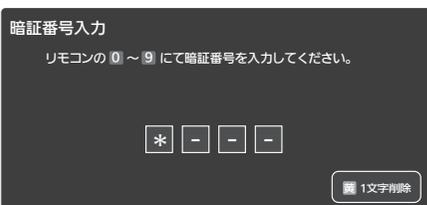
97ページ手順④の画面で購入料金が表示されます。



- 購入確認のメッセージが表示されます。

視聴年齢制限のある番組のとき

視聴年齢制限のある番組は番組表に「…」と表示されています。番組を選び、決定すると、暗証番号入力画面が表示されます。



(黄) () を押すごとに最後の桁が取り消されます)

(0) () ~ (9) () を押して、暗証番号を入力する。

- 番組表表示中に (5) () を押して、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、(決定) を押して、暗証番号を入力することができます。

番組検索結果から録画予約するとき

ジャンル検索、キーワード一覧から検索した結果画面から番組を選び、決定します。

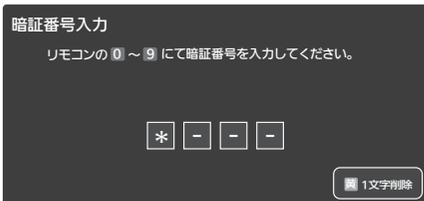


- 番組検索について (163 77ページ)

お知らせ

PPV(ペイ・パー・ビュー)番組

- 「探して毎回予約」はできません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。
- PPV番組は一度購入するとキャンセルできません。
- 一日視聴可(同チャンネル・同番組)の番組の場合、すでに購入済の番組であっても、購入されるメッセージが表示されますが、2回目の課金は発生しませんのでご安心ください。
- PPVの番組ですすでに番組が開始されている場合、番組表からの録画はできません。番組購入後は番組表からの簡単予約、または視聴画面で録画ボタンを押して録画する、時間指定録画するなど録画してください。
- 一番組の購入金額が設定を超えた場合、暗証番号を入力します。(163 163ページ)



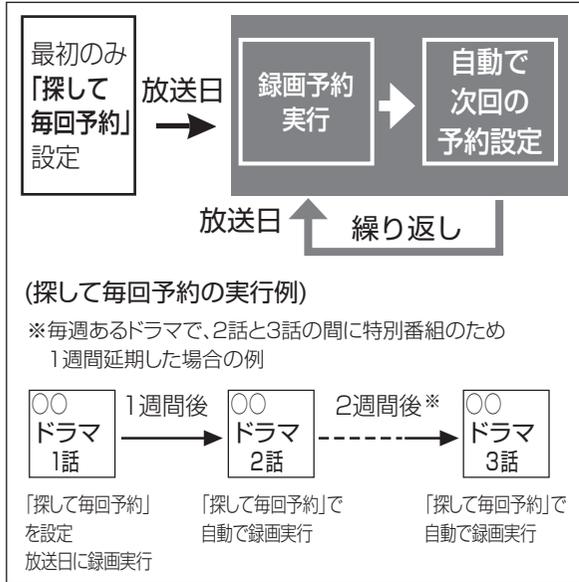
録画予約する

「探して毎回予約」機能で録画予約をする

探して毎回予約は

番組名から次回以降の放送を自動で検索し、録画します。

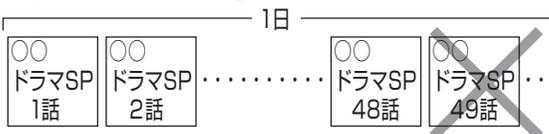
(初回に設定した「探して毎回予約」番組を基準として、同一チャンネル・時間帯・番組名から次回の放送を自動検索)



「探して毎回予約」時のご注意

- 「探して毎回予約」は最大で64件まで設定できます。
- 番組単位で購入できるPPV(ペイ・パー・ビュー)の予約はできません。
- 番組名が極端に短い場合は設定できない場合があります。(因、因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合や似ている場合など、次回の放送が録画されなかったり内容の違う番組が録画される場合があります。
- 1つの「探して毎回予約」からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に48回まで予約設定されます。

(例) 「〇〇ドラマSP」を探して毎回予約



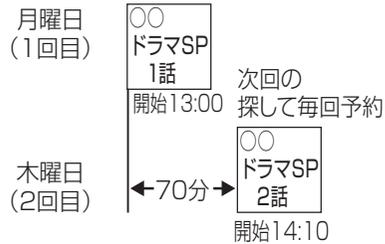
- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。

(例) 「〇〇ドラマSP」を探して毎回予約

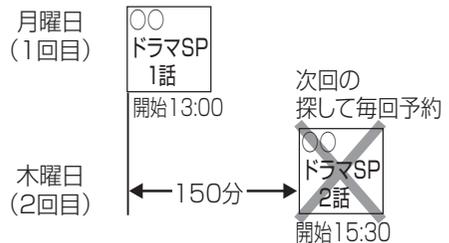


- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が120分をこえて前後した場合は予約設定されないことがあります。

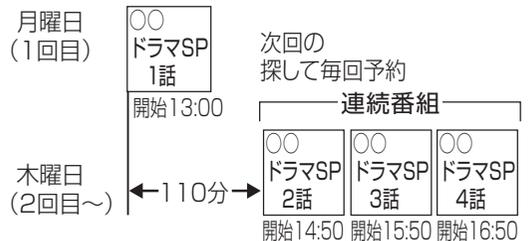
(例1) 最初の探して毎回予約



(例2) 最初の探して毎回予約



(例3) 最初の探して毎回予約



- 録画予約の優先順位(88ページ)によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。

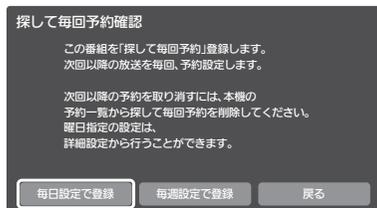
「探して毎回予約」機能で録画予約をする

「探して毎回予約」する

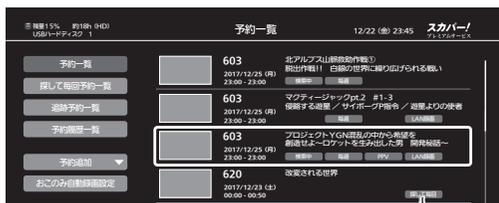
- 1 97ページ「番組表から録画予約する」手順④で「探して毎回予約する」を選び、**決定**を押す



- 2 ◀▶で「毎日設定で登録」または、「毎週設定で登録」を選び、**決定**を押す



- 次回以降の放送を、「毎日」で探すか、「毎週」で探すかを選択できます。→「探して毎回予約」が完了です。
- 「探して毎回予約」の内容は「予約一覧」と「探して毎回予約一覧」で確認することができます。(☞ 106ページ)



探して毎回

- 録画予約の優先順位(☞ 88ページ)によっては録画が実行されない場合があります。予約一覧でご確認いただき、録画が実行できるよう不要な録画予約を削除してください。
- 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

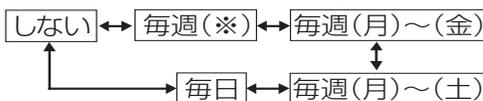
「探して毎回予約」を曜日ごとに設定する

- 1 97ページ「番組表から録画予約する」手順④で「詳細設定」を選び、**決定**を押す

- 2 ▼▲で「探して毎回設定」を選び、**決定**を押す



- 3 ▼▲で「探して毎回設定」を選び、**決定**を押す、▼▲で設定し、**決定**を押す



※ 設定曜日

- 「探して毎回設定」を「しない」を選んだままでも、▼▲◀▶**決定**で曜日ごとの設定ができます。



- 4 **戻る**を押す、▼で「予約を登録する」を選び、**決定**を押す



→「探して毎回予約」が完了です。

- 「探して毎回予約」の対象となる番組が無い場合は、予約されません。

録画予約する

日時を指定して録画予約する

- 1** 97ページ「番組表から録画予約する」手順 4 で「時間指定予約へ」を選び、**決定** を押す

- 時間指定予約の確認画面が表示されます。表示内容を確認して操作してください。



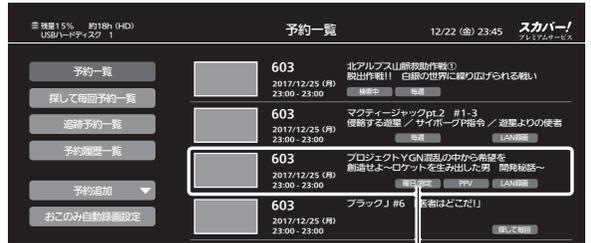
- 2** ▼▲で項目を選び、**決定** を押し、▼▲◀▶で設定し、**決定** を押す



- ① 曜日/日を選ぶ
- ② 毎週予約設定を選ぶ
 - 毎日・毎週などの連続予約
 [しない] ↔ [毎週(月)] ... [毎週(日)]
 ↓
 [毎日] ↔ [毎週(月)~(土)] ↔ [毎週(月)~(金)]
 - または曜日ごとの指定
 (月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)
 - 自動更新の設定
 自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。
- ③ 「録画」を選ぶ
- ④ チャンネルを選ぶ
- ⑤ 開始・終了時刻を選ぶ
- ⑥ 録画機器を選ぶ (☞ 103ページ)
- ⑦ 録画モードを選ぶ (☞ 103ページ)
- ⑧ その他の設定 (☞ 104ページ)

- 3** ▼で「予約する」を選び、**決定** を押す

- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力してください。(☞ 65ページ)
- 暗証番号を入力しないと録画に失敗する場合があります。
- 予約の確認



時間指定予約アイコンが表示 (☞ 186ページ)

お知らせ

- 録画予約の確認、変更、取り消し (☞ 106ページ)

録画予約の詳細設定

詳細設定画面の設定

- 1 97ページ「番組表から録画予約する」
手順 ④ で「詳細設定」を選び、**決定** を
押す



- 2 ▼▲で項目を選び、**決定** を押し、
▼▲◀▶で設定し、**決定** を押す

- 設定した内容は、次回以降の予約設定に引き継がれます。



① 録画機器/録画先

- 接続・登録しているUSBハードディスク、LAN録画対応機器を選んでください。「録画先」は「録画機器」にLAN録画対応機器を設定しているときに選択できます。LAN録画対応機器によっては「録画先」を選択できない場合もあります。

録画残量

- 「録画機器」で選択している録画先の録画残量を表示します

② 録画モードの設定

標準(DR) : 放送画質そのまま^{*1}

モード1(中画質) : 中画質^{*2}

モード2(低画質) : 低画質^{*2}

^{*1} LAN録画は「標準(DR)」のみ

^{*2} 「標準(DR)」で録画し、あとで自動的にモード変換します。(P.118ページ)

③ 持ち出し番組作成

標準画質(SD)の番組、4K番組やラジオ放送録音番組は変換できません。

する : 番組を作成します

しない : 番組を作成しません

持ち出し番組の画質

中画質(720p)

低画質(VGA)

- 持ち出す機器によって再生できる画質は異なります。詳しくは機器の取扱説明書をご確認ください。

④ 探して毎回設定

(P.101ページ)

- 3 ▼▲で「予約を登録する」を選び、
決定 を押す

録画予約する

録画予約の詳細設定

その他の設定を行うとき

① 103ページ手順②の「詳細設定」画面で▼▲◀▶で「その他の設定」を選び、(決定)を押す

② ▼▲で項目を選び、(決定)を押し、▼▲◀▶で設定し、(決定)を押す



① 予約時刻を微調整する

(開始時刻：-1分、±0分、+1分…から、
終了時刻：…-1分、±0分、+1分まで)
※開始時刻～終了時刻が6分以上必要です。

② 録画番組のプロテクト

「する」に設定すると、「録画番組の自動消去」「自動更新」(時間指定予約時のみ)で上書きがされません。また、LANダビングの登録ができません。録画予約時は「しない」に設定されています。

③ (決定)を押し、◀で「予約を登録する」を選び、(決定)を押す

予約録画時のまとめ番組設定をする

探して毎回予約や時間指定予約で繰り返し録画する番組をまとめ番組として録画します。シリーズ物の番組や同時時間帯に録画した番組がひとつにまとまり録画一覧から検索しやすくなります。

① 簡単メニュー (決定)を押す

② ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び (決定)を押す

③ ▲▼で「設定」を選び (決定)を押す

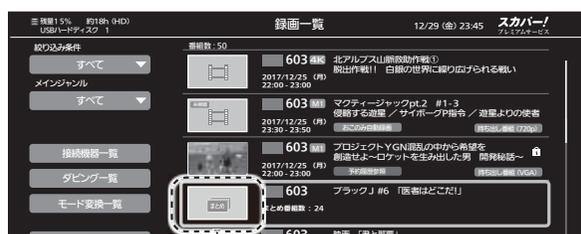
④ ▼▲で「システム設定」を選び、(決定)を押す

⑤ ▲▼で「録画・視聴設定」を選び、(決定)を押す

⑥ ▼▲で「まとめ番組設定」を選び、(決定)を押し、▼▲で「する」を選び、(決定)を押す

する 予約録画する番組をまとめ番組として録画する(工場出荷時)
 しない まとめ番組にしない

(例: 録画一覧に「まとめ番組」として、まとめられます。)



お知らせ

- まとめ番組として録画されるのは、「まとめ番組設定」を「する」にした以降の録画からです。
- まとめ番組設定を「しない」に設定しても、既にまとめ番組で録画されている番組には影響ありません。

予約重複通知

予約登録時点で、予約が重なっている場合、確認画面*が表示されます。

(重複していると、番組の一部またはすべてが録画できません。)

画面の指示に従って、重複した予約を削除してください。

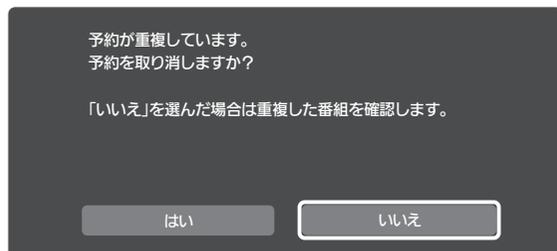
※ダブルチューナーモードの場合は、同時刻に3つ目の予約登録時に確認画面が表示されます。

LAN録画の場合、同一録画機器に対して同時刻の予約登録時、ダブルチューナーモードの場合でも、2つ目の予約登録時に確認画面が表示される場合があります。

シングルチューナーモードの場合は、同時刻に2つ目の予約登録時に確認画面が表示されます。

予約設定のあと

予約重複通知画面が表示された場合



- 探して毎回予約などの場合は表示が異なります。

予約重複確認画面で重複番組を削除する

選択された番組を予約登録し、予約重複確認画面を表示します。予約重複確認画面で重複番組を削除してください。

- 1 ◀▶で「いいえ」を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で削除する番組を選び、**黄**を押す



重複 重複アイコン

- このアイコンが表示されている予約は、一部またはすべてが録画できません。

- 3 ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

- 探して毎回予約などの場合は表示が異なります。

第3章

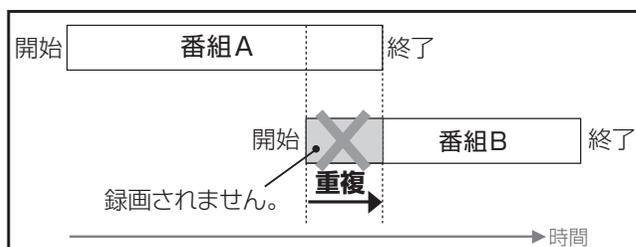
録画・再生

録画予約する



お知らせ

■予約重複を解消しなかった場合の例



- 予約が重複している場合、開始時刻が早いものが録画されます。番組Aの録画が終了後、番組Bの途中から録画されます。

※番組BがLAN録画の場合は、番組Bは録画されません。

(詳細は88ページをご覧ください。)

録画予約する

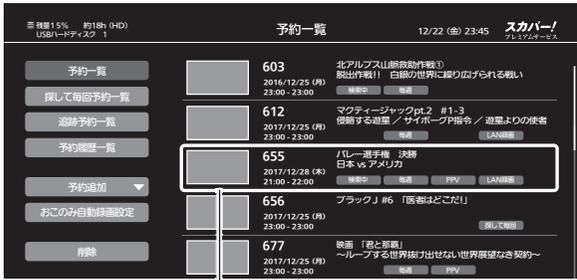
録画予約の優先順位(☞ 88ページ)によって録画が実行されない場合があります。

録画予約の確認・変更・取り消し

録画予約を確認する

1 を押す

<予約一覧>



予約の状態をアイコン表示
(詳しくは☞ 186ページ)

2 ▼▲で確認したい番組を選び、
⑤ を押す

予約内容が表示されます。



●視聴年齢制限のある番組の内容は表示されません。確認する場合は下記操作を行ってください。

- ① を押し、「視聴制限一時解除」を選び、
⑤ を押す
- ② 暗証番号を入力する

お知らせ

- 実行中の録画を停止する場合は以下の操作を行ってください。
「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する(☞ 110ページ)
- 「探して毎回予約」で予約された番組の設定を変更(録画機器など)する場合、予約一覧と「探して毎回予約」一覧の両方で変更が必要です。

録画予約を変更する

1 を押す

2 ▼▲で変更したい番組を選び、
⑤ を押す

3 ▼▲で「予約操作」を選び、を押し、
▼▲で「予約変更」を選び、
を押す



4 設定を変更して、で「予約を登録する」を選び、
を押す

録画予約の確認・変更・取り消し

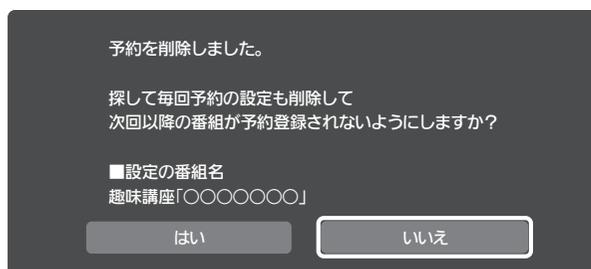
予約一覧から予約を取り消す

- 1  を押す
- 2 ▼▲で取り消したい番組を選び、 を押す
- 3 ▼▲で「予約操作」を選び、 を押し、▼▲で「予約削除」を選び、 を押す
※①のあと、「削除」からでも予約を取り消すことができます。



- 4 確認画面で「はい」を選び、 を押す

- 「探して毎回予約」で予約された番組を削除した場合、次回以降の探して毎回予約を確認する画面が表示されます。



次回以降の探して毎回予約を中止します。

次回以降の探して毎回予約を継続します。



お知らせ

- 実行中 アイコンのついた予約を削除すると、録画を終了します。

第3章

録画・再生

録画予約する

録画予約する

予約履歴

予約履歴表示は、予約(予約する、時間指定予約)の実行結果「済」、「済/お知らせ」、「取消」などを表示します。また履歴情報から「追跡予約」(☞ 109ページ)をすることができます。

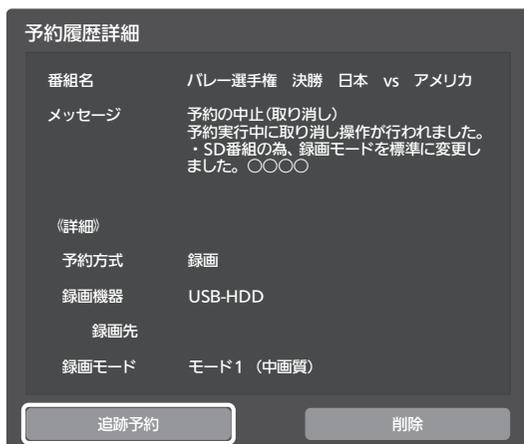
1  を押す

2 ◀▼▲で「予約履歴一覧」を選び、 を押す



3 ▼▲で確認したい履歴を選び、 を押す

● 履歴内容が表示されます。



■ 追跡予約 (☞ 109ページ)

◀▶で「追跡予約」を選び、 を押す

■ 削除

◀▶で「削除」を選び、 を押す

お知らせ

- 予約履歴の最大数は128件です。128件を超えた場合は日付の古いものから自動消去します。

追跡予約登録

予約録画に失敗してしまった番組名を見つけるまで探し続け、録画予約する機能です。番組が見つければ録画予約してメール(☞ 148ページ)でお知らせします。

追跡予約登録の起動には、以下の方法があります。
 ・108ページ 手順③で「追跡予約」を選び、**決定**を押す。



1 追跡予約登録画面が表示されます。



「追跡タイトル」、「録画機器」は変更することができます。

「追跡タイトル」を編集する

- ▼▲で「追跡タイトル」を選び、**決定**を押す
- 追跡タイトルを編集する
 - 文字を入力する(☞ 82ページ)

「録画機器」を変更する

- ▼▲で「録画機器」および「録画先」を選び、**決定**を押す
- ▼▲で録画機器を選び、**決定**を押す

2 ▼▲で「登録する」を選び、**決定**を押す



●登録した追跡予約は「追跡予約一覧」に追加されます。

3 対象となる番組を発見した場合、メールに通知されます。(☞ 148ページ)

- メール通知後は、登録された番組が期待する番組かどうかを予約一覧でご確認ください。(☞ 106ページ)

追跡予約を確認する

1 **予約一覧**を押す

2 ▼▲で「追跡予約一覧」を選び、**決定**を押す



予約済

発見したタイトルに表示されます。

3 追跡予約を修正、削除できます。

■追跡予約を修正する

- ▼▲で追跡予約を選び、**決定**を押す
- 「追跡タイトル」または「録画機器」を選び、修正する(左記)
- 「登録する」を選び、**決定**を押す

■追跡予約を削除する

- ▼▲で「削除」を選び、**決定**を押す
- ▼▲で削除したい追跡予約を選び、**決定**を押す
- ◀▼▲で「実行」を選び、**決定**を押す
- ◀▶で「はい」を選び、**決定**を押す

録画する

見ている番組を録画する

見ている番組を即時録画できます。

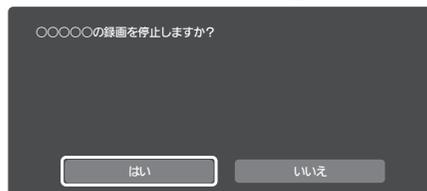


録画がスタートして本体前面表示窓の「録画」が点灯表示します。(P.8ページ)

- 録画先は「優先録画先」に設定されたUSBハードディスク(P.90ページ)となります。
- 録画ボタン設定(P.163ページ)により録画終了時刻を設定できます。
工場出荷時の設定では番組終了後、自動的に録画を停止します。
- ダブルチューナーモードの場合は、2番組同時録画ができます。

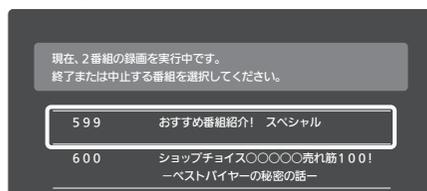
録画を停止する

- 1 **停止** を押す
- 2 **◀**で「はい」を選び、**決定** を押す



2つの番組を録画している場合

- 1 **停止** を押す
- 2 停止選択パネルが表示されます。



- 3 **▼▲**で録画を停止したい番組を選び、**決定** を押す
- 4 **◀**で「はい」を選び、**決定** を押す

- 録画一覧(P.113ページ)で録画中の番組を選び、**停止** を押すことで停止することもできます。

お知らせ

- 本機は録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。
※LAN録画中の番組の再生はできません。
- 実行中の録画を停止する場合、次の操作を行なってください。
 - ・電源「入」で視聴中のとき：「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
 - ・電源「切」状態のとき：「電源」ボタンを押し視聴状態にする→「停止」ボタンを押す→画面表示に従って操作する
- 録画中は電源オフしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- 起動直後や、機器選択(P.90ページ)でUSBハードディスクを切り換えた場合は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画している番組の数が多い場合、録画一覧の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止状態の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USBハードディスクの起動設定」P.91ページ)
- USBハードディスク1台に、最大3000件の番組が録画できます。

おこのみ自動録画の設定

おこのみ自動録画は、録画予約や即時録画が実行されていないときに、キーワードやジャンルによって検索された番組を自動録画する機能です。

- 録画先は「優先録画先」に設定されたUSBハードディスク(90ページ)となります。
- ダブルチューナーモードのときのみ利用できます。
- LAN録画では利用できません。

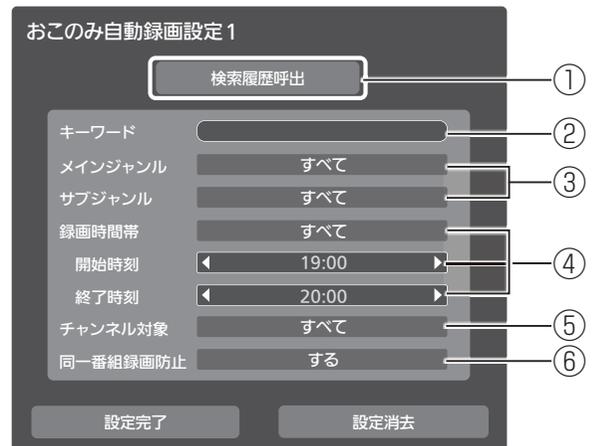
- 1  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び  を押す
- 4 ▲▼で「システム設定」を選び、
 を押す
- 5 ▲▼で「おこのみ自動録画設定」を選び、
 を押す



- 6 ▼▲で「おこのみ自動録画」を選び、
 を押し、▼▲で「する」に設定し、
 を押す
 - 「しない」のときはおこのみ自動録画が実行されません。
- 7 ▼▲◀▶で「設定1」または「設定2」を選び、
 を押す

2つの異なった設定によっておこのみ自動録画が実行されます。

- 8 ▼▲で項目を選び、設定し、
 を押す



設定した「キーワード」(②)を元に番組を検索して自動録画します。検索対象の「メインジャンル」「サブジャンル」(③)、「録画時間帯」(④)や「チャンネル対象」(⑤)を設定することで、録画対象を絞り込むことができます。

- ① 検索履歴呼出
過去に検索機能で入力した内容を呼び出せます。
- ② キーワード
- ③ ジャンル
- ④ 録画時間帯
 - 録画する時間帯で「すべて」「指定する」を選び、「指定する」を選んだ場合は「開始時刻」「終了時刻」を設定してください。
- ⑤ チャンネル対象
「すべて」「おこのみCH」「契約CHプラス」「視聴可能CH」「リモコンCH」をから選択できます。
- ⑥ 同一番組録画防止
番組情報がまったく同じものは二重に録画しないよう設定できます。

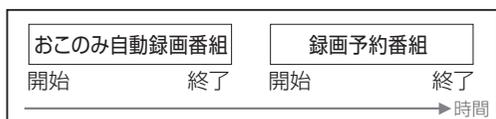
9 ▼▲で「設定完了」を選び、決定を押す

お知らせ

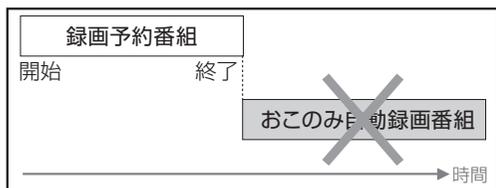
- おこのみ自動録画で録画される番組は予約一覧に表示されません。録画が完了したときのみ録画一覧に表示されます。
- USBハードディスクの残量がなくなった場合、古いおこのみ自動録画された番組は上書き禁止（[116ページ](#)）をしない限り削除されて上書きされます。
- USBハードディスクの残量表示に、おこのみ自動録画で録画される番組の容量は含まれません。このため、おこのみ自動録画番組を削除してもUSBハードディスクの残量は増えません。
- 一部のチャンネルや番組は、おこのみ自動録画ができない場合があります。

おこのみ自動録画の優先順位

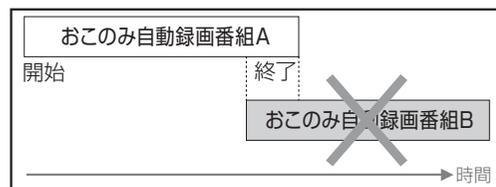
- 予約番組が実行されないとき、おこのみ自動録画が実行されます。



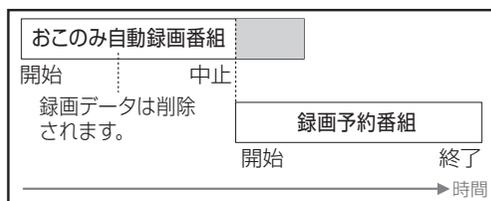
- 予約番組が実行されない場合でも、予約番組と連続するおこのみ自動録画対象の番組は録画されません。



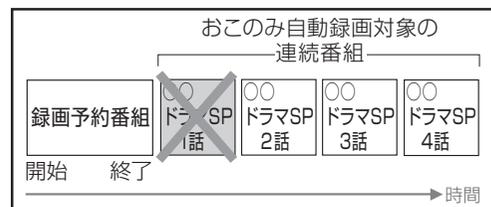
- おこのみ自動録画の対象番組が2つ重なった場合、開始時刻の早いものが録画されます。



- 他の録画予約が始まった場合、おこのみ自動録画を中止します。録画データは削除され、録画一覧に表示されません。



- 直前まで録画予約が実行されていたとき、続くおこのみ自動録画対象の連続番組のはじめの番組が録画されません。



■ 部分は録画されません。

録画一覧から再生する

USBハードディスクに録画した番組は、録画一覧で確認することができます。録画一覧では録画した番組の再生、消去などの番組操作を行うことができます。



を押す

録画一覧は、USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。(録画開始時刻の古いものから順に表示)

録画できる残り時間(残量) 絞り込み条件 接続機器一覧 ダビング一覧 モード変換一覧 番組操作 まとめ番組アイコン(まとめ)

<録画一覧画面>

録画一覧 12/29 (金) 23:45 スカパー! プレミアムサービス

録画番組数 50

録画番組数

選択中の番組

サムネイル画像 チャンネル 画質 録画番組タイトル

プロテクトアイコン

録画日時 アイコン

複数選択 録画番組を複数選んだとき で表示

録画日時 アイコン

第3章

録画・再生

録画一覧から再生する

録画した番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、再生 を押す



選んだ番組を再生します。

- 未視聴番組は、最初から再生します。
- 一度再生された番組は、続きから再生します。
- 予約履歴参照 アイコンのついた番組は、正常に再生できない場合があります。

■一度再生した番組をはじめから見るとき

- ① ▼▲で見たい番組を選び、決定 を押す。
● 番組詳細画面が表示されます。
- ② ▼▲で「録画番組を再生する」を選び、決定 を押す。
● 再生位置の選択画面が表示されます。
(「続きから再生」「最初から再生」)
- ③ ◀▶で選択し、決定 を押す。



お知らせ

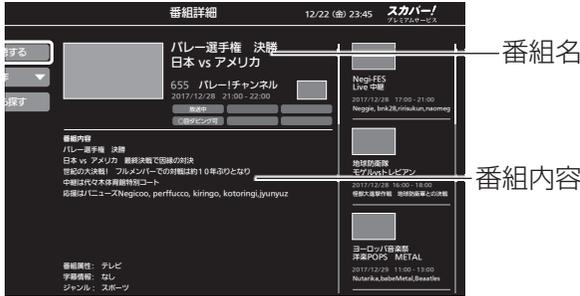
- 視聴年齢制限のある番組は録画一覧に表示されない場合があります。「サブメニュー」→「視聴制限一時解除」を選んで、暗証番号を入力すると表示されます。(P116ページ)
- 録画メニュー →「見る」→「録画一覧」で「録画一覧」画面を表示させることもできます。

録画一覧から再生する

以下は、113ページで「録画一覧」画面を表示してから操作してください。

番組の詳細内容を表示する

1 再生中に **番組説明** を押す

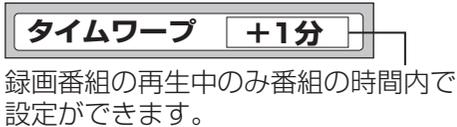


- 録画一覧画面で **決定** を押すことでも番組の詳細内容を表示させることができます。

再生開始位置を設定する

1 再生中に **タイムワープ** を押す

2 ◀▶でタイムワープ(再生開始位置)を設定し、**決定** を押す



録画番組の再生中のみ番組の時間内で設定ができます。

設定した位置より再生します。

- ◀▶の長押しで15分単位で切り換わります。

3D番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、**決定** または **再生** を押す

- 接続しているテレビが3D対応テレビの場合、本機からテレビの3D設定を行うことができます。

- 1 再生中に **3D** を押し、▼▲で「3D切替」を選び、**決定** を押す
- 2 ▼▲で「オン」を選び、**決定** を押す (工場出荷時「オート」)



3Dメガネをかけてお楽しみください

再生中の操作

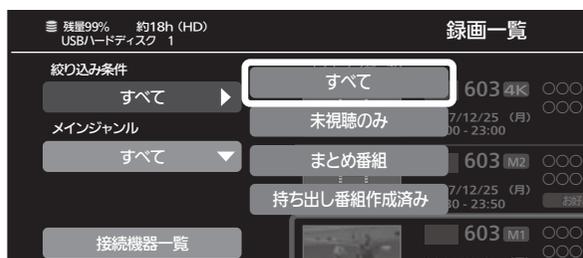
操作内容	操作ボタン
一時停止	一時停止/前選局 ● 番組の再生を一時停止します。 ● 一時停止中に 再生 または 一時停止/前選局 で再生を再開します。
停止	停止 ● 番組の再生を停止します。
早送り 早戻し	(再生中に) 早戻し 早送り ● 押すごとに、速度が速くなります。 ・早送り: 6段階 1.3 (音声付き)、2、4、10、25、100倍 ・早戻し: 5段階 2、4、10、25、100倍 ● 再生 で通常再生に戻ります。
スキップ 再生	(再生中または一時停止中に) スキップ +スキップ ● 次のチャプターにスキップして再生します。
30秒先へ スキップ 再生	+30秒 ● 約30秒先に進んで再生します。
10秒戻って スキップ 再生	-10秒 ● 約10秒戻って再生します。

以下は、113ページで「録画一覧」画面を表示してから操作してください。

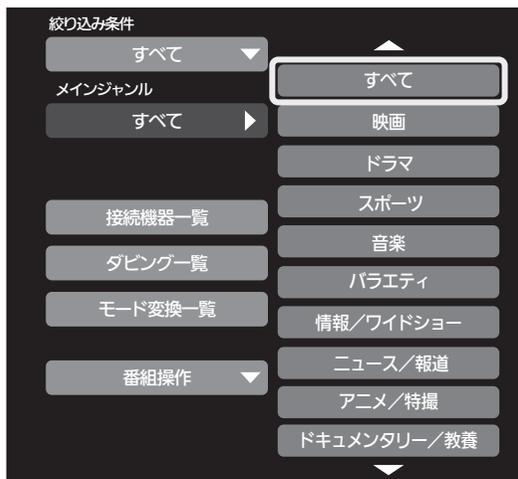
録画番組を探す

録画番組を番組情報によって探すことができます。「絞り込み条件」「メインジャンル」により絞り込み検索ができます。

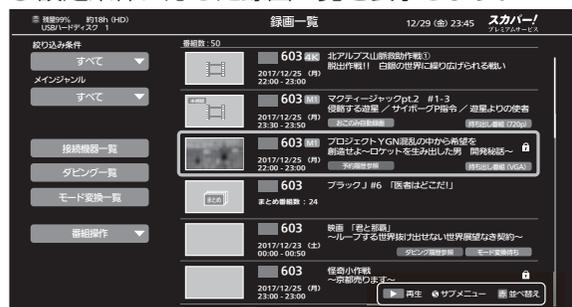
- ▼▲で「絞り込み条件」を選び、
 を押し、▼▲で項目を選び、
 を押す



- ▼▲で「メインジャンル」を選び、
 を押し、▼▲で項目を選び、
 を押す



- 設定条件に応じた録画一覧を表示します。



録画番組を並べ替える

録画一覧の番組表示順を一時的に並べ替えることができます。並べ替える順として「日付」「チャンネル」「タイトル」があり、それぞれ「昇順」「降順」に順序を切り換えができます。

- を押す

- ▼▲で「並べ替え」を選び、
 を押す



- ▼▲で並べ替える方式を選び、
 を押す



- ▼▲で「決定」を選び、 を押す

お知らせ

- 並べ替え方式の「タイトル」は、番組名の先頭文字を参照して並べ替えます。
- 並べ替え方式の「日付」「チャンネル」「タイトル」を組み合わせた並べ替えはできません。
- まとめ番組内の番組も並べ替えできません。(まとめ番組 104、117ページ)
- 特殊文字が含まれる番組などは設定通りに並べ替えできない場合があります。

録画一覧から再生する

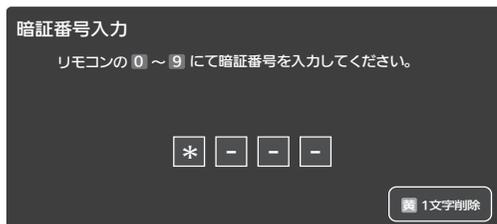
以下は、113ページで「録画一覧」画面を表示してから操作してください。

視聴年齢制限のある番組を表示する

視聴年齢制限のある番組は、録画一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

1 **⑤** を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、**決定** を押す

2 暗証番号を入力する

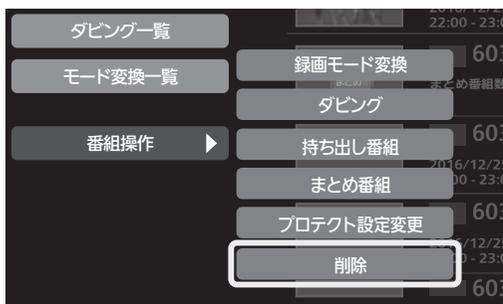


(**黄** を押すごとに最後の桁が取り消されます)

視聴年齢制限のある番組も含め録画一覧画面に表示されます。

録画した番組を消去する

1 ▼▲で「番組操作」を選び **決定** を押し、▼▲で「削除」を選び **決定** を押す



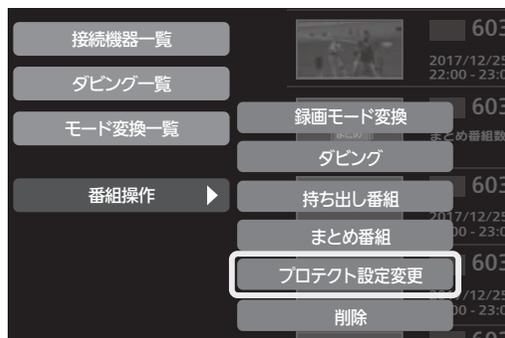
2 ▶▼▲で削除したい番組を選び、**決定** を押す

3 ◀▼▲で「実行」を選び、**決定** を押し、◀で「はい」を選び、**決定** を押す

録画した番組のプロテクトを設定/解除する

消去したくない番組、ダビング登録や録画モード変換登録したくない番組をプロテクトすることができます。

1 ▼▲で「番組操作」を選び **決定** を押し、▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、**決定** を押す



2 ▼▲でプロテクトを設定/解除したい番組を選び、**決定** を押す

3 ▼▲で「実行」を選び、**決定** を押し、◀で「はい」を選び、**決定** を押す

プロテクト設定が変更されます。

例：プロテクトの設定がされると、番組の消去が禁止になり、録画番組情報に **🔒** (プロテクト設定) のアイコンが表示されます。

プロテクトのアイコン



以下は、113ページで「録画一覧」画面を表示してから操作してください。

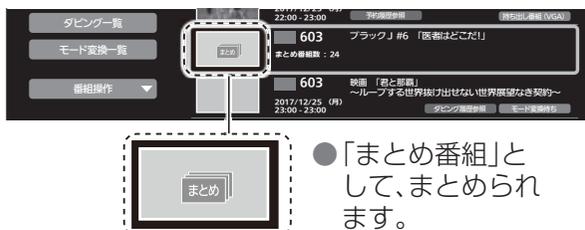
まとめ番組の作成・解除・まとめ番組から外す・タイトル変更

シリーズ物などの番組をひとつにまとめることで検索しやすくなります。

- 事前に「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、予約録画時にシリーズ物や同時時間帯の番組を、まとめ番組として録画します。
([録画 104](#)ページ)

手動でまとめ番組を作成する

- 1 ▼▲で「番組操作」を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「まとめ番組」を選び、**決定**を押す
- 3 ▼▲で「まとめ番組作成」を選び、**決定**を押す
- 4 ▶▼▲でまとめる番組を選び、**決定**を押す
●まとめる番組ごとにくり返し行います。
- 5 ◀▼▲で「実行」を選び、**決定**を押し、
◀で「はい」を選び、**決定**を押す



まとめ番組を解除する

- 1 ▼▲で「番組操作」を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「まとめ番組」を選び、**決定**を押し、▼▲で「まとめ番組解除」を選び、**決定**を押す
- 3 ▶▼▲で解除するまとめ番組を選ぶ
- 4 ◀▼▲で「実行」を選び、**決定**を押し、
◀で「はい」を選び、**決定**を押す

※予約録画時のまとめ番組設定([録画 104](#)ページ)で作られたまとめ番組を、解除することもできます。

まとめ番組から外す

- 1 ▶▼▲で外したい番組を含む
まとめ番組を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「番組操作」を選び、**決定**を押す
- 3 ▼▲で「まとめ番組」を選び、**決定**を押す
- 4 ▼▲で「まとめ番組から外す」を選び、**決定**を押し、▼▲で外したい番組を選び、**決定**を押す
- 5 ◀▼▲で「実行」を選び、**決定**を押し、
◀で「はい」を選び、**決定**を押す

まとめ番組のタイトル変更

- 1 ▼▲で「番組操作」を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「まとめ番組タイトル変更」を選び、**決定**を押す
- 3 ▶▼▲でタイトルを変更したい
まとめ番組を選び、**決定**を押す
- 4 表示名を変更して、**決定**を押す
●文字を入力する([録画 82](#)ページ)

まとめ番組タイトル変更

まとめ番組名を入力して[決定]ボタンを押して下さい。
全角40文字まで入力できます。

スポーツ 野球オールスター

かな

文字切替

文字クリア



お知らせ

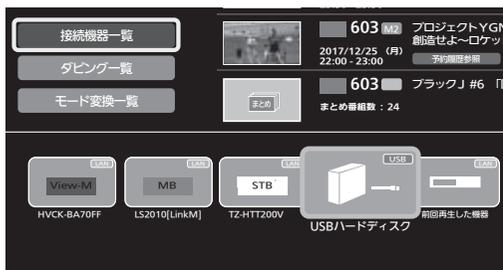
- まとめ番組として録画された場合、最初に録画予約した番組名・日時の下にまとまります。

録画一覧を便利に使う

接続機器選択

接続されている「USBハードディスク」と「LAN接続機器」の登録機器から、録画一覧の表示を切り換えます。

- 1 113ページの録画一覧画面を表示させ▼▲で「接続機器一覧」を選び、**決定**を押す
- 2 ▶▼▲で切り換えたい機器を選び、**決定**を押す



- LAN接続機器については121ページをご覧ください。
- 接続/登録されていない、または電源が入っていない「USBハードディスク」は表示されません。
- 接続が確認できない、または電源が入っていない「LAN接続機器」には切り換えるできません。

「USBハードディスク」を選択したとき

選択したUSBハードディスクの録画一覧が表示されます。(☞113ページ)

- 機器選択でUSBハードディスクを切り換えても、「録画先」のUSBハードディスクは切り替わりません。(録画用のUSBハードディスクを変更する→「機器登録を確認する」☞90ページ)

「LAN接続機器」を選択したとき

LAN接続機器のファイル一覧が表示されます。(☞122ページ)

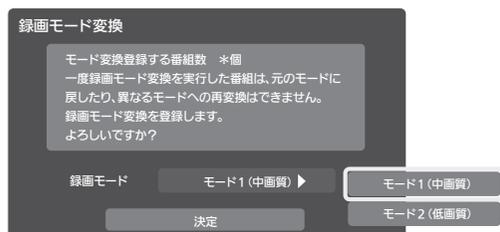
録画モード変換登録する

USBハードディスクに録画した番組の録画モードを変換できます。録画モードを変換することで録画番組の容量を減らすことができます。
※録画モード「標準(DR)」で録画した番組のみ「モード1」または「モード2」へ変換できます。

- 1 113ページの録画一覧画面を表示させ◀▼▲で「番組操作」を選び、**決定**を押す
- 2 ▼▲で「録画モード変換」を選び、**決定**を押す
- 3 ▼▲で「録画モード変換登録」を選び、**決定**を押す



- 4 ▶▼▲で録画モードを変換する番組を選び、**決定**を押す
- 5 ◀▼▲で「実行」を選び、**決定**を押す
- 6 ▼▲で録画モードを選び、**決定**を押し、▼▲で「決定」を選び、**決定**を押す

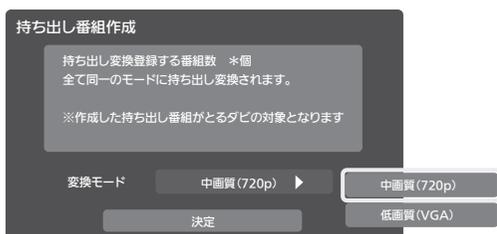


- 番組がモード変換一覧に登録され、空き時間に上から順番に変換処理が行われます。(☞120ページ)
- 現在の録画モードは録画一覧で確認することができます。(☞113ページ) 録画モード変換待ちの番組には「モード変換待ちアイコン」が表示されます。
モード変換待ち : モード変換待ちアイコン
- 録画モード変換が失敗した場合は、変換不可の状態をメールでお知らせします。(☞148、204ページ) 変換不可/メール参照が表示された番組は録画モード変換登録ができません。

持ち出し番組を作成する

とるダビに使用する持ち出し番組を作成します。
([140](#)ページ)

- 1 [113](#)ページの録画一覧画面を表示させ
◀▼▲で「番組操作」を選び、
Ⓢを押す
- 2 ▼▲で「持ち出し番組」を選び、Ⓢ
を押す
- 3 ▼▲で「持ち出し番組作成登録」を
選び、Ⓢを押す
- 4 ▶▼▲で持ち出したい番組を選び、
Ⓢを押す
- 5 ◀▼▲で「実行」を選び、Ⓢを押す
- 6 ▼▲で変換モードを選び、Ⓢを
押し、▼▲で「決定」を選び、Ⓢを
押す



■変換モードの画質

下記の2つのモードがあります。

中画質(720p) 低画質(VGA)

- 同じ録画時間の番組を持ち出し番組作成した場合でも、録画番組の特性によって画質と容量は異なる場合があります。

録画モード変換、持ち出し番組の変換モードでの画質/容量について

■ 録画モード変換の画質/容量について

- 録画モード変換により下記のように画質と容量は変化します。

録画モード	標準 ⇄ モード1 ⇄ モード2
画質	← 画質が良い 画質が悪い →
容量	← 大 小 →

■ 持ち出し番組の変換モードの画質/容量について

- 持ち出し番組の変換モードにより下記のように画質と容量は変化します。

変換モード	中画質(720p) ⇄ 低画質(VGA)
画質	← 画質が良い 画質が悪い →
容量	← 大 小 →

- 録画番組によっては容量が変わらない場合があります。
- 録画モード変換を行うと元に戻せないため、録画モード変換しても支障がない録画番組であらかじめお試しいただくことをお勧めします。

お知らせ

- 下記の番組は持ち出し番組変換に登録できません。
 - ・ 録画中またはLANダビング中の番組
 - ・ プロテクト設定された番組 ([116](#)ページ)
 - ・ 持ち出し番組変換登録済みの番組
 - ・ 90秒以下の番組
 - ・ あとからダビングに登録された番組 ([137](#)ページ)
 - ・ 4K番組を録画した番組
 - ・ ラジオ番組を録画(録音)した番組
 - ・ 変換不可/メール参照 が表示された番組
- 持ち出し番組の作成を行うと、元の番組に対して番組の長さが短くなる場合があります。
- 持ち出し番組作成が失敗した場合は、変換不可の状態をメールでお知らせします。
([148](#)、[204](#)ページ)

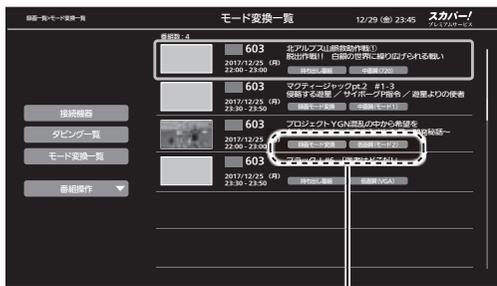
録画一覧を便利に使う

モード変換一覧

モード変換待ちの番組を一覧で表示します。

- 「録画モード変換」(☞ 118ページ)での変換処理待ちの番組
- 「モード1」「モード2」で録画して、まだ変換の処理が終わっていない番組
- 「持ち出し番組」(☞ 119ページ)での変換処理待ち、変換処理中の番組

- 1 113ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で「モード変換一覧」を選び、
決定を押す



モード変換待ちの場合にアイコン表示

- | | |
|-----------|--------------|
| 録画モード変換 | 録画モード変換処理待ち |
| 中画質(モード1) | 中画質(モード1) |
| 低画質(モード2) | 低画質(モード2) |
| 持ち出し番組 | 持ち出し番組変換処理待ち |
| 中画質(720p) | 中画質(720p) |
| 低画質(VGA) | 低画質(VGA) |

お知らせ

- 下記の番組は録画モード変換に登録できません。
 - ・ 録画中またはLANダビング中の番組
 - ・ プロテクト設定された番組(☞ 116ページ)
 - ・ 標準画質(SD画質)の番組
 - ・ 90秒以下の番組
 - ・ あとからダビングに登録された番組(☞ 137ページ)
 - ・ 4K番組を録画した番組
 - ・ 録画モード変換済みの番組
 - ・ ラジオ番組を録画(録音)した番組
 - ・ 変換不可/メール参照が表示された番組
- 録画モード変換を行うと、元の番組に対して番組の長さが短くなる場合があります。
- 録画モード変換が失敗した場合は、変換不可の状態をメールでお知らせします。(☞ 148、204ページ)

変換優先設定

録画モードを変換する順番が変更できます。

- 1 左記「モード変換一覧」を表示させ
▼▲で「番組操作」を選び、決定を押
し、▼▲で「先頭へ移動」または「最
後へ移動」を選び、決定を押す
- 2 ▶▼▲で番組を選び、決定を押す
- 3 ◀▼▲で「実行」を選び、決定を押し、
◀▶で「はい」を選び、決定を押す

モード変換を解除する

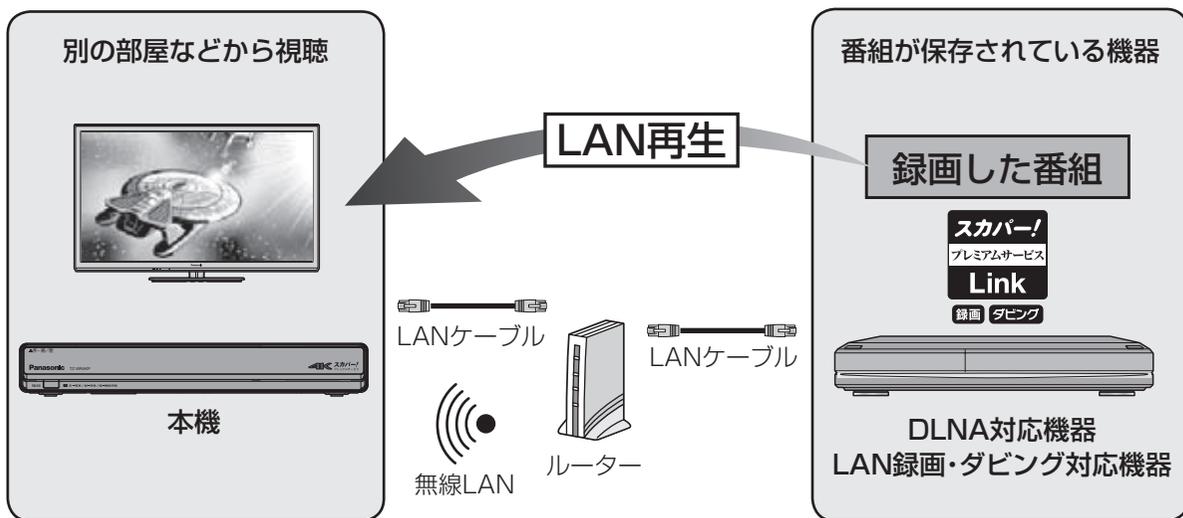
- 1 左記「モード変換一覧」を表示させ
▼▲で「番組操作」を選び、決定を押
し、▼▲で「解除」を選び、決定を押す
- 2 ▶▼▲で番組を選び、決定を押す
- 3 ◀▼▲で「実行」を選び、決定を押し、
◀▶で「はい」を選び、決定を押す

録画モード変換実行中は・・・

- 録画モード変換実行中の番組は、「録画モード変換」(☞ 118ページ)の操作はできません。
- 「録画モード変換待ち一覧」(左記)や「変換優先設定」(上記)は、録画モード変換を中断しないと操作できません。録画モード変換中にこれらの操作を行うとモード変換中断確認画面が表示されます。録画モード変換を中断する場合は、◀▶で「はい」を選び、決定を押す

DLNA対応機器の番組を再生する

ホームネットワークに接続しているホームサーバー機能を持つ録画機器(LAN録画・ダビング対応機器やDLNA対応機器)に録画された番組を本機で再生できます。



ホームサーバー機能は下記の **録画** または **ダビング** 機能表示を持つ対応機器やDLNA対応機器が対応している場合があります。

「スカパー!プレミアムサービスLink」 対応ロゴについて

スカパー! **録画** …… 本機からの「LAN録画」に対応することを示します。

Link **ダビング** …… 本機からの「ダビング」に対応することを示します。

機能表示…対応している機能のみ表示

本機と対応機器の両方で設定が必要です。

■本機の設定

- ・IPアドレス/DNSの設定(☞ 180ページ)
- ・プロキシサーバーの設定(☞ 181ページ)
- ・LAN録画・再生機器の設定(☞ 95ページ)

※対応機器の設定は、各機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- LAN再生と同時に使用できる機能は、「同時動作について」(☞ 190ページ)をご覧ください。
- ホームサーバー機能の対応有無については、各録画機器の取扱説明書をご確認ください。

第3章

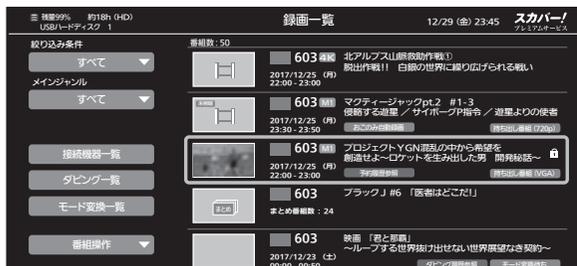
録画・再生

●DLNA対応機器の番組を再生する ●録画一覧を便利に使う

DLNA対応機器の番組を再生する

再生する / 再生時の操作

1 を押す



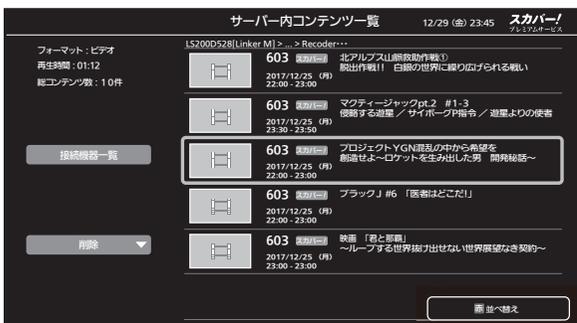
2 ◀▼▲で「接続機器一覧」を選び、 を押す

3 ◀▶で録画機器を選び、 を押す

- スタンバイ状態の録画機器は、 を押すと起動します。
※録画機器によっては起動できない場合があります。その場合は録画機器側で電源を入れてください。
- 前回再生した機器を選択すると、前回再生したフォルダが開きます。

4 ▼▲で再生する番組を選び、 を押し、▼▲で「録画番組を再生する」を選び、 を押す

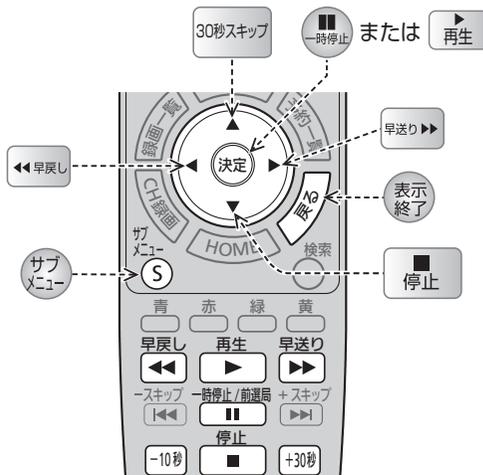
- 録画機器によっては「階層」を持った「フォルダ」で構成されています。
▼▲で「フォルダ」を選び、 を押し、タイトルリストのある「フォルダ」を開いてください。



再生がはじまります。

再生時の操作

リモコンで操作ができます。



- 操作パネルが表示されていないときは、サブメニュー を押す

※操作ボタンの説明(114ページ) 一部対応していない操作があります。

お知らせ

- 本機と録画機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 再生できない番組は、再生時に「データにアクセスできません。再生を停止します。」と表示され一覧表示に戻ります。
- 途中再生が可能な録画番組(ラジオ放送録音番組を含む)は、再生した最新の20番組までです。
- 接続される機器により表示などが異なる場合があります。

以下は、122ページ手順①～③で他の録画機器の録画一覧を表示させる

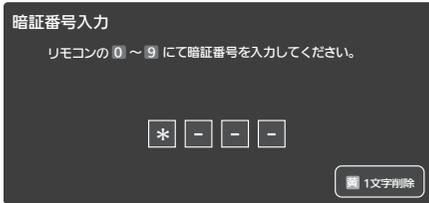
●録画機器によっては複数の「フォルダ」で構成されています。

▼▲で「フォルダ」を選び、決定を押して、タイトルリストのある「フォルダ」を開いてください。

視聴年齢制限のある番組を再生する

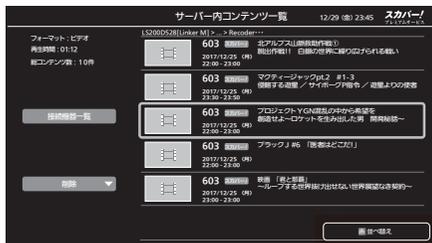
1 **⑤** を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定を押す

2 **0** ～ **9** を押し、暗証番号を入力する



(黄 を押すごとに最後の桁が取り消されます。)

3 ▼▲で再生する番組を選び、決定を押し、▼▲で「録画番組を再生する」を選び、決定を押す



●録画番組を削除できます。

▼▲で「削除」を選び、決定を押す。

お知らせ

●録画機器の設定によって視聴年齢制限のある番組が表示されない場合があります。表示されない場合は、録画機器の視聴年齢制限に関する設定をご確認ください。

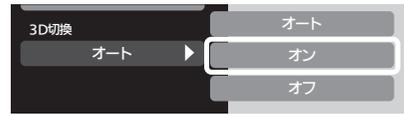
3D番組を再生する

1 ▼▲で見たい番組を選び、決定を押す
または **再生** を押す

●接続しているテレビが3D対応テレビの場合、本機からテレビの3D設定を行うことができます。

① **⑤** を押し、▼▲で「3D切換」を選び、決定を押す

② ▼▲で「オン」を選び、決定を押す
(工場出荷時「オート」)



3Dメガネをかけてお楽しみください

録画番組を並べ替える

録画一覧の番組表示順を一時的に並べ替えることができます。並べ替える順として「日付」「チャンネル」「タイトル」があり、それぞれ「昇順」「降順」に順序を切り換えができます。

1 **赤** を押す

2 ▼▲で「並べ替え」を選び、決定を押す



3 ▼▲で並べ替える方式を選び、決定を押す



4 ▼▲で「決定」を選び、決定を押す

お知らせ

- 並べ替え方式の「タイトル」は、番組名の先頭文字を参照して並べ替えます。
- 並べ替え方式の「日付」「チャンネル」「タイトル」を組み合わせた並べ替えはできません。
- 特殊文字が含まれる番組などは設定通りに並べ替えできない場合があります。

チャンネル録画機能

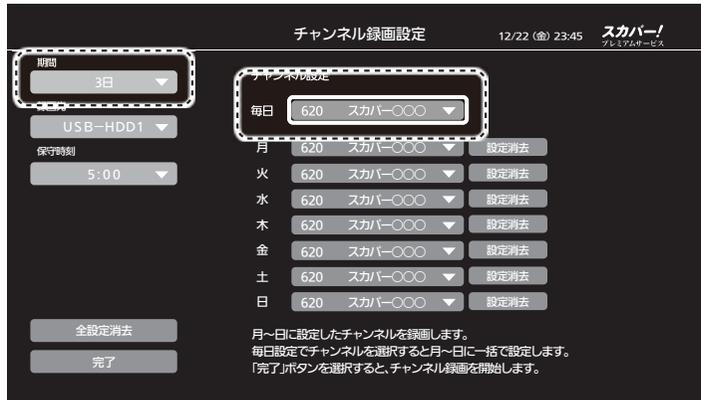
チャンネル録画機能とは、チャンネル、曜日および期間(割り当てハードディスク容量)を指定することで、指定されたチャンネルと曜日の全番組を録画する機能です。番組ごとに録画予約しなくてもすべて録画できます。

本機能の利用にはUSBハードディスクの接続が必要です。
また、ダブルチューナーモードでのみ使用できます。

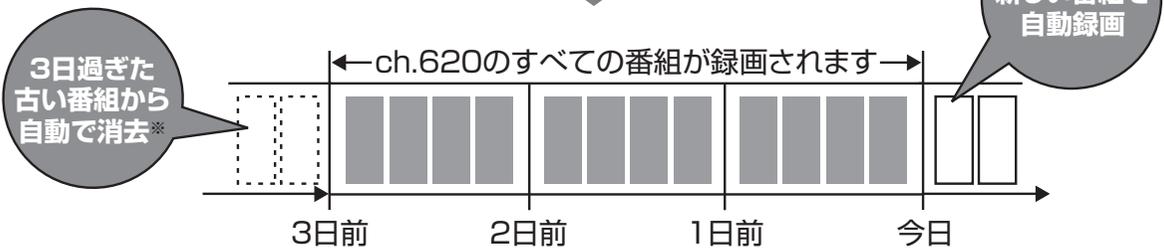
■ チャンネル録画のイメージ

(設定例) チャンネル設定リスト： 毎日 ch.620
期間(割り当てハードディスク容量)： 3日

「チャンネル録画設定」(P.125ページ)



(録画イメージ)



チャンネル録画に割り当てた期間(割り当てハードディスク容量)を過ぎると、古い番組から自動的に消去しながら、新しい番組を録画していきます。

※期間の設定日数を過ぎてても、割り当てハードディスク容量に達するまで消去されません。

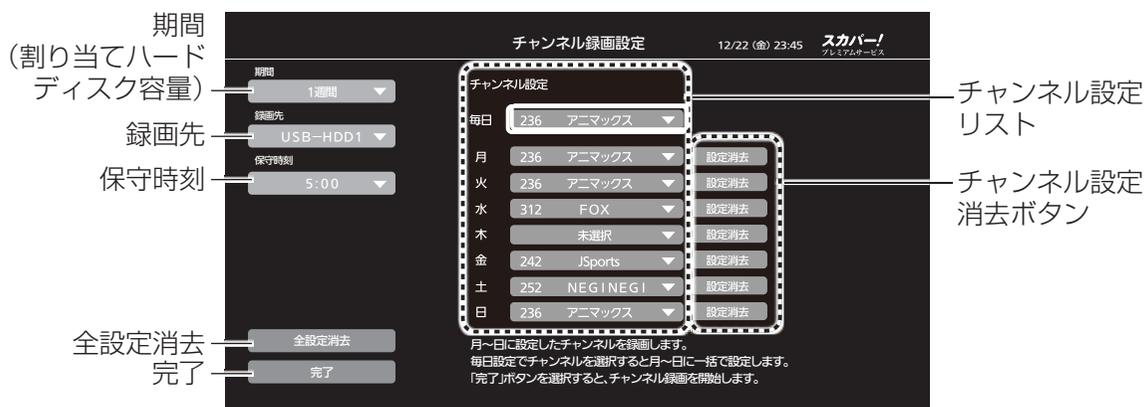
「チャンネル録画一覧」(P.127ページ)

チャンネル録画で録画された番組は
チャンネル録画一覧から再生できます。



チャンネル録画設定の表示

- 1 視聴画面で  を押す
- 2 ◀▶で「録る」を選び  を押す
- 3 ▲▼で「チャンネル録画設定」を選び  を押す



- 録画したいチャンネル、曜日、期間、録画先のUSBハードディスクなどを設定してください。

第3章

録画・再生

●チャンネル録画機能

期間(割り当てハードディスク容量)の設定

チャンネル録画する期間を選択してください。選択した期間にチャンネル録画が使用する容量を、録画先のUSBハードディスクに割り当て設定します。

- 4 ▲▼で「期間」を選び、 を押す
- 5 ▲▼でチャンネル録画する期間を選び、 を押す

選択項目	割り当てられる容量
3日	300 GB
1週間	600 GB
2週間	1100 GB
1ヶ月	2400 GB



お知らせ

- 録画先のUSBハードディスクの空き容量を超える期間の設定はできません。また、空き容量が300 GB未満のUSBハードディスクを録画先として指定して、チャンネル録画を設定することはできません。
- 通常録画が記録される領域の容量は、録画先USBハードディスクの空き容量から、チャンネル録画設定で割り当てた容量を引いた容量になります。

チャンネル録画機能

録画先の設定

「録画先」で接続されている機器登録済みのUSBハードディスクを選択してください。

5 ▲▼で「録画先」を選び、を押す

6 ▲▼でチャンネル録画するUSBハードディスクを選び、を押す

保守時刻の設定

1日1回、保守動作(ソフトウェアアップデートや安定動作のためのリフレッシュ処理など)が行われます。保守時刻を設定してください。

5 ▲▼で「保守時刻」を選び、を押す

6 ▲▼で時刻を選び、を押す

項目	設定
保守時刻	0時～23時 (工場出荷時「5時」)

- 保守動作が実行される場合は、保守動作が完了するまではチャンネル録画は実行されません。実行すべき保守動作がない場合はチャンネル録画の実行が継続します。
- チャンネル録画以外の録画予約が実行されている場合は、保守動作は開始されません。

チャンネルの設定

「チャンネル設定リスト」で録画したいチャンネルを設定します。

- 「チャンネル設定消去」ボタンを選び、を押すと設定をクリアできます。

5 ▲▼で変更したい曜日を選び、を押す

6 ▲▼でチャンネルを選び、を押す

項目	設定
「毎日」	全曜日に同一のチャンネルを一括に設定できます。
「月」～「日」	各曜日ごとにチャンネルを設定できます。

設定の完了

全項目の設定を保存し、チャンネル録画を実行します。

7 ▲▼で「完了」を選び、を押し、確認画面で「はい」を選び、を押す

- 全設定を消去する場合は・・・
チャンネル録画全体の設定項目を消去します。

① ▼▲で「全設定消去」を選び、を押す

- 「完了」ボタンを押すまでチャンネル録画は実行されません。
- チャンネル録画設定すると、表示窓の「CH録画」ランプが点灯します。



表示窓

チャンネル録画一覧からの再生

チャンネル録画で録画された番組はチャンネル録画一覧から再生できます。

① 視聴画面で  を押す

② ▼▲◀▶で再生する番組を選び、再生  を押す

- チャンネル録画機能で録画された番組のみ表示します。
- 視聴年齢制限のある番組は番組表に「…」と表示されます。



表示機器名称 USB-HDD1

チャンネル録画一覧 12/26 00:20:10 スーパー! プレミアムサービス

日付列 12/18 (月) 12/19 (火) 12/20 (水) 12/21 (木) 12/22 (金) 12/23 (土) 12/24 (日) 12/25 (月) 12/26 (火)

23時 00 ブラックJ #2 00 インドネシア 旅行 30 ウルトラP 00 映 巻の影 00 FXトライアル 30 スーパー! NI 00 UEEFFチャレンジャー 00 チャレンジ 00 変ひアライ エフエイト 00 シングル (3) デラ 30 スーパー! NI

0時 00 ブラックJ #3 00 変ひんがん 道 #1 00 AK音楽祭 2014 30 変ひされる 世界 00 日本の清流 恒流現象 00 スポーツ

1時 00 ブラックJ #4 00 変ひんがん 道 #2 00 恒流現象 2014 00 嵐 2014 00 変ひされる 世界 00 ウルトラメ ン1 00 マクティ ー ジャック #1

2時 00 ブラックJ #5 00 変ひんがん 道 #3 00 スポーツの 朝 00 わたしはわ らう 00 変ひされる 世界 00 ハートマン 00 マクティ ー ジャック #2

3時 00 シングル ベストライ フ 00 変ひんがん 道 #4 00 今週の予定 と... 00 ニューズ 00 恒流小作戦 恒流現象 00 マクティ ー ジャック #3

4時 00 競ルーバ 00 変ひんがん 道 #4 00 必殺ひとし きり 00 ぼるかす 00 NegiNegi Time 00 勤労的科 理の世界 00 SPEEK 00 ぼるかす

5時

時間

選択している番組情報

チャンネル録画一覧エリア

キーガイド

チャンネル録画一覧でできること

■チャンネル録画で録画した番組を録画一覧へ移動する

- ① ▼▲◀▶で移動する番組を選び、 を押す
- ② 確認画面が表示され、◀で「はい」を選び、 を押す
 - 録画番組を録画一覧へ移動し、チャンネル録画一覧より削除されます。録画一覧へ移動した録画番組は、チャンネル録画一覧へ戻すことはできません。

■録画番組の番組詳細を表示する

- ① ▼▲◀▶で録画番組を選び、 を押す
 - 番組詳細画面が表示され、▼▲で「録画番組を再生する」「録画一覧へ移動」「番組情報から探す」の機能を選択して実行することができます。

■サブメニュー

- ①  を押す
- ② ▼▲で項目を選び、 を押す
 - 「機器選択」( 118ページ)、「視聴制限一時解除」( 75ページ)、「チャンネル録画設定」( 125ページ)の項目を選択して実行することができます。
 - ・「機器選択」を選び、◀▶でチャンネル録画一覧を表示するUSBハードディスクを選択する。
 - ・「視聴制限一時解除」を選び、暗証番号を入力する。
 - ・「チャンネル録画設定」を選ぶとチャンネル設定画面が表示する。

チャンネル録画機能

チャンネル録画のご注意

■チャンネル録画の実行について

- 本機能は、ダブルチューナーモードでのみ使用できます。
- 保守実行処理中は、チャンネル録画が設定されていても実行されません。
- チャンネル録画設定画面を表示中は、チャンネル録画と通常の録画は実行されません。
- 録画予約された番組とチャンネル録画設定した番組が同一番組の場合はチャンネル録画は実行されません。
- 曜日毎にチャンネルを変更する設定にしている場合は、チャンネル録画の開始/終了は時刻で決定されるため日付けをまたぐ(0時付近の)番組は一部のみ録画されます。
- 視聴年齢制限の番組の場合も暗証番号入力なしに録画されます。
再生時に視聴年齢制限の対象となります。
(チャンネル録画一覧で番組名表示が「…」となります。)
- 録画実行時点で非契約番組(PPV未購入番組を含む)の場合は録画されません。

■チャンネル録画設定について

- ハードディスクの空き容量*が300 GB未満のハードディスクを指定してチャンネル録画の設定はできません。
※空き容量とは、実際の空き容量からシステムで使用する容量を引いた容量になります。
- チャンネル録画設定を変更した場合、下記の変更内容によりすでに録画済みのチャンネル録画番組が消去される場合があります。
 1. 録画先ハードディスクの変更：
変更先のハードディスクに過去に実行されたチャンネル録画番組が残っている場合、そのチャンネル録画番組が消去されます。
 2. チャンネル録画する期間(割り当てハードディスク容量)の変更：
チャンネル録画する期間を削減した場合、すべてのチャンネル録画番組が消去されます。
- 録画実行中は、チャンネル録画設定ができません。

■チャンネル録画番組について

- 録画一覧には表示されません。また、視聴画面から再生ボタンでのダイレクト再生はできません。
- チャンネル録画に割り当てた期間(割り当てハードディスク容量)を過ぎると、古い番組から自動的に消去しながら、新しい番組を録画していきます。
- ハードディスクに割り当てた設定容量の空きが、1.5 GB以下になった場合、3.0 GB以上の空きができるまで、古いチャンネル録画番組から順に消去されます。消去されたくない番組は録画一覧へ移動してください。(P.127ページ)
- チャンネル録画番組の件数が3000件を超えた場合、古いチャンネル録画番組から順番に消去されます。
- 録画中のチャンネル録画番組は、チャンネル録画一覧に表示されません。

本機に録画した番組を持ち出す(LANダビング)

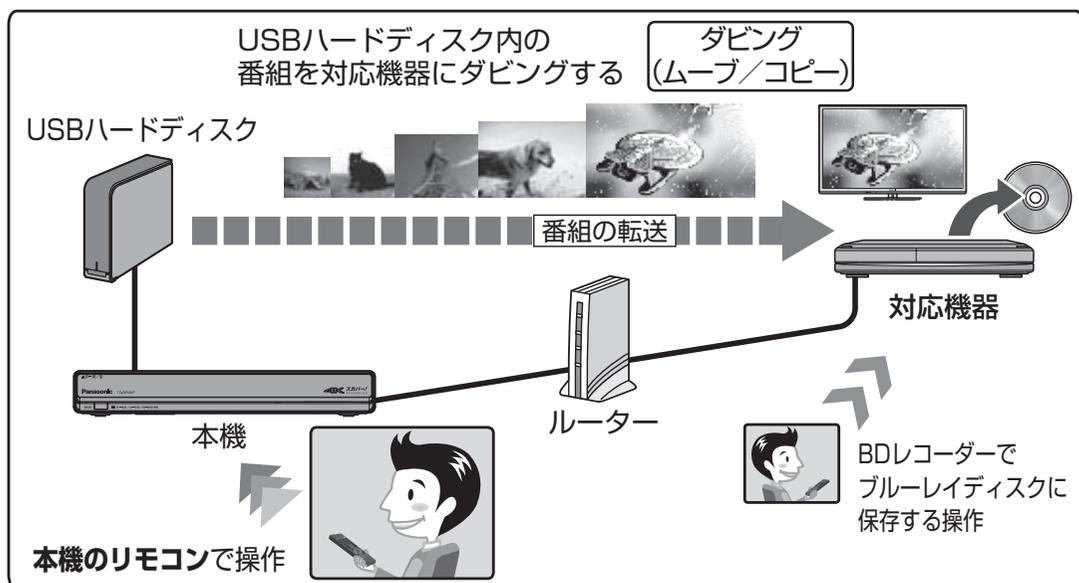
LANダビングで持ち出す

USBハードディスクに録画した番組を、「スカパー!プレミアムサービスLink」(ダビング・とるダビ)に対応した録画機器、スマートフォンやタブレットなどにLANダビング(ムーブ/コピー)することにより、外出先などで再生することができます。

●LANダビングには、「ダビング」と「とるダビ」という2つの方法があります。

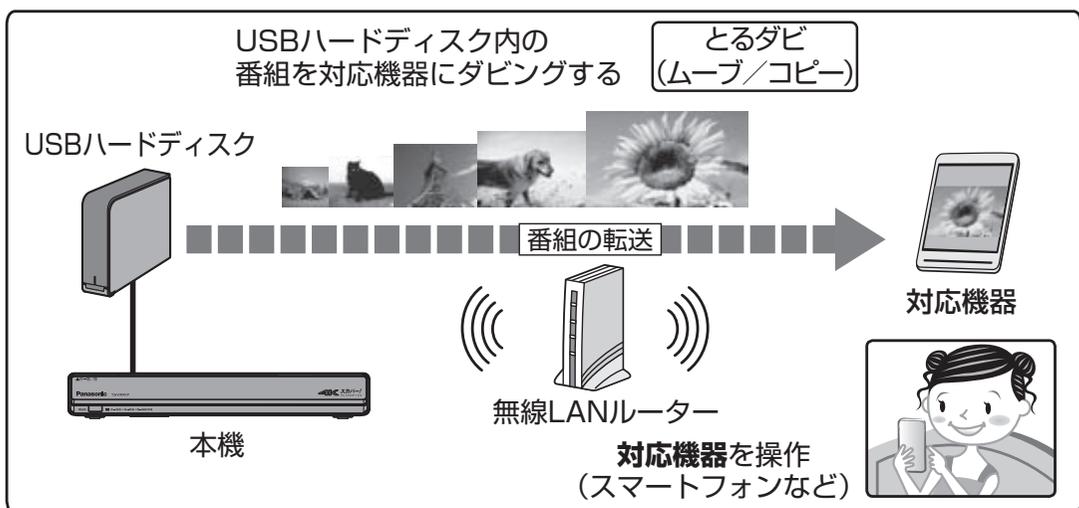
ダビングで持ち出す

●対応機器がBDレコーダーの場合、ブルーレイディスクに保存することもできます。



ダビングする (☞ 134、137ページ)

とるダビで持ち出す



とるダビする (☞ 140ページ)

●チャンネル録画機能

第3章

録画・再生

録画番組を移動する

第4章

●本機に録画した番組を持ち出す(LANダビング)

LANダビング機能について

LANダビング機能とは

LANダビング機能はUSBハードディスクに録画した番組を、ホームネットワークに接続している「スカパー！プレミアムサービスLink」(ダビング・とるダビ)対応機器へダビング(ムーブ/コピー)する機能です。スマートフォンやタブレットにLANダビングすることで録画番組を持ち出して再生できます。

機能	内容
ダビング(ムーブ)機能	「1回だけ録画可能」(コピーワンス)の番組をダビング(ムーブ)する場合、ダビング後はハードディスクから番組が消去されます。
ダビング(コピー)機能	「コピーフリー」「ダビ10」の番組をダビング(コピー)する場合、ダビング後もハードディスクに番組が残ります。

ダビングの種類について

ダビング種類	対応ロゴマーク	説明
とるダビ		とるダビ対応機器の操作により、本機からとるダビ対応機器へLANダビングする機能です。(P.140ページ)
ダビング		本機の操作により、ダビング対応機器へLANダビングする機能です。ダビングには以下の方法があります。 ■ いますぐダビング (P.134ページ) USBハードディスクに録画した番組を選択し、すぐにダビングを開始する機能です。 ・同時に2つまで録画番組をダビングできます。 ・録画が優先されます。 ・電源「入」のときに実行開始できる機能です。 ■ あとからダビング (P.137ページ) USBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源「切」時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。 ・複数の録画番組をまとめてダビング登録できます。 ・録画予約が優先されます。 (録画予約が開始すると、「あとからダビング」を中止します。) ・電源「切」のときに動作します。 (あとからダビング実行中に電源「入」すると、「あとからダビング」を中止します。)

- LANダビング機能を使用するには「スカパー！プレミアムサービスLink」(ダビング・とるダビ)対応ロゴマークのついている機器もしくはアプリが必要となります。
※対応機器、メーカーについては、以下の「スカパー！公式」サイトに紹介しています。
<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/> をご確認ください。
※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。

お知らせ

- LANダビング機能を使用するには、まず本機とダビング対応機器または、とるダビ対応機器を接続し、両方でネットワーク関連設定が必要です。
 - ・接続：「ネットワーク機器の接続」(P.48ページ)
 - ・本機の設定：「ネットワーク関連設定」(P.178ページ)ご使用のダビング対応機器または、とるダビ対応機器の取扱説明書を参照してください。
- ネットワーク接続された機器に録画されている番組を本機へ移動することはできません。
- 録画画質の変換(中画質(720p)または低画質(VGA)へ)を伴う転送は、転送完了までに録画時間と同等の時間がかかります。事前に持ち出し番組の作成を実行いただくことをおすすめします。
※とるダビ時の画質は、とるダビ対応機器で設定できる場合があります。
ダビング時の画質は、本機にて設定が可能です。(ダビング対応機器に依存します。)
※録画した画質のままの転送や、持ち出し番組の転送は、録画時間よりも早く転送完了できる場合があります。
- USBハードディスクに録画した4K番組はダビングできません。

設定する(ダビング)

ダビングには本機とダビング対応機器の両方に設定が必要です。
LAN接続機器設定に「ダビング」と表示されている機器はLANダビングを実行できます。
※最大6台まで自動で登録されます。

1 ダビング対応機器の事前準備をする

- 設定時は必ずダビング対応機器のサーバー機能を有効にしておいてください。
- 設定方法や注意事項など、詳しくはダビング対応機器の取扱説明書をご覧ください。

2 本機を設定する

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▼▲で「設定」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「家じゅう視聴設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「LAN接続機器設定」を選び、 を押す
- 6 ▼▲で使用する録画機器を選び、 を押し、「機器一覧表示」欄を「表示する」にする

機器名称	対応機能	録画可能時間	機器一覧表示
HVGK-ABN[B-BOX]	録画 ダビング	302 時間	表示する
40XC800-Series	録画 ダビング	200 時間	表示しない
TZ-WR500P	録画 ダビング	200 時間	表示する
TZ-CX200PP	録画 ダビング		表示しない
LS200D528[Linker M]	録画 ダビング	200 時間	表示しない
TZ-WR500P-SD2	録画 ダビング	200 時間	表示する
TZ-HXT700	録画 ダビング	200 時間	表示する
TX-YG200CX	録画 ダビング	200 時間	表示しない
LS300D528[Linker M]	録画 ダビング	200	詳細情報 削除

- ダビング対応機器は対応機能欄に「ダビング」と表示されています。
- 6台までは自動で「表示する」に設定されます。

お知らせ

- ダビング実行中にICカードロック扉を開くと、ダビングは中止します。動作中はICカードロック扉を必ず閉めてください。

- 「機器一覧表示」欄を「表示しない」に設定または、ダビング対応機器一覧から削除した場合、すでに設定した「あとからダビング」は実行されません。

-  : 選択した機器の登録を削除する。

機器の内容を確認する

-  を押して機器の内容を確認する

機器詳細 (LAN接続機器)	
機器名称	PANA HDD BOX
メーカー名	Panasonic
モデル名	PANA-HDD BOX
予約情報連携機能	あり
録画	可
ダビング	可
ダビング実行通知対応	あり
ラジオ録音機能	可
MACアドレス	34-76-c7-b1-8a-00
IPアドレス	192.168.11.00
録画可能時間	HDD 120時間
終了	

ダビング対応機器の
HDD残量

ダビング対応、ダビング実行通知対応

- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や録画対応機器の設定を確認してください。
- 詳細情報内容は機器によって異なります。

録画一覧 (ダビング関連アイコン、操作)

USBハードディスクに録画した番組を、録画一覧から選んでダビングができます。



を押す

録画一覧は、USBハードディスクに録画した番組を一覧表示します。
(録画開始時刻の古いものから順に表示)

<ダビング関連アイコン>

アイコン	名称	内容
	録画中	「録画中」の番組 ● 録画中の番組はダビング登録できません。 ● サムネイル内に表示されます。
	プロテクト中	「プロテクト設定」されている録画番組 ● 「USBハードディスクに録画した番組のプロテクトを解除する」(P.133ページ)でプロテクトを解除してください。
	ダビング中	「いますぐダビング」中または「とるダビ」中の録画番組 (P.134, 140ページ) ● サムネイル内に表示されます。
	あとからダビング	「あとからダビング」に登録されている録画番組 (P.137ページ)
	ダビング履歴参照	ダビングが機器通信異常などで失敗した録画番組 (P.142ページ)

USBハードディスクに録画した番組のプロテクトを解除する

プロテクトが設定されている録画番組はダビング登録できません。ダビングしたい録画番組のプロテクトを、あらかじめ解除しておいてください。

- 1 ▼▲で「番組操作」を選び、**決定** を押し、▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、**決定** を押す



- 2 ▼▲でプロテクトを解除したい録画番組を選び、**決定** を押す

- 3 ▼▲で「実行」を選び、**決定** を押し、◀で「はい」を選び、**決定** を押す

プロテクト設定を変更します。
例：プロテクトが解除されると、録画番組情報に表示されていた  アイコンが消えます。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴制限のある番組は、録画一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 1 **1** を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、**決定** を押す
- 2 **0** ~ **9** を押して、暗証番号を入力する
(**黄** を押すごとに最後の桁を取り消します)

ダビング可能回数を確認する

- 1 ▼▲で録画番組を選び、**番組説明** を押す



○回ダビング可

ダビング可能回数アイコン
ダビングができる回数を表示します。
※コピーフリーの番組は表示されません。



お知らせ

- 録画一覧に表示されているUSBハードディスクに録画した番組がダビングできます。録画中の番組はダビングできません。
- ダビング対応機器の仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
- コピー制限について

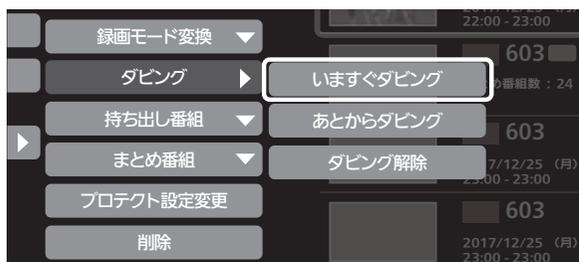
本機では著作権保護のためコピー世代管理信号に基づいて、放送される番組に付加されているコピー制御情報によって録画回数が制限されています。ダビング可能回数が1回の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、その番組はUSBハードディスクから消去されます。ダビングが失敗した場合、その録画番組はUSBハードディスクに残ります。

いますぐダビング

「いますぐダビング」を登録・実行する

「いますぐダビング」とは、USBハードディスクに録画した番組のダビングを「いますぐ」開始する機能です。同時に2つまで録画番組をダビングできます。

- 1 を押す
 - 2 ▼▲で「番組操作」を選び、
を押す
 - 3 ▼▲で「ダビング」を選び、
を押す
 - 4 ▼▲で「いますぐダビング」を選び、
を押す
- ダビングができない場合は、メッセージを表示します。( 205ページ)



- 5 ▼▲でダビングしたい録画番組を選び、◀▼▲で「実行」を選び、
を押す
- ダビング設定内容が表示されます
- 「1回ダビング可」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合その番組はUSBハードディスクから消去されます。



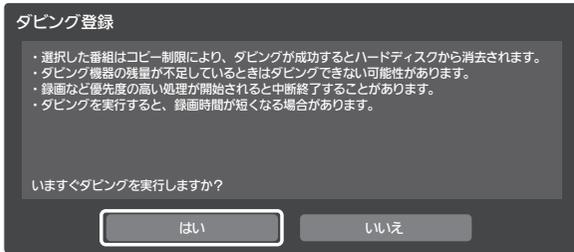
- 6 ▼▲で「ダビング機器」「ダビング先機器」を選び  を押し、▼▲で設定し、 を押す
 - ダビング先の機器を選びます。ダビング対応機器のみ表示します。( 131ページ)
 - 「ダビング機器」に複数の録画先機器がある場合のみ「ダビング先機器」が設定できます。
 - 7 ▼▲で「画質」を選び  を押し、▼▲で設定し、 を押す
- 下記の3つのモードがあります。
-
- ※接続機器により選択可能なモードが異なります。
- 8 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、 を押す



お知らせ

- LAN録画中は「いますぐダビング」は選択できません。(同時動作について  190ページ)

9 「ダビング登録」画面を表示します。
「設定完了」を選び、**決定** を押す



- 「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。
- 「1回ダビング可」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、USBハードディスクに録画した番組は消去されます。
- 録画など優先度の高い動作が開始すると、ダビングが中断することがあります。(同時動作について [190ページ](#))



ダビングを実行します。

- 「ダビングを開始しました。ダビングを停止するには視聴画面で停止ボタンを押してください」と約5秒間表示します。



お知らせ

- LANダビング対応機器の録画残量が不足しているときは、ダビングができない場合があります。残量を確認してください。
- ダビング実行中に、リモコンにより電源を「切」にした場合はダビングを継続します。
- 「いますぐダビング」は、1つの録画番組を選択しダビング実行できます。別の録画番組を選択し、同じ操作を繰り返すことで同時に2つのダビングが実行可能です。対応機器の仕様によりダビング実行できない場合があります。ダビング対応機器の取扱説明書をご確認ください。
- 複数の録画番組を一度にダビング登録する場合は「あとからダビング」で設定してください。
- 「いますぐダビング」のダビング成功、失敗は「ダビング履歴」に表示します。
- LANダビング対応機器側の動作により、ダビング実行が中止される場合があります。
- 「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、LAN録画の実行の開始により、いますぐダビングが中断終了されます。中断によりコンテンツが消失することはありません。
- 録画と再生動作の同時動作数が増えることで、いますぐダビングが中断終了する場合があります。

「いますぐダビング」実行中の画面表示

ダビング実行中は画面の右上にダビングの進捗率を表示します。(●：青色)

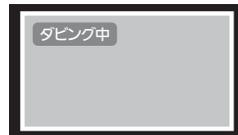


- **画面表示** を押したときや、チャンネルを切り換えるごとに表示します。
- しばらくすると表示は消えます。(**画面表示** を押しても表示は消えます。)

録画一覧画面で「いますぐダビング」実行中の録画番組が選択された時は、プレビュー画面内には「ダビング中」と表示します。



プレビュー画面



いますぐダビング

「いますぐダビング」を停止する

実行中の「いますぐダビング」を停止する場合は下記の二つの方法があります。

録画一覧から停止する

- 1  を押す
- 2 ▼▲で「番組操作」を選び、 を押す
- 3 ▼▲で「ダビング」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「ダビング解除」を選び、 を押す
- 5 ▼▲でダビングを停止したい録画番組を選び、 を押す



ダビング中 : ダビング中の番組

- ダビング待ち以外の録画番組は選択できません。

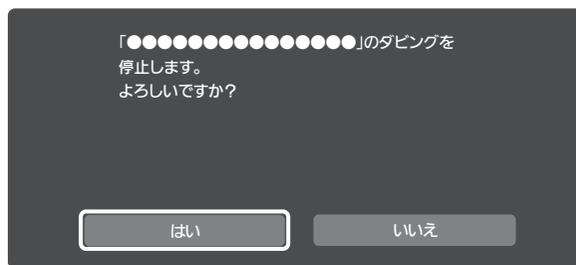
- 6 ▼▲で「ダビング解除する」を選び、 を押す



- 7 「はい」を選び、 を押す

番組を見ているときに停止する

- 1  を押す

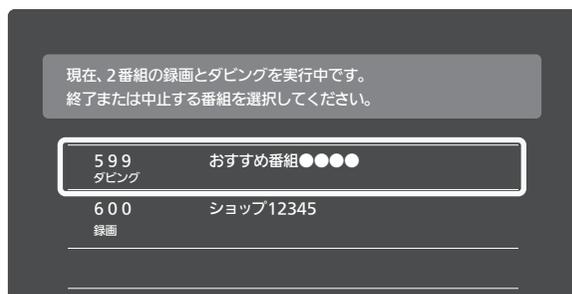


- 2 ◀で「はい」を選び、 を押す

■ダビングと同時に番組を録画している場合…

- 1  を押す

- 2 停止選択パネルが表示されます。



- 3 ▼▲で停止したいダビングを選び、 を押す

- 4 「はい」を選び、 を押す

あとからダビング

- 8 ▼▲で「画質」を選び、**決定** を押し、▼▲で設定し、**決定** を押す

下記の3つのモードがあります。

録画画質 | 中画質(720p) | 低画質(VGA)

※接続機器により選択可能なモードが異なります。

- 複数の録画番組を登録した場合は、すべて同じダビング機器、画質でダビング登録します。録画番組ごとに個別の設定はできません。

- 9 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、**決定** を押す

あとからダビング設定

あとからダビング登録する番組数 〇個
各番組のダビング可能回数はダビング一覧で確認してください。
全て同一機器にあとからダビング登録されます。

ダビング機器 LAN-HDD200BK 録画残量：約200h
└─ ダビング先機器 ---
画質 中画質(720p)

ダビングを登録する

- 録画番組をダビング登録します。

- 10 「ダビング登録」画面を表示します。「はい」を選び、**決定** を押す

< 1 番組選択時 >

ダビング登録

・ 選択した番組はコピー制限により、ダビングが成功するとハードディスクから消去されます。
・ ダビング機器の残量が不足しているときは、ダビングできない可能性があります。
・ あとからダビングは電源「切」時、実行可能な場合にダビングを実行します。
・ 操作によって電源「入」になるとき、またダビング機器の動作状況や接続状況などにより、あとからダビングの実行を中止します。
・ ダビングを実行すると、録画時間が短くなる場合があります。

あとからダビングを登録しますか？

はい いいえ

- 複数番組選択時は内容が異なります。

ダビングを登録します。

- 「1回ダビング可」の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合その番組はハードディスクから消去されます。



電源「切」時にダビング
を実行します。

お知らせ

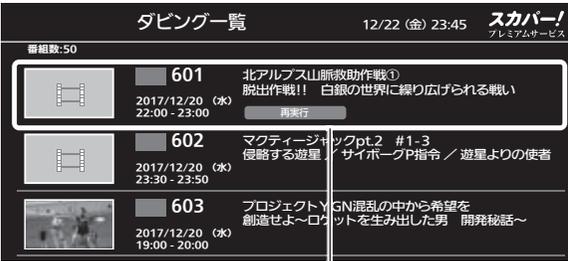
- 「あとからダビング」実行中に以下の場合はダビングを中止し、再実行待機状態となります。
 - ・ ダビング実行中に電源「入」にした場合
 - ・ LAN録画を開始した場合
- LANダビング対応機器側の動作により、「あとからダビング」を実行できないことや、中止することがあります。ダビングの状況はダビング一覧(139ページ) または「ダビング履歴」(142ページ) をご確認ください。ダビング機器の動作仕様については、ダビング対応機器の取扱説明書を参照してください。
- ダビングはあとからダビング登録順に実行します。ダビング一覧(139ページ) で順序を確認することができます。ダビング先の相手機器の状況などにより、ダビング実行順序が前後する場合があります。

「あとからダビング」の確認・取り消し

「あとからダビング」に登録した番組を一覧表示する(ダビング一覧)

1 を押す

2 ▼▲で「ダビング一覧」を選び、
 を押す
「あとからダビング」に登録した番組の一覧を表示します。

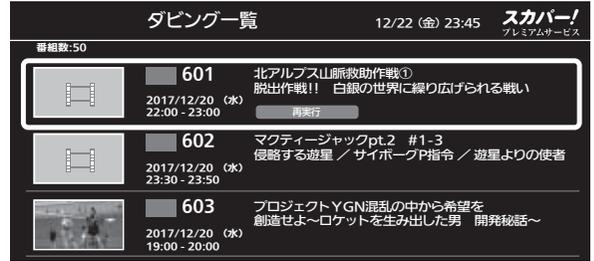


: 再実行アイコン

- 登録した順に上から一覧表示します。この順でダビングを実行します。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 実行前の「あとからダビング」の登録を32件まで表示します。
- ▲▼で確認したい番組を選び を押すとダビング詳細を表示します。
- 視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。表示するには「一時制限解除」を行ってください。(142ページ)

「あとからダビング」の登録を取り消す

1 左記手順 ① ~ ② でダビング一覧を表示させる



2 ▼▲で「ダビング解除」を選び、
 を押す

3 ▶▼▲で取り消したい番組を選び、
 を押す

4 ◀▼▲で「実行」を選び、 を押す

- 選択した番組を「あとからダビング」の登録から削除します。

5 「はい」を選び、 を押す

第4章
録画番組を
移動する

●あとからダビング

<再実行アイコン>

アイコン	名称	内容
	再実行	「あとからダビング」が再実行待機状態が必要であることを示すアイコン。 (「あとからダビング」が実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態により、ダビングが実行されない、または中止された場合などに表示されます。)

スマートフォンなどで、とるダビをする

とるダビはとるダビ対応機器側（スマートフォンなど）の操作により、本機の録画番組を対応機器に持ち出す機能です。使用する場合「ホームサーバー機能」を「入」に設定してください。

ホームサーバー機能を「入」にする

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2   で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3   で「設定」を選び  を押す
- 4   で「家じゅう視聴設定」を選び、 を押す
- 5   で「ホームサーバー機器設定」を選び、 を押す



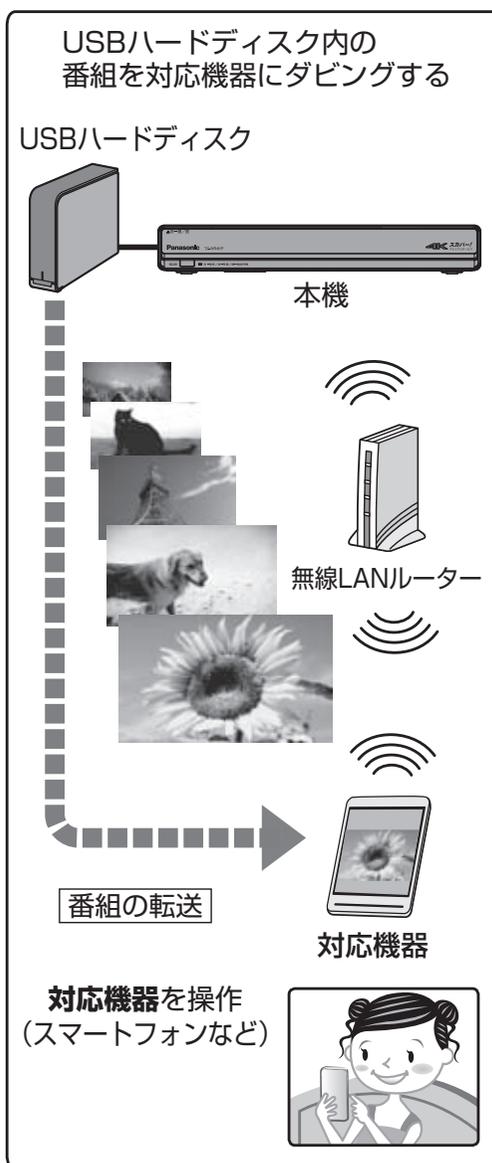
- 6   で「ホームサーバー機能」を選び、 を押す
- 7   で「入」を選び、 を押す

とるダビ対応機器(スマートフォン、アプリなど)における操作について

本機とホームネットワークで接続されている、とるダビ対応機器で、本機がホームサーバーとして認識・表示されます。

とるダビ対応機器の操作で、本機を選択し、とるダビで持ち出したい録画番組を指定してください。

※とるダビ対応機器の操作は、ご使用される機器の取扱説明書またはホームページをご覧ください。



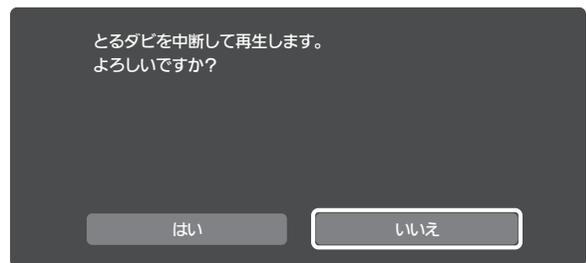
本機操作による、とるダビの中止

とるダビは、とるダビ対応機器で実行操作を行います。とるダビ実行中に、本機で以下の操作を行った場合には、実行を停止します。

- ・とるダビ実行中の番組を再生した場合
- ・ダビング操作
- とるダビ中断確認画面が表示されます。(操作により表示されない場合もあります。)

確認画面が表示されたら、◀▶で選択し、

を押す



持ち出し番組事前作成

事前に持ち出し番組を作成しておくことにより、短時間でとるダビを完了することができます。持ち出し番組の作成方法には、2つの方法があります。

- ・番組予約時に持ち出し番組の作成登録をする。(☞ 98ページ)
- ・すでに録画した番組から録画一覧で持ち出し番組を作成する。(☞ 119ページ)

お知らせ

- 以下の場合、とるダビ対応機器から「とるダビ」を開始できません。
 - ・4K放送の録画番組
 - ・再生中の番組
 - ・プロテクトが設定されている番組
 - ・いますぐダビング実行中の番組
 - ・あとからダビングに登録されている番組
 - ・以下の動作を実行している場合
LAN録画、いますぐダビング実行中、あとからダビング実行中、2番組同時録画中+HDD再生中など
- とるダビ対応機器側の状態・操作によっても、とるダビが失敗する場合があります。
 - ・最大2番組のとるダビが同時動作できますが、USBハードディスクへのアクセス制限により、とるダビが開始できない場合や中断される場合があります。
 - ・最大2番組のとるダビが同時動作できますが、同一番組へ対する同時実行はできません。
- とるダビのダビングが成功した場合、「とるダビ履歴」の画面に表示されます。(☞ 142ページ)

ダビング履歴

ダビング履歴の確認・削除

LANダビングの実行履歴を表示する

- ダビングを実行した順に上から最大64件まで一覧表示します。

- 1 を押す
- 2 ▼▲で「ダビング一覧」を選び、 を押す
- 3 ▼▲で「ダビング履歴一覧」または「とるダビ履歴一覧」を選び、 を押す



<ダビング コンテンツ状態アイコン>

アイコン	名称	内容
	ダビング正常終了	ダビングが正常に終了した場合
	ダビング異常終了	実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態によりダビングが正常に終了しなかった場合

- とるダビが正常に終了した場合は、「とるダビ履歴」に表示されます。

ダビング履歴を削除する

上記の手順 ① ~ ③ でダビング履歴を表示させる

- 4 ▼▲で「削除」を選び、 を押す
- 5 ▶▼▲で削除したい番組を選び、 を押す
- 6 ◀▼▲で「実行」を選び、 を押す
- 7 「はい」を選び、 を押す

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、ダビング履歴には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「・・・」と表示されます。

左記の手順 ① ~ ③ でダビング履歴を表示させる

- 1 を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、 を押す
- 2 **0** ~ **9** を押して、暗証番号を入力する



ダビング履歴の詳細を表示する

左記の手順 ① ~ ③ で「ダビング履歴」を表示させる

- 1 ▼▲で確認したい番組を選び、 を押す



- ダビング履歴詳細を表示します。
 - ・ダビング番組名
 - ・ダビング方式
 - ・ダビング元
 - ・ダビング機器/ダビング先

お知らせ

- 詳細画面で「履歴削除」を選び、 を押すと、ダビング履歴を削除できます。

別の部屋で視聴する・再生する(家じゅう視聴)

本機とネットワーク接続した別の機器で番組を視聴・再生する

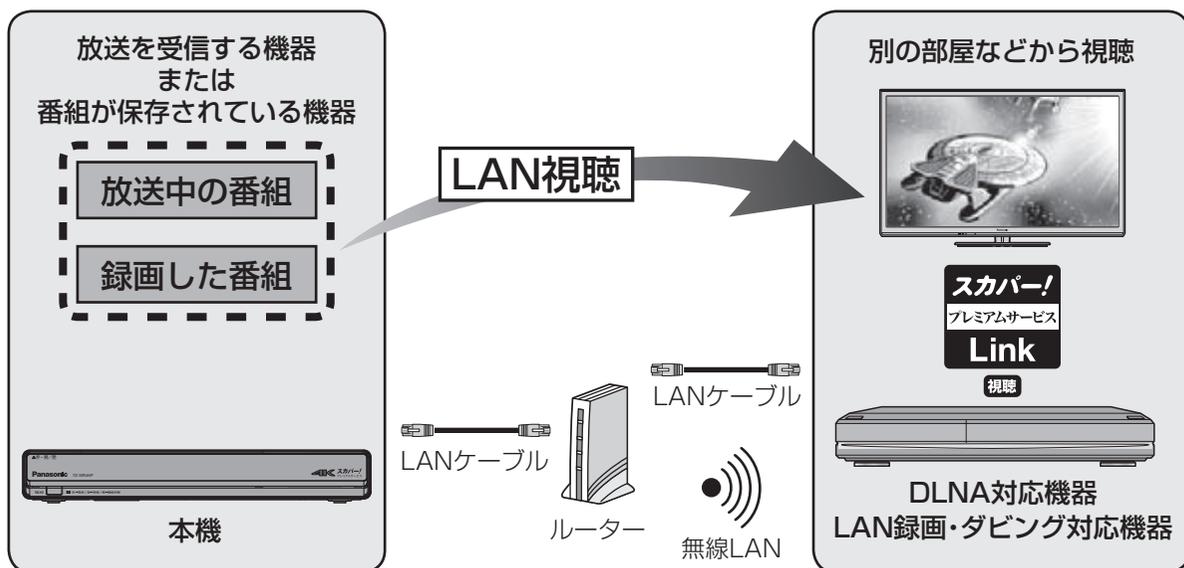
本機とホームネットワークで接続しているLAN視聴対応機器またはDLNA対応機器を操作して、以下のようなことができます。

LAN視聴

本機で受信している放送中の番組、および本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して対応機器で視聴・再生できる機能です。

※本機に録画した番組を、ホームネットワークを利用して対応機器で再生できる「LAN再生」機能を含みます。

- 本機の「ホームサーバー機能」を「入」にしてください。(☞ 159ページ)
- クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。
- 電源を「切」にしても、本機の「ホームサーバー機能」は動作します。



下記の「視聴」機能表示を持つ対応機器で視聴・再生することができます。

「スカパー!プレミアムサービスLink」対応ロゴについて



視聴

本機からの「LAN視聴」に対応することを示します。

※一部の機器には、「再生」表記が付いています。

本機と対応機器の両方で設定が必要です。

■本機の設定

- ・IPアドレス/DNSの設定(☞ 180ページ)
- ・プロキシサーバーの設定(☞ 181ページ)
- ・ホームサーバー機能の設定(☞ 159ページ)

※対応機器の設定は、各機器の取扱説明書をご覧ください。



お知らせ

- ホームサーバー機能と同時に使用できる機能は、「同時動作について」(☞ 190ページ)をご覧ください。
- 最大2台の対応機器で同時に視聴・再生することができます。
- 放送中の番組によっては契約状況により、視聴・再生できない場合があります。
- 「視聴」機能表示のない機器では、視聴年齢制限のある番組は視聴・再生できません。その他の番組も機器により再生できない場合があります。

第4章

録画番組を移動する

別の部屋で視聴する・再生する(家じゅう視聴)
ダビング履歴

別の部屋で視聴する・再生する(家じゅう視聴)

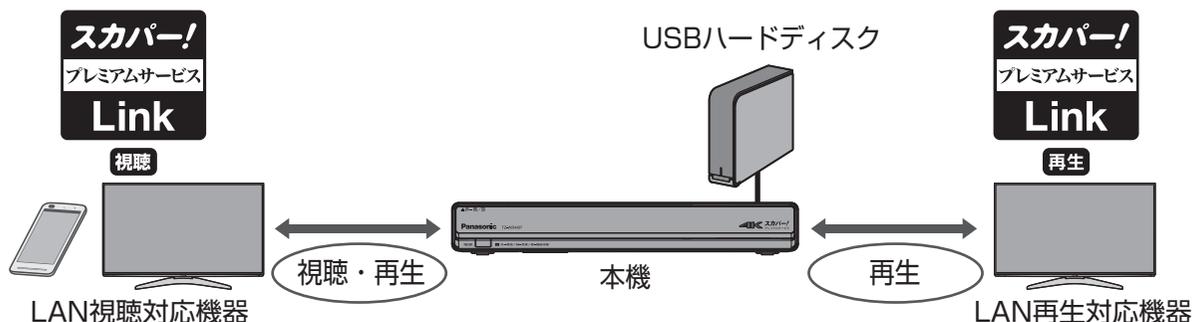
LAN視聴できる機器について

- LAN視聴のロゴがついた機器は、本機で受信している放送中の番組を視聴したり、本機に録画済みの番組を再生することができます。
- LAN再生のロゴがついた機器では、一部の番組を除いた放送中番組の視聴および本機に録画済みの番組を再生することができます。
- DLNA対応機器(スマートフォンアプリケーションやテレビ等)でも視聴および再生が可能な場合があります。

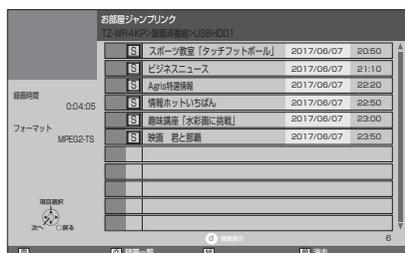
※LAN視聴に対応する機器およびソフトウェアは以下のサイトでご確認ください。

<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/>

・または「プレミアムサービスLink」で検索してください。



操作例 ① 対応機器のリモコンを使って、
本機の「録画一覧」を表示させる



<録画一覧の表示例>

表示される画面は接続した機器によって異なります。

② ▼▲で再生する番組を選び、
決定を押す

- 再生方法は接続した機器によって異なります。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 編集はできません。

お知らせ

- マルチ音声や二重音声の番組を家じゅう視聴で視聴・再生するとき、「持ち出し・放送転送 音声設定」(☞ 160ページ)にて設定した音声のみとなる場合があります。
- 本機とLAN視聴・再生機器間の接続環境によっては、視聴・再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- シングルチューナーモードでLAN視聴をする際は本機の電源をお切りください。
- 放送中番組のLAN視聴については、本機側で視聴年齢制限を設定できます。(☞ 163ページ)
- 本機と通信できる機器を制限することができます。「視聴許可方法」を「手動許可」に設定したうえで、「視聴機器一覧」から設定してください。(☞ 159ページ)
- 以下の場合は、ホームサーバー機能を停止します。
『LAN録画中』、『LANダビング中』、『設置設定中(ネットワーク設定など)』
本機でLAN録画やLANダビングの操作をすると、LAN視聴、とるダビが中止されます。
(☞ 190、191ページ)
- 4K放送のLAN視聴や、4K録画コンテンツのLAN再生は行えません
- 再生 ロゴがついた機器もありますが、現在は 視聴 ロゴに統一されています。

リモート視聴

リモート視聴について

スマートフォン/タブレットにリモート視聴アプリをダウンロードしてインターネットにアクセスすることで宅内/宅外どこからでも、スカパー！プレミアムサービスを楽しむことができます。

■リモート視聴でできること

①放送中の番組を見る

スカパー！プレミアムサービスで放送中の番組を、いつでもどこでも楽しめます。

※4K放送、ラジオ放送は除く

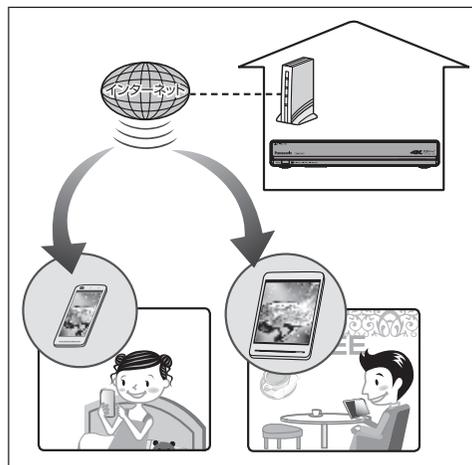
②録画した番組を見る

本機からUSBハードディスクに録画した番組を、いつでもどこでも楽しめます。

※4K放送の録画番組、ラジオの録音番組は除く

■リモート視聴をご利用いただくためには、

1. ご利用にはインターネットの接続が必要です。
(宅内視聴モードでもインターネットの接続が必要です。)
2. スマートフォン/タブレットにリモート視聴アプリ
(スカパー！どこでも視聴Player for TZ-WR4KP)
のダウンロードが必要です。
3. 本機側の設定(以下)とスマートフォン/タブレット側
の設定(☞ 146ページ)が必要です。



<リモート視聴のイメージ>

本機の設定

<初めてリモート視聴をお使いになる場合>

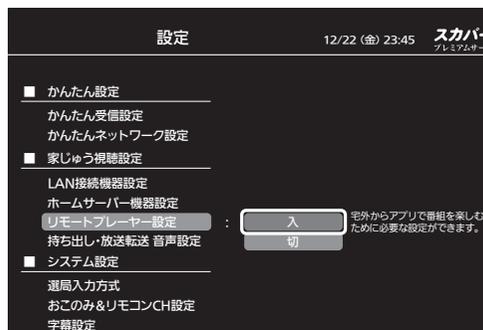
1 本機をインターネットに接続する

ネットワーク機器の接続 (☞ 48ページ)
かんたんネットワーク設定 (☞ 58ページ)

2 本機のリモートプレーヤー設定を「入」にする

- ① を押す
- ② で「設定/ヘルプ」を選び、 を押す
- ③ で「設定」を選び、 を押す
- ④ で「家じゅう視聴設定」を選び、 を押す
- ⑤ で「リモートプレーヤー設定」を選び、 を押す
- ⑥ で「入」を選び、 を押す

●クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。



第4章

録画番組を
移動する

●リモート視聴
●別の部屋で視聴する・再生する(家じゅう視聴)

リモート視聴

アプリの準備

リモート視聴アプリ(スカパー！どこでも視聴Player for TZ-WR4KP)には、ご使用のスマートフォン/タブレットにより、iOS版とAndroid版の2種類あります。

iOS版はApp Store から、Android版はGoogle Playからリモート視聴アプリ(スカパー！どこでも視聴Player for TZ-WR4KP)をダウンロードできます。



リモート視聴アプリ
(スカパー！どこでも視聴
Player for TZ-WR4KP)

スマートフォン/タブレット側の設定

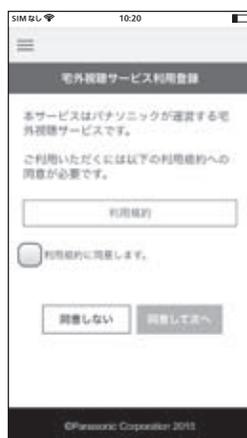
- 1 リモート視聴アプリを起動する**
 - 設定の際は、本機とスマートフォン/タブレットを同じネットワーク内(本機とLANケーブルで接続されている無線LANルーター)に接続してください。
- 2 利用規約の確認を行い同意する**
 - リモート視聴対応機器が表示されます。
- 3 機器選択・ペアリング(紐付け)を行う**
 - リモート視聴を行いたい機器を選んでください。
 - 機器選択・ペアリング(紐付け)の設定ができるのは、6台です。
 - 宅外から機器選択・ペアリング(紐付け)の設定はできません。

■本機が表示されない場合

本機が同じネットワーク(Wi-Fi)に接続されていることをご確認ください。



視聴機器の選択



ペアリング完了時

※初めてペアリングが完了したときに利用登録画面が表示されます。



お知らせ

- リモート視聴アプリには、宅内視聴モードと宅外視聴モードがあります。同じネットワーク内(宅内)にいるかどうか自動判別を行い、同じネットワーク内にいる場合は、宅内視聴モードに自動設定されます。宅内視聴モード時は、アプリ画面上に家の屋根マークが表示されます。
- ペアリングしてから90日間でペアリング有効期限が切れ、視聴できなくなります。90日以内にネットワーク内(宅内)から接続すると、その機器のペアリング有効期限を自動的に90日間に更新します。
- 通信料はおお客様のご負担となります。
- 宅内で視聴する場合でも、インターネットへの接続が必要です。
- 宅外で視聴する場合は、パケット通信料にご注意ください。

アプリのリモコン機能

スマートフォン/タブレットのリモート視聴アプリ(スカパー！どこでも視聴Player for TZ-WR4KP)で本機の電源を「切」にしたり、チャンネルを選ぶなどのリモコン操作ができます。また、文字列を入力する機能もあります。

※リモコン機能は、アプリが宅内視聴モードで接続しているときのみ動作します。

スマートフォン/タブレットから、本機を操作するときは、本機が見える位置から操作してください。

■本機を操作する

スマートフォン/タブレットにリモコン画面を表示して画面上のボタンをタップして操作する。

リモコン (☞ 7ページ)

- リモコン画面は、上下にスクロールできます。
- テレビ用の操作ボタン(☞ 7ページ)は、機能しません。

■文字列を入力する

本機が文字入力状態のときは、文字列の入力ができます。文字を入力する (☞ 82ページ)

- 検索画面 (☞ 77ページ)などで文字入力ができます。
- 1文字ずつ文字入力はできません。まとまった文字列の入力となります。



スマートフォンでの表示画面イメージ図

第4章

録画番組を移動する

● リモート視聴

リモート視聴アプリの操作方法などについて

詳しい操作については、アプリのメニュー画面からご覧になれます。Webページが外部ブラウザで表示されます。

情報を見る

お知らせを見る

本機の設定状態とスカパー！や本機からのお知らせが確認できます。

- 1 を押す
- 2 ◀▶で「お知らせ」を選び を押す
- 3 ▼▲で「お知らせ」を選び を押す

緑ランプ*

受信方法	光回線での受信
チューナー1の受信レベル	現在99 最大99
チューナー2の受信レベル	現在99 最大99
ICカード番号	**** * **** * **** * **** *
契約ICカード番号	**** * **** * **** * **** *
ソフトウェアバージョン	Ver ※.※※※
みてみてサポーター設定	同意済(2017/●●/●●)
LANステータス	オンライン
IPアドレス(有線)	*** ** * ** * ** *
IPアドレス(無線)	*** ** * ** * ** *
リモート視聴機器ID	***** ** * ** * ** *
機器情報内容	***** ** * ** * ** *

※受信できる状態のとき、緑ランプが点灯します。

ボード 情報を見る

スカパー！からの「ご加入されているみなさまへのお知らせや情報」を見ることができます。

- 4 ▼▲で「ボード」を選び、 を押す
- 5 ▶▼▲で確認したい情報を選び、 を押す

ボード	12/22 (金) 23:45	スカパー! プレミアムサービス
★注目番組★	12/1(木)~	
★注目番組★	12/4(日)~	
★注目番組★	12/10(土)~	
★注目番組★	12/13(火)~	

メール メールを見る

スカパー！からの「お客様個人へのお知らせや本機からのお知らせ、情報」を見ることができます。
※インターネットメールではありません。

- 4 ▼▲で「メール」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で確認したいメールを選び、 を押す
→メールの内容が表示されます。

メール	12/22 (金) 23:45	スカパー! プレミアムサービス
メール状態	メールタイトル	
未読(非プロテクト)	カスタマーセンターからのお知らせ	
未読(プロテクト)	お客さまへの情報○○○○○○○	

未読、既読、非プロテクト、最新の50通を保存プロテクトを表示

アイコンが付いているメールは、プロテクトされています。

赤：メールのプロテクト設定

黄：メールの削除

お知らせ

- スカパー！ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- 未読のメールがある場合、本体表示窓の未読メールランプが点灯します。(P.8ページ)
- 「ダウンロードのお知らせ」が届いた際、ダウンロード設定を「手動」に設定している場合は、メールの手順に従ってダウンロードを行い本機のソフトウェアを最新のものに書き換えてください。(P.184ページ)
- メールは最大50件保存できます。
- メールのプロテクト設定は最大20件まで可能です。
- 設定情報リセットを行うとすべてのメールが削除されます。(P.185ページ)

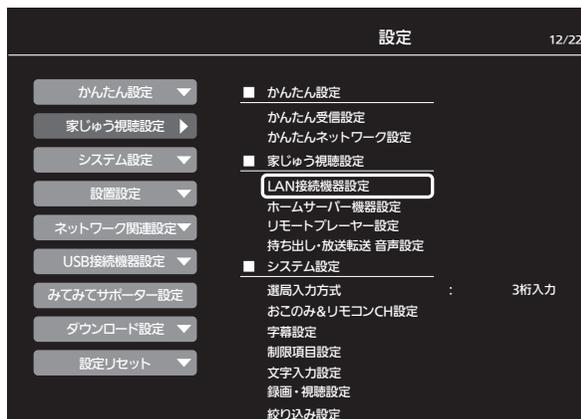
ネットワーク設定一覧を見る

- 1 148ページの手順 ① ~ ③ で「お知らせ」を表示させる
- 2 ▼▲で「ネットワーク設定」を選び、
決定 を押す

ネットワーク設定一覧		
ネットワーク接続	有線	
IPアドレス(有線)	**-**-**-**	
IPアドレス(無線)	**-**-**-**-**	
家じゅう視聴設定		
ホームサーバー機能	切	
リモートプレーヤー設定	切	
リモート視聴機器ID	*****	
LAN録画・再生登録機器	なし	
機能利用可能状況		
放送転送/録画配信	不可	
LAN録画	不可	
LANダビング	不可	
USB HDD接続	接続	

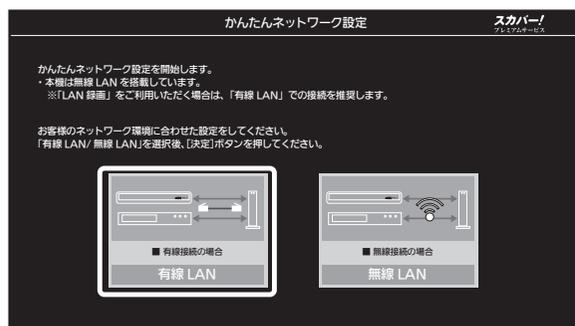
家じゅう視聴設定 家じゅう視聴設定を行う

- 3 ▼▲で「家じゅう視聴設定」を選び、
決定 を押す
 - 「家じゅう視聴」については143ページをご確認ください。
 - 「家じゅう視聴設定」の設定については158ページをご覧ください。



かんたんネットワーク設定 かんたんネットワーク設定を行う

- 3 ▼▲で「かんたんネットワーク設定」を選び、
決定 を押す



※「かんたんネットワーク設定」の操作については58ページをご覧ください。

USB機器一覧 USB機器一覧を見る

- 3 ▼▲で「USB機器一覧」を選び、
決定 を押す



※「USB機器一覧」の操作については182ページをご覧ください。

情報を見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)など購入した有料番組などの情報が確認できます。

番組購入履歴などを見る

- 1 148ページの手順 ① ~ ② で「お知らせ」を表示させる

番組購入履歴 購入した有料番組を確認する

- 2 ▼▲で「番組購入履歴」を選び、
 を押す

累計金額

番組購入履歴		12/22 (金) 23:45	スカパー! プレミアム
最近の履歴	2017年12月1日からの累計金額: 878円		
過去の履歴	945	12月10日(日) 11:30~13:00	プロボクシング 世界統一戦 ホセ vs 豊金、カルロス vs 丹下 500円
番組購入履歴送信結果	977	12月12日(火) 10:30~12:30	映画/リブライエフェクト 378円

番組購入履歴の金額は
実際の請求と異なる
場合があります。

最新の50番組を表示

- 表示される金額は参考金額です。
価格改定などにより、請求金額とは異なる
場合があります。

■ 累計金額をリセットする(0円に戻す)には

- ① を押して、リセット画面を表示する
 - ② ◀で「はい」を選び、 を押す
- リセットされた項目は、過去の記録で表示
させることができます。
▼▲で「過去の履歴」を選び、 を押す

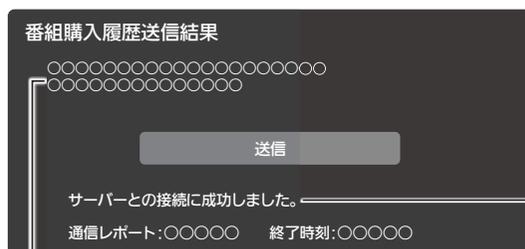
■ 番組購入履歴を削除する

- ① ▼▲で削除する番組購入履歴を選び、
 を押して、削除確認画面を表示する
- ② ◀で「はい」を選び、 を押す

番組購入履歴送信結果を確認する

- 3 ▼▲で「番組購入履歴送信結果」を
選び、 を押す

前回の送信結果



現在の送信状況

- 前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定
ボタンを押すと再送信されます。
- 通常は自動送信されます。

情報表示

使用されているソフトウェアの
情報を確認する

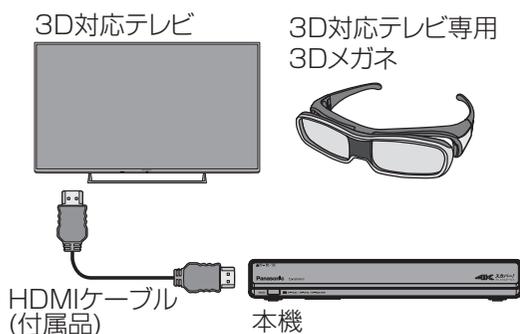
- 2 ▼▲で「情報表示」を選び、
 を押す

便利な機能

3D番組を見る

必要な機器と接続

3D番組をご覧いただくためには、3D対応テレビと3D対応テレビ専用3Dメガネが必要です。



3 自動で切り換えできない3D対応テレビの場合、3D対応テレビを「3D表示」に切り換え、手動で「サイドバイサイド方式」(左右分割方式)に変更する

- 「3D表示」への切り換え「サイドバイサイド方式」の変更方法は、テレビの取扱説明書または、各メーカーのサイトをご確認ください。



3Dメガネをかけてお楽しみください



お知らせ

- 3D番組の再生について
 - USBハードディスクから再生するとき (114ページ)
 - DLNA対応機器で再生するとき (123ページ)

3D番組を視聴するまで

1 **0** ~ **9** の数字ボタンで3D番組を放送しているチャンネルに選局する

2 本機からテレビの3D設定を行う

① **5** を押し、▼▲で「3D切換」を選び、**決定** を押す

② ▼▲で「オン」を選び、**決定** を押す
(番組の信号がオート対応の場合は、「オート」を選ぶ)



(工場出荷時「オート」)



3Dメガネをかけてお楽しみください



3D番組視聴時のご注意

- 個人差によっては3D映像として見えにくい場合があります。
- 光過敏の既往症のある方、心臓に疾患のある方は本放送の視聴をお控えください。
- 視聴中に疲労感、不快感を感じた場合には視聴をお控えください。
- お子様のご視聴については5~6才からの視聴を目安にし、大人立会いの上で視聴してください。
- 3D番組視聴中は本機の番組表や番組説明などの操作を行うと、画面が正しく表示されないため、操作を行う場合は、テレビを3Dモードから通常状態へ戻した上で操作してください。
- 3D対応テレビや3D対応機器の取扱説明書等のご注意をよくお読みください。

※ 3D対応でないテレビや通常の状態では画面が左右に分割された2画面に見えます。

テレビのメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
(電源の入切、チャンネル選局、入力切換、音量調整など)

■設定方法

電源 を押したまま、

お使いのテレビのメーカーに対するボタンを順番に押す

- お使いのテレビのメーカーに対応するボタンは下表を参照してください。
(工場出荷時はパナソニック(新1)に設定)

例)パナソニック(新1)に設定する場合：

電源 を押したまま、**1あ** → **1あ** を順番に押す。

テレビメーカー	ボタンを 順番に押す	テレビメーカー	ボタンを 順番に押す	テレビメーカー	ボタンを 順番に押す
パナソニック(新1)	1あ → 1あ	シャープ(1)	4た → 5な	NEC(1)	6は → 5な
パナソニック(新2)	1あ → 2な	シャープ(2)	4た → 6は	NEC(2)	6は → 6は
パナソニック(旧)	1あ → 3き	シャープ(3)	4た → 7ま	AIWA	7ま → 1あ
ビクター	2か → 1あ	シャープ(4)	4た → 8や	FUNAI	7ま → 2か
東芝(1)	2な → 5な	三菱(1)	5な → 1あ	LG	7ま → 3き
東芝(2)	2な → 6は	三菱(2)	5な → 2な	オリオン(1)	7ま → 4た
東芝(3)	2か → 7ま	三菱(3)	5な → 3き	オリオン(2)	7ま → 5な
日立(1)	3き → 1あ	三菱(4)	5な → 4た	オリオン(3)	7ま → 6は
日立(2)	3き → 2な	富士通ゼネラル(1)	5な → 5な	ハイセンス(1)	7ま → 7ま
日立(3)	3き → 3き	富士通ゼネラル(2)	5な → 6は	ハイセンス(2)	7ま → 8や
日立(4)	3き → 4た	三洋(1)	6は → 1あ	ハイセンス(3)	7ま → 9こ
SONY(1)	3き → 5な	三洋(2)	6は → 2か	EPSON	8や → 1あ
SONY(2)	3き → 6は	三洋(3)	6は → 3き	_____	
パイオニア	4た → 1あ	三洋(4)	6は → 4た	_____	



お知らせ

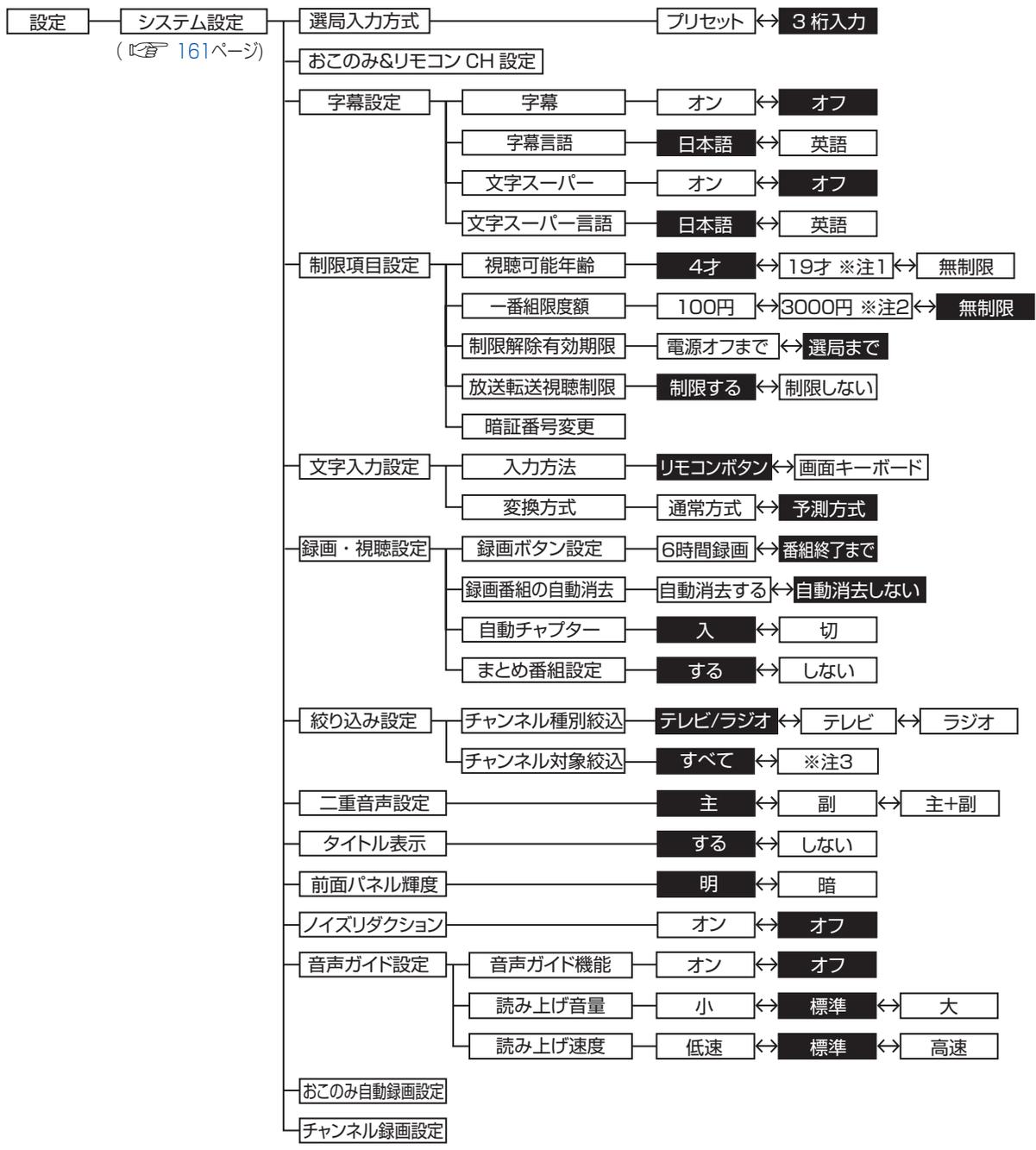
- 同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
- リモコンの電池を交換すると、設定がリセットされる(「パナソニック(新1)」に戻る)ことがあります。
その場合は再設定してください。
- 一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。

設定メニュー

●メニュー画面から設定する内容の一覧です。(■は工場出荷時設定)

●メニューはリモコンの  ボタン→「設定／ヘルプ」→「設定」を押すと表示されます。



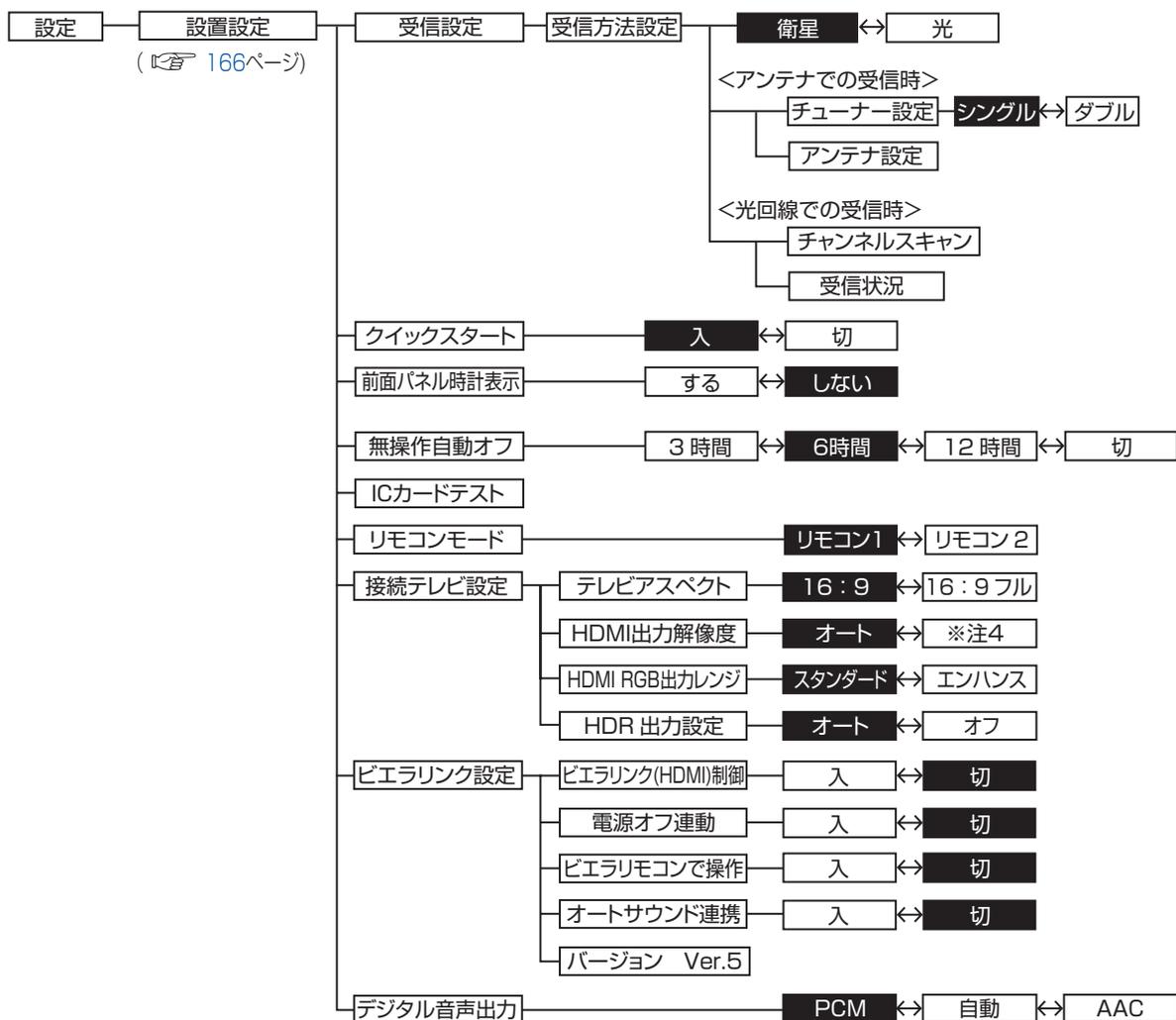


※注1：「14才」～「19才」(1才単位)
 ※注2：「100円」、「500円」、「1000円」、「1500円」、「2000円」、「2500円」、「3000円」
 ※注3：「おこのみCH」、「契約CHプラス」、「視聴可能CH」、「リモコンCH」

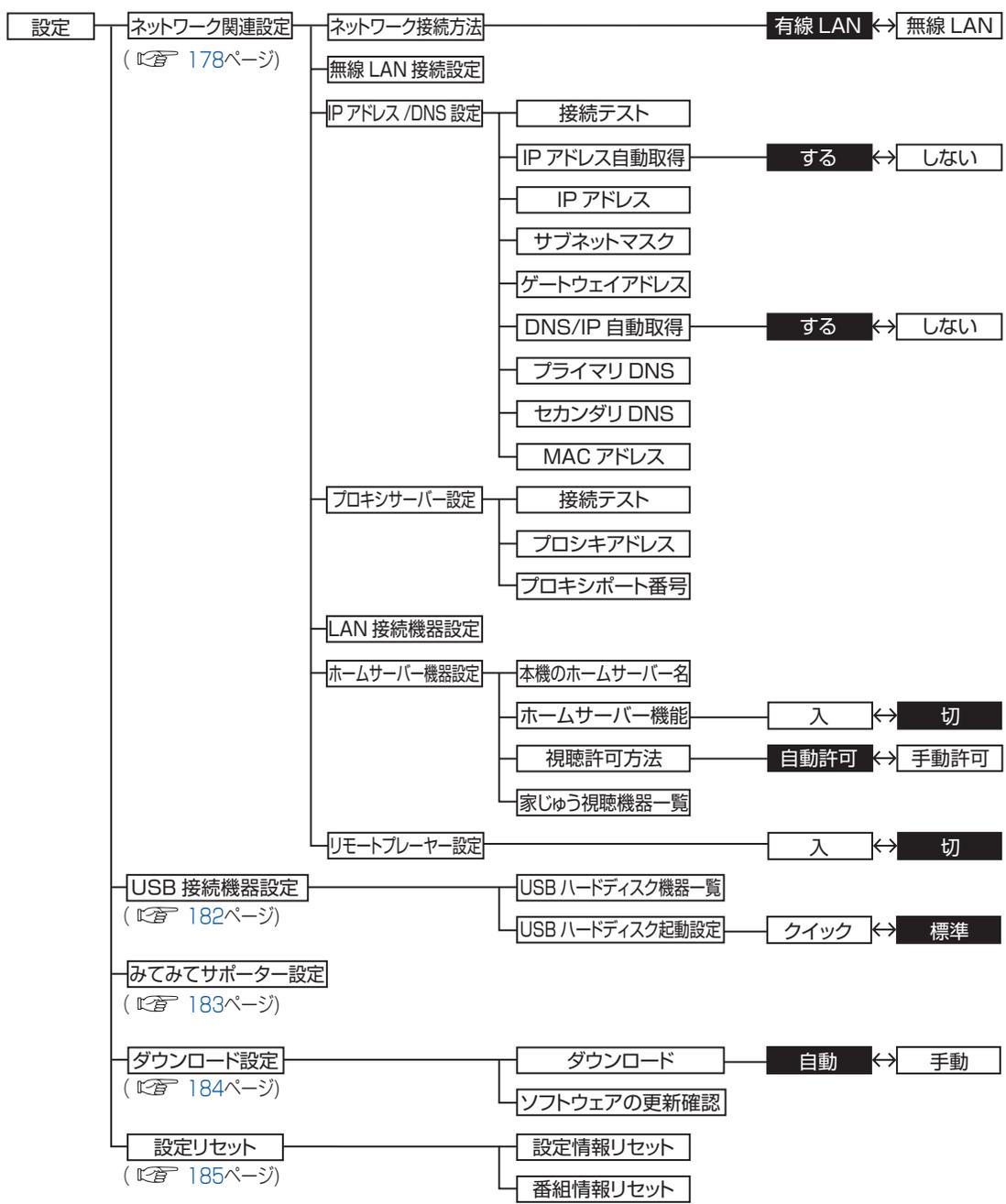
設定メニュー

●メニュー画面から設定する内容の一覧です。(■は工場出荷時設定)

●メニューはリモコンの  ボタン→「設定／ヘルプ」→「設定」を押すと表示されます。



※注4：「480p」、「1080i」、「720p」、「1080p」、「2160p」



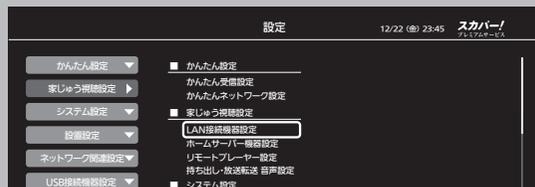
家じゅう視聴設定

ホームネットワークを使って、別の部屋の対応機器などと接続するための設定をします。

家じゅう視聴設定

- 1 簡単メニューを押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び、決定を押す
- 3 ▼▲で「設定」を選び、決定を押す

- 4 ▼▲で「家じゅう視聴設定」を選び、決定を押す



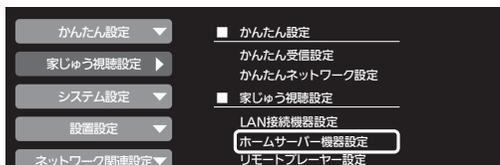
LAN接続機器を設定する

ホームネットワーク接続されたLAN録画・LANダビング対応機器の設定や録画機器の録画番組を本機で再生するための設定をします。事前にネットワーク設定と接続をご確認ください。(👉 48, 58ページ)

本機のホームサーバー名称を変更する

本機がホームサーバーとして動作するときのサーバー名を変更することができます。

- 5 ▼▲で「ホームサーバー機器設定」を選び、決定を押す



● 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

- 6 ▼▲で「本機のホームサーバー名」を選び、決定を押す



- 7 変更したいホームサーバー名を入力し、決定を押す

- 8 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

● 設定可能な文字数は、全角12文字です。

LAN録画・再生機器を選ぶ

LAN接続機器設定画面から使用する機器を選びます。6台まで自動で登録されます。

- 5 ▼▲で「LAN接続機器設定」を選び、決定を押す



録画 ダビング 対応している機能のアイコンが表示されます。
録画 ダビング 非対応の機能はアイコンが薄く表示されます。

- 6 ▼▲で使用する録画機器を選び、決定を押し、「機器一覧表示」欄を「表示する」にする

● 決定を押すごとに「表示する」「表示しない」が切り換ります。

各機能の詳細は以下のページをご覧ください。

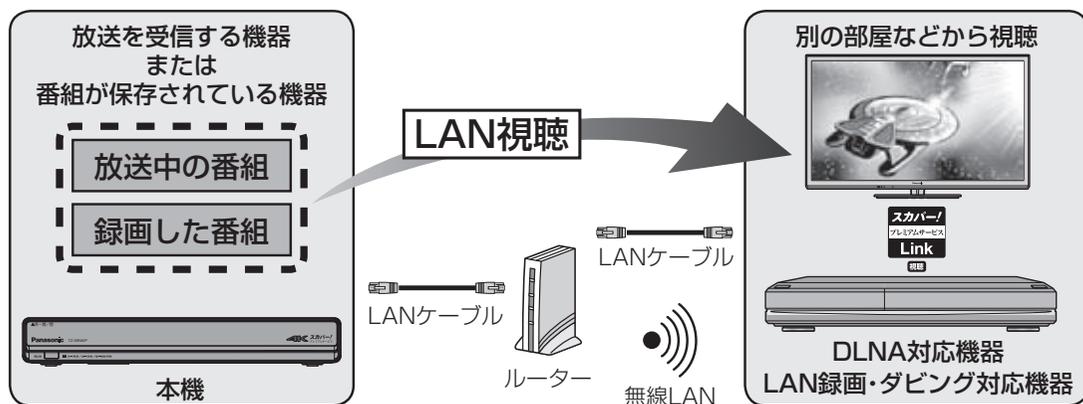
LAN録画 (👉 92ページ)

LAN視聴 (👉 143ページ)

LANダビング (👉 130ページ)
(ダビング、とるダビ)

ホームサーバー機能を設定する

ホームネットワーク接続された「スカパー！プレミアムサービスLink」(視聴)/DLNA対応機器にて本機で受信している放送中の番組および本機に録画した番組を見るための設定をします。
(家じゅう視聴について 143ページ)



※設定したサーバー名が対応機器側のネットワーク一覧などに表示されます

- 5 ▼▲で「ホームサーバー機器設定」を選び、**決定**を押す

ホームサーバー機能を「入」にする

- 6 ▼▲で「ホームサーバー機能」を選び、**決定**を押し、▼▲で「入」を選び、**決定**を押す

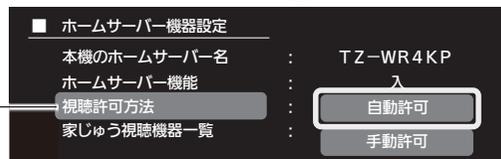


- クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。

視聴許可する機器を設定する

視聴する機器を制限したい場合に設定します。

- 6 ▼▲で「視聴許可方法」を選び、**決定**を押し、▼▲で「自動許可」「手動許可」を選び、**決定**を押す



自動許可 視聴機器が接続されたらすべて(工場出荷)「許可」されます。

- 手動許可** ① ▼▲で「家じゅう視聴機器一覧」を選び、**決定**を押す
② ▼▲で「許可」したい視聴機器を選び、**決定**を押す

接続が「許可」されます。

- 家じゅう視聴機器一覧では、最大30件までの視聴機器が表示されます。
- 接続機器の機器名が表示されない場合があります。
- 接続機器のMACアドレスは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。LAN録画・再生機器の詳細情報でご確認ください。(143ページ)

家じゅう視聴設定

以下は、158ページ手順①～④で「家じゅう視聴設定」画面を表示させてから行ってください。

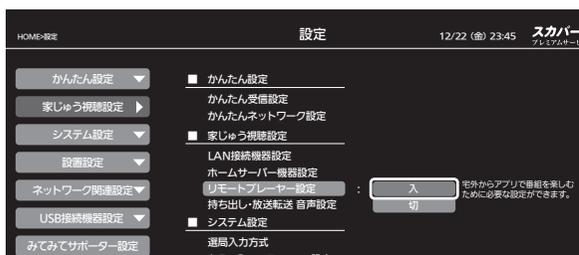
リモートプレーヤー設定

リモート視聴アプリのページ案内アプリで番組を楽しむために必要な設定ができます。

リモートプレーヤー機能を使うためには「入」に設定してください。

⑤ ▼▲で「リモートプレーヤー設定」を選び、(決定) を押す

⑥ ▼▲で「入」を選び、(決定) を押す

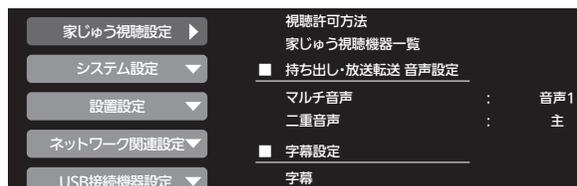


●クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。

持ち出し・放送転送の音声を設定する

持ち出し番組、家じゅう視聴、リモート視聴、とるダビの音声選択ができます。

⑤ ▼▲で「持ち出し・放送転送 音声設定」を選び、(決定) を押す



マルチ音声を設定する

⑥ ▼▲で「マルチ音声」を選び、(決定) を押す

⑦ ▼▲で「音声1」または「音声2」を選び、(決定) を押す

二重音声を設定する

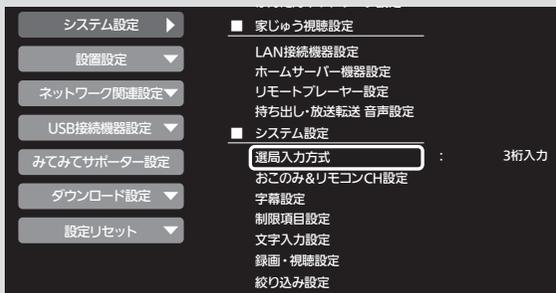
⑥ ▼▲で「二重音声」を選び、(決定) を押す

⑦ ▼▲で設定を選び、(決定) を押す

システム設定

システム設定画面の出しかた

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び  を押す
- 4 ▼▲で「システム設定」を選び、 を押す



選局入力方式 チャンネルの選びかたを設定する

リモコンからの選局方法(3桁・プリセット)を選択できます。( 64ページ)

- 5 ▼▲で「選局入力方式」を選び、 を押す

- 6 ▼▲で設定を選び、 を押す

- 選局入力方式：
- ・プリセット
 - ・3桁入力(工場出荷時)

おこのみ&リモコンCH設定

おこのみチャンネルを設定する／リモコンCH(短縮)を設定する

おこのみチャンネル／リモコンチャンネルの設定ができます。

おこのみチャンネルを設定する

おこのみチャンネルについて( 64ページ)

- 5 ▼▲で「おこのみ&リモコンCH設定」を選び、 を押す



- 6 ▼▲で設定するチャンネルを選び、 を押す

-  青：契約CHを一括登録します。
-  赤：おすすめCHを一括登録します。
-  緑：無料CHを一括登録します。
-  黄：おこのみCHを一括登録解除します。

- 登録されたチャンネルには「」が表示されます。
- 登録済のおこのみチャンネルを選択して  を押すと登録が解除されます。

システム設定

以下は、161ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

リモコンCH(短縮)を設定する

リモコンCHについて(▶▶ 64ページ)

⑤ ▼▲で「おこのみ&リモコンCH設定」を選び、**決定**を押す

⑥ ▼▲で設定するチャンネルを選び、**0**～**9**を押す

押したボタンにリモコンチャンネル(短縮)が登録されます。

リモコンチャンネルに登録したボタンが表示されます。



■登録を解除する

▼▲で登録を解除したいチャンネルを選び、登録しているリモコンチャンネル(**0**～**9**)を押す

字幕設定 字幕や文字スーパーを設定する

表示言語の設定、文字スーパーや字幕のオン/オフができます。

⑤ ▼▲で「字幕設定」を選び、**決定**を押す

⑥ ▼▲で設定項目を選び、**決定**を押し、▼▲で設定し、**決定**を押す

■字幕：オン/オフ(工場出荷時)

■字幕言語：日本語(工場出荷時)/英語

■文字スーパー：オン/オフ(工場出荷時)

■文字スーパー言語：日本語(工場出荷時)/英語

●字幕の「オン」「オフ」の切換えは  でもできます。

制限項目設定 購入限度額や視聴年齢制限を設定する

- 視聴年齢制限のある番組を視聴できる年齢の下限や購入金額の上限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示します。

⑤ ▼▲で「制限項目設定」を選び、**決定**を押す

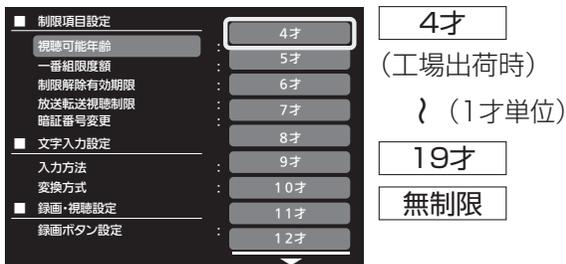
⑥ 画面の指示に従って **0**～**9**で4桁の暗証番号を入力する

- 暗証番号の入力がないと約60秒後に「システム設定」の画面に戻ります。
- 暗証番号は必ず下欄にメモしておいてください。忘れたときはスカパー!カスタマーセンターに暗証番号の解除をご依頼ください。



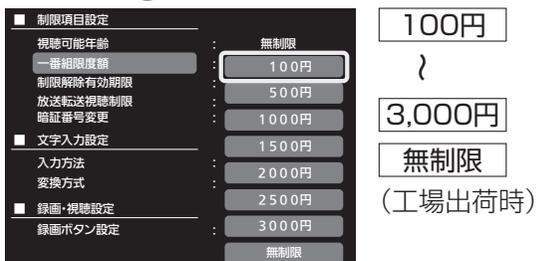
視聴できる年齢を制限する

⑦ ▼▲で「視聴可能年齢」を選び、**決定**を押し、▼▲で視聴できる年齢の下限を設定し、**決定**を押す



有料番組のとき一番組の購入金額を制限する

⑦ ▼▲で「一番組限度額」を選び、**決定**を押し、▼▲で金額の上限を設定し、**決定**を押す



●購入金額が上限を超えると暗証番号入力が必要になります。

以下は、161ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

視聴年齢制限解除の期限を設定する

- 7 ▼▲で「制限解除有効期限」を選び、
決定 を押し、▼▲で設定し、決定 を押す



- 電源オフまで 電源を切るまで視聴可能
選局まで (工場出荷時) チャンネルを変えるまで
視聴可能

放送転送で視聴年齢制限のある番組を制限する

視聴年齢制限がある番組の放送転送制限を設定をします。「制限する」で設定された場合、「視聴可能年齢」に従ってLAN視聴可能な番組を本機側で制限します(リモート視聴機能含む)。

- 7 ▼▲で「放送転送視聴制限」を選び、
決定 を押し、▼▲で設定し、決定 を押す



- 制限する 本機の「視聴可能年齢」に従って
(工場出荷時) 転送を行います。

- 制限しない 本機では転送を制限しません。

※本機の視聴制限設定に関わらず、LAN視聴対応機器側で制限することもできます。

暗証番号を変更する

- 7 ▼▲で「暗証番号変更」を選び、
決定 を押す



- 8 0 ~ 9 で、新しい4桁の暗証
番号を入力する



- 9 画面の指示に従って
再度、4桁の暗証番号を入力する

文字入力設定 文字の入力方法や変換方式を設定する

リモコンからの文字入力についてモード選択ができます。文字入力について(82ページ)

- 5 ▼▲で「文字入力設定」を選び、
決定 を押す

- 6 ▼▲で設定項目を選び、決定 を押し、
▼▲で設定し、決定 を押す

■入力方法：

- ・リモコンボタン(工場出荷時)
- ・画面キーボード

■変換方式：

- ・通常方式
- ・予測方式(工場出荷時)

録画・視聴設定 録画時の設定を変える

視聴中に録画を行う場合の動作や自動消去の設定などができます。

- 5 ▼▲で「録画・視聴設定」を選び、
決定 を押す

- 6 ▼▲で設定項目を選び、決定 を押し、
▼▲で設定し、決定 を押す

■録画ボタン設定：

- 6時間録画／番組終了まで(工場出荷時)
録画ボタンを押したときの録画時間設定

■録画番組の自動消去：

- 自動消去する／自動消去しない(工場出荷時)
ハードディスクが録画番組で一杯になったとき、プロテクト設定(116ページ)されていない古い番組から消去する

■自動チャプター：

- 入(工場出荷時)／切
録画中、自動でチャプターを設定する

■まとめ番組設定：

- する(工場出荷時)／しない
予約録画時、繰り返し録画する番組を自動で
まとめ番組として録画する(104ページ)

システム設定

以下は、161ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

絞り込み設定

チャンネル種別絞込みを設定する/
チャンネル対象絞込みを設定する

表示するチャンネルを絞込むことができます。番組表表示中のサブメニューからの一時的な設定の内容は反映しません。(P.74ページ)

⑤ ▼▲で「絞り込み設定」を選び、**決定**を押す

⑥ ▼▲で「チャンネル種別絞込」または、「チャンネル対象絞込」を選び、**決定**を押す、▼▲で設定し、**決定**を押す

■チャンネル種別絞込:

- ・ テレビ/ラジオ(工場出荷時)
現在受信可能なすべてのチャンネル
- ・ テレビ
テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ
- ・ ラジオ
ラジオ放送のチャンネルのみ

■チャンネル対象絞込:

- ・ すべて(工場出荷時)
現在受信可能なすべてのチャンネル
- ・ おこのみCH
おこのみチャンネルのみ
- ・ 契約CHプラス
契約しているチャンネル
+おすすすめチャンネル
- ・ 視聴可能CH
視聴可能なチャンネルのみ
- ・ リモコンCH
リモコンに設定されているチャンネルのみ

二重音声設定

二重音声の設定を変える

二重音声番組の視聴時に出力する音声の設定ができます。

⑤ ▼▲で「二重音声設定」を選び、**決定**を押し、▼▲で設定し、**決定**を押す

■二重音声設定:

- ・ 主(工場出荷時) 音声日本語
- ・ 副 音声外国語
- ・ 主+副 日本語と外国語を同時に出力

- 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
- 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示

番組タイトルなどの表示を消す

選局時のタイトル表示設定ができます。

⑤ ▼▲で「タイトル表示」を選び、**決定**を押し、▼▲で設定し、**決定**を押す

■タイトル表示:

- ・ する(工場出荷時)
チャンネルを切り換えた際に画面右上に番組タイトル情報などを表示
- ・ しない
チャンネルを切り換えた際にチャンネル番号のみを表示
 - 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

ノイズリダクション

ノイズやちらつきを低減する

映像のノイズやちらつきを低減することができます。

⑤ ▼▲で「ノイズリダクション」を選び、**決定**を押す、▼▲で「オン」に設定し、**決定**を押す

■ノイズリダクション:

- ・ オン
ブロックノイズ(小さな四角形のノイズ)や輪郭部のちらつき(ノイズ)を低減する
- ・ オフ(工場出荷時)
ノイズリダクションの機能を無効にする

- 通常は「オフ」に設定してください。

以下は、161ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

前面パネル輝度 本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓の明るさを調整することができます。

5 ▼▲で「前面パネル輝度」を選び、**決定**を押す
▼▲で設定し、**決定**を押す

- 前面パネル輝度：
明(工場出荷時)／暗

音声ガイド設定 音声ガイドを設定する

番組情報の音声読み上げ機能について各種設定ができます。音声ガイドについて(151ページ)

5 ▼▲で「音声ガイド設定」を選び、**決定**を押す
6 ▼▲で設定項目を選び、**決定**を押す
▼▲で設定し、**決定**を押す

- 音声ガイド機能：
 - ・オン
 - ・オフ(工場出荷時)
- 読み上げ音量：
 - ・小
 - ・標準(工場出荷時)
 - ・大
- 読み上げ速度：
 - ・低速
 - ・標準(工場出荷時)
 - ・高速

おこのみ自動録画設定 おこのみ自動録画設定を設定する

おこのみ自動録画について(111ページ)

5 ▼▲で「おこのみ自動録画設定」を選び、**決定**を押す



6 ▼▲で「おこのみ自動録画」を選び、**決定**を押す
▼▲で「する」を選び、**決定**を押す

7 ▼▲◀▶で「設定1」または、「設定2」を選び、**決定**を押す

8 「設定1」または、「設定2」の各項目を選び、設定する

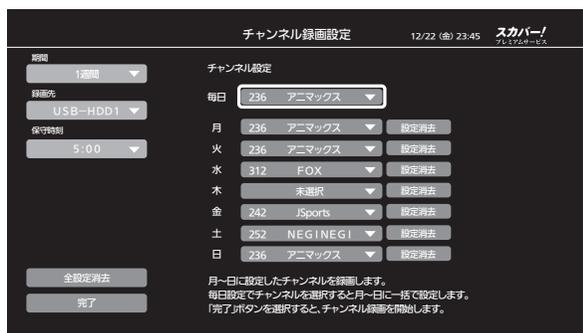
- キーワード：キーワードを入力
- メインジャンル：すべて/映画/ドラマ/スポーツ/音楽・・・
- サブジャンル：メインジャンルで選択されたものに紐づくジャンルリスト
- 録画時間帯：すべて/指定する
- 開始時刻：開始時刻を設定
- 終了時刻：終了時刻を設定
- チャンネル対象：すべて/おこのみCH/契約CHプラス・・・
- 同一番組録画防止：する/しない

9 ▼▲で「設定完了」を選び、**決定**を押す

チャンネル録画設定 チャンネル録画機能を設定する

チャンネル録画について(124ページ)

5 ▼▲で「チャンネル録画設定」を選び、**決定**を押す



6 ▼▲で「毎日」または、「各曜日」を選び、**決定**を押す
▼▲でチャンネルを選び、**決定**を押す

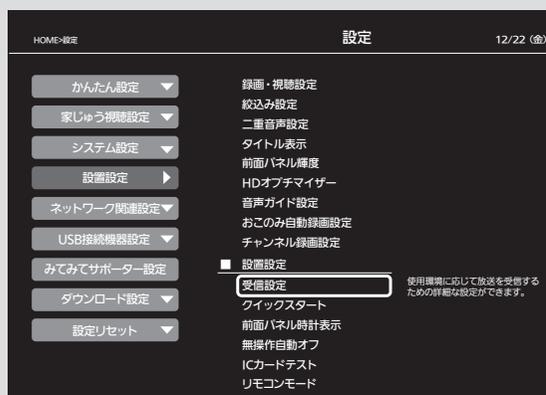
7 ▼▲◀▶で「完了」を選び、**決定**を押す

8 登録確認画面で「はい」を選び、**決定**を押す

設置設定

設置設定画面の出しかた

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び  を押す
- 4 ▼▲で「設置設定」を選び、 を押す



受信設定(準備)

- 5 ▼▲で「受信設定」を選び、 を押す
- 6 ▼▲で「受信方法設定」を選び、 を押す
- 7 お使いの受信方法を設定する
▼▲で「衛星」(アンテナでの受信)
または「光」(光回線での受信)を
選び、 を押す

「衛星」(アンテナでの受信)のとき

受信設定(衛星) (☞ 右記)

「光」(光回線での受信)のとき

受信設定(光) (☞ 169ページ)

受信設定(衛星)

設置されているアンテナに合わせて、プレミアムサービスが受信できるように設定します。

- 8 ▼▲で「チューナー設定」を選び、 を押す



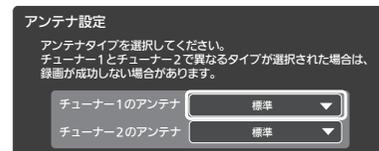
- 9 ご使用のチューナーモードに合わせてチューナーモードを◀▶で「シングル」「ダブル」を選び、 を押す



- 「CS-IF入力1」のみに接続の場合は、必ずシングルチューナーモードを選択してください。ダブルチューナーモードを選択すると、視聴・録画機能が正しく動作しません。(☞ 40ページ)
- 受信方法やチューナーモードを変更した場合、再起動が必要になります。

- 10 ▼▲で「アンテナ設定」を選び、 を押す

- 11 設置設定を行う環境に合わせてアンテナタイプを設定する
▼▲でチューナーを選び、 を押す

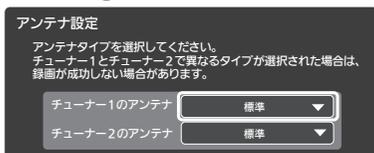


- アンテナを個別に設置しているとき
「標準」を選択(☞ 167ページ)
- 共聴アンテナをご使用のとき
「共聴」を選択(☞ 167ページ)
- 詳細な設定が必要なとき
「その他」を選択(☞ 168ページ)

受信設定(衛星)

アンテナを個別に設置しているとき

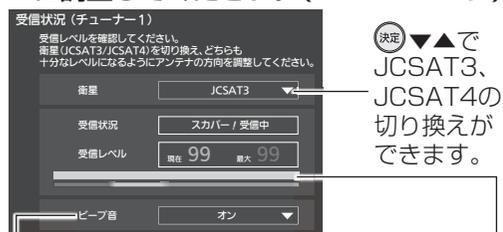
- 12 アンテナタイプを▼▲で「標準」を選び、決定を押す



※シングルチューナーモードの場合はチューナー2は設定できません。

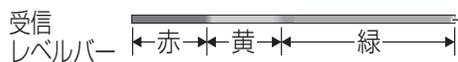
- 13 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

●受信レベルバーが緑の範囲になるように調整してください。(参照 39ページ)



「オン」のとき、ビープ音で受信レベルをお知らせします。▼▲決定で設定できます。

- ビープ音が聞こえるようにテレビの音量を調整してください。
- 受信レベルが大きいほどビープ音が高音になります。



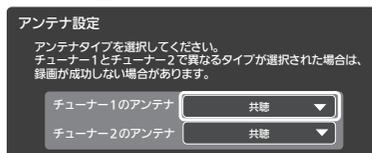
アンテナ調整が完了したら、JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

- 「チューナー設定」を「ダブル」に設定したときチューナー1の設定後、チューナー2のアンテナ設定も行ってください。[戻る]ボタンを押し、①項に戻り、続けて同じ設定を行います。2出力のアンテナをご使用の場合、方向調整は調整は不要です。受信レベルをご確認ください。
- プレミアムサービスが受信できないとき(参照 53ページ)
アンテナのディッシュ傾斜角や仰角、方向、接続をご確認ください。(参照 35ページ)

アンテナの設定が完了したら を押す

共聴アンテナのとき

- 12 アンテナタイプを▼▲で「共聴」を選び、決定を押す



- 13 ▼▲で「共聴タイプ自動判別」を選び、決定を押す

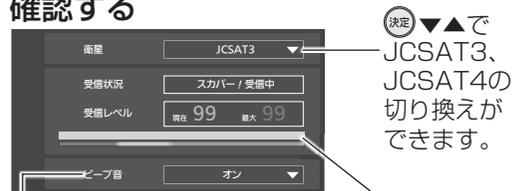


※自動判別に時間がかかる場合があります。

- 「NG」と表示されたとき
建物の管理会社などで、受信衛星および共聴アンテナの「共聴タイプ」をご確認いただき「受信衛星」および「共聴タイプ」を設定してください。

- 14 ▼▲で「受信状況確認」を選び、決定を押す

- 15 受信状況が表示され、受信レベルを確認する



「オン」のとき、ビープ音で受信レベルをお知らせします。



JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

- 「チューナー設定」を「ダブル」に設定したときチューナー1の設定後、チューナー2のアンテナ設定も行ってください。[戻る]ボタンを押し、①項に戻り、続けて同じ設定を行います。
- プレミアムサービスが受信できないとき(参照 54ページ)

設定が完了したら を押す

設置設定

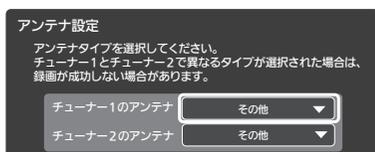
以下は、166ページ手順①～⑪で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

受信設定(衛星)

詳細な設定が必要なとき

個別にアンテナを設置して、詳細な設定が必要な場合の設定です。

⑫ アンテナタイプを▼▲で「その他」を選び、**決定**を押す



⑬ ▼▲で「ローカル周波数選択 (JCSAT3)」を選び、**決定**を押し、▼▲でローカル周波数を選び、**決定**を押す



周波数1 10678 MHz

周波数2 10873 MHz

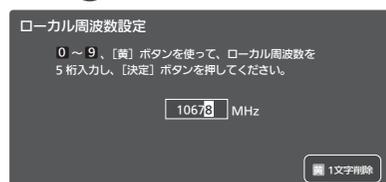
周波数3 11200 MHz

周波数4 11300 MHz

■上記のローカル周波数選択 (JCSAT3) で設定できないとき ▼▲で「ローカル周波数 (JCSAT3)」を選び、**決定**を押す



ローカル周波数 (JCSAT3) を入力し、**決定**を押す



⑭ ▼▲で「ローカル周波数選択 (JCSAT4)」を選び、**決定**を押し、▼▲でローカル周波数を選び、**決定**を押す



周波数1 10678 MHz

周波数2 10873 MHz

周波数3 11200 MHz

周波数4 11300 MHz

■上記のローカル周波数選択 (JCSAT4) で設定できないとき ▼▲で「ローカル周波数 (JCSAT4)」を選び、**決定**を押す



ローカル周波数 (JCSAT4) を入力し、**決定**を押す



受信設定(衛星)

詳細な設定が必要なとき

- 15 ▼▲で「コンバータ電源」を選び、
決定 を押し、▼▲で項目を選び、
決定 を押し



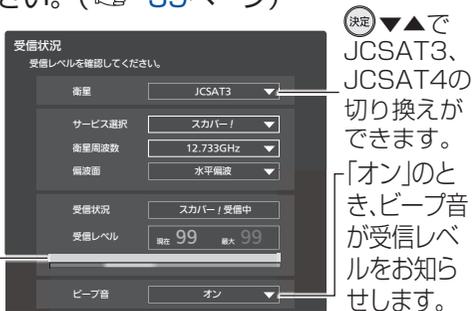
- 衛星連動 衛星に合わせてコンバータ電源を「入」「切」する
- | | |
|---|---------------|
| 入 | コンバータ電源を常時「入」 |
| 切 | コンバータ電源を常時「切」 |

- 16 設定が完了したら、
▼▲で「受信状況確認」を選び、
決定 を押し



- 17 受信状況を確認しながら、アンテナの方向を調整する

- 緑色の範囲になるように調整してください。(参照 39ページ)



受信レベルバー ←赤→黄→緑→

- 「チューナー設定」を「ダブル」に設定したときチューナー2のチューナーのアンテナ設定を行いますので、12項に戻ります。続けて同じ設定を行います。

アンテナ調整が完了したら、JCSAT3、JCSAT4の各々の受信レベルを確認してください。

設定が完了したら 決定 を押し

受信設定(光)

以下は、166ページ手順①～⑦で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

チャンネルスキャン

- 8 ▼▲で「チャンネルスキャン」を選び、決定 を押し



- 9 決定 を押し「チャンネルスキャン」を行う

- チャンネルスキャン画面が表示されます。
- チャンネルスキャンを中断すると、それまで行ったチャンネルスキャンの結果がすべて無効になり、チャンネルスキャンのやり直しを行う必要があります。

- チャンネルスキャン終了後、チャンネルスキャンの結果が表示されます。チャンネルスキャンが失敗の場合、同軸ケーブルの接続を確認してください。(参照 44ページ)

設定が完了したら 決定 を押し

受信状況の確認

- 8 ▼▲で「受信状況」を選び、決定 を押し

- 9 受信状況を確認する



受信レベルバー ←赤→黄→緑→

- 受信レベルバーが緑色の範囲になっていることを確認してください。受信レベルが低い場合は、同軸ケーブルの接続を確認してください。(参照 44ページ)

確認したら 決定 を押し

設置設定

以下は、166ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

クイックスタート

待機状態からの起動時間と消費電力の設定ができます。

- ⑤ ▼▲で「クイックスタート」を選び、
 (決定) を押し、▲▼で「入」を選び、
 (決定) を押し



入 (工場出荷時) ● 各種機能の起動が早くなります。

- 「切」に比べ機能待機時の消費電力が大きくなります。
- リモコンで電源「切」時、本体電源表示は橙色が点灯します。

切

- 機能待機中の消費電力を抑えることができます。
- 起動までの時間が長くなります。
- 番組表を表示する際、番組情報の表示に時間が掛かる場合があります。
- リモコンで電源「切」時、本体電源表示は赤色が点灯します。

前面パネル時計表示

電源「切」時に時計表示するか設定します。

- ⑤ ▼▲で「前面パネル時計表示」を選び、(決定) を押し、▲▼で「する」を選び、(決定) を押し



する 電源「切」時に時計表示する

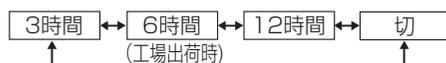
しない 電源「切」時に時計表示しない
 (工場出荷時)

- 「クイックスタート」(☞ 上記)が「入」のときのみ設定できます。

無操作自動オフ

長時間操作されない時に自動で電源を「切」にします。

- ⑤ ▼▲で「無操作自動オフ」を選び、
 (決定) を押し、▲▼で時間を設定し、
 (決定) を押し



■「無操作自動オフ」がはたらくと

- 電源が切れる3分前になるとメッセージが表示されます。

無操作自動オフ 3分

- ボタン操作で解除されます。

ICカードテスト

- スカパー!/ICカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

- ⑤ ▼▲で「ICカードテスト」を選び、
 (決定) を押し



結果

- 「NG」が出たら、スカパー!/ICカードの挿入を確認してください。
 (☞ 46ページ)

以下は、166ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

リモコンモードの設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンからの動作を防ぐためにリモコンモードを変えることができます。

- 本機側とリモコン側両方の設定が必要です。

本機側の設定

⑤ ▼▲で「リモコンモード」を選び、 を3秒以上押す

⑥ ◀▶で「モード1」または「モード2」を選び、 を押す

リモコンモードを変更する場合はボタンを選択して「決定」ボタンを押してください。

モード1

モード2

本機側の設定は変更していますので、引き続きリモコン側の設定を行ってください。(下記)リモコン側を設定しないと操作ができなくなります。

リモコン側の設定 (「モード2」を選択した場合の例)

⑥  を押しながら、、 を順番に押し、 を押す

※リモコンを本機に向けたまま操作してください。

リモコンの [決定] ボタンを押しながら、
[1] ボタン、[2] ボタンを続けて押して
変更してください。
[戻る] ボタンで画面を消去します。

閉じる

- 「モード1」を選んだときは  を押しながら、、 の順番に押します。
-  を押して設定画面が表示されれば設定完了です。

お知らせ

-  を押しても画面が戻らない場合は、再度「リモコン側の設定」を行ってください。
- リモコンボタンを押した際、本体表示窓に「RM01」もしくは「RM02」と表示される場合は、リモコン側の設定のみ変更してください。
RM01と表示される場合、決定を押しながら 、 の順番に押す。
RM02と表示される場合、決定を押しながら 、 の順番に押す。

設置設定

以下は、166ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

接続テレビ設定

接続するテレビに合わせた映像信号の設定ができます。

⑤ ▼▲で「接続テレビ設定」を選び、
決定を押す

テレビアスペクト

テレビ画面のアスペクトを設定します。

⑥ ▼▲で「テレビアスペクト」を選び、
決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す



16:9 ワイドテレビのとき(工場出荷時)

16:9フル 4:3設定された番組をワイドテレビ
で左右の黒帯を無くして表示させる
とき

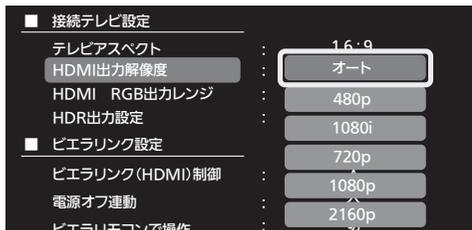
- テレビ側の画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

7へ進む

HDMI出力解像度

HDMI出力の解像度を設定します。

⑥ ▼▲で「HDMI出力解像度」を選び、
決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す



「オート」(工場出荷時)、「480p」、「1080i」、
「720p」、「1080p」、「2160p」から選ぶ

- 「オート」は、2160p、1080p、720p、1080i、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。
- 「オート」に設定すると、接続先のテレビに合わせた出力を自動で行います。

7へ進む

HDMI RGB出力レンジ

HDMI RGB出力レンジを設定します。

⑥ ▼▲で「HDMI RGB出力レンジ」
を選び、決定を押し、▼▲で設定し、
決定を押す



「スタンダード」(工場出荷時)または、
「エンハンス」を選ぶ

- 映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

7へ進む

HDR出力設定

HDR出力を設定します。

⑥ ▼▲で「HDR出力設定」を選び、
決定を押し、▼▲で設定し、決定を押す



「オート」または、「オフ」を選ぶ

オート HDR対応するテレビが自動判別し、
HDR出力をします。(工場出荷時)

- HLG方式のHDR信号に対応したテレビに接続し、「HDMI出力解像度」(166左記)を「オート」または「2160p」に設定してください。

オフ HDR出力しない

7へ進む

⑦ 設定を変更すると確認画面が表示されます
◀で「はい」を選び、決定を押す

接続テレビ設定

映像の出力を変更します。
正しく表示されない場合は約15秒で元の設定に戻ります。
実行しますか？

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、設定画面に戻ります。

⑧ 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、決定を押す

本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について

172ページのHDMI端子出力解像度の設定により、放送局から送信された信号方式[2160p、1080p、1080i、720p、480i、480p]を本機は下表のような信号方式で出力します。

出力解像度設定	「HDMI端子出力解像度の設定」により本機から出力される信号方式						
	HDMI 出力解像度		480p	1080i	720p	1080p	2160p ^{*1}
放送局から送信される信号方式	4K	2160p の放送	出力なし	出力なし	出力なし	出力なし	2160p をそのまま出力
		1080p の放送	480p に変換して出力	1080i に変換して出力	720p に変換して出力	1080p をそのまま出力	2160p に変換して出力 ^{*2}
	HD	1080i の放送		1080i をそのまま出力	720p をそのまま出力	1080p に変換して出力 ^{*2}	
		720p の放送		1080i に変換して出力 ^{*2}			
	SD	480i の放送			480p をそのまま出力	720p に変換して出力 ^{*2}	
		480p の放送					

※1 2160pが出力されるのは4K対応テレビに接続されているときのみです。

※2 480i、480p は720p、1080i、1080pまたは2160p に変換されますが、画質は480i、480p と同等になります。

走査線について

■デジタル標準テレビ放送(SD)、走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式
480i……有効走査線数480本

■デジタルハイビジョン放送(HD)、走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式
1080i……有効走査線数1080本
現行の地上デジタルテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

■デジタル標準テレビ放送(SD)、走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式
480p……有効走査線数480本

■デジタルハイビジョン放送(HD)、走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式
720p……有効走査線数720本
1080p……有効走査線数1080本
2160p……有効走査線数2160本(4K放送)



お知らせ

●HDMI出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とHDMI出力解像度の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかつたり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。

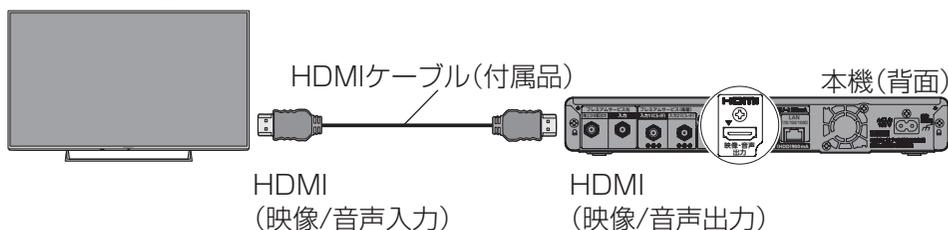
ビエラリンク設定

ビエラリンク(HDMI)に対応したパナソニック製テレビ「ビエラ」をHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI)Ver.5に対応しています。

本機とテレビ(ビエラ)を連動させる

ビエラリンク(HDMI)対応の
パナソニック製テレビ



本機とテレビ
を連動させる
には

本機側の設定を行う (☞ 174~175ページ)

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

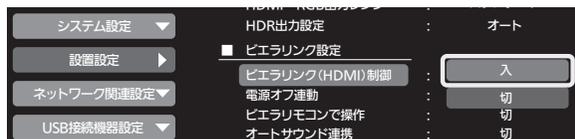
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、パナソニックが独自機能を追加したものです。
- 「ビエラ」以外で、HDMI CEC対応の他社製テレビの場合、「ビエラリンク(HDMI)制御」を「入」にして、他社製テレビ側の設定を行ってください。他社製テレビは動作しない場合があります。

本機の設定

テレビと連動するための設定を行います。

- 1 簡単メニュー を押す
- 2 ◀▶で「設定/ヘルプ」を選び、 を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び を押す
- 4 ▼▲で「設置設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、 を押す

- 6 ▼▲で「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、 を押し、▼▲で「入」を選び、 を押す



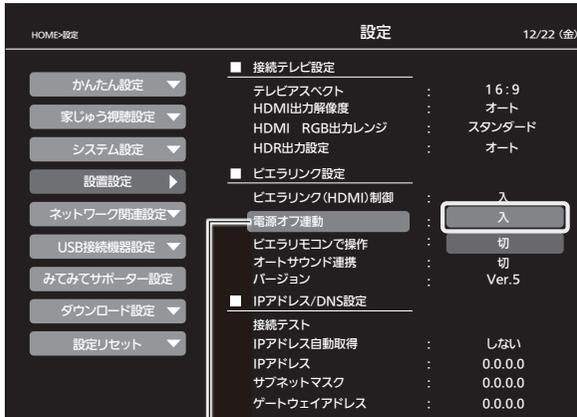
- クイックスタート「切」の場合は、本機能に連動して「入」になります。

以下は、174ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

テレビの電源と連動する

HDMI電源連動機能のあるパナソニック製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。

⑥ ▼▲で「電源オフ連動」を選び、**決定**を押す、▼▲で「入」を選び、**決定**を押す



「ビエラリンク制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

入 本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる

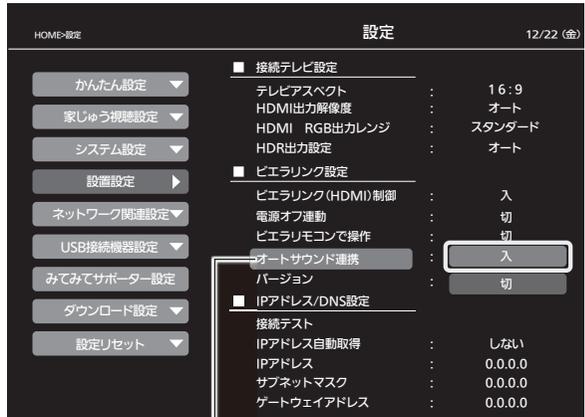
切 電源オフ連動を無効にする

- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

オートサウンド連携を使う

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

⑥ ▼▲で「オートサウンド連携」を選び、**決定**を押す、▼▲で「入」を選び、**決定**を押す



「ビエラリンク制御」の項目を「入」に設定している場合に設定できます。

入 AVアンプの音声モードがテレビと連動して切り換わる

切 オートサウンド連携を無効にする

- ビエラリンク(HDMI)Ver.3.0以降に対応しているパナソニック製テレビとの接続が必要です。

ビエラリモコンで操作する

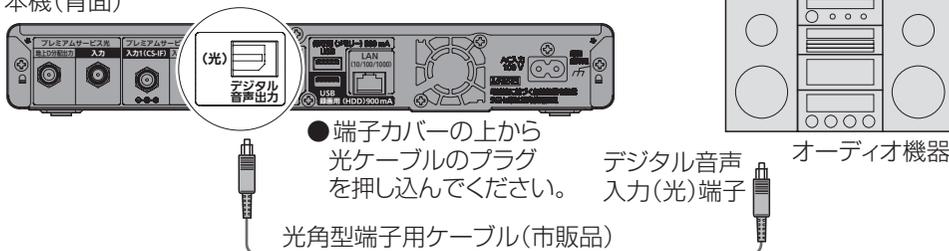
2011年春モデル以降のパナソニック製テレビ「ビエラ」に対応しています。

- 操作方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

オーディオ機器の接続と設定

AACやドルビーデジタル対応のオーディオ機器を接続したときは、以下の設定を行ってください。

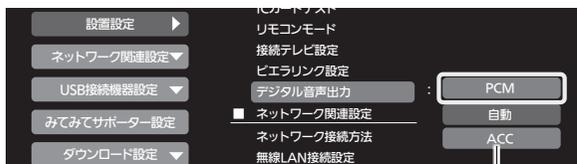
本機(背面)



■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC*¹、ドルビーデジタル*²対応のアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器

- 1 簡単メニュー を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び を押す
- 4 ▼▲で「設置設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「デジタル音声出力」を選び、 を押し、▼▲で設定を選び、 を押す



PCM オーディオ機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」に対応していないとき(工場出荷時)

自動 サラウンド(5.1ch)番組のときのみ自動的に「AAC」や「ドルビーデジタル」出力に切り換える

AAC AACのときは「AAC」出力、ドルビーデジタルのときは「ドルビーデジタル」出力、それ以外は「PCM」出力

- オーディオ機器でサラウンド(5.1ch)番組をお楽しみ頂く場合は、デジタル音声出力を「自動」または「AAC」に設定してください。

※1 AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

※2 ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場の臨場感をご家庭でお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

お知らせ

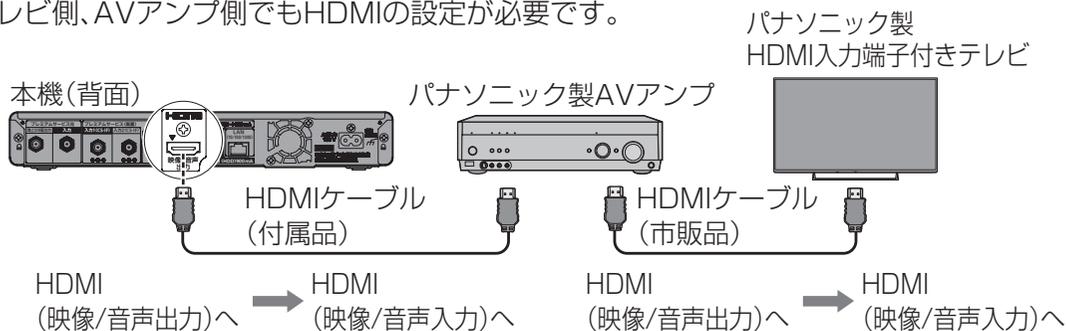
- HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーデジタル」非対応の場合は、HDMI音声出力は「PCM」で出力されます。
- 「デジタル音声出力」を「AAC」に設定した場合、放送番組によっては接続機器側にて音声切替を行なう必要があります。

音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)

ビエラリンク制御機能があるパナソニック製テレビまたはAVアンプをHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えることができます。

ビエラリンク制御機能があるパナソニック製AVアンプをHDMI経由で接続してください。

●テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。



- 1 簡単メニュー を押す
- 2 ◀▶で「設定/ヘルプ」を選び を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び を押す
- 4 ▼▲で「設置設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、 を押し、▼▲で設定を選び、 を押す
- 6 ▼▲で「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、 を押し、▼▲で設定を選び、 を押す

- 7 視聴画面に戻り、サブメニュー を押す
- 8 ▼▲で「スピーカー切替」を選び、 を押す
- 9 ▼▲で音声出力先を選び、 を押す



- ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする
- ビエラリンク(HDMI)制御を無効にする

お知らせ

- ビエラリンク制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。(P.175ページ)

ネットワーク関連設定

本機で利用するネットワーク環境を設定します。

ネットワーク関連設定

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2   で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3   で「設定」を選び、 を押す
- 4   で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す



LAN接続方法の設定

■無線LAN環境をお持ちの場合 (👉 49ページ)

ネットワークに無線LANで接続してください。

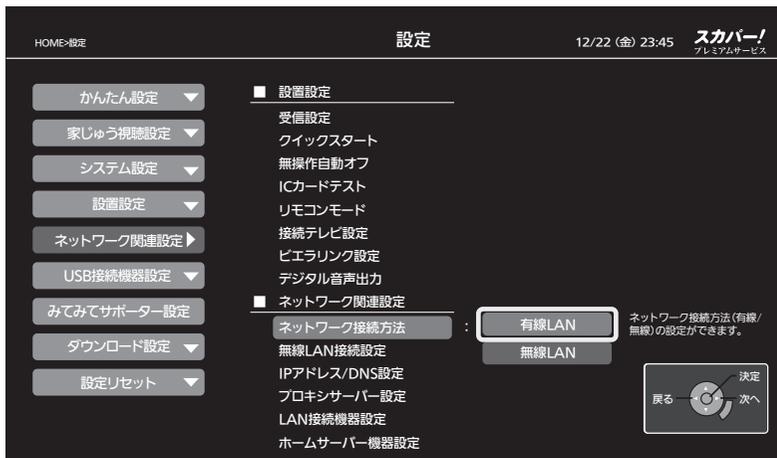
■無線LAN環境をお持ちでない場合やLAN録画を利用される場合 (👉 50ページ)

ネットワークに有線LANで接続してください。

- LAN録画・LANダビング・LAN視聴は、インターネット環境がなくてもご利用いただけます。

- 5   で「ネットワーク接続方法」を選び、 を押し、
  で設定を「有線LAN」または「無線LAN」を選び、 を押す

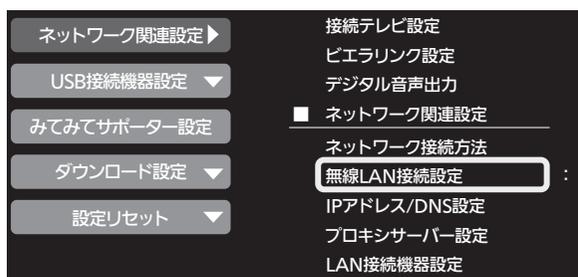
接続方法をご確認いただき、お持ちの環境にあわせた接続方法を選択してください。



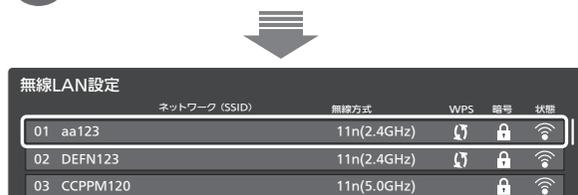
無線LAN接続設定

ネットワーク接続方法で「無線LAN」を選んだ場合の設定方法です。無線LANルーターの機能に合わせて接続方式を選択してください。

5 ▼で「無線LAN接続設定」を選び、を押す



6 を押す



無線LAN設定画面

● 過去に設定済みの場合は、現在の接続設定と接続状態の確認画面が表示されます。

WPS(プッシュボタン)方式の場合

無線LANルーターに「WPSプッシュボタン」が付いている場合はこの設定を行ってください。

7 を押す

8 無線LANルーターの「WPS」ボタンを押す



9 を押す

● WPSの接続設定がはじまります。

※無線LANルーターによって操作方法・ボタンの名称/形状などは異なります。ボタンの名称がAOSS、らくらくスタートなどと表記されていても、WPS(プッシュボタン)に対応している場合があります。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。

暗号化キー入力方式の場合

暗号化キーを直接入力する場合はこの設定を行ってください。

7 ▼▲で接続したい無線LANルーターを選び、を押す

● 暗号化キーの入力画面が表示されます。

8 接続する無線LANルーターの暗号化キー(パスワード)を入力し、を押す

● 文字を入力する( 82ページ)

WPS(PINコード)方式の場合

無線LANルーター側の設定画面を見ることができ、「PINコード」の入力が可能な場合はこの設定を行ってください。

を押す

- 本機のPINコードが表示されます。PINコードを接続したい無線LANルーターに入力してください。
- 無線LANルーターへのPINコードの入力については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- PINコードを入力したら、を押して画面の指示に従ってください。

手動設定の場合

無線LANルーターのネットワーク(SSID)や、パスワード、認証方式、暗号化方式などを全て手動で設定する場合はこの設定を行ってください。

を押す

- 接続する無線LANルーターなどの無線LANルーターのネットワーク(SSID)、認証方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。誤った入力を行うと接続できません。

ネットワーク(SSID)を再検索する場合

接続したいネットワーク(SSID)が見つからない場合に再度検索します。

を押す

- 無線LAN設定画面を再表示します。

ネットワーク関連設定

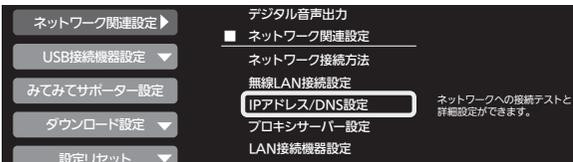
以下は、178ページ手順①～④で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

IPアドレス/DNSを設定する

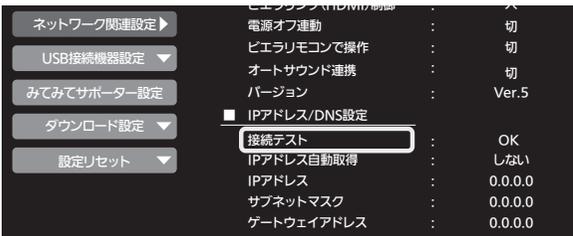
接続テスト

「接続テスト」を行って、ネットワークの接続・設定が正常か確認してください。

5 ▼▲で「IPアドレス/DNS設定」を選び、**決定**を押す



6 ▼▲で「接続テスト」を選び、**決定**を押す



OK インターネットへの接続が完了

宅内機器使用可 本機とホームネットワーク回線の接続が完了
(インターネットには接続されていません。)

NG 接続に失敗

LANケーブルの接続やネットワーク機器をご確認ください。また、IPアドレスが自動取得できていない場合があります。「手動取得」でIPアドレス/DNS設定を手動で入力する方法もあります。
(☞ 右記)

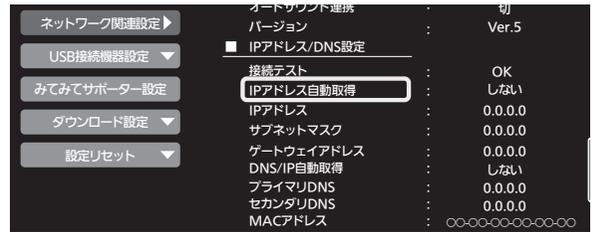
※ 結果が出るまで時間がかかる場合があります。

お知らせ

- 「接続テスト」が「NG」になった場合は、対応機器の接続(☞ 48、92ページ)やネットワーク機器の説明書をご覧ください。「IPアドレス/DNS設定」(☞ 右記)を行い、再度「接続テスト」をしてください。

IPアドレス/DNS設定

お客様のネットワーク環境に応じてIPアドレスを手動で設定することもできます。



IPアドレス自動取得(「しない」に設定)

- ① ▼▲で「IPアドレス自動取得」を選び、**決定**を押す
- ② 確認画面が表示され、▼▲で「しない」を選び、**決定**を押す

IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレス

- ① ▼▲で「IPアドレス」などを選び、**決定**を押す
- ② ネットワーク環境に合わせて、IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイアドレスを設定する

DNS/IP自動取得(「しない」に設定)

IPアドレス自動取得「する」の場合に設定できます。

- ① ▼▲で「DNS/IP自動取得」を選び、**決定**を押す
- ② 確認画面が表示され、▼▲で「しない」を選び、**決定**を押す

プライマリDNS/セカンダリDNS

- ① ▼▲で「プライマリDNS」などを選び、**決定**を押す
- ② ネットワーク環境に合わせて、プライマリDNS/セカンダリDNSを設定する

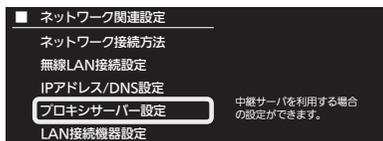
以下は、178ページ手順①～④で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

プロキシサーバーを設定する

お客様のネットワーク環境に応じて設定することもできます。

- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のプロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例: proxy.0000.ne.jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、ご加入のプロバイダーから指定される番号です。
(例: 8000)

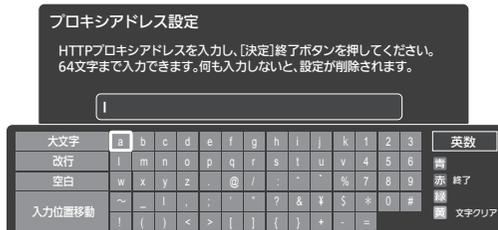
5 ▼▲で「プロキシサーバー設定」を選び、決定を押す



6 ▼▲で「プロキシアドレス」を選び、決定を押す

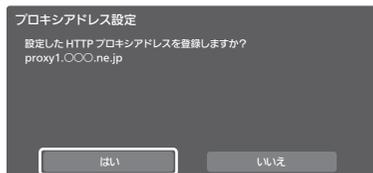


7 プロキシアドレスを入力し、決定を押す



- 文字の入力方法 (☞ 83ページ)

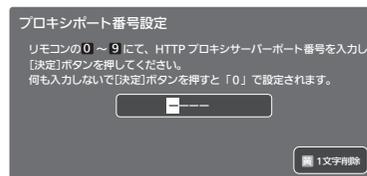
8 ◀で「はい」を選び、決定を押す



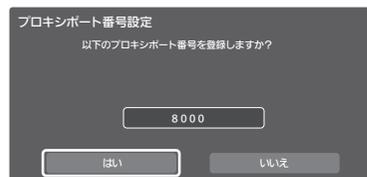
9 ▼▲で「プロキシポート番号」を選び、決定を押す



10 1あ ~ 0をん でポート番号を入力し、決定を押す



11 ◀で「はい」を選び、決定を押す



接続テスト

プロキシサーバー設定済みの場合、ポータルサイトに接続できるか確認できます。

左記手順⑤のあと

6 ▼▲で「接続テスト」を選び、決定を押す



- 接続テスト用サイトにつながり正常に接続されると「OK」が表示されたとき
→正しく設定ができています。
- 正しく接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(☞ 48、205ページ)

接続機器設定

USB接続機器設定の出しかた

- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び  を押す
- 4 ▼▲で「USB接続機器設定」を選び、 を押す

機器登録を確認する

- 5 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、 を押す



接続状態	モデル名	表示名	登録状態	録画可能時間
接続中	USB HDD	USBハードディスク 1	登録	302h
接続中	USB	USBハードディスク 2	未登録	302h

- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。(同時接続は4台まで  89ページ)すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。

取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときに行います。

- 6 ▲▼で取り外すUSBハードディスクを選び、 を押す

- 優先録画先に設定されている場合は確認画面が表示されます。

◀▶で「はい」を選び、 を押す

USBハードディスクは安全に取り外すことができます。

- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

- 5 ▲▼で「USBハードディスク起動設定」を選び、▲▼で「クイック」を選び、 を押す



クイック 録画・再生の立ち上がり動作を早くする

標準 USBハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる(工場出荷)
●USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

- 5 ▲▼で「USBハードディスク機器一覧」を選び、 を押す

- 6 ▲▼で表示名を変えるUSBハードディスクを選び、 を押す

- 7 表示名を変更して、 を押す

USBハードディスク表示名

変更したいUSBハードディスク表示名を入力し、 ボタンを押してください。全角12文字まで入力できます。

USBハードディスク 11
 かな  文字切替  文字クリア

- USBハードディスクの登録について ( 90ページ)

「スカパー！みてみてサポーター」の設定

「スカパー！みてみてサポーター」とはスカパー！の番組編成をより充実したものにするために、視聴状況の把握にご協力していただく皆様の総称です。

視聴状況を把握し、

- ・皆様が楽しめる番組の企画や番組の編成
- ・皆様に役立つ情報のご提供
- ・サービス向上のため、マーケティングの参考に役立てます。

是非、スカパー！みてみてサポーターにご登録をお願いします。

ご登録の際は、受信機上にて表示する留意事項にご承諾ください。

本件に関する最新情報は、下記のスカパー！公式サイトでご覧いただけます。

<https://www.skyperfectv.co.jp/service/mitemite/>

をご確認ください。

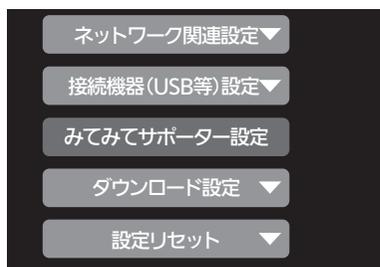
※または「スカパー みてみてサポーター」で検索してください。

1 簡単メニュー を押す

2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び 決定 を押す

3 ▲▼で「設定」を選び 決定 を押す

4 ▼▲で「みてみてサポーター設定」を選び、決定 を押す



5 表示された内容を確認した上で、決定 を押す

同意して登録する ご登録されていないとき、同意時に確認いただきたい内容が表示されます。

登録を解除する ご登録されているとき、登録を解除するのに関する内容が表示されます。

お知らせ

- 現在の同意状態は「お知らせ」画面（ 148ページ）で確認できます。
- 登録する場合は、インターネット接続環境が必要です。

●「スカパー！みてみてサポーター」の設定
●接続機器設定

第6章

設定

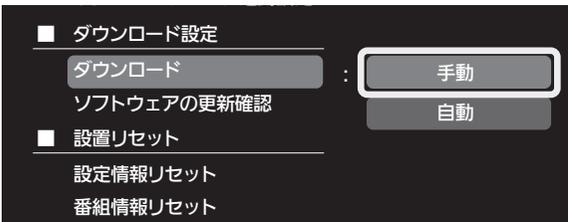
ダウンロード設定

放送波で送信されるソフトウェアをダウンロードすることで本機のソフトウェアを最新のものに更新します。

※本機は電源「切」時に自動的にダウンロードを行うため、視聴時以外はリモコンで電源を切ることをおすすめします。

ダウンロード方法を設定する

- 1 ①を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び
②を押す
- 3 ▲▼で「設定」を選び ③を押す
- 4 ▼▲で「ダウンロード設定」を選び、
④を押す
- 5 ▼▲で「ダウンロード」を選び、
⑤を押す、▼▲で「自動」か「手動」
を選び、⑥を押す



自動 「自動」をおすすめします。
(工場出荷) 電源「切」時に最新ソフトウェアを受信した場合は、自動的にダウンロードを実行します。

手動 最新ソフトウェアを受信した場合は「ダウンロードのお知らせ」メールが届きます。(☞ 148ページ)

手動でダウンロードするとき

「ダウンロードのお知らせ」メールをご確認ください。
(☞ 148ページ)

メールの手順に従ってダウンロードを行ってください。

- ダウンロード終了後は、設定を自動に戻してください。

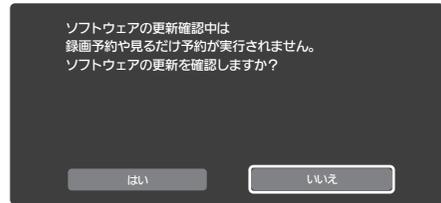
ソフトウェアの更新確認

インターネットを利用して最新のソフトウェアを確認できます。

確認後、ソフトウェアの最新版がある場合は、手順に従ってダウンロードを行ってください。

- インターネット回線の接続が必要です。
(☞ 48ページ)

- 5 ▼▲で「ソフトウェアの更新確認」を選び、⑦を押す、◀▶で「はい」を選び、⑧を押す



ご注意

- 本機に付属しているスカパー！ICカードが挿入されていないと自動・手動いずれの場合もダウンロードができません。
- ダウンロード中にICカードロック扉を開いたり、電源が切れた場合、ダウンロードが中止されます。
- 手動でのダウンロード中は、すべての操作が行えません。また、予約が実行されません。
- 24時間電源が入っている状態では、自動ダウンロードができません。その場合は、手動でダウンロードを行い、ダウンロード終了後は、設定を自動に戻してください。
- 電源コードは抜かないでください。



お知らせ

- ソフトウェアのバージョン確認
お知らせ
☐を押す→お知らせ画面で確認できます。

ソフトウェアバージョン

Ver ※※※※

みてみてサポーター設定

同意済(2017/●●/●●)

設定リセット

設定リセット画面の出しかた

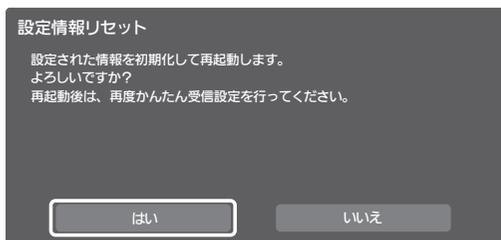
- 1 簡単メニュー  を押す
- 2 ◀▶で「設定／ヘルプ」を選び  を押す
- 3 ▼▲で「設定」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「設定リセット」を選び、 を押す



設定情報をリセットする

本機をスカパー!へ返却するときなどに登録した設定情報を消去します。スカパー!への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

- 5 ▲▼で「設定情報リセット」を選び、 を3秒以上押す
- 6 ▲▼で「はい」を選び、 を押す



「受信機内部の初期化が終了しました。電源プラグを抜いてください。」のメッセージが表示されます。

本機の電源プラグを抜いてください。

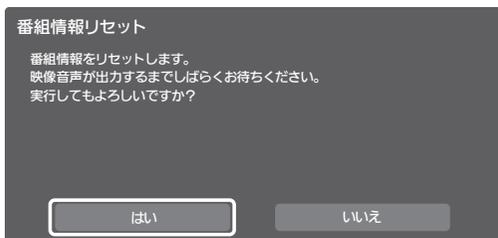
お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する設定情報（メール、番組購入履歴など）が、すべて削除されます。
- 一度登録した暗証番号は「設定情報リセット」では初期化されません。暗証番号を忘れたときはスカパー! カスタマーセンターに暗証番号の解除をご依頼ください。

番組情報をリセットする

番組情報を再取得したいときなどに番組情報をリセット(初期化)します。

- 5 ▲▼で「番組情報リセット」を選び、 を3秒以上押す
- 6 ◀▶で「はい」を選び、 を押す



- ・映像および音声が出力されるまで数分間お待ちください。
- ・リセット(初期化)後、番組情報を取得するまで時間がかかる場合があります。

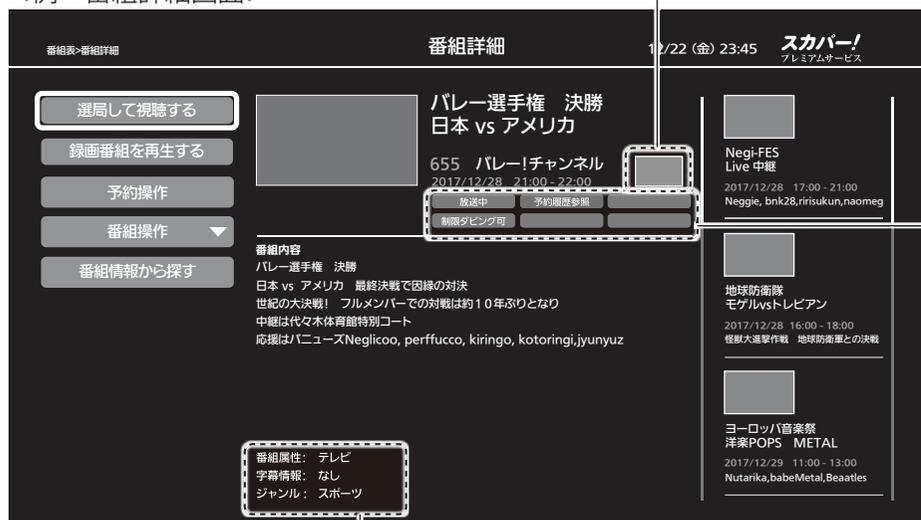
番組情報(アイコン一覧)

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組ジャンル



<例：番組詳細画面>



属性

- 番組属性： テレビ、ラジオのどちらかを表示
- 映像信号情報： 映像アスペクト、走査線数
- 音声信号情報： ステレオ/モノラル/サラウンドなどの音声情報
- 字幕情報： 字幕あり、なしの情報を表示
- ジャンル情報： メインジャンル、サブジャンルを表示
- 信号情報： 映像、音声の名称情報
- 課金情報： PPV 番組の課金情報を表示
- その他： その他の番組情報
- 録画モード： 録画モードを表示

その他

- (白色) LAN録画予約
- (赤色) USBハードディスク録画予約
- (青色) 見るだけ予約
- (緑色) 追跡予約
- 探して毎回予約
- 録画済み
- 未読メール (非プロテクト)
- 未読メール (プロテクト)
- プロテクトのかかった録画番組
- 既読メール (非プロテクト)
- 既読メール (プロテクト)

番組属性アイコン

番組詳細画面以外の画面でもアイコンは表示されます。

見るだけ	見るだけ予約した番組	おこのみ自動録画	おこのみ自動録画による録画番組
探して毎回	探して毎回予約で予約した番組	契約済	契約済み番組
次回未定	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つからないとき	有料	有料放送
LAN録画	LAN録画予約した番組	購入済	PPV購入済み番組
月～金	月～土	未契約	未契約のチャンネル(番組)
毎日	毎週	プロテクト	プロテクトのかかった録画番組
時間指定で予約した番組(毎週、毎日、曜日指定)		画質変換中	画質モード変換中の録画番組
曜日 / 指定	上記以外の時間指定で予約した番組	持出作成済	持ち出し番組作成済の録画番組
重複	予約時間が重なっている予約	録画不可	コピー禁止番組
済	実行済みの予約	制限ダビング可	ダビング回数に制限のある番組
実行中	実行中の予約	〇回ダビング可	残りダビング可能回数
検索中	時間変更追従を実行中(時間確認中)	〇オ～	視聴制限設定年齢(4～20歳)
済 / 取消	操作や録画機器の状態により録画が取り消されたとき	4K	4K放送番組
済 / おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合	M1	録画モード1の録画番組
警告	予約登録したチャンネルが見つからない、登録した予約が実行できない可能性がある場合	モード1	
PPV	PPV(ペイ・パー・ビュー)番組(有料番組)	M2	録画モード2の録画番組
追跡	追跡予約で予約した番組	モード2	
予約済	予約済の番組	モード変換待ち	録画モード変換処理待ち
放送中	放送中の番組	録画モード変換	録画モード変換処理待ち
録画中	録画中の番組	中画質(モード1)	録画モード変換処理待ち中画質(モード1)
未視聴	未視聴の録画番組	低画質(モード2)	録画モード変換処理待ち低画質(モード2)
録画済	録画済みの番組	持ち出し変換待ち	持ち出し番組変換処理待ち
放送済	放送済みの番組	持ち出し番組	持ち出し番組変換処理待ち
あとからダビング	「あとからダビング」に登録済みの録画番組	中画質(720p)	持ち出し番組変換処理待ち中画質(720p)
ダビング中	ダビング実行中の録画番組	低画質(VGA)	持ち出し番組変換処理待ち低画質(VGA)
ダビング履歴参照	ダビング異常発生	持ち出し番組(720p)	持ち出し番組(720p)作成完了
予約履歴参照	録画中の信号異常検出	持ち出し番組(VGA)	持ち出し番組(VGA)作成完了
		変換不可 / メール参照	録画モード変換登録 / 持ち出し番組作成登録ができない番組

録画時間のめやす

- 録画・LANダビングの録画可能時間の目安です。録画・LANダビングの録画可能時間を保証するものではありません。
- 録画・LANダビング録画可能時間は、録画する番組により異なります。
- LAN録画・LANダビング対応機器側で録画時間の残量を表示する場合、表示の残量と実際の残量は異なる場合があります。

■USBハードディスク/LAN録画対応機器

録画モード	受信器側受信番組/ 録画モード変換番組	USBハードディスク/LAN録画対応機器 容量 ^{※1}		
		4.0 TB	2.0 TB	1.0 TB
標準 (DR)	プレミアムサービス 4K放送番組	約231時間 (約120時間～約300時間)	約115時間 (約60時間～約150時間)	約57時間 (約30時間～約75時間)
	プレミアムサービス HD放送番組	約926時間 (約480時間～約1200時間)	約463時間 (約240時間～約600時間)	約231時間 (約120時間～約300時間)
	プレミアムサービス SD放送番組	約2816時間 (約1056時間～約4232時間)	約1408時間 (約528時間～約2116時間)	約704時間 (約264時間～約1058時間)
録画 モード 変換 ^{※2}	モード1 (中画質)	約2605時間	約1302時間	約651時間
	モード2 (低画質)	約4027時間	約2013時間	約1006時間

※1 録画に使用可能な領域

※2 USBハードディスクに録画したときのみ対象です。

LAN録画ではモード変換を実行できません。

■LANダビング(ダビング・とるダビ)

録画モード	容量		
	128 GB	64 GB	32 GB
標準(DR) ^{※3}	16時間 (約8時間～約24時間)	約8時間 (約4時間～約12時間)	約4時間 (約2時間～約6時間)
720p	約32時間	約16時間	約8時間
VGA	約128時間	約64時間	約32時間

※3 録画モード変換した番組をLANダビングする場合、記載の時間よりも増加する場合があります。

動作確認機器について

最新情報は、<http://sptvhd.jp/wr4kp/> をご確認ください。

※または「WR4KP」で検索してください。

■USBハードディスク動作確認一覧（推奨品）

メーカー	機器名	品番
株式会社 バッファロー	外付け USBハードディスク	HDV-SAU3/VCシリーズ、 HD-LLDU3-Aシリーズ、 HD-LDU3-Aシリーズ、 HD-PNFU3-Eシリーズ
株式会社 アイ・オー・データ 機器	外付け USBハードディスク	HDCZ-UTシリーズ、 HDPT-UTシリーズ、 AVHD-AUTBシリーズ

(2018年9月現在)

- 上記の記載機種はスカパー!で録画/再生動作の確認を行ったものです。動作を保証するものではありません。
- USBハードディスクを本機に接続して録画用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)します。それまでUSBハードディスク内に保存していたデータはすべて消去されます。
- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、録画した機器でのみ再生できます。
- 一度、本機に接続・登録したUSBハードディスクをパソコン用に再利用する場合、専用のフォーマットが必要となります。株式会社バッファロー、株式会社アイ・オー・データ機器のホームページで、専用のフォーマットをダウンロードし初期化して下さい。それまでUSBハードディスク内に保存していたデータはすべて消去されます。
- 録画用として使用できるのは容量が500 GBから4.0 TBまでのUSBハードディスクです。

■USBハブ動作確認一覧（推奨品）

メーカー	機器名	品番
株式会社 バッファロー	USB 3.0対応 USBハブ	BSH4A08U3BK、 BSH4A05U3BK
株式会社 アイ・オー・データ 機器	USB 3.0対応 USBハブ	US3-HB4AC

(2018年9月現在)

- USBハブ自体はセルフパワー(電源供給タイプ)／バスパワー(電源供給なし)機器共用ですが、本機での使用についてはバスパワーのUSBハードディスクを接続して使用しないでください。
- USBハブをカスケード接続(多段接続)して使用しないでください。
- USBハブに同時接続できるUSBハードディスクは4台までです。

●動作確認機器について
●録画時間のめやす

第7章

必要なとき

同時動作について

<ダブルチューナーモードの場合>

●以下で「USB」と表記している箇所はUSBハードディスクを指します。

●以下の動作は同時に実行可能です。

- ・2番組同時USB録画 + USB録画番組の再生
- ・2番組同時USB録画 + いますぐダビング
- ・LAN録画+USB録画番組の再生

ただし、2番組同時USB録画 + いますぐダビングの同時動作中にUSBハードディスクへのアクセス制限により、いますぐダビングが停止する場合があります。

●ネットワークを利用した機能の優先順位は以下の通りです。

LAN録画 > いますぐダビング > 家じゅう視聴・あとからダビング・とるダビ
(家じゅう視聴、あとからダビング、とるダビは先に動作している機能が優先されます)

●詳細は以下の表をご覧ください。

・左列と上列の動作を同時に実行できる場合は「○」、同時に実行できない場合は「×」です。

次の動作 実行中の動作		視聴	USB			LAN							
			即時録画	予約録画	再生	LAN録画	DLNA対応機器の番組視聴	いますぐダビング	家じゅう視聴※1 (LAN視聴)	家じゅう視聴※1 (LAN再生)	とるダビ※1	リモート視聴 (放送視聴)	リモート視聴 (録画再生)
視聴中		—	○	○	×※3	○	×※3	○	○	○	○	○	○
USB	1番組を録画中	○	○	○	○	○	○	○	○※2	○	○	○※2	○
	2番組を録画中	○※4	×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○
	再生中	×	×	○	—	○	×	×	○	○	○※5	○	○
LAN	LAN録画実行中	○	○	○	○	○※10	○	×	×	×	×	×	×
	2番組同時LAN録画実行中	○※4	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	いますぐダビング実行中	○	○	○	○※6	×	○	○※10	×	×	×	×	×
複合動作 (録画)	USB録画中 + LAN録画中	○※4	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×
複合動作 (録画+再生)	USB録画中 + USB再生中	×	×	○	—	○	×	×	×	○	○※5	×	○
	USB録画中 (2番組) + USB再生中	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×
	LAN録画中 + USB再生中	×	×	○	—	○	×	×	×	×	×	×	×
複合動作 (録画+ダビング)	USB録画中 + いますぐダビング実行中	○	○	○	○※6	×	○	○	×	×	×	×	×
チャンネル録画※9		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1 機能を利用するためには本機の「ホームサーバー機能」を「入」にする必要があります。

※2 電源「切」中のみ動作します。

※3 視聴画面から、上列の動作画面に切り替わります。

※4 録画中のチャンネルのみ選局できます。

※5 同一の番組の場合は、とるダビを開始することができません。

※6 ダビング中の録画番組は再生できません。

※7 あとからダビング実行中も含まれます。

※8 いますぐダビングを停止し、LAN録画が実行します。

※9 チャンネル録画設定中はチャンネル録画以外の録画は1番組までしか録画できません。

※10 対応機器の仕様により2つの番組を同時に録画やダビングができない場合があります。

対応機器の取扱説明書をご確認ください。

<シングルチューナーモードの場合>

●以下で「USB」と表記している箇所はUSBハードディスクを指します。

●以下の動作は同時に実行可能です。

- ・USB録画 + USB録画番組の再生
- ・USB録画 + いますぐダビング
- ・LAN録画 + USB録画番組の再生

●ネットワークを利用した機能の優先順位は以下の通りです。

LAN録画 > いますぐダビング > 家じゅう視聴・あとからダビング・とるダビ
(家じゅう視聴、あとからダビング、とるダビは先に動作している機能が優先されます)

●詳細は以下の表をご覧ください。

- ・左列と上列の動作を同時に実行できる場合は「○」、同時に実行できない場合は「×」です。
- ・おこのみ自動録画とチャンネル録画はシングルチューナーモードの場合は動作しません。

次の動作 実行中の動作		視聴	USB				LAN						
			即時録画	予約録画	再生	LAN録画	DLNA対応機器の番組視聴	いますぐダビング	家じゅう視聴※1 (LAN視聴)	家じゅう視聴※1 (LAN再生)	とるダビ※1	リモート視聴 (放送視聴)	リモート視聴 (録画再生)
視聴中		—	○	○※3	×※2	○※3	×※2	○	×	○	○	×	○
USB	1番組を録画中	○※3	×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○
	再生中	×	×	○	—	○	×	×	×	○	○※4	×	○
LAN	LAN録画実行中	○※3	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×
	いますぐダビング実行中	○	○	○	○※5	×※7	○	○※8	×※6	×※6	×※6	×※6	×※6
複合動作 (録画+再生)	USB録画中 + USB再生中	×	×	×	—	×	×	×	×	○	○※4	×	○
	LAN録画中 + USB再生中	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×
複合動作 (録画+ダビング)	USB録画中 + いますぐダビング実行中	○※3	×	×	○※5	×※7	○	○	×※6	×※6	×※6	×※6	×※6

※1 機能を利用するためには本機の「ホームサーバー機能」を「入」にする必要があります。

また、LAN視聴(放送転送機能)は、電源「切」時のみ動作します。

(電源「切」時でも、録画実行中はできません。)

※2 視聴画面から、上列の動作画面に切り替わります。

※3 録画中のチャンネルのみ選局できます。

※4 同一の番組の場合は、とるダビを開始することができません。

※5 ダビング中の録画番組は再生できません。

※6 あとからダビング実行中も含まれます。

※7 いますぐダビングを停止し、LAN録画が実行します。

※8 対応機器の仕様により2つの番組を同時に録画やダビングができない場合があります。

対応機器の取扱説明書をご確認ください。

●録画モード変換や持ち出し番組の作成は、変換できる状態のときに実行します。

故障かな!?

お問い合わせの前に、次の事項をもう一度確認してください。

また、まれに本体の操作ができなくなっている場合がありますので、その際はリセットボタンを押して本機をリセットしてください。(リセットボタン  8ページ)

それでも正常に動作しない場合は、アフターサービス( 207ページ)の問診票の内容をご確認のうえ、スカパー! カスタマーセンターまでお問い合わせください。

スカパー! カスタマーセンター (総合窓口) 電話: **0120-039-888**
 スカパー! カスタマーセンター (プレミアムサービス光窓口) 電話: **0120-818-666**
 受付時間: 10:00 ~ 20:00 <年中無休> (電話番号はお間違いのないようお願いいたします)
 ※お電話いただく前に、プライバシーポリシー(<https://www.skyperfectv.co.jp/privacypolicy/>)の内容をご確認いただき、同意の上ご連絡ください。

症状	原因と処置	ページ
信号が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 降雨により衛星からの信号レベルが極端に下がって、信号が受信できなくなることがあります。一時的な受信不良ですので、天候の回復と共に正常受信状態に戻ります。 ● 接続と「設定」→「設置設定」→「受信設定」を参照してアンテナの方向を調整してください。 ● ケーブルが正しく接続されているか確認した後、受信設定を行ってください。 	— 166 40 44
画面が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機前面の緑色の電源表示ランプが点灯し、チャンネル番号を表示していますか? ● 受信設定は正しいですか? かんたん受信設定を行ってください。 ● テレビの明暗レベルは適正ですか? 	8 52 —
番組の画質が悪く、音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ● 風などでアンテナの向きが変わっていませんか? ● 「お知らせ」で受信レベルを確認してください。受信レベルが極端に低い場合はアンテナをもう一度調整してください。受信レベルは天候などの影響を受けることがあります。 ● アンテナおよびケーブルの接続には75 Ω の同軸ケーブルをお使いください。 ● 本機のそばに携帯電話や電子レンジを置かないでください。 	— 148 169 39 — —
音声がよく聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ● テレビの音量を確認してください。 ● テレビが消音状態になっていないか確認してください。 ● 音声の調整はリモコンをテレビに向けて操作してください。 ● 二重音声の番組の場合、副音声や主/副音声を選択していないか確認してください。 	— — — 69
5.1チャンネルサラウンドの音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ● ご覧の番組が5.1チャンネルサラウンドに対応しているか番組表で確認してください。 ● 本機とオーディオ機器が正しく接続、設定されているか確認してください。 ● 「デジタル音声出力」の設定を「自動」または「AAC」に変更してください。 	— 176 176
番組情報が取得できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 番組表を開き、「サブメニュー」から「番組データ取得」を行ってください。 ● ご視聴時以外は、なるべく電源を「切」にすることをお奨めします。ただし、電源コードは抜かないでください。(特に「チューナー設定」を「シングル」でご利用のお客様) 番組情報は、主に受信機を使用していない時間帯(電源「切」中や深夜帯)を利用して取得するため、特に「チューナー設定」を「シングル」にてご利用のお客様は、電源を常時オンの状態で使用した場合に番組情報を取得できない場合があります。 	75 72

症状	原因と処置	ページ
スカパー!ICカードのアクセスができない	<ul style="list-style-type: none"> ●スカパー!ICカードが正しく差し込んであるか確認し、再度正しく差し込み直してください。 ●症状が改善されず、「ICカードに不具合があります」と表示される場合は、スカパー!カスタマーセンターへご連絡ください。 ●本機とスカパー!ICカードはペアリングされています。付属のスカパー!カード以外では契約チャンネルを見ることができません。 	46 裏表紙 46
PPV番組の購入ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●お使いの接続回線(インターネット回線)と本機が正しく接続されているか確認してください。 ●本機のソフトウェアが最新か確認してください。 	48 184
リモコンが正常に動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池を確認してください。 ●リモコンを本機のリモコン受信部に向けて操作してください。テレビの操作(音量など)はテレビの受信部に向けて操作してください。 ●本機とリモコン、両方のリモコンモードをご確認ください。 ●リモコンでテレビの操作ができない場合は、リモコンのテレビメーカー設定をもう一度確認してください。 ●ICカードロック扉をご確認ください。 	6 8 171 153 46
電源が入らない、すぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが正しく差し込んであるか確認してください。 ●本機の電源スイッチが入っているか(電源ランプ：緑色)確認してください。 ●アンテナ線接続の加工部で、線がショートしていないか確認してください。 	9 8 -
受信機本体が熱い	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が動作している状態(電源ランプ：緑色)のときは本体が熱くなりますが、故障ではありません。番組を見終わったら電源を切ってください。(電源ランプ：赤色) ●本機を密閉したスペースに収納したり、他の機器と重ねたりしないでください。必ず風通しのよい場所に設置してください。 	- 26
字幕が消えない	<ul style="list-style-type: none"> ●番組の中に組み込まれた字幕は消すことができません。 	-
字幕が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●字幕の設定を「オン」にしてください。 ●字幕のない番組でないか確認してください。字幕がある番組は番組説明ボタンを押したとき、字幕情報が表示されます。 	162 71 69
予約録画が正常にできない(USBハードディスク録画、LAN録画共通)	<ul style="list-style-type: none"> ●番組のコピー制限により、録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画時に降雨や停電などが発生したために正しく録画予約を実行できなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画開始時にスカパー!ICカードが正しく挿入されていない可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 ●予約録画開始時の契約状態により、正しく録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。 	106 108 46 108 108
予約録画が正常にできない(LAN録画)	<ul style="list-style-type: none"> ●予約開始時に対応機器の電源が入っていなかったため、LAN録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前に対応機器が録画可能な状態であることを確認してください。 ●予約開始時にLANが正常に動作せず、LAN録画を実行できなかった可能性があります。LANケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。 	- 92 95

●故障かな!?

第7章

必要なとき

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
予約が正常にできない (LAN録画)	<ul style="list-style-type: none"> ●対応機器と本機が正常に接続できていないと正しく予約できません。LAN ケーブルの接続や対応機器の設定を確認してください。 ●対応機器に重複する予約があると正しく予約できない場合があります。対応機器の予約を確認・変更し、再度予約してください。 ●対応機器が異常状態になっている場合など、正しく予約できないことがあります。対応機器を再起動し、再度予約してください。 	92 95 — —
対応機器が正常に登録できない (LAN録画)	<ul style="list-style-type: none"> ●対応機器の電源が「切」または異常状態になっている場合など、正しく登録できないことがあります。対応機器を再起動し、「設定」→「家じゅう視聴設定」→「LAN接続機器設定」に表示されることを確認してから再度登録してください。 ●対応機器と正常に接続できていないと正しく登録できません。LAN ケーブルの接続や対応機器の設定を確認してください。 ●対応機器のサーバー機能が「入」になっていることを確認してください。 	95 92 —
予約録画が正常にできない (USBハードディスク録画)	<ul style="list-style-type: none"> ●推奨品のUSBハードディスクを使用しているか確認してください。 ●USBハードディスクと本機が正常に接続されているか確認してください。 ●USBハードディスクが事前に機器登録として設定されているか確認してください。 ●予約開始時にUSBハードディスクの電源が入っていなかったため、録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。 ●USBハードディスクの容量が不足している場合は正しく録画できません。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。 	189 89 90 — 91
録画した番組が視聴できない (USBハードディスク録画)	<ul style="list-style-type: none"> ●USBハードディスクと本機が正常に接続され、USBハードディスクの電源が入っているか確認してください。 ●機器登録を削除したUSBハードディスクは、これまでに録画した番組は再生できなくなります。 	89 91
LAN録画した番組が視聴できない (LAN再生)	<ul style="list-style-type: none"> ●対応機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しく視聴できないことがあります。対応機器の電源を「入」にして再度確認してください。 ●対応機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。ネットワーク接続および設定を確認してください。 ●対応機器のサーバー機能が「入」になっていることを確認してください。 	— 92 95

症 状

原 因 と 処 置

ページ

LANダビング
(ダビング・とる
ダビ)が正常に
できない



- レンタル料金を滞納またはレンタル契約を解約すると、LANダビングができなくなります。画面上に契約が必要な旨が表示された場合には、スカパー!カスタマーセンターまでお問い合わせください。
- 対応機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しくLANダビングできません。対応機器の電源を「入」して再度確認してください。対応機器の動作仕様については、対応機器の取扱説明書を参照してください。
- 対応機器と正常に接続できていないと正しくLANダビングできません。ネットワーク接続および設定を確認してください。
- 本機の優先動作や、対応機器側の状態(電源が「切」になっている、録画機器側での予約録画が開始される等)によりLANダビングできないことや、中止することがあります。本機および対応機器の状態を確認してください。
 - ・ 同時動作について
 - ・ ダビング一覧
 - ・ ダビング履歴
 - ・ スマートフォンなどで、とるダビをする
- LANダビング時に停電などが発生したために正しくLANダビングを実行できなかった可能性があります。ダビング履歴一覧で確認してください。
- LANダビング開始時にスカパー!ICカードが正しく挿入されていなかった可能性があります。ダビング履歴一覧で確認してください。
- LANダビングの画質設定によっては、転送が完了するまでに録画時間相当かかる場合があります。

裏表紙

—

92

131

190

139

142

140

142

46

142

188

LANダビング
(ダビング)
対応機器を登録
できない



- 対応機器と本機が正常に接続できていないと正しく登録できません。ネットワーク接続および設定を確認してください。
- 対応機器側の動作制限(他の予約録画を実行しているなど)、異常状態になっているなどの場合、正しく対応機器の登録ができないことがあります。対応機器の動作仕様については、対応機器の取扱説明書を参照してください。

92

131

—

● 故障かな!?

第7章

必要なとき

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
無線LAN使用时、映像が途切れたり、接続が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●無線方式が11ac対応のアクセスポイントを使用していますか？ ●11ac対応のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイントの設定を無線方式11acにしていますか？（詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。） ●電波を使う機器が近くにある場合は、機器から離してご使用ください。（電子レンジ、デジタルコードレス電話機など） ●本機またはアクセスポイントを、良好な電波状態が確保できる場所に移動してください。 ●アクセスポイントの無線チャンネルを変更することで症状が改善することがあります。（詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。） 	<p>31</p> <p>31</p> <p>31</p> <p>—</p> <p>—</p>
ネットワーク機器との接続・通信に失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ●DHCPでのIPアドレス自動取得が使えないスイッチングハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間(約3分間)をおいて再度試してください。 	<p>—</p>
家じゅう視聴ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●対応機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。ネットワーク接続、および設定を確認してください。 ●対応機器と本機の両方で設定が必要です。対応機器の設定は、各機器の取扱説明書をご覧ください。 ●同時に別の機能が動作している場合、優先動作により家じゅう視聴ができないことや、中止することがあります。 ●2台以上の対応機器で同時に視聴・再生することはできません。 ●放送中の番組によっては契約状況により、再生できない場合があります。 ●視聴機能表示のない機器では、視聴年齢制限のある番組は再生・視聴できません。その他の番組も対応機器により再生できない場合があります。 ●PPV番組の場合は、本機で購入操作が完了していないと家じゅう視聴できません。 ●シングルチューナーモードでご利用されている場合、本機の電源を「切」にさせていただくと、家じゅう視聴ができます。 	<p>48</p> <p>178</p> <p>158</p> <p>190</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>13</p> <p>—</p> <p>41</p>
スマートフォンなどへのLANダビングが正常に終了しない	<ul style="list-style-type: none"> ●LANダビング実行中にスマートフォンなどの充電が不足した可能性があります。スマートフォンなどへLANダビングを実行する場合には、充電しながら行っていただくことをおすすめします。 ●スマートフォンなどでは記録できる容量が少ないため、事前に空き容量を確認いただくことをおすすめします。 	<p>130</p> <p>140</p> <p>—</p>

■その他のよくあるお問い合わせについては下記のサイトでご確認いただけます。

<https://helpcenter.skyperfectv.co.jp/>

※または「スカパー ヘルプセンター」で検索してください。

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその原因と対処例は下記の通りです。

エラーコード	メッセージ		原因と対処例
ANT-001 003	衛星	天候の影響または停波のため放送電波が受信できておりません。天候が悪い時は、回復をお待ちください。天候が回復しても視聴できない場合は、アンテナの設定または設置状況をご確認ください。	想定される原因として、下記が考えられます。 ●アンテナ方向調整不足 ●ケーブルなどの配線間違い ●お客様宅近辺での降雨減衰 ●送信局側での降雨減衰 ●メンテナンス停波 ●機器の故障 1日以上経過しても変化しない場合は、再度アンテナの方向調整やケーブル配線の点検などを行なってください。 ※エラーコード「ANT-003」は、しばらくお待ちいただくと復旧する可能性が高い場合に表示されます。
	光	放送波が受信できていません。本体へのケーブル接続状態をご確認ください。	
ANT-004	アンテナとの接続に不具合があり、受信できません。アンテナの接続状況をご確認の上、チューナー本体のリセットボタンを押してください。		アンテナの配線がショート(短絡)している可能性があります。隙間ケーブルやF型コネクタ部分にショートが無いか確認してください。
BRO-001	このチャンネルは現在放送されていません。放送スケジュールをご確認ください。		選局中のチャンネルが放送を休止しているため視聴することができません。放送開始をお待ちいただくか、他のチャンネルをお楽しみください。
BRO-004	データが取得できません。アンテナの設定または設置状況をご確認ください。		番組表を表示するために必要な情報を取得できていないため、表示できません。信号を正しく受信できているかアンテナの設定や設置環境を確認してください。正しく受信できている場合は、情報の取得完了までしばらくお待ちください。
HDD-002	ハードディスクにエラーが発生しました。チューナー本体のリセットボタンを押してください。		ハードディスクに何らかの異常が発生した可能性があります。リセットボタンを押してもエラーメッセージが表示され、正常に動作しない場合はスカパー!カスタマーセンターまでお問い合わせください。
ICC-001	スカパー!ICカードが確認できません。ICカードが正しい向きでしっかり奥まで挿入されているかをご確認ください。		スカパー!ICカードが挿入されていないか、奥まで挿入されていないため認識できません。しっかりと奥まで挿し込み、挿入口のカバーを閉じてください。(P.46ページ)
ICC-002	スカパー!ICカード挿入口が開いています。挿入口のカバーをきちんと閉めてください。		スカパー!ICカード挿入口のカバーが開いたままになっています。このメッセージが表示されなくなるように、カバーを閉じてください。(P.46ページ)
ICC-004	このカードは使用できません。スカパー!ICカードを挿入してください。		挿入されたICカードは、スカパー!ICカードではありません。スカパー!ICカードを正しく挿入してください。(P.46ページ)

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
ICC-005	このICカードは本チューナーで使用できません。スカパー!ICカードをご使用ください。	挿入されたICカードは、スカパー!ICカードではありません。 スカパー!ICカードを挿入してください。 (☎ 46ページ)
ICC-006	チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	挿入されたICカードは正常に動作しない状態となっています。リセットボタンを押してもエラーメッセージが表示され、正常に動作しない場合はスカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
ICC-007	このスカパー!ICカードは使用できません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	挿入されたスカパー!ICカードは使用できない状態となっています。リセットボタンを押してもエラーメッセージが表示され、正常に動作しない場合はスカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
ICC-008	挿入されたスカパー!ICカードと本チューナーの組み合わせでは、ご視聴頂けません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	本機は、ご契約時に挿入されていたスカパー!ICカードでのみ動作します。ご契約時に挿入されていたスカパー!ICカード以外のICカードが挿入されていますので、ご契約時のスカパー!ICカードに差し換えてください。(☎ 46ページ)
NET-005	インターネットへ接続できないため、番組購入履歴を更新できませんでした。LAN環境の設定およびメニューからLANの設定を確認して、もう一度番組購入履歴の更新を行なってください。	本機がインターネットへ接続できなかったため、番組購入履歴の更新に失敗しました。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。 (☎ 180ページ)
NET-011	インターネットへの接続できませんでした。ルーターが正しく動作しているか、もしくは設定をご確認ください。	インターネットへの接続を確認できませんでした。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。 (☎ 180ページ)
PLY-002	エラーが発生したため、再生を停止しました。もう一度再生してください。	ハードディスクに何らかの異常が発生したため再生が停止しました。再度再生しても停止する場合は、リセットボタンを押してください。それでも再生が停止する場合は、スカパー!カスタマーセンターまでお問い合わせください。
PLY-003	LAN環境上のエラーにより、再生できませんでした。LAN環境を確認し、もう一度再生してください。	LANの環境の異常もしくは録画機器が起動していないなどの理由により再生が開始できませんでした。LAN環境やルーターの設定などを再度ご確認のうえ、もう一度再生してください。
PLY-004	LAN環境にエラーが発生したため、再生を停止しました。LAN環境を確認し、もう一度再生してください。	LANの環境の異常もしくは録画機器の異常などの理由により再生が停止しました。LAN環境やルーターの設定などを再度ご確認のうえ、再度再生してください。
PLY-005	再生中はこの操作ができません。操作をするためには、再生を停止してから行ってください。	再生中には対応できない操作が実施されました。操作を実行するためには、停止ボタンでいったん再生を停止してから、再度操作してください。

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
REC-001	予約可能数を超えるため、予約できません。新しく予約するには、他の予約を取り消してください。	本機で予約可能な件数の上限に達したため、予約に失敗しました。予約をするには、既存の予約を取り消してから再度予約を行なってください。
REC-005	視聴契約が確認できないため、この番組の予約ができません。契約済みのチャンネルの場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	予約に必要な視聴契約情報が確認できず、予約できませんでした。必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
REC-006	スカパー!ICカードが確認できないため予約できません。ICカードを正しい向きでしっかり挿入しているかご確認ください。	スカパー!ICカードの挿入が確認できず、予約できませんでした。スカパー!ICカードが矢印の方向で挿入されているか、奥まで挿入されているか挿入口のカバーが閉じられるかをご確認のうえ、再度予約を行なってください。(P.46ページ)
REC-007	この番組は録画不可の番組のため、録画予約できません。	録画が出来ない番組のため、録画予約できませんでした。予約をするには、視聴予約に変更してください。
REC-009	録画先機器で予約が重複するため、登録できませんでした。	録画先機器で予約が重複しています。録画先機器の予約を確認して、重複を解消してから再度録画登録を行ってください。
REC-010	録画機器が起動していないなどの理由で通信できなかったため、予約できませんでした。	予約の対象となる録画機器が起動していない、またはLANによる通信が出来なかったなどの理由により予約が出来ませんでした。録画機器を起動するか、LAN環境などをご確認のうえ、再度予約してください。
REC-013	ハードディスクの容量不足または録画可能番組数を超えているため録画できません。	ハードディスクの容量一杯まで録画されたか、録画可能番組数を超えているため、新たに録画を開始することが出来ません。録画された番組の消去やプロテクト設定の解除を行い、新たな録画に必要な容量を確保してください。(P.116ページ)
REC-014	USBハードディスクの空き容量がないか録画可能番組数を超えたため録画を停止しました。不要な録画番組を削除してください。	ハードディスク上に録画に必要な空き容量がないか、録画可能番組数を超えたため録画を停止しました。録画された番組の消去やプロテクト設定の解除を行い、新たな録画に必要な容量を確保してください。(P.116ページ)
REC-015	この番組は、録画できません。	録画が制限され視聴のみが可能な番組のため、この番組は録画できません。

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー制御情報に変更になったため、録画を停止しました。(REC-016) ・録画中に問題が生じたため、録画が途切れた可能性があります。以下の原因が予想されます。 気象条件による放送信号の受信レベル低下。 ネットワーク機器、通信に問題が生じた。 ICカードがロックされていないかった。 ・録画機器が使用できない状態であったため、録画できていない可能性があります。以下の原因が予想されます。 ネットワーク上に録画機器が存在していなかった。 ネットワーク機器、通信に問題が生じた。 ・LAN録画で連続する予約の準備により終了時間前に録画を停止しました。 	<p>録画動作の実行中に以下のような理由により録画が一時停止したか、停止した可能性があります。</p> <p>録画停止の原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コピー制御情報に変更になった ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● ネットワーク機器、通信に問題が生じた ● ICカードロック扉が開けられた ● 録画機器が使用できない状態にあった <p>録画内容が一部不足する時の原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LAN録画で、連続する予約の準備のために前番組の最後で録画を早期終了した <p>原因を解決しても症状が継続する場合は、再度LAN環境や録画機器の取扱説明書をご確認のうえ、リセットボタンを押してください。</p>
REC-018	録画中のため操作できません。	すでに録画が動作中のため、新たな録画操作は実行できません。新たな録画を実行したい場合には、リモコンの停止ボタンを押して現在実行中の録画を停止してから、再度録画操作を行ってください。
REC-020	録画中のため選局できません。録画を停止してから選局を行ってください。	録画を実行しているチャンネル以外のチャンネルの視聴には制限があり、選局できないことがあります。録画中のチャンネル以外を選局したい場合は、録画を停止してください。
REC-024	予約情報を削除しましたが、録画機器が起動していないなどの理由で通信できなかったため、録画機器側に予約情報が残っている可能性があります。	予約の削除時に、LAN録画対応機器が起動していないもしくはLAN環境の問題などの理由により、予約を正常に削除できなかった可能性があります。録画機器側の予約情報を削除する方法については、録画機器の取扱説明書をご参照ください。
SUB-001 014 015	<p>番組購入手続きが完了しませんでした。チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。</p> <p>.....</p> <p>番組購入手続きが完了しませんでした。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。</p> <p>.....</p> <p>チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。</p>	<p>PPV番組の予約実行を開始しましたが、以下の理由により購入できず予約が実行されませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 視聴に必要な契約情報が確認できていない ● インターネットへの接続がされておらず番組購入履歴が更新されていない ● 番組の購入可能時間が終了している <p>症状が継続する場合は、インターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。それでも改善しない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。</p>

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
SUB-002	現在のご契約状況では、ご視聴頂けません。スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
SUB-003	スカパー!ICカードを挿入してください。	スカパー!ICカードが挿入されないと視聴できません。本機と契約されたスカパー!ICカードを正しく挿入してください。
SUB-004	番組購入手続きが完了しませんでした。インターネットへの接続や設定を確認し、メニューから番組購入履歴の更新を実行してください。	番組購入履歴が正しく更新されておらず、PPVの購入手続きが完了しませんでした。インターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。それでも改善しない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
SUB-005	この番組の購入可能時間は終了しました。	購入が制限された時間のため、PPVの購入手続きは完了しませんでした。他のチャンネルをお楽しみいただくか、次回放送をお待ちください。(一部のPPV番組は、番組開始から一定時間が経過すると購入できない設定となっています)
SUB-009	このチャンネルの視聴契約が確認できません。契約済みの場合は、このまましばらくお待ちください。それでも視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
SUB-011	この番組をご覧頂くには、成人向け視聴番組の視聴手続きが必要です。既にお手続きされている方は、このまましばらくお待ちください。	成人向け視聴番組に必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。成人向け視聴に必要な手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
SUB-012	視聴契約が確認できません。契約済みの場合は、このまましばらくお待ちください。それでも視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
SUB-016	チューナー本体のリセットボタンを押してください。リセットボタンを押してもこのメッセージが表示される場合には、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。	必要な視聴契約情報が確認できず、視聴できません。視聴に必要な契約手続きがお済みかご確認のうえ、手続き時に案内された時間が経過しても視聴できない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
WEB-023	ネットワーク接続時にエラーが発生しました。ネットワークの接続をご確認いただき、もう一度お試しください。	DNSの参照に問題があり、正しくページを表示できませんでした。インターネットへの接続が正しく行われているか、ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。(☎ 180ページ)
WEB-026	サーバーへの接続時にエラーが発生しました。一時的なネットワーク障害の可能性があるため、しばらく待ってからもう一度お試しください。	インターネットへの接続中に異常が発生したため、正しくページを表示できません。再度画面の読み込みを実施するか、しばらく待ってから表示してください。
メール	サーバーに接続できませんでした。本機の取扱説明書を参考に設定を確認してください。	番組購入履歴が正しく更新されませんでした。インターネット接続環境を再度確認し、メニュー画面から番組購入履歴の更新を実行してください。(☎ 150ページ) それでも改善しない場合は、スカパー!カスタマーセンターまでご連絡ください。
メール	タイトル: ダウンロード結果のお知らせ 内容: ダウンロードが実行されましたが、正常に完了することができませんでした。	最新のソフトウェアをダウンロードしましたが、以下の要因により正常に完了することができませんでした。 ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● スカパー!ICカードが挿入されていない ● ICカードロック扉が開けられた ● ダウンロード実行中にAC電源が抜かれた メール画面から手動でダウンロードを実施するか、スカパー!ICカードを正しく挿入し電源を「切」にしてしばらくお待ちください
	<p>■ 予約のお知らせ 録画が中断されました。 以下の原因などが予想されます。 ・ 気象条件により受信レベルが低下した。 ・ 番組の放送時間が変更された。 ・ 予約実行中に電源が切れた。</p> <p>■ 予約のお知らせ 予約登録時と異なる時間で録画されました。</p> <p>■ 予約のお知らせ 番組の途中から録画しました。 以下の原因などが予想されます。 ・ 他の予約実行後に予約を開始した。 ・ 予約期間の途中まで電源が切れていた。</p>	<p>予約動作の実行中に以下のような事象により、録画が途中から開始されたり一時停止または停止した可能性があります。</p> <p>● 番組の放送時間が変更された ● 予約実行中にAC電源が抜かれた ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● 予約が重複している場合に、一方の予約実行後にもう一方の予約を開始した ● 予約期間の途中までAC電源が抜かれていた</p> <p>再度、再放送などを予約してください。</p>
	ラジオ番組の予約は時間指定予約で登録してください。	ラジオ番組の予約は、番組ごとの予約登録ができません。時間指定予約で日時を指定して予約登録してください。(☎ 102ページ)

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	<p>■ 予約の中止(取り消し) 録画機器が使用できない状態であったため、予約を取り消しました。 以下の原因が予想されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気象条件により受信レベルが低下した。 ・ 録画機器に他の予約が設定されていた。 ・ 録画機器から応答がなかった。 ・ 録画機器の空き容量がなくなった。 ・ 録画機器が録画を停止した。 ・ ネットワーク上に録画機器が存在していなかった。 ・ ネットワーク機器、通信に問題があった。 ・ ICカードがロックされていなかった。 	<p>録画予約の実行開始時に以下の事象により、LAN録画を開始できませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した ● 録画機器で他の予約を実行していた ● 録画機器が応答しない ● 録画機器の空き容量がない ● 録画機器側で予約が削除された ● ネットワーク機器、通信が異常だった ● ICカードロック扉が開いていた <p>原因を解決しても症状が継続する場合は、再度LAN環境の接続や設定を確認していただくとともに、録画機器の取扱説明書を参照して適切な操作を行なってください。</p>
	<p>■ 予約の中止(取り消し) 予約録画を停止しました。 LAN録画の実行条件により、録画を停止しました。 以下の原因が予想されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 番組の視聴年齢制限設定が変更された。 ・ 番組のコピー制御が変更された。 ・ 未契約またはPPV未購入の番組が含まれていた。 ・ 放送休止中であった。 	<p>LAN録画の実行条件に従って、以下の事象などにより予約録画を停止しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 視聴年齢制限情報が変化した ● コピー制御情報が変化した ● 未契約またはペイ・パー・ビュー未購入の番組に切り換わった ● 放送休止に切り換わった <p>再度、再放送などを予約してください。</p>
	<p>設定された情報を初期化して再起動します。 よろしいですか？ 再起動後は、再度かんたん受信設定を行ってください。</p>	<p>初期化を実行すると、お客様が設定した情報や受信した番組情報などが失われます。再起動後に再度かんたん受信設定を行ない、正しく受信できるようにしてください。</p>
	<p>暗証番号が違います。 もう一度最初から操作してください。 暗証番号を忘れてしまった場合は、スカパー！カスタマーセンターまでご連絡ください。</p>	<p>最初に登録された暗証番号と違う番号が入力されました。再度入力し直してください。 (暗証番号は初期設定時にお客様にご入力いただいております。その後変更された場合は、変更後の番号を入力してください)</p>
	<p>チャンネル録画設定はシングルチューナーモードでは利用できません。</p>	<p>チャンネル録画設定はシングルチューナーモードでは、設定できません。 ダブルチューナーモードの場合のみご利用いただけます。(P.41ページ)</p>
	<p>3日以上空きがないので設定できません。</p>	<p>空き容量が300 GB未満のUSBハードディスクを録画先として指定して、チャンネル録画の設定をすることができません。 USBハードディスクに録画した番組を消去(P.116ページ)して、空き容量を確保してから、チャンネル録画設定をしてください。</p>
	<p>お使いのテレビでは4K番組を視聴できません。</p>	<p>4K番組を視聴いただくには、HDCP2.2に対応している4K対応テレビに接続いただく必要があります。(P.65ページ)</p>
	<p>4K番組はLAN録画できません。</p>	<p>4K番組はLAN録画ができません。 4K番組はUSBハードディスクに録画してください。(P.89ページ)</p>

メッセージ表示一覧

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	ネットワーク通信速度の低下等により、録画が途切れた可能性があるため、録画番組の再生時に映像乱れ等が発生する場合があります。	ネットワーク通信速度の低下などにより、LAN録画が途切れた可能性があります。無線LAN経由でのLAN録画は推奨していませんので、有線LAN経由でご使用ください。録画機器および通信機器の再起動を実行してみてください。

【ダビング一覧のメッセージ】

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	あとからダビングを実行しましたが、ダビング実行中に電源「入」となったため、ダビングを中止しました。電源「切」時に再実行します。	「あとからダビング」が実行中にユーザー操作により本機の電源が「入」されたため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。(P.134ページ)
	あとからダビングを実行しましたが、録画などが実行されたため、ダビングを中止しました。	「あとからダビング」が実行中に優先順位が高い録画予約動作が開始されたため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。(P.134ページ)
	あとからダビングを実行しましたが、ダビング機器の都合により、ダビングを中止しました。	「あとからダビング」が実行中にダビング機器側の優先動作によりダビングが中断したため、「あとからダビング」を中止しました。「あとからダビング」が再実行されるまでお待ちいただくか、「いますぐダビング」で実行してください。(P.134ページ)

【録画モード・持ち出し番組 変換不可のお知らせ】

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
メール	<p>(例) 録画モード・持ち出し番組 変換不可のお知らせ</p> <p>録画番組が変換できない状態であったため、登録を取り消しました。以下の原因などが予想されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気象条件により受信レベルが低下した。 ・ 予約実行中に電源が切れた。 <p>下記番組は、録画に不連続な箇所があるため、録画モード変換および持ち出し番組作成登録できません。</p>	<p>以下のような事象により、録画に不連続な箇所があるため、録画モード変換および持ち出し番組作成登録できませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 気象条件により放送信号の受信レベルが低下した。 ● 予約実行中にAC電源が抜かれた。

【異常終了時のメッセージ】

エラーコード	メッセージ	原因と対処例
	ダビング実行中にお客様の操作によりダビングを中止しました。	「いますぐダビング」が実行中にユーザー操作によりダビングを中止しました。
REC-025	<p>ダビング機器が使用できない状態であったため、ダビングを取り消しました。 以下の原因などが予想されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダビング機器から応答がなかった。 ・ネットワーク上にダビング機器が存在していなかった。 ・ネットワーク機器、通信に問題があった。 ・ICカードカバーが開けられた。 ・ハードディスクが接続されていない、または、登録が解除された。 ・ダビング機器の最長録画時間を超える長さの番組をダビングしようとした。 	<p>対応機器が使用できない状態であったため、ダビングを中止しました。 ダビング中止の原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 対応機器から応答がなかった。 ● ネットワーク上に対応機器が存在していなかった。 ● ネットワーク機器、通信に問題があった。 ● ICカードロック扉が開けられた。
	リセットや停電などの理由によりダビングを中止しました。	内部エラーが発生してダビングが異常終了しました。または、ダビング中にリセットボタンが押されました。
	ネットワーク接続時にエラーが発生しました。ネットワークの接続をご確認頂き、もう一度お試しください。	ネットワーク接続時にエラーが発生しました。ルーターの設定や本機のLAN設定が正しいかなどをご確認ください。(P.180ページ)
	<p>一定期間中にあとからダビングを実行できなかったため、登録を取り消しました。</p> <p>以下の原因などが予想されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源「入」の状態が続いた。 ・予約録画などにより、あとからダビングを実行できる条件にならなかった。 ・一定期間ダビング実行を繰り返したが、正常に完了することができなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にダビング機器から応答がなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にネットワーク上にダビング機器が存在していなかった。 ・一定期間中のダビング実行時にネットワーク機器、通信に問題があった。 ・一定期間中のダビング実行時にIC カードカバーが開けられた。 ・ハードディスクが接続されていない、または、登録が解除された。 ・ダビング機器の最長録画時間を超える長さの番組をダビングしようとした。 	<p>「あとからダビング」を実行しましたが、一定期間中に実行条件に合うことがなかったため、「あとからダビング」の登録を取り消しました。</p> <p>実行できない原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源「入」の状態が続いた。 ● 予約録画などにより、「あとからダビング」を実行できる条件にならなかった。 ● 一定期間ダビングの再実行を繰り返し行ったが、正常に完了することができなかった。 ● 一定期間中のダビング実行時に対応機器から応答がなかった。 ● 一定期間中のダビング実行時にネットワーク上に対応機器が存在していなかった。 ● 一定期間中のダビング実行時にネットワーク機器、通信に問題があった。 ● 一定期間中のダビング実行時にICカードロック扉が開けられた。

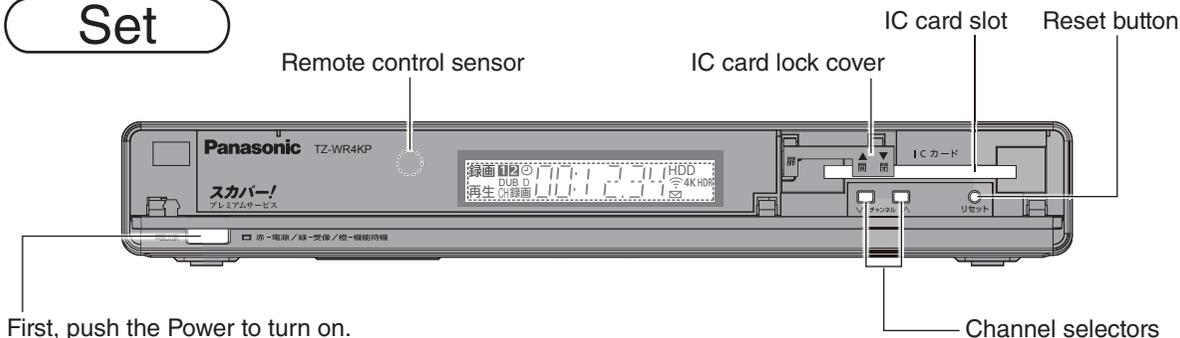
【本体表示窓のエラーメッセージ】

エラーコード	対処例	ページ
RM01/RM02	リモコンモードが間違っています。リモコン側の設定を変更してください。	171

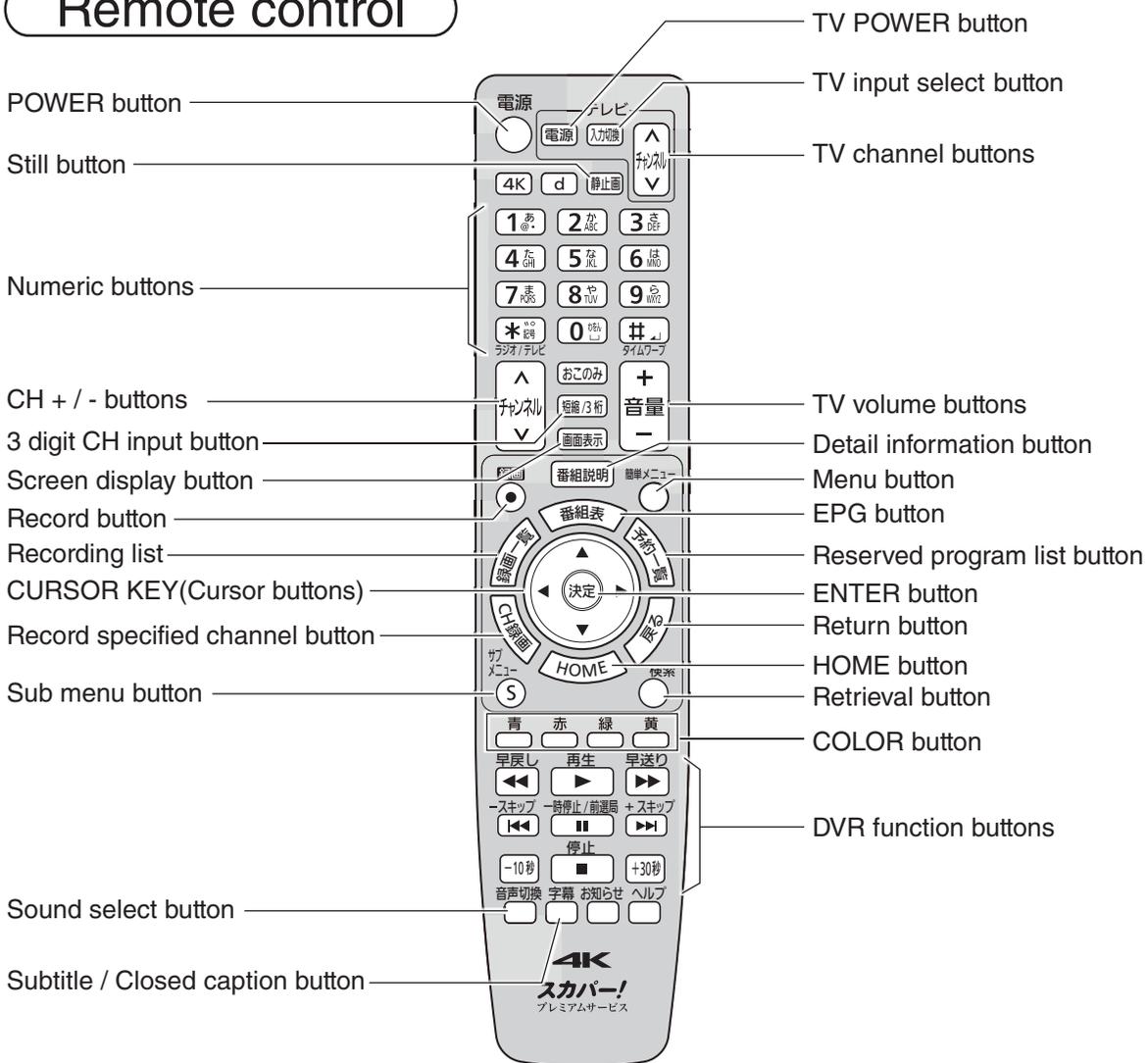
Quick Reference Guide

- For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.
- The instructions and illustrations indicated below are for the TZ-WR4KP.

Set



Remote control



アフターサービス

製品に異常が生じた場合は、まず「故障かな!？」(☎ 192～196ページ)をご覧ください、故障かどうか点検してください。症状が改善されない場合は、スカパー！カスタマーセンター(総合窓口)またはスカパー！カスタマーセンター(プレミアムサービス光 窓口)までご連絡ください。

スカパー！カスタマーセンター(総合窓口)
電話： 0120-039-888
スカパー！カスタマーセンター(プレミアムサービス光 窓口)
電話： 0120-818-666
受付時間：10:00～20:00 <年中無休> (お電話はお間違いのないようお願いいたします)

お電話いただく前に、プライバシーポリシー
(<https://www.skyperfectv.co.jp/privacypolicy/>)の内容を
ご確認ください、同意の上ご連絡ください。
製品の状態に異常がある場合、次の事項をご確認の上ご連絡ください。
(*印の事項は必ずご確認ください)

<問診票>

モデル名	TZ-WR4KP	
故障症状* (できるだけ詳しく)		
いつから*		
対象CH		
エラーコード		
機器情報		
ソフトウェアバージョン (確認方法は下記※1をご覧ください)		
リセット	実施 ・ 未実施	
スカパー！ICカード番号* (16桁)	— — —	
ご使用 の録画 機器	USBハード ディスク	
	「スカパー！プレミアム サービスLink」対応機器	
その他	お客様番号：(10桁)	
	製品シリアル番号：(製品底面に記載)	

※1 機器情報/ソフトウェアバージョンを確認する方法は次のとおりです。
(☎ 148ページ)

1. 簡単メニューボタンを押してメニュー画面にします。
2. ◀▶ボタンで「お知らせ」を選び、決定ボタンを押す。
3. ▼▲ボタンで「お知らせ」を選び、決定ボタンを押す。

本機の故障、誤動作、不具合あるいは受信障害や停電などの原因により放送や通信、視聴、録画などの機会を逃した為に生じた障害については、スカパー！またはパナソニックは一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

仕様

本体

品名	4K対応 プレミアムサービスチューナー (衛星/光 両対応)	
品番	TZ-WR4KP	
使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz両用	
消費電力	電源オン 17 W、電源オフ(クイックスタート「切」の場合) 0.3 W、機能待機時 14 W	
衛星	受信衛星	JCSAT-3、JCSAT-4
	放送方式	衛星デジタル放送方式
	受信周波数	950 MHz ~ 2150 MHz
	変調方式	8 PSK、QPSK
	対応ローカル周波数	10.6 GHz ~ 11.3 GHz
光	受信変調方式	64QAM
	受信周波数	90 MHz ~ 770 MHz
	入力レベル	49 ~ 81 dB μ V(rms)
	受信変調方式	Opticast 256QAM
	受信周波数	90 MHz ~ 770 MHz
	入力レベル	52 ~ 81 dB μ V(rms)
接続端子	<ul style="list-style-type: none">● CS-IF入力端子1/2 : -61 dBm ~ -28 dBm、75 Ω● 入力端子 : F型接栓、75 Ω● 地上デジタル分配出力端子 : F型接栓、75 Ω● HDMI 映像・音声出力端子● 光デジタル音声出力(光)端子 : -18 dBm 660 nm● LAN(1000BASE-T)端子● USB端子(USBハードディスク録画用) : スーパースピード USB(USB3.0)対応 (DC 5V MAX900 mA)	
CSコンバーター電源供給	DC 15 V、最大4 W(水平偏波時) DC 11 V、最大3 W(垂直偏波時) 衛星切換信号(JCSAT-3/JCSAT-4) : 0 V [p-p] / 0.6 V [p-p](44 kHz)	
外形寸法	幅29.7 cm・高さ4.5 cm(脚含む)・奥行き21 cm	
質量	約1.4 kg	
環境条件	使用周囲温度範囲 0℃~40℃ 許容相対湿度範囲 10%~80%(結露のないこと)	

リモコン

使用電源	DC3 V(単3形乾電池2個使用)
操作距離・範囲	約7 m以内(本体正面距離)、左右各約30°以内、上下各約15°以内
質量	約152 g(乾電池含む)

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
※ 本機を使用できるのは、日本のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

● 商標などについて

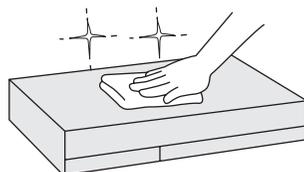
- “スカパー！プレミアムサービスLink」ロゴ”は、スカパーJSAT株式会社の商標です。
 - CP8 PATENT ● HDAVI Control™は商標です。
 - HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
 - ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Dolby Audio、ドルビーオーディオ及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
 - 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・ AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
 - ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ・ ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLC(<http://www.mpegla.com>)を参照ください。
 - 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。スカパー！およびパナソニックは電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
 - 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
 - “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance”の認証マークです。
 - “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
 - “WPS”は“Wi-Fi Protected Setup™”の略です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、を押す→「お知らせ」→「情報表示」をご参照ください。

お手入れについて

本体表面をいためないために次の点にお気をつけください。



- 殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなど揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤(中性)に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。



英数字	ページ
■1回ダビング可	133、134、137
■3D	114、123、152
■3桁チャンネル番号選局	64
■480i、480p、1080i、720p、 2160p	56、172
■4K(放送)	10、45、56、63、65、87
■AAC	56、176
■DLNA	13、28、121、143
■DTCP-IP	28
■DNS-IP	94、180
■HDMI端子	9、45、56、172
■HDMI出力解像度	56、172
■HDR出力	10、65、172
■HOME	15
■ICカードテスト	47、55、170
■ICカードロック扉	8、46
■IPアドレス	60、94、180
■LAN視聴	12、143、144
■LANダビング	12、28、129、130
■LAN録画	12、28、85、86、92、158
■PCM	56、176
■PPV	66、99、150、162
■RM01/RM02(リモコンモード)	171
■USBハードディスク	27~29

あ行	ページ
■アイコン	113、132、139、142、186
■あとからダビング	137
■暗証番号	57、65、99、116、163
■アンテナ設置	32
■家じゅう視聴	11、13、143、158
■いますぐダビング	134
■裏番組	76
■オーディオ機器	176
■おこのみ自動録画	111
■おこのみチャンネル	64、161
■お知らせ	148
■オートサウンド連携	175
■音声ガイド	151
■音声切換	69

か行	ページ
■画面キーボード入力方法	83、84
■画面表示	69
■画面モード	70
■漢字変換	82
■かんたん受信設定	52
■かんたんメニュー	16
■関連番組	73
■記号入力	82
■機能待機	8、91、170、208
■クイックスタート	170
■携帯電話入力方法(リモコンボタン)	82、84
■検索	76~81
■購入履歴	150
■故障かな!?	192~196
■コピー制限	66、85、133

さ行	ページ
■サイドカット(画面モード)	70
■サウンドナビ	67
■探して毎回予約	100
■サブメニュー	70、74
■時間指定予約	102
■視聴可能年齢	57、65、142、162
■視聴年齢制限	57、65、99、116、163
■絞り込み設定	74、164
■字幕	71、162
■ジャンル検索	79
■受信状況の確認	53、70、148、167、169
■順送り選局	64
■消費電力	208
■詳細設定(録画予約)	103
■シングルチューナー	37、40、191
■スカパー!ICカード	6、46、55、170
■「スカパー!プレミアムサービスLink」(ダビング)	130~142
■「スカパー!プレミアムサービスLink」(とるダビ)	140
■「スカパー!プレミアムサービスLink」(録画)	86
■スキップ再生	114
■制限項目設定	57、163
■静止画	21、63
■接続テレビ設定	56、172
■設定リセット	185
■前面パネル輝度	165
■前面パネル時計表示	8、170

た 行	ページ
■タイムワープ	114
■ダウンロード	184
■ダビング(ムーブ/コピー)機能	130
■ダビング履歴	142
■ダブルチューナー	37、40、190
■チャンネル種別絞込	74、164
■チャンネル対象絞込	74、164
■チャンネル録画	124
■追跡予約	109
■デジタル音声出力	56、176
■デジタルラジオ放送	67
■テレビとの接続	45
■電源表示ランプ	8
■同時動作について	190
■とるダビ	140

ま 行	ページ
■毎日・毎週(連続予約)	102
■まとめ番組	104、117
■みてみてサポーター設定	183
■見るだけ予約	68
■無線LAN	30、49、58、178
■無操作自動オフ	170
■メール	148
■メッセージ表示	197~205
■メニュー一覧	16
■メニュー一覧(遷移図)	154
■文字スーパー	162
■文字入力	82、84
■文字を入力して検索	78
■持ち出し番組	98、119、129、141
■モード変換	85、118、120

な 行	ページ
■二重音声設定	164
■入力文字一覧表	84
■ネットワーク関連設定	58、94、178
■ネットワーク機器の接続	48
■ノイズリダクション	164

や 行	ページ
■優先動作(同時動作制限)	190
■有料番組	66、150、162
■予約一覧(変更/取り消し)	107
■予約重複通知	105
■予約の重複(優先順位)	88
■予約方式	68

は 行	ページ
■早送り/早戻し	114
■番組購入	99
■番組購入履歴	150
■番組内容	69、72、114
■番組表	72、97
■番組持ち出し	98、129
■番組を探す	76~81
■ピエラリンク(HDMI)	174
■付属品	6
■レビュー(PPV)	66
■ブロードバンドルーター	51、92
■プロキシサーバー設定	181
■プロテクト設定	104、116、133
■ペイ・パー・ビュー	66、99、150、162
■ヘルプガイド	14
■ボード	148
■ホームサーバー機能	12、62、121、143、159

ら 行	ページ
■リセット	8、17、185
■リモコンCH	64、162
■リモコン受信部	8
■リモコン(テレビメーカー設定)	153
■リモコンモード	171
■リモート視聴	145
■録画一覧	113
■録画時間のめやす	188
■録画・視聴設定	163
■録画モード	85、102、118、120
■録画予約	85、96~109

お問い合わせ

■ スカパー！公式サイトにご確認いただきたい情報を記載しております。

・スカパー！ヘルプセンター

スカパー！の契約変更、料金、支払い、加入、視聴トラブル等に関するFAQやお問い合わせ
<https://helpcenter.skyperfectv.co.jp/>

※または「スカパー ヘルプセンター」で検索してください。

・スカパー！受信機器ラインナップ

スカパー！ブランド製品に関する最新情報

<https://www.skyperfectv.co.jp/service/kiki/>

※または「スカパー 受信機器ラインナップ」で検索してください。

・スカパー！プレミアムサービスLink

「スカパー！プレミアムサービスLink」および対応機器に関する最新情報

<https://www.skyperfectv.co.jp/rokuga/>

※または「プレミアムサービスLink」で検索してください。

■ 本機以外の対応機器に関するお問い合わせ

本製品以外の対応機器の設定、操作に関するご質問は、お使いの対応機器メーカーにお問い合わせください。

■ 本機やスカパー！に関するお問い合わせ

本製品に関するお問い合わせの前に「故障かな!？」(P.192～196ページ)をご覧ください。

スカパー！カスタマーセンター(総合窓口)

0120-039-888

スカパー！カスタマーセンター(プレミアムサービス光窓口)

0120-818-666

受付時間:10:00～20:00 <年中無休>

お電話いただく前に、各種約款(<https://www.skyperfectv.co.jp/top/legal/yakkan/>)、
プライバシーポリシー(<https://www.skyperfectv.co.jp/privacypolicy/>)の内容をご確認
いただき、同意のうえご連絡ください。

スカパー JSAT 株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目8番1号

製造元

パナソニック株式会社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2017